島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事

島 根 県 総 務 部 営 繕 課

図面リスト

A-1	特記仕様書１	A-46	平面詳細図　２ＤＫ	A-91	9号擁壁　構造図(6)	S-32	柱芯線図１（１階～７階　柱芯線図（西棟））
A-2	特記仕様書２	A-47	展開図　　２ＤＫ（一般階）	A-92	9号擁壁　横断面図(1)	S-33	柱芯線図２（８階　柱芯線図（西棟））
A-3	特記仕様書３	A-48	展開図　　２ＤＫ（最上階）	A-93	9号擁壁　横断面図(2)	S-34	柱芯線図３（Ｚ－１階、１階　柱芯線図（東棟））
A-4	特記仕様書４	A-49	平面詳細図・断面詳細図　ＥＸＰ．Ｊ部分	A-94	9号擁壁　横断面図(3)	S-35	柱芯線図４（２階～７階　柱芯線図（東棟））
A-5	特記仕様書５	A-50	天井伏図１　地階～６階	A-95	9号擁壁　横断面図(4)	S-36	柱芯線図５（８階　柱芯線図（東棟））
A-6	特記仕様書６	A-51	天井伏図２　７階～８階	A-96	歩道平面図	S-37	柱リスト１【西棟】、壁リスト
A-7	特記仕様書７	A-52	建具表・家具表ＫＥＹＰＬＡＮ	A-97	既設状況図・仮設図	S-38	柱リスト２【東棟】
A-8	特記仕様書８	A-53	建具表１（アルミ・アルミ複合系）	A-98	工事工程表	S-39	大梁リスト１【西棟】
A-9	特記仕様書９	A-54	建具表２（スチール系）			S-40	大梁リスト２【西棟】
A-10	特記仕様書１０	A-55	建具表３（木質系）			S-41	大梁リスト３【東棟】
A-11	特記仕様書１１	A-56	家具表			S-42	大梁リスト４【東棟】
A-12	配置図、付近見取り図	A-57	部分詳細図１			S-43	小梁、床版リスト
A-13	敷地面積算定図	A-58	部分詳細図２			S-44	雑配筋図１
A-14	建物面積算定図（建築基準法）	A-59	部分詳細図３			S-45	雑配筋図３
A-15	建物面積算定図（公営住宅法）	A-60	部分詳細図４	S-1	構造特記仕様書	S-46	雑配筋図３
A-16	仕上表	A-61	部分詳細図５	S-2	鉄筋コンクリート配筋標準図１	S-47	既存杭撤去図１（旧６号棟）
A-17	地階～１階平面図	A-62	部分詳細図６	S-3	鉄筋コンクリート配筋標準図２	S-48	既存杭撤去図２（旧７号棟）
A-18	２階～７階平面図	A-63	内装パネル工事仕様書	S-4	鉄筋コンクリート配筋標準図３		
A-19	８階平面図、屋根伏図	A-64	内装パネル参考詳細図１	S-5	梁貫通補強材標準仕様書（参考図）		
A-20	全体北側立面図、東棟東側立面図、東棟西側立面図	A-65	内装パネル参考詳細図２	S-6	ボーリング位置図		
A-21	全体南側立面図、西棟東側立面図、西棟西側立面図	A-66	内装パネル参考詳細図３	S-7	ボーリング柱状図１		
A-22	断面図	A-67	外構　建物敷地排水計画図　側溝・桝詳細図	S-8	ボーリング柱状図２		
A-23	矩計図１（西棟部分）	A-68	外構　駐車場敷地排水計画図　側溝・桝詳細図	S-9	ボーリング柱状図３		
A-24	矩計図２（ＥＶホール、談話ホール部）	A-69	外構　構内舗装平面図、敷地段差断面図	S-10	ボーリング柱状図４	ＥＶ-1	機械設備工事　特記仕様書１
A-25	矩計図３（東棟部分）	A-70	外構　ゴミ置場詳細図、外構詳細図１	S-11	ボーリング柱状図５	ＥＶ-2	機械設備工事　特記仕様書２
A-26	矩計図４（Ｘ方向断面）	A-71	外構　外構詳細図２	S-12	ボーリング柱状図６	ＥＶ-3	配置図、付近見取図
A-27	矩計図５（エレベーターシャフト部分）	A-72	外構　外構立面図	S-13	杭伏図	ＥＶ-4	平面図　地階～１階
A-28	矩計図６（１階集会室部分）	A-73	既設工作物撤去図	S-14	杭リスト	ＥＶ-5	平面図　２階～７階
A-29	矩計図７（電気室、住戸倉庫部分）	A-74	市道淞北台３号線　計画平面図	S-15	基礎リスト１	ＥＶ-6	平面図　８階
A-30	階段詳細図１（西棟）	A-75	8号擁壁　構造一般図(1)	S-16	基礎リスト２	ＥＶ-7	エレベーター仕様書
A-31	階段詳細図２（中央階段）	A-76	8号擁壁　構造一般図(2)	S-17	地中梁リスト	ＥＶ-8	エレベーター詳細図
A-32	階段詳細図３（東棟）	A-77	8号擁壁　構造図(1)	S-18	Ｚ－１階基礎伏図、Ｚ－１階柱・壁、Ｚ１階基礎伏図	ＥＶ-9	昇降路断面詳細図
A-33	平面詳細図　エントランスホール・集会所・１階住戸倉庫	A-78	8号擁壁　構造図(2)	S-19	１階柱・壁、２階梁・床伏図、２階柱・壁、３階梁・床伏図		
A-34	平面詳細図　駐輪場	A-79	8号擁壁　構造図(3)	S-20	３階柱・壁、４階梁・床伏図、４階柱・壁、５階梁・床伏図		
A-35	展開図　エントランスホール・駐輪場	A-80	8号擁壁　構造図(4)	S-21	５階柱・壁、６階梁・床伏図、６階柱・壁、７階梁・床伏図		
A-36	展開図　集会室	A-81	8号擁壁　構造図(5)	S-22	７階柱・壁、８階梁・床伏図、８階柱・壁、Ｒ階梁・床伏図		
A-37	平面詳細図　エレベーターホール　地階～１階	A-82	8号擁壁　横断面図	S-23	梁貫通孔伏図１（各基礎伏図、１階柱壁・２階梁床伏図））		
A-38	平面詳細図　エレベーターホール　２階～８階	A-83	9号擁壁　構造一般図(1)	S-24	梁貫通孔伏図２（２階柱壁・３階梁床伏図、５階柱壁・６階梁床伏図）		
A-39	平面詳細図　住戸倉庫　２階～８階	A-84	9号擁壁　構造一般図(2)	S-25	梁貫通孔伏図３（７階柱壁・８階梁床伏図、８階柱壁・Ｒ階梁床伏図）		
A-40	平面詳細図　３ＤＫ－１	A-85	9号擁壁　構造一般図(3)	S-26	軸組図１		
A-41	展開図　　３ＤＫ－１（一般階）	A-86	9号擁壁　構造図(1)	S-27	軸組図２		
A-42	展開図　　３ＤＫ－１（最上階）	A-87	9号擁壁　構造図(2)	S-28	軸組図３		
A-43	平面詳細図　３ＤＫ－２	A-88	9号擁壁　構造図(3)	S-29	軸組図４		
A-44	展開図　　３ＤＫ－２（一般階）	A-89	9号擁壁　構造図(4)	S-30	軸組図５		
A-45	展開図　　３ＤＫ－２（最上階）	A-90	9号擁壁　構造図(5)	S-31	軸組図６		

建築工事仕様書

Ⅰ 工事概要

1 工事場所　島根県松江市浜北台　地内

2 地域地区　（　第１種中高層住居専用地域　）

3 敷地面積　7,091.43 ㎡

4 建物用途　共同住宅

5 棟別概要

No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積（㎡）	延面積（㎡）
1	県営住宅棟	新築	ＲＣ造	8	5（ロ）	949.97㎡	6,154.14
2	ゴミ置場	新築	Ｓ造	1	１４	9.72	9.72
3	ゴミ置場	新築	Ｓ造	1	１４	9.72	9.72
4							
5							
6							
7							
合計						969.41	6,173.58

Ⅱ 工事仕様

1 共通事項

（１） 図面及び特記事項に記載されていない事項は、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）令和４年版〔令和４年３月改定〕」（以下「標準仕様書」という）による。ただし、改修工事に関しては「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和４年版〔令和４年３月改定〕」（以下「改修標準仕様書」という）による。

（２） 電気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。

2 特記事項

（１） 章及び項目は、番号に○印の付いたものを適用する。

（２） 特記事項は ⊙ 印を適用する。
　⊙ 印の無い場合は、 ＊ 印のあるものを適用する。
　⊙ 印と ⊛ 印のある場合はともに適用する。

（３） 特記事項に記載の（　）内表示番号は、標準仕様書の当該項目・図または表を示す。

章	項目	特記事項
① 一般共通事項	① 適用基準等	⊛ 建築工事標準詳細図（令和４年版） 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ⊙ 公共住宅標準詳細設計図集（第４版） 公共住宅事業者等連絡協議会監修 ⊛ 営繕工事写真撮影要領（平成２８年版）による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編　平成３０年版 一般社団法人公共建築協会 編集
	② 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、ＪＩＳ及びＪＡＳマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の１）～６）の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の１）～６）を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。 １）品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 ２）製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ３）法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ４）生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 ５）安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 ６）材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はＦ☆☆☆☆とする。 なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業　建築材料等評価名簿（最新版）」及び「同設備機材等評価名簿（最新版）」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。

章	項目	特記事項
	③ 環境への配慮	本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成１２年法律第１００号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（令和５年２月24日変更閣議決定）」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。
	4 特別な材料の工法及び製品	標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品指定工法によることができる。 ・ しまね・ハツ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。 登録技術： 適用箇所：
	⑤ 電気保安技術者（1.3.3）	＊ 配置する 資格等は監指表１．３．２及び監指表１．３．３による
	6 施工条件（1.3.5）	詳細は現場説明書による
	⑦ 発生材の処理等（1.3.11）	・ 引き渡しを要するもの （　） ・ 現場において再利用を図るもの （　）

産業廃棄物の処理及び再資源化を図るものは下記による

項目	品目	搬出場所	距離（Km）	DID区間（有・無）	処分費（有・無）	備考（再資源化の有無等）
特定建設資材	⊙コンクリート塊	松江市内	10.8	有	有	有
	⊙アスファルト塊	松江市内	10.8	有	有	有
	・コンクリート及び鉄から成る建設資材					有
	・木材					有
特別管理産業廃棄物						
その他	汚泥	松江市内	10.1	有	有	管理型

章	項目	特記事項
	⑧ 交通安全管理（1.3.8）	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。

名称	人・日数	交通安全管理の必要な作業等
交通誘導員Ａ		
交通誘導員Ｂ	3人・456日	建物建設敷地、駐車場敷地、ﾛｰﾀﾘｰ
交通整理員	1人・ 51日	土工事、ｺﾝｸﾘｰﾄ打設

（注）交通誘導員Ａ、Ｂは警備業法に定める警備員とし、交通整理員については資格を問わない。
取扱いは「建築工事における交通誘導員等の取扱い基準」（営繕課HP掲載）による

章	項目	特記事項
	⑨ 技能士の適用（1.5.2）	＊ 技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。
	⑩ 化学物質の濃度測定（1.5.9）	下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。 測定化学物質名： ⊙ ホルムアルデヒド　⊙ トルエン　⊙ キシレン ⊙ エチルベンゼン　⊙ スチレン　⊙ パラジクロロベンゼン 測定方法： ・ 営繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領 ・ 学校施設の工事における環境衛生検査の濃度測定要領 ⊙ 住宅性能表示制度に基づく測定方法 （ただし書きによる測定方法を含む） 測定箇所： ３２ 箇所 測定対象室：住戸１５戸　各室２カ所及び、集会所２カ所

章	項目	特記事項
	⑪ 工事写真	下記のものを提出する。 仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。

区分	分類	サイズ（㎜）	提出部数
工事中写真（着工前含）	＊ カラー	＊ ８０×１２０ 程度	－ 部
完成写真	＊ カラー	外部全景 ＊ １２０×１７０ 程度 その他 ＊ ８０×１２０ 程度	３ 部
電子データ（ＣＤ－Ｒ等）	デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したＣＤ－Ｒ等を提出する。		１ 部

（注）フィルムカメラを使用する場合は監督職員と協議する。

章	項目	特記事項
	⑫ 完成図	下記のものを、竣工後１５日以内に提出する。 仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。

品名・仕様	提出部数
複写図　＊ 竣工図 製本サイズ（ ＊ Ａ３縮小版 ）白焼 表装（ ＊ レザック表紙（ラミネート仕上げ）） ＊ 電子データ（ＰＤＦデータ、ＣＡＤデータ、施工図）（ＣＤ－Ｒ等）	３ 部 １ 部

製本の取りまとめについては監督職員の指示による。
設計に関するＣＡＤデータを貸与するが、著作権者は、 島根県 にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。

章	項目	特記事項
	⑬ 保全に関する資料（1.7.3）	

書類名	提出部数
建築物等の利用に関する説明書 （建築物等の利用に関する説明書作成要領による） 機器取扱い説明書 機器性能試験成績書 官公署等届出書類 その他監督職員が指示するもの	＊ １部 ⊙２部
建築物等の利用に関する説明書の電子データ（ＣＤ－Ｒ等）	＊ １部

章	項目	特記事項
	⑭ 情報共有システム	「島根県営繕工事等情報共有システム実施要領」に基づき、情報共有システムを利用した場合は、情報共有システムで処理を行った書式一式を、工事完成時に電子媒体（CD-R等）で納品することを基本として受発注者間協議により決定する。
	⑮ 関連他工事	⊙島根県営住宅（松江市浜北台団地新１号棟）建設（電気設備）工事 ⊙島根県営住宅（松江市浜北台団地新１号棟）建設（給排水衛生設備）工事 ⊙島根県営住宅（松江市浜北台団地新１号棟）建設（空気調和設備）工事 ⊙島根県営住宅（松江市浜北台団地新１号棟）建設(舗装)工事
	⑯ 特定元方事業者の指名	下記の者に、労働安全衛生法第３０条第２項に基づく指名を行う。 ⊙ 本工事の受注者 ・ 関連他工事の受注者（　）
	⑰ 施工図及び施工計画書（1.2.2、3）	提出した施工図及び施工計画書の著作に関わる当該建物における使用権は発注者に委譲するものとする。
	18 耐震措置	耐震安全性については、「官庁施設の総合耐震・対津波計画基準及び同解説（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）令和３年版」による。 基準に基づき定められた区分等 構造体　・Ⅰ類　・Ⅱ類　・Ⅲ類 建築非構造部材　・A類　・B類 建築設備　・甲類　・乙類 特定室　（　） 機能の停止が許されない室　（　） ※記載のない室は一般室とする。
	⑲ 耐荷重及び耐外力	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 Ｖ０（ｍ／ｓ） ⊙ ３０ ・ ３２（旧益田市、旧匹見町、旧日原町、隠岐郡） ・ ３４（旧津和野町、旧柿木村、旧六日市町） 地表面粗土区分　・Ⅰ　・Ⅱ　⊙Ⅲ　・Ⅳ 積雪荷重　告示第１４５５号、島根県建築基準法施行細則による

章	項目	特記事項
② 仮設工事	① 手すり先行足場（２．２．４）	「手すり先行工法等に関するガイドライン（厚生労働省平成２１年４月策定）」による。
	2 監督員事務所（２．３．１）	設置する 面積：　㎡程度 仕上げ： 備品： 設備：
	③ 現場事務所	⊙設置できる （ ⊙ 敷地内　・ 敷地外（設置可能場所：　）） ・設置できない
	④ 工事用電力、水、その他	構内既存の施設 工事用水　・ 利用できる（有償）　⊙ 利用できない 工事用電力　・ 利用できる（有償）　⊙ 利用できない
	⑤ 仮囲い及び出入口	設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。
	⑥ 養生シート	設置範囲　・ 図示の位置　⊙ 外部足場全面 養生シートの種別 ・ 養生シート ・ 防炎Ⅰ類　・ 防炎Ⅱ類 ⊙ ネット状養生シート　（北面） ⊙ 防炎Ⅰ類　・ 防炎Ⅱ類 ⊙ 防音シート　（南・西面）
	⑦ 洗車場	設置箇所、材質、構造及び設置期間は図示による。
	⑧ 木製安全施設製品（県産木材製品）	＊ 工事用看板 （表示板１，４００㎜×５００㎜用）　２台 ＊ 工事用バリケード　５台 ・ 工事用標示板 （表示板１，４００㎜×１，１００㎜用）　台 （注）取り扱いは平成２５年３月８日付営第９４５号による

章	項目	特記事項
③ 土工事	① 埋戻し及び盛土の種別（3.2.3）	埋戻し　・Ａ種 ⊙Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　（表３．２．１） ・（材料：　工法：　） 盛土　・Ａ種 ⊙Ｂ種　・Ｃ種　・Ｄ種　（表３．２．１） （Ｃ種の場合の詳細は、現場説明書による。） ・（材料：　工法：　）
	② 建設発生土の処理（3.2.5）	現場説明書による
	3 山留め（3.3.2～3）	工法等（　） 存置　・する　＊ しない 鋼矢板等の抜き跡の処理工法 ＊ 砂を充填する　・

章	項目	特記事項
④ 地業工事	1 支持地盤等（4.2.4）	・直接基礎 支持地盤の位置及び土質(基礎底部の位置含む) ＊図示による ・試験掘り（根切り底の状態の確認等） 位置は図示による ・地盤の平板載荷試験 載荷試験の方法 ＊地盤工学会基準　JGS 1521による　・図示による 試験の位置、載荷荷重 ＊図示による
	② 杭共通事項（4.2.2)(4.3.4,5)(4.4.4)(4.5.5,6)	支持層の位置及び土質(基礎ぐいの先端の位置含む) ＊図示による 試験杭　試験杭の位置　＊図示による 杭の支持層への根入れ長さ　＊図示による 杭の精度 水平方向の位置ずれ　⊙杭径の1/4かつ100㎜以下　・図示による 杭の鉛直度　⊙1/100以内　・図示による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
1 （ 98 ）	島根県営住宅（松江市浜北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書１	―	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)　FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　髙橋雄一郎

章	項目	特記事項

3 既製コンクリート杭 地業
(4.2.2)(4.3.1)(4.3.3)
(4.3.4)(4.3.5)(4.3.6)
(4.3.8)

種類
・遠心力高強度ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ杭(PHC杭)
・ﾌﾟﾚｽﾄﾚｽﾄ鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ杭(PRC杭)
・外殻鋼管付きｺﾝｸﾘｰﾄ杭(SC杭)
　SC杭の鋼管材料　・SKK400　・SKK490
・(　　)
寸法、継手、性能等(種別：種類、性能及び曲げ強度区分)

杭符号	種類 種別	ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 (N/mm2)	杭径 (mm)	厚さ (mm)	杭長 (mm)	継手数	ｾｯﾄ数	長期設計支持力(kN/本)	備考
	上杭 中杭 下杭								
	上杭 中杭 下杭								

杭先端部形状
・開放形　・半開放形　・閉そく形　・図示による
工法
・ｾﾒﾝﾄﾐﾙｸ工法
　掘削深さ　＊図示による
　根固め液及び杭周固定液の管理試験
　　＊標準仕様書4.3.4(6)(ｺ)による
　　・図示による
・特定埋込杭工法
　・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法
　・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式のうちα、β、γが以下の値を採用できる工法
　　α=(　　)、β=(　　)、γ=(　　)
　工法
　　・ﾌﾟﾚﾎﾞｰﾘﾝｸﾞ拡大根固め工法
　　・中堀り拡大根固め工法
　　・(　　)
　　・杭周固定液を使用する
杭の継手の工法
・アーク溶接継手
　溶接材料　＊標準仕様書 7.2.5(1)(2)による　・図示による
・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)
　工法　＊評定等を受けた工法
・杭頭を処理する
　処理方法(切断にともなう補強方法含む)　＊図示による
杭頭の中詰め材料
・基礎のｺﾝｸﾘｰﾄと同調合のもの　・図示による

4 鋼杭地業
(4.2.2)(4.3.8)(4.4.3)
(4.4.4)(4.4.5)(4.4.6)

鋼杭の材料　・SKK400　・SKK490　・(　　)

杭符号	種類	ｺﾝｸﾘｰﾄ強度 (N/mm2)	杭径 (mm)	厚さ (mm)	杭長 (mm)	継手数	ｾｯﾄ数	長期設計支持力(kN/本)	備考
	上杭 中杭 下杭								
	上杭 中杭 下杭								

特定埋込杭工法
・H13国土交通省告示第1113号第6による地盤の許容支持力式でα=250を採用できる工法
・H13国土交通省告示第1113号第6 による地盤の許容支持力式の内α、β、γが以下の値を採用できる工法
　α=(　　)、β=(　　)、γ=(　　)
工法
　・中堀り拡大根固め工法
　・(　　)
杭の継手の工法
・ｱｰｸ溶接継手
　形状
　　・JIS A 5525による　・図示による
　溶接材料
　　＊標準仕様書 7.2.5(1)(2)による　・図示による
・機械式継手(継手部に接続金具を用いた方式のもの)
　工法　＊評定等を受けた工法
・杭頭を処理する
　処理方法(切断に伴う補強方法含む)　＊図示による
杭頭の中詰め材料
・基礎のｺﾝｸﾘｰﾄと同調合のもの　・図示による

⑤ 場所打ち コンクリート杭地業
(4.2.2)(4.5.1)
(4.5.4)(4.5.1,6)

工法
・ｱｰｽﾄﾞﾘﾙ工法(安定液　＊使用する　・使用しない)
・ﾘﾊﾞｰｽ工法
⊙ｵｰﾙｹｰｼﾝｸﾞ工法(孔内の水張り　・行う　⊙行わない)
　⊙回転式　・揺動式
併用する工法
⊙場所打ち鋼管ｺﾝｸﾘｰﾄ杭工法
　鋼管巻き材料　・SKK400　⊙SKK490　・(　　)
・拡底杭工法(安定液　・使用する　・使用しない)
・(　　)
寸法等　＊図示による

杭符号	軸径 (mm)	拡底径 (mm)	杭長 (mm)	ｾｯﾄ数	長期設計支持力 (kN/本)	備考

・孔壁の保持状況（孔壁測定）
　測定方法　＊超音波測定器
　測定箇所　試験杭(　)箇所及び本杭(　)箇所

鉄筋の種類　＊図示による

種類の記号	呼び名	備考
・SD295		
・SD345		

帯筋
　＊図示による
鉄筋の最小かぶり厚さ
　・100mm　・(　　)mm
鉄筋かごの補強
　＊図示による
　・杭径1.5m以下の場合は鋼板6×50(mm)、1.5mを超える場合は鋼板9×50～75(mm)の補強ﾘﾝｸﾞを3m以下の間隔で、かつ1節につき3箇所以上入れ、ﾘﾝｸﾞと主筋との接触部を溶接する。
組み立てた鉄筋の節ごとの継手
　＊重ね継手
　　重ね継手の長さ　＊図示による
　・(　　)
主筋の基礎底盤への定着長さ
　＊図示による　・
ｾﾒﾝﾄの種類
　＊高炉セメントB種　・(　　)
ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度　⊙(24)N/mm2
ｺﾝｸﾘｰﾄの種別　・A種　⊙B種　・評定等の内容による
ｽﾗﾝﾌﾟ　＊18cm　・21cm
構造体強度補正値
　＊3N/mm2　⊙図示による　・評定等の内容による

⑥ 砂利地業
(4.6.2)(4.6.3)

材料　＊再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　・切込砂利又は切込砕石
砂利厚さ　＊60mm　・(　)cm
範囲
　＊基礎下、基礎梁下、土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下及び土に接するｽﾗﾌﾞ下
　⊙図示による

⑦ 捨コンクリート地業
(4.6.4)

範囲
　＊基礎下、基礎梁下及び土に接するｽﾗﾌﾞ下
　⊙図示による
厚さ　＊50mm　・(　)mm
設計基準強度　＊18N/mm2　・(　)N/mm2
スランプ　＊15cm又は18cm　・(　)cm

⑧ 床下防湿層
(4.6.2)(4.6.5)

材料　＊ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ厚さ0.15mm以上　・図示による
範囲
　・建物内の土間ｽﾗﾌﾞ及び土間ｺﾝｸﾘｰﾄ下(ﾋﾟｯﾄ下を除く)
　⊙図示による

9 その他の地業

・ 地盤改良
　工　法
　　＊ 工法（　　）　詳細は図示による

セメント及びセメント系固化材を使用した改良土の試験
　・ 六価クロム溶出試験
　　配合設計段階　検体　施工後段階　検体
　・ タンクリーチング試験

⑤ 鉄筋工事

① 鉄筋
(5.2.1)

鉄筋の種類等

種類の記号	呼び名	備考
⊙SD295	＊ D16以下	
⊙SD345	＊ D19以上　⊙D19 D22 D25	
⊙ ＳＤ３９０	Ｄ２９以上	
⊙ KSS785(国土交通大臣認定品)	Ｓ１３	

② 溶接金網
(5.2.2)

鉄線の形状等

種　類	種類の記号	網目寸法、鉄線の径(mm)	備考
＊ 溶接金網	WFP	6-150×150	ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装
・ 鉄筋格子			

③ 鉄筋の継手及び定着
(5.3.4)(5.5.2,3)
(5.6.3)

鉄筋の継手の方法等

部位	継手の方法	呼び名
柱、梁の主筋	＊ガス圧接　・機械式継手 ・溶接継手　・重ね継手	Ｄ１９以上
床、壁の鉄筋	＊重ね継手　・	Ｄ１０以上
その他の鉄筋 (　　)	・重ね継手　・	

継手位置
　＊図示による

柱及び梁主筋の重ね継手の長さ
　＊図示による

耐力壁の重ね継手の長さ
　＊図示による

鉄筋の定着長さ
　＊図示による

④ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (溶接金網を含む)
(5.3.5)

最小かぶり厚さ
　＊図示による
　・軽量コンクリートを適用する場合
　　適用箇所(　　)
　　・最小かぶり厚さに加える厚さ　(　　)mm
　・耐久性上不利な箇所がある場合(塩害を受ける恐れのある部分等)
　　適用箇所(　　)
　　・最小かぶり厚さに加える厚さ　(　　)mm

⑤ 各部配筋
(5.3.7)

・図示による

⑥ 圧接完了後の圧接部の試験
(5.4.10)

試験　＊超音波探傷試験　・引張試験
　試験方法は標準仕様書 5.4.10(ｲ)(b)①～⑥による

7 機械式継手
(5.5.3)

適用箇所　＊図示による
H12建告第1463号に適合する性能　＊A級　・(　　)
種類
・ねじ式鉄筋継手
　充填方式　・無機ｸﾞﾗｳﾄ方式　・有機ｸﾞﾗｳﾄ方式　・
・端部ねじ加工継手
・ﾓﾙﾀﾙ充填式継手

工法　＊第三者機関の評定等を取得している工法
鉄筋相互のあき　＊評定等の評価内容による
品質の確認　＊評定等の評価内容による
検査　＊評定等の評価内容による
施工完了後の継手部の試験
・外観試験　試験対象　＊全数
　　試験項目　・評定等の評価内容による　・
　　試験方法　・評定等の評価内容による　・
・超音波測定試験
　試験対象
　　・抜取り
　　ロット
　　・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする。
　　・
　　試験の箇所数
　　1ロットに対して（　　）箇所
　・全数
　試験項目　＊挿入長さ
　試験方法　＊JIS Z 3064(鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用機械式継手の鉄筋挿入長さの超音波測定方法及び判定基準)による
不合格となった場合の措置
・

8 溶接継手
(5.6.5)

適用箇所　＊図示による
H12建告第1463号に適合する性能　＊A級　・
溶接継手の工法　・図示による　・
鉄筋相互のあき　・標準仕様書5.3.5(4)による
　　・評定等の評価内容による
　　・図示による
施工完了後の溶接部の試験
・外観試験
　試験対象　＊全数
　試験項目　・評定等の評価内容による　・
　試験方法　・評定等の評価内容による　・
・超音波探傷試験
　試験対象
　・抜取り
　ロット
　・1組の作業班が1日に行った継手箇所で、最大200箇所程度とする。
　・
　試験の箇所数　1ロットに対して（　　）箇所
・全数
試験項目　＊内部欠陥の検出
試験方法　＊JIS Z 3063(鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用異形棒鋼溶接部の超音波測定方法及び判定基準)による
不合格となった場合の措置
・

⑥ コンクリート工事

① コンクリートの種類
(6.2.1)

ｺﾝｸﾘｰﾄの類別
＊Ⅰ類(JIS A 5308への適合を認証されたｺﾝｸﾘｰﾄ)
・Ⅱ類(JIS A 5308に適合したｺﾝｸﾘｰﾄ)

② コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等
(6.2.1～4)(6.3.2)
(6.10.1,2)

＊普通ｺﾝｸﾘｰﾄ

設計基準強度 (N/mm2)	スランプ(cm)	気乾単位容積質量(t/m3)	適用箇所
⊙24 ⊙27 ⊙30 ⊙33 ⊙36	⊙標準仕様書6.2.2による ・	2.3程度	図示による

構造体強度補正値　＊標準仕様書6.3.2による　・図示による

・軽量コンクリート

設計基準強度 (N/mm2)	ｽﾗﾝﾌﾟ (cm)	気乾単位容積質量 (t/m3)	種類	適用箇所
・ ・	＊21 ・		・1種　・2種	図示による

構造体強度補正値　＊標準仕様書6.3.2による　・図示による

③ セメント
(6.3.1)

種類
＊普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ、高炉ｾﾒﾝﾄA種、ｼﾘｶｾﾒﾝﾄA種又はﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄA種
　普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする

・高炉ｾﾒﾝﾄB種　適用箇所(　　)
・ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種　適用箇所(　　)

④ 骨　材
(6.3.1)

ｱﾙｶﾘｼﾘｶ反応性による区分　＊A　・B

⑤ 混和材料
(6.3.1)

⊙混和剤　混和剤の種類　＊標準仕様書 6.3.1(4)(a)による
　　・図示による
・混和材　混和材の種類　＊標準仕様書 6.3.1(4)(b)による
　　・図示による

⑥ 寒中コンクリート
(6.11.1,2)

適用期間　・図示による
構造体強度補正値　・積算温度を基に定める場合(　　)
　　⊙標準仕様書6.11.2(3)(ｱ)による
　　・図示による

⑦ 暑中コンクリート
(6.12.2)

構造体強度補正値　＊6N/mm2　・図示による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
2 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書２	－	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 ㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

章	項目	特記事項
	8 マスコンクリート (6.13.1)(6.13.2)	適用箇所　＊図示による ｾﾒﾝﾄの種類 ・普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ　・中庸熱ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ　・低熱ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ ・高炉ｾﾒﾝﾄB種　・ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種　・ｼﾘｶｾﾒﾝﾄ 混和材料 ・混和剤　混和剤の種類　＊標準仕様書 6.13.2(2)(ｱ)による ・図示による ・混和材　混和材の種類　＊標準仕様書 6.13.2(2)(ｲ)による ・図示による スランプ　＊15cm　・(　　) cm 構造体強度補正値　＊標準仕様書表6.13.1による　・図示による
	9 無筋コンクリート (6.14.1)	ｺﾝｸﾘｰﾄの種類　＊普通ｺﾝｸﾘｰﾄ　・(　　) ｾﾒﾝﾄの種類 ＊普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ,高炉ｾﾒﾝﾄA種,ｼﾘｶｾﾒﾝﾄA種又はﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄA種 ・高炉ｾﾒﾝﾄB種 ・ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種 設計基準強度　＊18N/mm2　・(　　)N/mm2 スランプ　＊15cm又は18cm　・(　　) cm 適用箇所　＊標準仕様書 6.14.1(4)(ｱ)～(ｶ)による ・図示による
	10 流動化コンクリート (6.15.1)	適用箇所　＊図示による
	⑪ 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地 (6.6.4)(6.8.1)	打継ぎの位置　＊標準仕様書6.6.4(1)による　・図示による 目地寸法　＊標準仕様書 9.7.3(1)(ｱ) による　・図示による ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法　＊図示による
	⑫ 構造体コンクリートの仕上り (6.2.5)	合板せき板を用いるｺﾝｸﾘｰﾄの打放し仕上げ　＊図示による ｺﾝｸﾘｰﾄの仕上りの平たんさ　＊図示による
	⑬ 打増し厚さ (打放し仕上げ部) (6.8.1)	⊙打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ＊20mm　・(　　)mm ⊙打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・10mm　⊙20mm　・(　　)mm ・外装タイル面の打増し処理 ＊20mm ・床型枠用鋼製ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄの梁側面部の打増し処理 ﾌﾟﾚｰﾄが支持される梁の側面について下記の打増しを行う ＊10mm　・20mm　・(　　)mm
	⑭ 型枠 (6.8.2)	せき板の材料及び厚さ ＊合板 厚さ　＊12mm　・(　　)mm ・ﾒｯｼｭ型枠(使用部位　＊図示による) ・床型枠用鋼製ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ(施工範囲　＊図示による) ・断熱材を兼用した型枠材 使用箇所　＊図示による ・ＭＣＲ工法用シートの使用 適用箇所　＊図示による 打増し厚さ　・20mm　・(　　)mm 打増し範囲　＊図示による ｽﾘｰﾌﾞの材種・規格等　＊図示による
7 鉄骨工事	1 鉄骨製作工場 (7.1.3)	鉄骨製作工場の加工能力 ＊建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 (　　)グレード以上 ・監督職員の承諾する工場
	2 鉄骨製作工場における施工管理技術者 (7.1.4)	＊配置する (資格:　　) ・配置しない
	3 鋼　材 (7.2.1)	種類等 種類の記号 / 適用箇所(主要な部分) / 規格 ＊JIS規格による　・ ＊JIS規格による　・ ＊JIS規格による　・ ＊JIS規格による　・ ＊JIS規格による　・

章	項目	特記事項
	4 高力ボルト (7.2.2)(7.3.2)(7.4.2)	高力ﾎﾞﾙﾄの種類 ＊ﾄﾙｼｱ形高力ﾎﾞﾙﾄ　2種(S10T) ・JIS形高力ﾎﾞﾙﾄ　2種(F10T) ・(　　) ﾎﾞﾙﾄの縁端距離、ﾎﾞﾙﾄ間隔、ｹﾞｰｼﾞ等 ＊図示による 摩擦面の処理方法 ＊自然発錆(黒皮等を除去した後に自然放置して表面に赤さびが発生した状態) ・ﾌﾞﾗｽﾄ処理(表面粗度50μmRz以上) ・すべり試験の実施 ＊すべり係数試験　・すべり耐力試験 試験方法等　＊図示による すべり試験を実施する場合、標準仕様書7.12.5(1)(ｲ)による 摩擦面の確認は、　本試験で作成した対比試験片で行うこと。
	5 溶融亜鉛めっき高力ボルト (7.3.2)(7.4.2)(7.12.5)	ｾｯﾄの種類　＊1種 (F8T) 相当 ﾎﾞﾙﾄの縁端距離、ﾎﾞﾙﾄ間隔、ｹﾞｰｼﾞ等 ＊図示による 摩擦面の処理方法等 ・ﾌﾞﾗｽﾄ処理(表面粗度50μmRz以上) ・りん酸塩処理 ・図示による ・すべり試験の実施 ＊すべり係数試験　・すべり耐力試験 試験方法等　＊図示による すべり試験を実施する場合、標準仕様書7.12.5(1)(ｱ)又は(ｲ)による摩擦面の確認は、本試験で作成した対比試験片で行うこと。
	6 普通ボルト (7.2.3)(7.3.2)(7.3.8)	ﾎﾞﾙﾄ及びﾅｯﾄの材料 ＊標準仕様書 表7.2.3(JIS附属書品)又は次による ﾎﾞﾙﾄの規格は、JIS B 1180とする。ﾎﾞﾙﾄの種類を呼び径六角ﾎﾞﾙﾄ又は全ねじ六角ﾎﾞﾙﾄとし、材料は鋼とする。ﾎﾞﾙﾄの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ﾎﾞﾙﾄの軸径の最大寸法は、ﾎﾞﾙﾄの径の値以下とする。ﾅｯﾄの規格は、JIS B 1181とする。 ﾅｯﾄの種類は、六角ﾅｯﾄ-Cとし、材料は鋼とする。 座金 ＊JIS B 1256による　・図示による ﾎﾞﾙﾄの縁端距離、ﾎﾞﾙﾄ間隔、ｹﾞｰｼﾞ等 ＊図示による 母屋又は胴縁の取付けに使用するボルトの孔径 ＊ねじの呼び径+1.0mm　・図示による
	7 アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)	・構造用アンカーボルト ｾｯﾄの種類(JIS B1220)　・ABR400　・ABR490　・(　　) ・建方用アンカーボルト 種類　・SS400　・(　　) ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ及びﾅｯﾄのねじの公差域ｸﾗｽ及び仕上げの程度 ＊標準仕様書 表7.2.3による ・図示による　・(　　) ・標準仕様書7.2.4以外のｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ 適用箇所　・図示による (　　)　・ 種類　・SS400　・ ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ及びﾅｯﾄのねじの公差域ｸﾗｽ及び仕上げの程度 ＊標準仕様書 表7.2.3による　・ ﾎﾞﾙﾄの縁端距離、ﾎﾞﾙﾄ間隔、ｹﾞｰｼﾞ等 ＊図示による
	8 溶接材料 (7.2.5)	溶接材料 ＊標準仕様書 7.2.5(1)(2)による ・図示による
	9 ターンバックル (7.2.6)	種類 建築用ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙﾎﾞﾙﾄ　＊羽子板ﾎﾞﾙﾄ　・(　　) 建築用ﾀｰﾝﾊﾞｯｸﾙ胴　＊割枠式　・(　　) ねじの呼び　＊図示による

章	項目	特記事項
	10 床構造用のデッキプレート (7.2.7)(7.7.8)	材質、形状及び寸法 適用箇所 / 材質・形状・寸法 / 備考 ・ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄ単独の構法 / 図示による ・ﾃﾞｯｷﾌﾟﾚｰﾄとｺﾝｸﾘｰﾄとの合成ｽﾗﾌﾞとする工法 / 図示による 開口部補強要領 (補強筋の定着長さ等を含む) ＊図示による 鉄骨部材への溶接方法 ＊図示による 耐火認定 ・あり　耐火時間　＊図示による ・なし
	11 スタッド (7.2.8)	JIS B1198(頭付きｽﾀｯﾄﾞ) 種類等 呼び名 / 呼び長さ (mm) / 適用箇所 ・16 ・19 ・22
	12 柱底均しモルタル (7.2.9)	＊無収縮ﾓﾙﾀﾙ 無収縮ﾓﾙﾀﾙの材料、調合等 ＊標準仕様書 7.2.9(2)(ｱ)から(ｴ)による ・図示による ・標準仕様書7.2.9(1)によるﾓﾙﾀﾙ
	13 製作精度 (7.3.3)	鉄骨の製作精度は、JASS 6 付則 6 [鉄骨精度検査基準]に加えて、次による 通しﾀﾞｲｱﾌﾗﾑの突合せ継手の食い違いの寸法 ＊H12建告第1464号第二号イ(2)による ・図示による ｱﾝﾀﾞｰｶｯﾄの寸法 ＊H12建告第1464号第二号イ(3)による ・図示による 食い違い・仕口のずれの検査方法及び補強方法 ・「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強ﾏﾆｭｱﾙ」による ・図示による
	14 溶接作業を行う技能資格者の技量付加試験 (7.6.3)	試験の要領 ＊図示による
	15 溶接接合 (7.6.4)(7.6.7)	開先の形状 ＊図示による ・鋼製ｴﾝﾄﾞﾀﾌﾞの切断する部分 切断する箇所　＊図示による 切断する範囲 ・図示による ・鋼製ｴﾝﾄﾞﾀﾌﾞ、裏当て金等は、梁ﾌﾗﾝｼﾞの端から5mmを残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部をｱｰﾙ状に加工する。 切断面の仕上げ ＊標準仕様書7.6.7(1)(ｶ)(b)②による ・図示による ｽｶﾗｯﾌﾟの形状 ＊図示による
	16 入熱、パス間温度の溶接条件 (7.6.7)(7.6.10)	鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件 ＊図示による 適用箇所 ＊柱、梁、ﾌﾞﾚｰｽのﾌﾗﾝｼﾞ端部の完全溶込み溶接部 ・図示による
	17 溶接部の試験 (7.6.12)	平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等 ・「突合わせ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強ﾏﾆｭｱﾙ」3.5.2受入検査による ・抜き取り検査①　・抜き取り検査② 完全溶込み部の超音波探傷試験 ・工場溶接の場合 AOQL(%)　＊4.0　・2.5 節 / ・全て / ・ / ・ / ・ 検査水準 / ＊第6水準 / ・ / ・ / ・ ・工事現場溶接の場合 ＊全て

章	項目	特記事項
	18 錆止め塗装 (7.8.2,4)	塗料の範囲 ・耐火被覆材の接着する面の塗装 範囲　＊図示による ・耐火被覆材の接着する面以外の塗装 範囲　＊標準仕様書 7.8.2(1)(ｱ)～(ｵ)以外 ・図示による 塗料の種別 ・下記以外の鉄鋼面は、18章[塗装工事]による ・鉄骨鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ造の鋼製ｽﾘｰﾌﾞで鉄骨に溶接されたものの内側の錆止め塗料の種別 ＊A種　・(　　) ・耐火被覆材が接着する面の塗料の種別 ・(　　)
	19 耐火被覆 (7.9.2～8)	種類、材料、工法等 種　類 / 材料・工法 / 性能(耐火時間) / 適用箇所(部位・部分) ・耐火材吹付け / ・乾式吹付ﾛｯｸｳｰﾙ ・半乾式吹付けﾛｯｸｳｰﾙ ・湿式ﾛｯｸｳｰﾙ ・ ・ ・耐火板張り / ・繊維混入けい酸ｶﾙｼｳﾑ板 ・ ・耐火材巻付け / ・高断熱ﾛｯｸｳｰﾙ ・ ・ﾗｽ張りﾓﾙﾀﾙ塗り / ― ・耐火塗料
	20 アンカーボルト等の設置等 (7.10.3)	構造用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの形状及び寸法 ＊図示による 構造用ｱﾝｶｰﾌﾚｰﾑの形状及び寸法 ＊図示による 建方用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの形状及び寸法 ＊図示による 建方用ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄの保持及び埋込み工法 種別　・A種　・B種 柱底均しﾓﾙﾀﾙの厚さ及び工法の種別 厚さ　・(　　) 種別　＊A種　・B種
	21 軽量形鋼構造 (7.11.2)	ﾎﾞﾙﾄの接合部 ＊普通ﾎﾞﾙﾄ接合　・図示による
8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	1 補強コンクリートブロック造 (8.2.2,3,5,7,8)	ﾌﾞﾛｯｸの種類等 断面形状及び圧縮強さによる区分 / 正味厚さ(mm) / ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法(mm) 長さ / 高さ / 化粧の有無 / 適用箇所 / 備考 ⊙空洞ﾌﾞﾛｯｸC(16) / 150 / ⊙400 ・200 / 190 / ⊙無 ・有 / EV ｼｬﾌﾄ ・ / ・無 ・有 ﾓﾙﾀﾙの調合(容積比) ＊標準仕様書表8.2.1による　・ｾﾒﾝﾄ(　　)：砂(　　) 各部の配筋　＊ 図示による まぐさを受ける開口部両側のﾌﾞﾛｯｸのﾓﾙﾀﾙ又はｺﾝｸﾘｰﾄで充填する範囲 ＊図示による 目地仕上げ　・押し目地仕上げ　・化粧目地仕上げ
	2 コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.2～4)	ﾌﾞﾛｯｸの種類等 断面形状及び圧縮強さによる区分 / 正味厚さ(mm) / ﾓﾃﾞｭｰﾙ呼び寸法(mm) 長さ / 高さ / 化粧の有無 / 適用箇所 / 備考 ・空洞ﾌﾞﾛｯｸC(16) / ・400 ・200 / ・無 ・有 ・型枠状ﾌﾞﾛｯｸ20 / ・無 ・有 ・ / ・無 ・有 ﾓﾙﾀﾙの調合(容積比) ＊標準仕様書表8.2.1による　・ｾﾒﾝﾄ(　　)：砂(　　) 塀に用いるﾌﾞﾛｯｸの正味厚さ(mm) 塀の高さが2m以下　・　＊120 塀の高さが2m超え　・　＊150 壁鉄筋の継手、定着及び末端部の折り曲げ形状　＊ 図示による ・ 各部の配筋　＊ 図示による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
3 (98)	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書３	―	Ｒ６．３			

島根県総務部営繕課

設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

章	項目	特記事項

3 ＡＬＣパネル (8.4.2～5)

パネルの区分			単位荷重 (N/m2)	厚さ (mm)	長さ (mm)	幅 (mm)	耐火性能	構法の種別
・外壁ﾊﾟﾈﾙ	・一般 ・ｺｰﾅｰ	・平 ・意匠		・100 ・			有(1時間)	・Ａ種 ・Ｂ種
・間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ	・一般 ・ｺｰﾅｰ	・平 ・意匠		・100 ・			・有(1時間) ・無	・Ｃ種 ・Ｄ種 ・Ｅ種
・屋根ﾊﾟﾈﾙ		平		・100 ・			有(0.5時間)	Ｆ種
・床ﾊﾟﾈﾙ				・100 ・			・有(　時間) ・無	

ﾊﾟﾈﾙの相互の接合部に充填する耐火目地材
　＊ ﾊﾟﾈﾙ製造所の仕様
外壁、屋根ﾊﾟﾈﾙの構法
ﾊﾟﾈﾙ幅の最小限度を300mm未満とする場合　＊ 図示による

外壁、間仕切ﾊﾟﾈﾙの出隅及び入隅のﾊﾟﾈﾙ接合部並びにﾊﾟﾈﾙと他部材との取り合い部の目地幅(mm)
　＊ 10～20　・

外壁、間仕切ﾊﾟﾈﾙの伸縮目地への耐火目地材の充填
　・ 適用する　・ 適用しない

④ 押出成形セメント板（ＥＣＰ） (8.5.2～5)

ﾊﾟﾈﾙの種類	形状	厚さ(mm)	幅(mm)	工法の種別	備考
・外壁ﾊﾟﾈﾙ	⊙F(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)	・50 ⊙60	600	⊙A種	
	・D(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ)	・50 ・60		・B種	
	・T(ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ)	60			
・間仕切壁ﾊﾟﾈﾙ	⊙F(ﾌﾗｯﾄﾊﾟﾈﾙ)	・50 ⊙60	600	・B種	
	・D(ﾃﾞｻﾞｲﾝﾊﾟﾈﾙ)	・50 ・60		⊙C種	
	・T(ﾀｲﾙﾍﾞｰｽﾊﾟﾈﾙ)	60			

ﾊﾟﾈﾙ幅の最小限度を300mm未満とする場合　＊ 図示による
ﾊﾟﾈﾙ相互の目地幅(mm)　＊ 長辺8、短辺15

出隅及び入隅のﾊﾟﾈﾙ接合目地の目地幅(mm)　＊ 15　・

耐火構造以外の目地及び隙間の処理　＊ﾊﾟﾈﾙ製造所の仕様　・

⑨ 防水工事

1 アスファルト防水 (9.2.2～5)(表9.2.3～9)

屋根保護防水
　防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材	絶縁用ｼｰﾄ	立上り部の保護工法
・A-1			＊ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝﾌｨﾙﾑ 厚さ0.15mm 以上又はﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ 70g/m2程度	＊乾式保護材 ・ｺﾝｸﾘｰﾄ押え ・れんが押え ※JIS R 1250
・A-2				
・A-3				
・B-1				
・B-2				
・AI-1		(厚さ)(mm) ＊25 ・50 ・	＊ﾌﾗｯﾄﾔｰﾝｸﾛｽ 70g/m2程度 ・	
・AI-2				
・AI-3				
・BI-1				
・BI-2				

断熱材の材質は、JIS A 9521(建築用断熱材)に基づく押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材3種bA(ｽｷﾝ層付き)とする

改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊ 標準仕様書表9.2.3から表9.2.6による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)　・
部分粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊ 標準仕様書表9.2.5から表9.2.6による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)　・
立上り部への断熱材及び絶縁用ｼｰﾄ
　＊設置しない　・設置する
平場の保護ｺﾝｸﾘｰﾄの厚さ
　こて仕上げ　＊水下　80mm以上
　床ﾀｲﾙ張り　＊水下　60mm以上

屋根露出防水
　防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水
・D-1			＊ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ製造所の仕様による	＊ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ製造所の仕様による	・適用する
・D-2					・適用する
・DI-1		(種類) ＊硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材2種2号 ・ (厚さ)(mm) ＊25 ・50 ・			・適用する
・DI-2					・適用する

改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊標準仕様書表9.2.7から表9.2.8による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)

部分粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊標準仕様書表9.2.7から表9.2.8による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)

絶縁断熱工法のﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置
　＊図示による　・
脱気装置の種類　＊ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の指定　・
脱気装置の設置数量　＊ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ類の製造所の指定　・　(個)
屋内防水
　防水層の種別

種別	施工箇所	種別	施工箇所
・E-1		・E-2	

E-1の場合で工程3を行う部位
　＊貯水槽、浴槽など常時水に接する部位　・
保護層　・ 設ける（＊図示による　・　　）
防水層の下地の立上り
　＊ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上げ　標準仕様書表6.2.4の種別Ｂ種

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
　＊ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　L-30×15×2.0mm程度

防水層の下地のﾓﾙﾀﾙ塗り
　＊適用しない　・ 適用する(施工範囲　＊図示による　・　　)

屋上排水溝　＊ 図示による

2 改質アスファルトシート防水 (9.3.2～3)(表9.3.1～3)

屋根露出防水
　防水層の種別

種別	施工箇所	断熱材	防湿用ｼｰﾄ	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水
・AS-T1				＊改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ製造所の仕様による	＊改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄ製造所の仕様による	・適用
・AS-T2						・適用
・AS-T3						・適用
・AS-T4						・適用
・AS-J1						・適用
・ASI-T1		(種類) ＊硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材2種2号 ・ (厚さ)(mm) ＊25 ・50 ・	・設ける(改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の仕様による) ・設けない			・適用
・ASI-J1						・適用

改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊ 標準仕様書表9.3.1から表9.3.3による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)

粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊ 標準仕様書表9.3.2から表9.3.3による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)

部分粘着層付改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊ 標準仕様書表9.3.2から表9.3.3による
　・JIS A 6013に基づく種類及び厚さ
　　用途による区分
　　材料構成による区分　＊ R種
　　厚さ (　　mm以上)

立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法
　＊ｱﾙﾐﾆｳﾑ製　L-30×15×2.0mm程度
脱気装置の種類　＊改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の指定　・
脱気装置の接地数量　＊改質ｱｽﾌｧﾙﾄｼｰﾄの製造所の指定　・　(個)

③ 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2～4)(表9.4.1～3)

屋根防水
　防水層の種類

種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	高日射反射率防水
・S-F1			・	・ ＊製造所の仕様による	・適用する
⊙S-F2	屋根面				・適用する
・S-M1			・	・ ＊製造所の仕様による	・適用する
・S-M2					・適用する
・SI-F1		(種類) ＊硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材2種2号	・	・ ＊製造所の仕様による	・適用する
・SI-F2		(厚さ)(mm) ＊25 ・			・適用する
・SI-M1		(種類) ＊硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材2種2号	・	・ ＊製造所の仕様による	・適用する
・SI-M2		(厚さ)(mm) ＊25 ・			・適用する

S1-M1及びS1-M2における防湿用ﾌｨﾙﾑの設置
　＊ 設置しない　・ 設置する
SI-M2のｼｰﾄの可塑剤以降防止用ｼｰﾄの材種
　・ 発泡ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝｼｰﾄ　・
S-F1、S-M1、S-F2、S-M2の仕様
　＊非歩行仕様　・軽歩行仕様

屋内防水
　防水層の種別

種別	施工箇所	保護層 平場の保護ﾓﾙﾀﾙ塗り 塗厚(mm)	保護層 平場の保護ﾓﾙﾀﾙ塗り 工法	保護層 立上り部の保護ﾓﾙﾀﾙの塗厚
・S-C1		・	・床塗り ・下地ﾓﾙﾀﾙ塗り ・	＊ 7mm以下 ・

平場の保護ﾓﾙﾀﾙ床塗りにおける目地の目地割及び種類
　目地割
　　＊目地割2㎡程度、最大目地間隔3m程度　・
　目地の種類　＊押し目地　・
屋内防水で平場を保護ｺﾝｸﾘｰﾄ仕上げとする場合の厚さ
　・
合成高分子系ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの種類及び厚さ
　＊ 標準仕様書表9.4.1から表9.4.3による
　・JIS A 6008に基づく種類及び厚さ
　　種類　・
　　厚さ (　　mm以上)

固定金具の材質、形状及び寸法
　＊防錆処理した鋼板、ｽﾃﾝﾚｽ鋼板またはそれらの後半の片面もしくは両面に樹脂を積層加工したもので、厚さ0.4mm以上のもの

接着工法の場合の脱気装置の種類
　＊ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様　・
接着工法の場合の脱気装置の設置数量
　＊ﾙｰﾌｨﾝｸﾞｼｰﾄの製造所の仕様　・　(個)
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ部材下地の目地処理(接着工法の場合)
　・ 行う(＊図示による　・　　)　・ 行わない
ﾌﾟﾚｷｬｽﾄｺﾝｸﾘｰﾄ部材の入隅部の増張り(種別S-F1、SI-F1の場合)
　・ 行う(＊図示による　・　　)　・ 行わない

④ 塗膜防水 (9.5.3)(表9.5.1、2)

防水層の種類

種別	施工箇所	仕上塗料 種類	仕上塗料 使用量	保護層	高日射反射率防水
・X-1		＊2成分形ｱｸﾘﾙｳﾚﾀﾝ樹脂系 ・ﾌｯ素樹脂系	・ ＊製造所の仕様による		・適用する
⊙X-2	屋上設備基礎等	・ｱｸﾘﾙｼﾘｺﾝ樹脂系 ・	・ ＊製造所の仕様による		・適用する
・Y-1	＊地下外壁防水 ・				
・Y-2	＊屋内防水 ・			・適用する ・適用しない	

X-1(絶縁工法)の脱気装置の種類
　＊主材料の製造所の仕様　・
X-1(絶縁工法)の脱気装置の設置数量
　＊主材料の製造所の仕様　・　　(個)

⑤ ケイ酸質系塗布防水 (9.6.1、3、4)(表9.6.1)

防水層の種類

種別	施工箇所
＊ C-SUI	
⊙ C-SUP	ＥＶピット内壁

壁及び天井部の防水層の下地
　＊ｺﾝｸﾘｰﾄ打放し仕上げ(標準仕様書表6.2.4の種別B種)
ｺﾝｸﾘｰﾄの打ち継ぎ技か所の下地処理
　＊打継ぎ部分には、幅30mm及び深さ30mm程度の目地棒を用いる。目地棒の除去後、水洗い清掃し、ｹｲ酸質系塗布防水材の製造所の仕様により、ﾎﾟﾘﾏｰｾﾒﾝﾄﾓﾙﾀﾙを充填する。
標準仕様書 9.7.3(2)の(ｲ)、(ｳ)以外の下地処理
　＊図示による　・

⑥ シーリング (9.7.2、3)(表9.7.1)

下表以外は、標準仕様書表 9.7.1による
ただし、外壁ﾀｲﾙ接着剤張り目地の場合のｼｰﾘﾝｸﾞは11章に、ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙの場合のｼｰﾘﾝｸﾞは17章による

施工箇所	ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類(記号)

仕上げを行わない施工箇所(・図示による　・　　)
ｼｰﾘﾝｸﾞ材の目地寸法　＊標準仕様書9.7.3(1)(ｱ)～(ｳ)による
　・
接着性試験　＊ 簡易接着性試験　・ 引張接着性試験

7 漏水試験

室内の防水施工部分については、水張り試験を行う。

⑧ 施工保証書

下記防水工事施工部分について、１０年間の施工保証書を提出し、期間内に請負者の責任により漏水したときには、受注者の負担により直ちに補修することを確約する。
　・ アスファルト防水　・ 改質アスファルトシート防水
　⊙ 合成高分子系ルーフィングシート防水　⊙ 塗膜防水
　⊙ ケイ酸質系塗布防水
　⊙ 自閉樹脂塗膜防水

⑨ 自閉樹脂塗膜防水

C-1工法

１０ 石工事

1 施工 (10.1.3)(10.2.1、3)(表10.2.1、2)

石材の割付け　＊ 図示による

2 石材等 (10.2.1、3)(表10.2.1、2)

天然石

施工箇所	岩石の種類	等級	形状および寸法(mm)	厚さ(mm)	表面仕上げの種類	備考
＊ 床		＊2等品	＊正方形に近い矩形(1枚の面積0.8m2以下) ・			

ｼﾞｪｯﾄﾊﾞｰﾅｰ仕上げのﾊﾞﾌ仕上げの有無　・ あり　・ なし

ﾃﾗｿﾞﾝﾌﾞﾛｯｸ

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ(mm)	形状	仕上げ面	寸法(mm)	表面仕上げの種類	備考
	＊大理石 ・花こう岩	＊1.5～12 ・	・平もの ・役もの	・片面 ・両面			

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
4 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書４	－	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

章	項目	特記事項

テラゾタイル

施工箇所	種石の種類	種石の大きさ (mm)	寸法による区分	表面仕上げの種類	備考
＊ 床	＊大理石 ・花こう岩	＊ 1.5～12 ・	・ 300型 ・ 400型		

取付け用モルタル、既調合の目地モルタル、石裏面処理材、裏打ち処理材、金物の固定に使用する充填材料、浸透性吸水防水剤
＊専門工事業者の指定する製品 ・

3 外壁湿式工法 (10.2.2､3)(10.3.2､3)

受金物 材質 ＊SUS304 ・
形状及び寸法 ・L-75×75×6(mm)の加工長さ100mm
・L-75×75×6(mm)の加工長さ150mm
アンカーの材質および寸法 ＊SS400 M12 ・
あと施工アンカーの材質および寸法など( )
ドレンパイプの材質 ・樹脂ネット製パイプクロスメッシュ巻き 25～35φ
石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない
裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない
下地ごしらえ ・ 流し筋工法
・ あと施工アンカー工法
＊ あと施工アンカー横筋流し工法
目地
一般目地 目地幅 ＊ 6mm以上
シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない
伸縮調整目地 位置 ＊ 標準仕様書表11.1.1による ・図示による
シーリング材の目地寸法 ＊ 標準仕様書9.7.3(1)(ウ)による ・図示による

4 内壁空積工法 (10.2.2)(10.4.2､3)

受金物 材質 ＊ SUS304 ・
形状及び寸法 ・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ100mm
・ L-75×75×6(mm)の加工 長さ150mm
・
アンカーの材質及び寸法 ＊ SS400 M12 ・
あと施工アンカーの材質、寸法等( )
石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない
裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない
下地ごしらえ ＊あと施工アンカー横筋流し工法 ・あと施工アンカー工法
目地 一般目地 目地幅 ＊ 6mm以上 ・
シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない
伸縮調整目地 位置 ＊ 6m程度ごと ・図示による
シーリング材の目地寸法 ＊ 標準仕様書9.7.3(1)(ウ)による ・図示による

5 外壁乾式工法 (10.2.2､3)(表10.2.4)

金物の種類、形状、寸法等 ＊ 標準仕様書表10.2.4による ・
(方式：・ スライド方式 ・ ロッキング方式)
アンカーの材質及び寸法 ＊ ステンレス(SUS304) M10 ・
あと施工アンカーの材質、寸法等( )
だぼ用の穴の位置 ＊標準仕様書10.5.2(2)(ｱ)による ・図示による
裏打ち処理 ・ 適用する ・ 適用しない

目地
目地幅 ＊ 8mm以上 ・
シーリング材 ＊ 標準仕様書9.7.1による ・ 図示による

6 床及び階段の石張り (10.6.2､3)

床石張りの浸透性吸水防水剤 ＊ 適用する ・ 適用しない
床石張りの石裏面処理 ＊ 適用する ・ 適用しない
床石張りの裏打ち処理 ＊ 適用する ・ 適用しない
階段張りの石裏面処理 ＊ 適用する ・ 適用しない

シーリング材 ・ 適用する ・ 適用しない
伸縮調整目地位置 ＊床面積30m2程度ごと、細長い通路の場合6m程度ごと及び他の部材と取り合う箇所
・図示による
シーリング材の目地寸法 ＊標準仕様書9.7.3(1)(ウ)による ・図示による

7 笠木、甲板等の石張り (10.2.2)(10.7.1､3)

取付け工法 ・ 湿式工法 ・ 乾式工法
特殊部位用金物
材質 ＊SUS304
寸法等 引金物、だぼ及びかすがい ＊標準仕様書表10.2.3による
受金物 ＊標準仕様書10.2.2(1)(イ)による

ファスナー ＊ 標準仕様書表10.2.4のスライド方式に準ずる ・ロッキング方式
あと施工アンカーの材質、寸法 ・
石裏面処理 ・ 適用する ・ 適用しない
乾式工法の場合の取付け代 ＊ 標準仕様書10.5.3(2)による
石材の裏面の補強用モルタル ・ 適用する ・ 適用しない

章	項目	特記事項

目地
外壁湿式工法の場合
一般目地 目地幅 ＊ 6mm以上 ・
シーリング材 ・適用する ・適用しない
伸縮調整目地
位置 ＊標準仕様書表11.1.1による ・図示による
シーリング材の目地寸法 ＊標準仕様書9.7.3(1)(ウ)による
図示による
乾式工法の場合
目地幅 ＊ 8mm以上 ・
シーリング材 ＊標準仕様書9.7.1による ・図示による

8 定 礎

定礎石
種類（産地、名称等） ・
寸法（mm） W×H×t＝
収納箱
材質 ＊ ステンレス（SUS304）t＝0．8mm
・ 鋼板 t＝0．4mm
寸法（mm） W×H×t＝

11 タイル工事

1 伸縮調整目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)(表11.1.1)

位置 ＊ 標準仕様書表11.1.1による ・ 図示による

2 見本焼き 試験施工

見本焼き ・ 行う ＊ 行わない
試験張り ・ 行う ＊ 行わない

③ セメントモルタルによるタイル張り (11.2.2､6)

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率 I	吸水率 II	吸水率 III	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 有	役物 無	色 標準	色 特注	耐凍害性 有	耐凍害性 無	耐滑り性	備考
階段段鼻	150×60		⊙	・	・	・	⊙	・	⊙	⊙	・	⊙	・	⊙	
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする
下地モルタル塗りを行うコンクリート素地面の下地処理の方法
＊ 目荒し工法（高圧水洗処理） ・ MCR工法
壁タイル張りの工法
内外装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張り
内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ モザイクタイル張り
既調合モルタル
既調合モルタルの製造所の仕様による

4 有機系接着剤によるタイル張り (11.3.2～5)

タイルの形状、寸法等

施工箇所	形状寸法(mm)	再生材料の適用	吸水率 I	吸水率 II	吸水率 III	うわぐすり 施ゆう	うわぐすり 無ゆう	役物 有	役物 無	色 標準	色 特注	耐凍害性 有	耐凍害性 無	耐滑り性	備考
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	

標準的な曲がりの役物は一体成形とする

目地のシーリング材
打継ぎ目地 ＊ ポリウレタン系シーリング材
ひび割れ誘発目地 ＊ ポリウレタン系シーリング材
伸縮調整目地 ＊ 変成シリコーン系シーリング材
その他の目地 ＊ 変成シリコーン系シーリング材
下地調整塗材塗りを行うコンクリート素地面の下地処理
＊ 目荒し工法(高圧水洗処理) ・ MCR工法
外装タイルの目地詰め ・ 行う ・ 行わない

12 木工事

1 製材 (12.1.4)(12.2.1) (12.4.1)(12.5.1) (12.6.1)(12.7.1)

・ JAS 1083-5 製材-第5部に基づく下地用製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考
			＊2級 ・		＊A種 ・B種 ・		
			＊2級 ・		＊A種 ・B種 ・		

・ JAS 1083-2 製材-第2部基づく造作用製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考
見え掛り			＊上小節 ・		＊A種 ・B種 ・		
見え掛り以外			＊小節以上 ・		＊A種 ・B種 ・		

章	項目	特記事項

・ JAS 1083-6 製材-第6部に基づく広葉樹製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	等級	形状	含水率	保存処理	備考
			＊１等 ・		＊10%以下 ・A種 ・B種 ・		
			＊１等 ・		＊10%以下 ・A種 ・B種 ・		

・ JAS 1083(製材)以外の製材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	材面の品質	防虫処理	含水率	備考
			( ) 造作材の場合 (＊A種 ・B種)	・適用する ・適用しない	＊A種 ・B種 ・	

2 造作用集成材 (12.2.1)

・「集成材の日本農林規格」による造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	備考
				＊1等・2等	

・「集成材の日本農林規格」による化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板の厚さ(mm)	見付け材面数	見付け材面の品質	備考
	化粧薄板： 芯材：				＊1等 ・2等	
	化粧薄板： 芯材：				＊1等 ・2等	

・「集成材の日本農林規格」以外の造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考
				＊15%以下 ・	
				＊15%以下 ・	
				＊15%以下 ・	

・「集成材の日本農林規格」以外の化粧ばり造作用集成材

施工箇所	樹種	寸法(mm)	化粧薄板厚さ(mm)	見付け材面の品質	含水率	備考
	化粧薄板： 芯材：			＊1等 ・2等	＊15%以下 ・	
	化粧薄板： 芯材：			＊1等 ・2等	＊15%以下 ・	

3 造作用単板積層材 (12.2.1)

・ JAS 0701に基づく造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	備考
		・有り(加工：・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し(等級：)	・適用する ・適用しない	

・ JAS 0701以外の造作用単板積層材

施工箇所	厚さ(mm)	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	備考
		・有り (・天然木化粧加工 ・塗装加工) ・無し (等級：)	・適用する ・適用しない	＊14%以下 ・	

・JAS 3079に基づく直交集成材

施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能(使用環境)	樹種名	寸法(mm)	備考

4 合板等 (12.2.1)

・ 普通合板

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	備考
	＊5.5 ・		＊1類 ・2類	広葉樹 ＊2等以上 ・1等 針葉樹 ＊C-D以上 ・	・適用する ・適用しない	

章	項目	特記事項

・ 構造用合板

施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ(mm)	防虫処理	強度等級	備考
	＊2級以上 ・1級		＊１類 ・特類	＊C-D以上 ・	＊12 ・	・適用 ・非適用	・適用 ( ) ・非適用	

・「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板

施工箇所	厚さ(mm)	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	備考
			＊1類 ・特類	・適用する ・適用しない	

・「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板

施工箇所	化粧板に使う単板の樹種名	厚さ(mm)	接着の程度	防虫処理	備考
押入	ラワン	5.5	＊1類 ・2類	・適用する ⊙適用しない	

・「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板

施工箇所	厚さ(mm)	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理	備考
		＊1類 ・2類			・適用する ・適用しない	

・ パーティクルボード

施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ(mm)
乾式二重床パネル	ＲＮ	＊13タイプ ⊙18	＊P又はM ・	普通	＊15 ⊙20

・ JAS 0360に基づく構造用パネル

施工箇所	等級	厚さ(mm)
	・1級 ・2級 ・3級 ・4級	

・ ミディアムデンシティファイバーボード(MDF)

施工箇所	厚さ(mm)	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	備考

5 接合具等 (12.2.2)

造作材の化粧面の釘打ち
＊隠し釘打ち
・釘頭埋め木
・つぶし頭釘打ち
・釘頭現し
諸金物
＊かすがい、座金、箱金物、短冊金物
(標準仕様書 表12.2.3～5に示す程度の市販品 表14.2.2のF種程度)
・(形状： 寸法： 材質：)

6 接着剤 (12.2.2､3)

接着剤は、可塑剤(難揮発性の可塑剤を除く)が添加されていないものとする。

7 防腐・防蟻処理 (12.3.1､2)

・ 防腐、防蟻処理を省略できる樹種による製材
適用部位：( )
・ 薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理

適用部材	保存処理性能区分
	・K2 ＊K3 ・K4
	・K2 ＊K3 ・K4
	・K2 ＊K3 ・K4

・ 薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理

適用部材	処理の方法	薬剤の種類
	＊薬剤製造所の仕様による ・	＊JIS K 1571に適合又は同等品

・薬剤の接着材への混入による防腐、防蟻処理
適用部位 ( )
・合板等の加圧注入処理の適用
適用部位 ( )

8 内部間仕切軸及び床組み (12.4.1)

・間仕切軸組に用いる木材の樹木名（製材を用いる場合）
＊杉又は松
・床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）
＊杉又は松

⑨ 窓、出入口その他 (12.5.1)

⊙窓、出入口その他に用いる木材の樹木名（製材を用いる場合）
＊吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は杉又は松

⊙内装パネル仕様書による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
5 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書５	－	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

章	項目	特記事項
	10 床板張り (12.6.1)	・縁甲板及び上がりこまちに用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) ＊ひのき
	11 壁及び天井下地 (12.7.1)	・壁胴縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹木名(製材を用いる場合) ＊杉又は松
13 屋根及びとい工事	1 長尺金属板葺 (13.2.2,3)	

施工箇所	板及びｺｲﾙの種類	塗膜の耐久性の種類、めっき付着量	厚さ(mm)	屋根葺形式	備考
	＊JIS G 3322の屋根用ｺｲﾙ ・			・心木なし 瓦棒葺 ・立平葺 ・蟻掛葺 ・横葺	

下葺材料　・ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ 940
・改質ｱｽﾌｧﾙﾄﾙｰﾌｨﾝｸﾞ下葺材
（・一般ﾀｲﾌﾟ　・複層基材ﾀｲﾌﾟ　・粘着層付ﾀｲﾌﾟ）

横葺の場合のけらば納め
・つかみ込み納め　・けらば包み納め
雪止め　・設置する（施工箇所　・図示による　・　　）

2 折板葺
(13.2.2)(13.3.2,3)
(表13.2.1)

施工箇所	形式	山高、山ﾋﾟｯﾁによる区分		耐力による区分	材料による区分	厚さ(mm)	軒先面戸板	耐火性能
		山高	山ﾋﾟｯﾁ					
	・重ね形 ・はぜ締め形 ・かん合形			(　)種	＊鋼板製 ・ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金板製		・有り ・無し	・30分 ・無し

材料　板及びｺｲﾙの種類(　　)
塗膜の耐久性、めっき付着量等の種類及び記号(　　)
ﾀｲﾄﾌﾚｰﾑにJIS G 3302以外の鋼材を直接外気の影響を受けない屋内で使用する場合の表面処理
＊ 標準仕様書表14.2.2のF種　・
軒先面戸板　・適用する　・適用しない
断熱材張り　・行う(断熱材の種別：　　厚さ：　mm
防火性能：　時間)
・行わない
耐雪性能に対応した工法の適用　・適用する　・適用しない

3 粘土瓦葺
(13.4.2,3)

施工箇所	種類			大きさ	産地	役物瓦の種類	雪止め瓦
	製法による区分	形状による区分	寸法による区分				
駐輪場屋根面	釉薬瓦	J形	53-B	315×295	石州瓦	図示	⊙適用する ・適用しない
							・適用する ・適用しない

直結注入工法（外断熱瓦下葺材(消火性発泡ポリスチレン)敷）
JIS A 5208に基づく凍害試験等　・行う　・行わない
瓦桟木　材質　＊ 杉　・
寸法　＊ 幅21×高さ15（mm）以上　・
棟補強用心材　材質　＊ 杉　・
寸法　＊ 幅40×高さ30（mm）以上　・
瓦緊結用釘又はねじ
種類（　　）　径（　　）　長さ（　　）
棟補強等に使用する金物等
材質　＊ ｽﾃﾝﾚｽ製又は溶融亜鉛めっき処理を行った鋼製　・
形状、寸法及び留付け方法　＊ 図示による　・
瓦桟木の留付け工法　＊ 図示による　・
棟の工法　・7寸丸伏せ棟又はF形用冠瓦伏せ棟　・のし積み棟
面戸、雀口、葺土の露出する瓦接合部に仕上げを施す場合
・ﾓﾙﾀﾙ　・瓦葺き用しっくい

4 とい
(13.5.2,3)(表13.5.4)

といその他の材種
・配管用鋼管　⊙ 硬質ﾎﾞﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管
⊙ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ　・表面処理鋼板(表面及び裏面の塗膜の種類)
とい受け金物及び足金物の材種、形状及び取付け間隔
＊ 標準仕様書表13.5.2による(溶融亜鉛めっきを行ったもの)
多雪地域　・適用する　⊙ 適用しない

鋼管製といの防露巻き　・適用する
（工法：＊標準仕様書表13.5.4による
・　　）
・適用しない

章	項目	特記事項
		ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ

種別	施工箇所
⊙ろく屋根用 ⊙縦型 ⊙横型)	陸屋根面
⊙ﾊﾞﾙｺﾆｰ用	ﾊﾞﾙｺﾆｰ、共用廊下
・ﾊﾞﾙｺﾆｰ中継用	

材質　ｽﾃﾝﾚｽ鋳鋼製
※ﾊﾞﾙｺﾆｰ用のうち、横型については鋳鉄製

⑤ 施工保証書

建築板金工事に係る施工保証
⊙ 屋根の防水　１０年間（保証箇所：駐輪所屋根　　）
・ 雨どい　　５年間（保証箇所：　　）
上記期間の施工保証書を提出し、期間内に受注者の責任により漏水したときは、受注者の負担により直ちに補修することを確約する。

14 金属工事

1 あと施工アンカー
（１４．１．３）

適用箇所	材種	工法

引抜き耐力の確認試験
＊ 機械的簡易引抜試験機による引張試験

2 アルミニウム及びアルミニウム合金の表面処理
(14.2.1)(表14.2.1)

種別	色合等	施工箇所(成形板、笠木、建具以外)
	＊標準色(　)・特注色(　)	
	＊標準色(　)・特注色(　)	
	無着色	

陽極酸化皮膜の着色方法　＊二次電解着色　・三次電解着色

3 鉄鋼の亜鉛めっき
(14.2.2)(表14.2.2)

表面処理方法	種別	施工箇所(手すり、ﾀﾗｯﾌﾟ以外)
溶融亜鉛めっき	・A種	
	・B種	
	・C種	
電気亜鉛めっき	・D種	
	・E種	
	・F種	

④ 軽量鉄骨天井下地
(14.4.2～4)(表14.4.1)

野縁等の種類
屋外（＊25形　・　　）　屋内（＊19形　・25形）
・ 屋外の軒天井、ピロティ天井等

屋外の形状及び寸法
野縁受、つりﾎﾞﾙﾄ及びｲﾝｻｰﾄの間隔　・図示による　・
周辺部の端からの間隔　・ 図示による　・
野縁の間隔　・ 図示による　・
・ つりﾎﾞﾙﾄの間隔が900mmを超える場合
補強方法　＊ 図示による　・
・ 天井のふところが3.0mを超える場合
補強方法　＊ 図示による　・
・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強
補強箇所　＊ 高さが６mを超える天井　・ 図示による　・
補強方法　＊「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」(平成25年国土交通省告示第771号)第3第2項第二号に適合させる。
・ 図示による

⑤ 軽量鉄骨壁下地
(14.5.3)(表14.5.1)

ｽﾀｯﾄﾞ、ﾗﾝﾅの種類
＊ 標準仕様書表14.5.1によるｽﾀｯﾄﾞの高さによる区分に応じた種類
・ 図示による
ｽﾀｯﾄﾞの高さが5.0mを超える場合　＊ 図示による
出入口及びこれに準ずる開口部の補強
＊ 標準仕様書14.5.4.(5)による　・

6 金属成形板張り
(14.6.2,3)(表14.2.1)

種別	製法	形状	板幅(mm)	板厚(mm)	表面処理	
					種別	色合等
・ｱﾙﾐﾆｳﾑ	・押出し ・ﾛｰﾙ	ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ形				＊標準色(　) ・特注色(　)
	・ﾌﾟﾚｽ	ﾊﾟﾈﾙ系				無着色
	・					
・						

取付け用下地　＊ 標準仕様書14.4による　・ 図示による
伸縮調整継手　・ 設ける(施工箇所　・図示による　・　　)
・ 設けない

章	項目	特記事項
	⑦ アルミニウム製笠木 (14.7.2,3)(表14.2.1) (表14.7.1)	種類　・ 250形　⊙ 300形　・ 350形　⊙ 175形 表面処理　種別（ AB-1 ）種 色合等　＊標準色(　　)・特注色(　　)
15 左官工事	① モルタル塗り (15.3.2,5)	ﾓﾙﾀﾙ　＊現場調合材料　・既調合材料(材料　　) 既製目地材　・設ける　施工箇所(　　) 形状(＊図示による　・　　) ・設けない 床の目地　・設ける(目地割り　＊2m2程度(最大目地間隔3m程度) ・　　) (種類　＊ 押し目地　・　　) ・設けない 外装ﾀｲﾙ張り下地等の下地ﾓﾙﾀﾙ塗り及び下地調整材塗りの接着力試験 ・適用する　・適用しない
	2 ラス系下地 (15.2.4)	ﾗｽ系下地の種類及び材料 ・二層下地通気構法 (材料　・波形ﾗｽ(W700)・こぶﾗｽ(K800)・力骨付きﾗｽ(BP700) 換気口部の措置　＊ 木造標準仕様書11.4.3(2)(ｸ)による ・ 単層下地通気構法 (材料　・ﾘｯﾌﾟﾗｽC(RC800)に裏打ち材と一体化したﾗｽ) ・ 直張り工法ﾗｽﾓﾙﾀﾙ下地(材料　・　　) ・ 直張りﾗｽｼｰﾄﾓﾙﾀﾙ下地(材料　・　　) 建築基準法に基づく耐力壁、防火構造、準耐火構造等の指定(　　)
	③ 床コンクリート直均し仕上げ (15.4.2)(6.2.5)	仕上げの平たんさは、図示及び標準仕様書15.4.2(ｱ)(ｲ)以外は下記による 標準仕様書6.2.5による

平たんさの種別	施工箇所
a種	合成樹脂塗床、ﾋﾞﾆﾙ系床材張り、床ｺﾝｸﾘｰﾄ直均し仕上げ、ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ(置敷式)(　　)
b種	ｶｰﾍﾟｯﾄ張り、防水下地、ｾﾙﾌﾚﾍﾞﾘﾝｸﾞ材塗り(　　)
c種	ﾀｲﾙ張り、ﾓﾙﾀﾙ塗、ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ(支柱調整式)(　住戸内　)

章	項目	特記事項
	4 セルフレベリング材塗り (15.5.2)(表15.5.1)	標準塗厚（mm）　＊ 10mm程度
	⑤ 仕上塗材仕上げ (15.6.2)	仕上塗材の種類 ⊙ 薄付け仕上塗材

呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	防火材料
⊙外装薄塗材E	砂壁状	ローラー		
⊙外装薄塗材E	砂壁状	吹付け	・適用する	⊙

・ 厚付け仕上げ塗材

呼び名	仕上げの形状	工法	吸放湿性	上塗り材	防火材料
			・適用する	・適用する	・
			・適用する	・適用する	・

・ 複層仕上塗材　　ﾛｰﾗｰ塗　水性艶有

呼び名	仕上げの形状	工法	上塗り材の種類	防火材料
⊙複層塗材E ⊙複層塗材Si	ゆず肌 ゆず肌	ﾛｰﾗｰ塗 ﾛｰﾗｰ塗	溶媒 ＊水系　・弱溶媒系　・溶媒系 樹脂 ＊ｱｸﾘﾙ系(耐候性3種) ・ﾎﾟﾘｳﾚﾀﾝ系(耐候性2種) ・ｱｸﾘﾙｼﾘｺﾝ系(耐候性1種) ・ふっ素系(耐候性1種) 外観　＊つやあり　・つやなし	・ ⊙

・軽量骨材仕上塗材

呼び名	防火材料
	・
	・

6 マスチック塗材塗り
(15.7.2)

種別　・ A種　・ B種

7 ロックウール吹付け
(15.12.2,3)

仕上げ吹付け厚さ　・ 図示による　・ 25mm

章	項目	特記事項
	8 しっくい塗り (15.10.2,3)	材料 ・ 既調合しっくい(種類等　　) 色しっくい　・ 適用する　・ 適用しない ・ 現場調合しっくい 下地 ・ せっこうﾎﾞｰﾄﾞ　・ せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ　・ ﾓﾙﾀﾙ塗　・ 木ずり ・ こまい　・ 下塗りをせっこうﾌﾟﾗｽﾀｰとし上塗りに使用する場合 ・ 既調合しっくいの場合 ・せっこうﾎﾞｰﾄﾞ下地　＊標準仕様書表15.10.1　・ ・ﾓﾙﾀﾙ塗り下地　＊標準仕様書表15.10.2　・ ・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ下地　＊製造所の仕様による　・ 現場調合しっくいの調合及び各層の塗厚 ・ 木ずり下地　＊標準仕様書表15.10.3　・ ・せっこうﾌﾟﾗｽﾀｰ下地、こまい下地　＊標準仕様書表15.10.4 ・ 既調合しっくいの上塗り仕上げ工法 ・なで切り仕上げ　・ﾊﾟﾀｰﾝ仕上げ
	9 こまい壁塗り (15.11.2～5,7,8)	のりの種類 土壁用ののり　＊つのまた　・ふのり　・ぎんなんそう ・粉末海藻　・ 砂壁用ののり　＊ふのり　・つのまた　・こんにゃくのり ・にかわ　・合成高分子系混和剤　・ 色土の種類 土物仕上げに用いる色土 大津仕上げに用いる色土 色砂の種類 ・ 天然砂と岩石の砕砂　・ 人工的に着色･製造したもの 下塗りの調合　＊ 標準仕様書表15.11.2による 塗厚 ＊標準仕様書表15.11.8による ・建築基準法に基づく耐力壁の指定がある場合(　　) こまい壁塗りの工程種別　＊ Ａ種　・ Ｂ種 土物仕上げの工法の種類　・ 土物仕上げ工法 ・水ごね土物1工法　・水ごね土物2工法 ・のりさし土物工法　・のりごね土物工法 ・砂壁仕上げ工法 ・切り替えし仕上げ工法 大津仕上げの工法の種類　・普通大津仕上げ工法 ・大津みがき仕上げ工法 ちりじゃくり　＊図示による
16 建具工事	① 防火戸 (16.1.3)	⊙ 適用する　指定箇所　（＊図示による　・　　）
	2 見本の製作等 (16.1.4)	建具見本の製作　・行う　・行わない 特殊な建具の仮組　・行う　・行わない
	③ 防犯建物部品 (16.1.6)	⊙ 適用する　適用箇所　（＊図示による　⊙ 玄関建具　　）
	④ アルミニウム製建具 (16.2.2～5)(表14.2.1) (表16.2.1,2)	性能値等 ・耐風圧性の等級(　　)、気密性の等級(　　)、 水密性の等級(　　) ＊標準仕様書表16.2.1による種別 外部に面する建具の種別(ｺﾝｸﾘｰﾄ下地及び鉄骨下地) ⊙ A種(⊙全て　・図示による　・　　) ・ B種(・全て　・図示による　・　　) ・ C種(・全て　・図示による　・　　) 外部に面する建具の種別（木下地） ・ D種(・全て　・図示による　・　　) ・ E種(・全て　・図示による　・　　) 防音ﾄﾞｱ、防音ｻｯｼ　遮音性の等級(　　) (・図示による　・　　) 断熱ﾄﾞｱ、断熱ｻｯｼ　断熱性の等級(　　) (・図示による　・　　)

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
6 （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書6	―	Ｒ６．３			

島根県総務部営繕課
設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

章	項目	特記事項
		ｽﾃﾝﾚｽ鋼板の材料　＊ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ　ｽﾃﾝﾚｽ鋼板を用いる場合　＊HL以上 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法　＊ 図示による　・ 表面処理 外部に面する建具　種別　・BB-1種　⊙BB-2種　・ 色合等　＊標準色(　　) ・特注色(　　) 屋内の建具　種別　・BC-1種　⊙BC-2種　・ 色合等　＊標準色(　　) ・特注色(　　) 結露水の処理方法　＊ 図示による　・ 取付工法 水切り板、ぜん板　＊ 図示による　・ 木下地の場合の内付け建具　・ 適用しない　・ 適用する
⑤ 網戸等 (16.2.3)		

種類	材質	線径	網目
・防虫網	＊合成樹脂製 ⊙ｶﾞﾗｽ繊維入り合成樹脂製 ・ｽﾃﾝﾚｽ(SUS316)製	＊0.25mm以上 ・	＊16～18ﾒｯｼｭ ・
・防鳥網	ｽﾃﾝﾚｽ(SUS304)線材	1.5mm	網目寸法15mm

章	項目	特記事項
⑥ 樹脂製建具 (16.2.5)(16.3.2～5) (表16.3.1～4)		性能値等 ・耐風圧性の等級(　　)、気密性の等級(　　)、 水密性の等級(　　) ＊標準仕様書表16.3.1による種別 外部に面する建具の種別(ｺﾝｸﾘｰﾄ下地及び鉄骨下地) ・ A種(・全て　・図示による　・　　) ⊙ B種(⊙全て　・図示による　・　　) ・ C種(・全て　・図示による　・　　) 外部に面する建具の種別（木下地） ・ D種(・全て　・図示による　・　　) ・ E種(・全て　・図示による　・　　) 防音ﾄﾞｱ、防音ｻｯｼの遮音性の等級　・T-1　・T-2 (⊙ 図示による　・　　) 断熱ﾄﾞｱ、断熱ｻｯｼ　の断熱性の等級 ・H-4　・H-5　・H-6　・H-7　・H-8 (⊙ 図示による　・　　) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級　・ ｶﾞﾗｽ　＊図示による 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法　＊ 図示による 表面色　＊ 標準色　・ 特注色 取付工法 水切り板、ぜん板　＊ 図示 木下地の場合の内付け建具　・ 適用しない　・ 適用する
⑦ 鋼製建具 (16.2.2) (16.4.2～4.6) (表16.4.2)		性能値等(・図示による　・　　) 簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄ　気密性の等級　⊙A-3 水密性の等級　⊙W-1 外部に面する建具の耐風圧性　⊙S-4 ・S-5 ・S-6 防音ﾄﾞｱ、防音ｻｯｼ　遮音性の等級(　　) 断熱ﾄﾞｱ、断熱ｻｯｼ　断熱性の等級(　　) ｽﾃﾝﾚｽ鋼板の材料　＊ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ　ｽﾃﾝﾚｽ鋼板を用いる場合　＊HL以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ　＊ 標準仕様書表16.4.2による　・ 標準型鋼製建具の形式及び寸法　＊ 図示による

章	項目	特記事項
	8 鋼製軽量建具 (16.2.2)(16.5.2～4.6) (表16.5.1)	性能値等（・ 図示による　・　　） 簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄ　・ 適用する 防音ﾄﾞｱ、防音ｻｯｼ　遮音性の等級（　　） 断熱ﾄﾞｱ、断熱ｻｯｼ　断熱性の等級（　　） 鋼板の材料　＊ 亜鉛めっき鋼板　・ﾋﾞﾆﾙ被覆鋼板 ・ｶﾗｰ鋼板　・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板 ｽﾃﾝﾚｽ鋼板の材料　＊ SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ　ｽﾃﾝﾚｽ製鋼板を用いる場合　＊ HL以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ　＊ 標準仕様書表16.5.1による 召合せ、縦小口包み板の材質　＊ 鋼板 標準型鋼製軽量建具の形状及び寸法　＊図示による
	9 ステンレス製建具 (16.2.2)(16.4.2) (16.6.2～5)	性能値等（・図示による　・　　） 簡易気密型ﾄﾞｱｾｯﾄ　・ 適用する 外部に面する建具の耐風圧製　・ S-4 ・ S-5 ・ S-6 防音ドア、防音サッシ　遮音性の等級（　　） 断熱ドア、断熱サッシ　断熱性の等級（　　） ｽﾃﾝﾚｽ鋼板の材料　＊ SUS304、SUS430J1LまたはSUS443J1 ・ くつずりの仕上げ　ｽﾃﾝﾚｽ製鋼板を用いる場合　※ HL以上 形状及び仕上げ 表面仕上げ　＊ HL　・ 鏡面仕上げ　・ 工法 ｽﾃﾝﾚｽ鋼板の曲げ加工　＊ふつう曲げ ・角出し曲げ（・a角　・b角　・c角）
	⑩ 木製建具 (16.7.2～4)	建具材の加工、組み立て時の含水率　＊ A種　・ ⊙ ﾌﾗｯｼｭﾄﾞｱ 表面材のﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ放散量等 ＊標準仕様書16.7.2(2)(ｲ)(a)による 表面材の品質等

合板の種類	規格等	備考
・普通合板	表面の樹種 生地、透明塗料塗り （＊ﾗﾜﾝ合板程度　・　　） 不透明塗料塗り （＊しな合板程度　・　　） 板面の品質(・広葉樹1等　・　　) 接着の程度(・1類　・2類)	
・天然木化粧合板	樹種名(　　) 接着の程度(・1類　・2類)	
⊙特殊加工化粧合板	化粧加工の方法 ⊙ｵｰﾊﾞｰﾚｲ　・ﾌﾟﾘﾝﾄ　・塗装) 表面性能(ﾎﾟﾘ合板　)ﾀｲﾌﾟ 接着の程度(・1類　⊙2類)	
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨ ﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ (MDF)	表裏面の状態による区分(　　) 曲げ強さによる区分(　　) 接着剤による区分(　　) 難燃性による区分(　　)	

表面板の厚さ　＊標準仕様書表16.7.6による　・
引戸の召合せかまちのいんろう付きの適用
・ 適用する　・ 適用しない
・ かまち戸
かまち樹種（　　）　鏡板樹種（　　）
見込み寸法　＊図示による　・
・ ふすま
張りの種別（・ Ⅰ型　・ Ⅱ型）
上張り(押入等の裏側以外)　・鳥の子
・新鳥の子又はﾋﾞﾆﾙ紙程度
縁仕上げ　・塗り縁　・生地縁(素地)　・生地縁(ｳﾚﾀﾝｸﾘｱｰ塗装)
見込み寸法　＊図示による　・
・ 戸ぶすま　見込み寸法　＊図示による　・
・ 紙張り障子　見込み寸法　＊図示による　・
枠の材料　＊木製枠
・鋼製枠(＊亜鉛ﾒｯｷ鋼板　・ﾋﾞﾆﾙ被覆鋼板　・ｶﾗｰ鋼板
・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板)
くつずりの材料　＊ｽﾃﾝﾚｽ鋼板

章	項目	特記事項
	⑪ 建具用金物 (16.8.2、3) (表16.8.1～5)	金物の種類及び見え掛り部の材質等 ＊ 標準仕様書表16.8.1により適用は図示による　・ 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ＊ 標準仕様書表16.8.2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ＊ 標準仕様書表16.8.3による　・ 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ ＊ 標準仕様書表16.8.4による　・ 木製建具に使用する戸車及びﾚｰﾙ ＊ 標準仕様書表16.8.5による　・ 握り玉及びﾚﾊﾞｰﾊﾝﾄﾞﾙ、押板類、ｸﾚｾﾝﾄの取付け位置 ＊ 図示による　・
	⑫ 鍵 (16.8.4)	ﾏｽﾀｰｷｰ　＊制作する(　3　組)　・制作しない　・既存に組み込む 鍵の製作本数　＊各室3本1組(室名札付き)　・ 鍵箱　・設ける(　個用　組)　⊙設けない
	13 自動ドア開閉装置 (表16.9.1)(表16.9.2) (16.9.2,3)	引き戸用駆動装置 性能 ＊ 標準仕様書表16.9.1による 種類　・SSLD-1　・SSLD-2　・DSLD-1　・DSLD-2 ・車椅子使用者用便房出入り口引き戸用駆動装置 性能 ＊ 標準仕様書表16.9.2による 引き戸用検出装置 性能 ＊標準仕様書表16.9.3による 種類　・光線(反射)ｾﾝｻｰ　・熱線ｾﾝｻｰ　・音波ｾﾝｻｰ　・光電ｾﾝｻｰ ・電波ｾﾝｻｰ　・ﾀｯﾁｽｲｯﾁ　・押し釦ｽｲｯﾁ タッチスイッチの種類 ・無線式ﾀｯﾁｽｲｯﾁ　・光線式ﾀｯﾁｽｲｯﾁ 車椅子使用者用便房ｽｲｯﾁの種類 ・大型(開・閉)押しﾎﾞﾀﾝｽｲｯﾁ　・非接触ｽｲｯﾁ 戸の開閉方式　＊ 図示による 防錆　・ 適用する　・ 適用しない 凍結防止措置　・ 適用する　・ 適用しない
	⑭ 自閉式上吊り引戸装置 (16.10.3)	性能等　＊ 標準仕様書表16.10.1による
	15 重量シャッター (16.11.2、3)	ｼｬｯﾀｰの種類　・管理用ｼｬｯﾀｰ　・外壁用防火ｼｬｯﾀｰ ・屋内用防火ｼｬｯﾀｰ　・防煙ｼｬｯﾀｰ 外壁開口部に設ける重量ｼｬｯﾀｰの耐風圧強度(　　)Pa 開閉方式の種類　＊電動式(手動併用)　・手動式 安全装置 急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動式ｼｬｯﾀｰの設置箇所 ＊図示による 障害物感知装置を設けた電動式ｼｬｯﾀｰの設置箇所　＊図示　・ 屋内用防火ｼｬｯﾀｰ若しくは防煙ｼｬｯﾀｰの危害防止機構の設置箇所 ＊「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」(昭和48年 12月28日建設省告示第2563号)に定める基準に適合するもの 管理用ｼｬｯﾀｰのｼｬｯﾀｰｹｰｽ　・設ける　・設けない ｽﾗｯﾄ及びｼｬｯﾀｰｹｰｽ用鋼板 鋼板の種類　＊ JIS G 3302(溶融亜鉛メッキ鋼板及び鋼帯) ・ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき及び鋼帯) めっきの付着量　＊ Z12又はF12を満足するもの ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ、まぐさ、雨掛りに用いる座板及び座板のｶﾊﾞｰ、雨掛りに用いる ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ類のふたの材質 ｽﾃﾝﾚｽ鋼板の材料　＊SUS304、SUS430J1LまたはSUS443J1 ・
	16 軽量シャッター (16.12.2～4)	開閉方式の種類　＊手動式　・電動式(手動併用) 耐風圧強度　(　　)N/m2 安全装置 障害物感知装置を設けた電動式ｼｬｯﾀｰの設置箇所 ＊ 図示による　・ ｽﾗｯﾄの材質の種類 ＊ JIS G 3312(塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼板) めっきの付着量(＊Z06又はF06を満足するもの　・　　) ・ JIS G 3312(塗装溶融55%ｱﾙﾐﾆｳﾑ-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼板) めっきの付着量(＊AZ90を満足するもの　・　　) ｽﾗｯﾄの種類　＊ ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ形　・ ｵｰﾊﾞｰﾗｯﾋﾟﾝｸﾞ形 ｼｬｯﾀｰｹｰｽ　＊ 設ける　・ 設けない ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ(中柱共)の材質　＊ ｽﾃﾝﾚｽ鋼板(SUS304)　厚さ1.0mm 座板の材質(屋外の場合)　＊ ｽﾃﾝﾚｽ製既製品　・

章	項目	特記事項
	17 オーバーヘッドドア (16.13.2、3)	

ｾｸｼｮﾝ材料	風圧力	開閉方式	収納方式	ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙの材料
＊ｽﾁｰﾙﾀｲﾌﾟ ・ｱﾙﾐﾆｳﾑﾀｲﾌﾟ ・ﾌｧｲﾊﾞｰｸﾞﾗｽﾀｲﾌﾟ	・ ・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50	＊ﾊﾞﾗﾝｽｽﾄ形 ・ﾁｪｰﾝｽﾄ ・電動式	・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ形 ・ﾛｰﾍｯﾄﾞ形 ・ﾊｲﾘﾌﾄ形 ・ﾊﾟｰﾁｶﾙ形	＊溶融亜鉛めっき鋼板 ・ｽﾃﾝﾚｽ鋼板

電動式ﾀｲﾌﾟで障害物感知装置を設ける箇所　＊ 図示による　・

章	項目	特記事項
	⑱ ガラス (9.7)(16.14.2～4) (図16.14.1)	下記のｶﾞﾗｽ以外の品種、厚さの呼びによる種類等 ＊ 図示による 合わせｶﾞﾗｽの材料板ｶﾞﾗｽの種類及び厚さの組合せ並びに合わせｶﾞﾗｽの合計厚さ及び特性による種類　＊下記以外は図示による

材料板ｶﾞﾗｽの種類、組合せ	落球衝撃はく離特性並びにｼｮｯﾄﾊﾟｯｸ衝撃特性による種類
・ﾌﾛｰﾄ板、ﾌﾛｰﾄ板合わせｶﾞﾗｽ ・	・ Ⅰ類　・ Ⅱ－１類 ・ Ⅱ－２類　・ Ⅲ類

強化ｶﾞﾗｽの形状による種類、材料板ｶﾞﾗｽの種類による名称及び特性による種類
＊ 下記以外は図示による

材料板ｶﾞﾗｽの種類名称	材料板ｶﾞﾗｽ	破片の状態及びにｼｮｯﾄﾊﾟｯｸ衝撃特性による種類
・ﾌﾛｰﾄ強化ｶﾞﾗｽ	・ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・	・ Ⅰ類　・ Ⅲ類
・	・	

熱線吸収板ｶﾞﾗｽの板ｶﾞﾗｽによる種類、厚さの種類及び性能の種類
＊ 下記以外は図示による

材料板ｶﾞﾗｽの種類	性能による種類	色　調
・熱線吸収ﾌﾛｰﾄ板ｶﾞﾗｽ ・熱線吸収網入り磨き板ｶﾞﾗｽ	・1種　・2種	・ ｸﾞﾘｰﾝ ・

複層ｶﾞﾗｽの材料板ｶﾞﾗｽ種類及び厚さの組合せ並びに複層ｶﾞﾗｽの厚さ
＊ 下記以外は図示による

断熱性による区分	乾燥気体の種類
・T1　⊙T2　・T3　・T4　・T5　・T6	⊙空気　・ｱﾙｺﾞﾝ
日射取得性、日射遮蔽性による区分	乾燥気体の種類
⊙G　・S	⊙空気　・ｱﾙｺﾞﾝ

熱線反射ｶﾞﾗｽの材料板ｶﾞﾗｽ種類及び厚さによる種類
＊ 下記以外は図示による

熱線反射ｶﾞﾗｽの材料板ｶﾞﾗｽ種類及び厚さによる種類

材料板ｶﾞﾗｽによる種類	日射熱遮蔽性	耐久性による区分
・色調(・ﾌﾞﾙｰ　・ｸﾞﾚｰ　・　　)	・1種	A類
	・2種	・A類　・B類
	・3種	B類

反射皮膜面　・ 内面　・ 外面

ｶﾞﾗｽの留め材及び溝の大きさ

建具の種類	ｶﾞﾗｽ留め材	ｶﾞﾗｽ溝の大きさ
ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	＊ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・ｶﾞｽｹｯﾄ ・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ形 ・	＊建具の製造所の仕様による ・
鋼製及び鋼製軽量	＊ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・	＊建具の製造所の仕様による ・
ｽﾃﾝﾚｽ製	＊ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・	＊建具の製造所の仕様による ・
樹脂製	＊ｼｰﾘﾝｸﾞ材 ・ｶﾞｽｹｯﾄ ・ｸﾞﾚｲｼﾞﾝｸﾞﾁｬﾝﾈﾙ形 ・	＊建具の製造所の仕様による ・

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
7 （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書７	―	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

章	項目	特記事項

19 ガラスブロック積み (16.14.5)

呼び寸法	厚さ	色調 クリア	色調 乳白	目地幅 平積み	目地幅 曲面積み	伸縮調整目地位置	防火性能
・125×125	80	・	・	＊8～15	下記以外	＊6mm以下毎	＊無し
・160×160	・95 ・125	・	・	・15～25 ・	＊標仕16.14.5(2)(ｳ)(a)②外側 ・ 内側 ・	幅10～25 ・図示 ・	・有り
・200×200	・95 ・125	・	・				
・320×320	95	・	・				
・250×125	80	・	・				
・320×160	95	・	・				

壁用金属枠及び補強材の材質・形状　＊ 図示による
力骨　材質　＊ ｽﾃﾝﾚｽ鋼(SUS304)
　　寸法　＊ 径5.5mm
　　形状　＊　はしご形状複筋及び単筋
化粧目地ﾓﾙﾀﾙの色 (　　)
ｼｰﾘﾝｸﾞの種類　(　　)
金属製化粧ｶﾊﾞｰ　材質　・ｽﾃﾝﾚｽ製　・ｱﾙﾐﾆｳﾑ製
　　寸法　＊ 図示による　・
　　形状　＊ 図示による　・
木下地の場合のｱﾝｶｰ等の取付け間隔　・ 図示による

目地部の横力骨の納まり
　＊ ｶﾞﾗｽﾌﾞﾛｯｸ製造所の仕様による　・図示による　・

20 ガラス用フィルム

種類	記号 内張り用	記号 外張り用	その他性能等
・日射調整ﾌｨﾙﾑ	・SC-1	・SC-2	日射遮へい性能による区分 ・A・B・C・D・E
・低放射ﾌｨﾙﾑ	LE		熱還流率による区分 ・A・B・C・D
・衝撃破壊対応ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ	・GI-1	・GI-2	
・相関変位破壊対応ｶﾞﾗｽ飛散防止ﾌｨﾙﾑ	・GD-1	・GD-2	
・ｶﾞﾗｽ貫通防止ﾌｨﾙﾑ	SF		貫通防止性能による区分 ・A・B

21 付属電気設備

電動シャッター、電動オーバーヘッドドア、自動ドア等に付属する電気設備の施工範囲は下記による。
　一次側電源供給　＊ 別途工事　・ 本工事
　二次側配管配線器具取付　＊ 本工事　・ 別途工事
　０．４kW以上の三相電動機には、機器付属の操作盤内に電動機保護用遮断器及び進相用コンデンサを設置する。

17 カーテンウォール工事

1 取付方法、性能等 (17.1.3)

取付方法　・層間方式　・柱、梁方式　・方立方式　・ｽﾊﾟﾝﾄﾞﾚﾙ方式

性能

水密性	気密性	遮音性	断熱性	耐火性	耐温度差性
				・30分 ・1時間	・80℃ ・70℃ ・60℃

工法
主要部材の耐風圧性能(ｶﾞﾗｽを除く)

支点間距離(h)	耐風圧性能
4m以下	・たわみ量が±(1/150)×hかつ絶対量20mm以下
4mを超える	・

性能の確認及び判定方法
＊ 性能の確認及び判定方法が確認できる適切な資料により、監督職員の承諾を受ける

2 メタルカーテンウォール (17.2.2、3、5、6)

ｼｰﾘﾝｸﾞ材
下表以外は標準仕様書表 9.7.1 による

被着体の組合せ		ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種別 記号	ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種別 主成分による区分
金属	ｶﾞﾗｽ		
	石、ﾀｲﾙ		
ｶﾞﾗｽ	ｶﾞﾗｽ		
ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙ板間目地			

構造用ｶﾞｽｹｯﾄ
・ 適用する　(施工箇所　・ 図示による　・　　)
　材質　・ｸﾛﾛﾌﾟﾚﾝ系　・ EPDM系　・ ｼﾘｺｰﾝ系
　形状　・ H型　・ Y型　・ C型

・ 適用しない

3 ＰＣカーテンウォール (17.3.2～6)(表17.3.1、2)

断熱材
　種類 (　　)
　厚さ(mm)(　　)
　施工箇所　・ 図示による　・
製品の見え掛り部分の仕上げ
　・ JIS H 8601 (陽極酸化皮膜)
　・ JIS H 8602 (陽極酸化皮膜複合被膜)
　・ 塗膜 (・ ｱｸﾘﾙ系　・ ｳﾚﾀﾝ系　・ ふっ素系)
ｶﾞﾗｽ溝の寸法、形状等
　＊ ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙの製造所の仕様

耐火材料

施工部位	種別	規格帯
・ ﾌｧｽﾅｰ部		
・ 取付けﾌﾞﾗｹｯﾄ		
・ ﾊﾟﾈﾙ目地部		
・ 層間ふさぎ		
・		

ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙの材料

金属系材料の種類	規格等	表面処理	映像調整
＊ ｱﾙﾐﾆｳﾑ材	＊ 標準仕様書16.2.3による ・	種別(　　)種 色合等・標準色(　) ・特注色(　)	・ 行わない ・ 行う

製品及び取付け位置の寸法許容差　＊ 標準仕様書表17.2.1～3による
ｶﾞﾗｽ溝の寸法、形状等　＊ 製造所の仕様による　・

ｶｰﾃﾝｳｫｰﾙの材料
　ｺﾝｸﾘｰﾄ　＊ 標準仕様書17.3.2(1)(ｱ)～(ｳ)による
　鉄筋　＊ SD295A (　・D13　・ D10　)
　補強鉄線の径(mm)　＊ 3.2　・ 4.0　・ 5.0　・ 6.0
　配筋　＊ 図示による
先付けの材料　・建具枠　・ｺﾞﾝﾄﾞﾗ用ｶﾞｲﾄﾞﾚｰﾙ
表面仕上材　・ ﾀｲﾙ
　　・ 石材(・花こう岩　・大理石　・　　)
　　・

18 塗装工事

1 材料 (18.1.3)

防火材料　・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする。
　　・ 次の箇所を除き防火材料とする。(箇所：　　)

2 素地ごしらえ (18.2.2～7)

下地面等		種別
木部	不透明塗料塗り	＊ A種　・ B種
	透明塗料塗り	＊ B種　・ A種
鉄鋼面		＊ C種　・ A種　・ B種
亜鉛めっき鋼面		・ A種　⊙ B種
ﾓﾙﾀﾙ面及びせっこうﾌﾞﾗｽﾀｰ面		＊ B種　・ A種
ｺﾝｸﾘｰﾄ面(DP以外)及びALCﾊﾟﾈﾙ面		＊ B種　・ A種
押出成形ｾﾒﾝﾄ板面及びｺﾝｸﾘｰﾄ面(DP)		・ A種　・ B種
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面及び	継目処理工法	＊ A種　・ B種
その他ﾎﾞｰﾄﾞ面	継目処理工法以外	＊ B種　・ A種

3 錆止め塗料塗り (18.3.2、3)

下地面等		工程の種別	塗料の種別
鉄鋼面	見え掛り部分	＊ A種　・ B種	SOPの場合　＊A種
	見え隠れ部分	＊ B種　・ A種	DPの場合　＊B種 EP-Gの場合　＊B種・A種
亜鉛めっき鋼面	鋼製建具等	＊ A種　・ B種	SOPの場合　＊A種・B種 DPの場合　＊B種
	鋼製建具等以外	＊ B種　・ A種	EP-Gの場合　＊C種

4 塗料 (18.4.1～18.12.2)

塗装		種別	塗料の種類	高日射反射率塗料
⊙合成樹脂調合ﾍﾟｲﾝﾄ塗り(SOP)	木部屋外	＊A種・B種	＊1種・2種	
	木部屋内	＊B種・A種	＊1種・2種	
	鉄鋼面	＊B種・A種	＊1種・2種	・適用
	亜鉛めっき鋼面		＊1種・2種	・適用
⊙ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗(CL)		＊B種・A種	・透明 ・不透明	
⊙ｱｸﾘﾙ樹脂系非水分散系塗料塗(NAD)		＊B種・A種		
⊙耐候性塗料塗り(DP)	鉄鋼面		上塗り等級(1)級	・適用
	亜鉛めっき鋼面		上塗り等級(1)級	
	ｺﾝｸﾘｰﾄ面及び	・A種	上塗り等級1級	
	押出成形ｾﾒﾝﾄ板面	・B種	上塗り等級2級	
		・C種	上塗り等級3級	
⊙つや有合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP-G)	ｺﾝｸﾘｰﾄ面、ﾓﾙﾀﾙ面、せっこうﾌﾞﾗｽﾀｰ面、せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面、その他ﾎﾞｰﾄﾞ面等	＊B種・A種		
	屋内の鉄鋼面	＊B種・A種		
⊙合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝﾍﾟｲﾝﾄ塗り(EP)		＊B種・A種		
・合成樹脂ｴﾏﾙｼｮﾝ模様塗料塗り(EP-T)		＊B種・A種		
・ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗り(UC)		＊B種・A種	・透明 ・不透明	
・ｽﾃｲﾝ塗り		・ﾋﾟｸﾞﾒﾝﾄｽﾃｲﾝ塗り		
		・ｵｲﾙｽﾃｲﾝ塗り(OS)		
・木材保護塗料塗り(WP)		＊B種・A種	・透明 ・不透明	

高日射反射率塗料を適用する場合の適用箇所は屋上、屋根面の金属面とする

ｸﾘｱﾗｯｶｰ塗りA種の工程2の着色
　⊙適用しない・適用する(着色剤・溶剤形着色剤・油性染色着色剤)
ｳﾚﾀﾝ樹脂ﾜﾆｽ塗りの工程1の着色
　・適用しない・適用する(着色剤・溶剤形着色剤・油性染色着色剤)
ｵｲﾙｽﾃﾝ塗の工程等　・

19 内装工事

1 接着剤 (19.2.2)

施工箇所の下地がｾﾒﾝﾄ系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤種別
　⊙ 図示による　・

2 下地の工法 (19.2.3)

標準仕様書19.2.3(1)(ｱ)～(ｳ)以外の下地の工法
　⊙ 図示による　・

3 ビニル床シート (19.2.2、3)

種類の記号	色柄	特殊機能	厚さ(mm)	備考
＊ FS ⊙CF	⊙無地 ・ﾏｰﾌﾞﾙ柄 ・柄物	・帯電防止 ・耐荷重性 ・防滑性	＊ 2.0 ⊙1.8	

＊目地処理(工法　＊熱溶接工法　・　　)
・突き付け(施工箇所：　　)

4 ビニル床タイル (19.2.2)

種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ(mm)	備考
＊ KT ・TT　・FT ・FOA　・FOB	・ 無地 ・ 柄物	＊ 300×300 ・ 450×450 ・ 500×500	・ 帯電防止 ・ 防滑性	＊ 2.0 ・ 2.5 ・ 3.0	

5 特殊機能床材 (19.2.2)

ｼｰﾄ種別	厚さ、形状、寸法		種類
・帯電防止床ｼｰﾄ	(mm)		
・帯電防止床ﾀｲﾙ	― (mm)		
・視覚障害者用床ﾀｲﾙ	(mm)	視覚障害者誘導ﾌﾞﾛｯｸ等の突起の形状・寸法及びその配列はJIS T 9251による	
・耐動荷重性床ｼｰﾄ	(mm)		
・防滑性床ｼｰﾄ	(mm)		
・防滑性床ﾀｲﾙ	― (mm)		

6 ビニル幅木 (19.2.2)

材質の種類　＊ 軟質　・ 硬質
高さ(mm)　＊ 60　・ 75　・ 100
厚さ(mm)　＊ 1.5以上　・

7 ゴム床タイル (19.2.2)

種類　・ 単層品　・ 複層品
色柄　(　　)
厚さ(mm)　・ 3.0　・ 4.5　・ 6.0　・ 9.0
寸法(mm)　(　　)

8 カーペット敷き (19.3.2、3)(表19.3.1)

・ 織じゅうたん

織り方	ﾊﾟｲﾙの形状	帯電性	備考
・ ｳｨﾙﾄﾝｶｰﾍﾟｯﾄ ・ ﾀﾞﾌﾞﾙﾌｪｰｽｶｰﾍﾟｯﾄ ・ ｱｷｽﾐﾝｽﾀｰｶｰﾍﾟｯﾄ	・ ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ ・ ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ ・ ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・ 適用する ・ 適用しない	

色柄
　＊模様のない無地
ﾊﾟｲﾙ糸の種類等
　＊標準仕様書表19.3.1による種別(・A種　・B種　・C種)
織じゅうたんの接合方法
　＊ ﾋｰﾄﾎﾞﾝﾄﾞ工法　・ つづり縫い

・ ﾀﾌﾃｯﾄﾞｶｰﾍﾟｯﾄ

ﾊﾟｲﾙの形状	ﾊﾟｲﾙ長さ(mm)	工法	帯電性	備考
・ ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	・ 5～7　・	＊ 全面接着工法	・適用する	
・ ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	・ 4～6　・	・ ｸﾞﾘｯﾊﾟｰ工法	・適用しない	
・ ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・			

・ ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ

ﾊﾟｲﾙの形状	種類	施工箇所	寸法(mm)	総厚さ(mm)	備考
＊ ﾙｰﾌﾟﾊﾟｲﾙ	＊ 第一種 ・ 第二種		＊500×500	＊ 6.5	
・ ｶｯﾄﾊﾟｲﾙ	・ 第一種 ・ 第二種		＊500×500	＊ 6.5	
・ ｶｯﾄ、ﾙｰﾌﾟ併用	・ 第一種 ・ 第二種		＊500×500	＊ 6.5	

ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄの敷き方　平場　＊ 市松敷き　・ 模様流し　・
　　階段部分　＊ 模様流し　・ 市松敷き　・
下敷き材
　＊ 反毛ﾌｪﾙﾄ(JIS L 3204)の第2種2号　呼び厚さ8mm　・
見切り、押え金物の材質、種類及び形状　＊ 図示による　・

9 合成樹脂塗床 (19.4.2、3)(表19.4.4、5)

種別	施工箇所	工法	仕上げの種類
・ 厚膜型塗床材 弾性ｳﾚﾀﾝ樹脂系塗床			＊平滑仕上げ ・防滑仕上げ ・つや消し仕上げ
・ 厚膜型塗床材 ｴﾎﾟｷｼ樹脂系塗床		・薄膜流しのべ工法 ・厚膜流しのべ工法 ・樹脂ﾓﾙﾀﾙ工法	・平滑仕上げ ・防滑仕上げ
・ 薄膜型塗床材			＊平滑仕上げ

⊙ 浸透硬化型コンクリート表面強化材

10 フローリング張り (19.5.2～5)(表19.5.1～6)

単層ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ

種類	工法	樹種	厚さ(mm)	備考
・ ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞ1等	・ 釘留め工法(根太張り)	・なら・	15	
	・ 釘留め工法(直張り)	・なら・	・12・	
	・ 接着工法	・なら・	・8 ・	
・ ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ1等	・ 接着工法	・なら・	15	

ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞﾎﾞｰﾄﾞの大きさ　＊標準仕様書表19.5.1、3、5による
　・

複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ

種類	工法	樹種	種別	厚さ(mm)	備考
⊙ 天然木化粧複合ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ	・釘留め工法(根太張り) ・釘留め工法(直張り)	・なら ・	・A種 ・B種 ＊C種	・15・ ・12・ ・12・	
	⊙接着工法	⊙なら ・	・A種 ⊙B種 ＊C種	・12・ ⊙12・ ・12・	

ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞの大きさ　＊ 標準仕様書表19.5.2、4、6による

接着工法の場合の裏面緩衝材　＊ 合成樹脂発泡ｼｰﾄ

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
8 (98)	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書８	―	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

章	項目	特記事項

11 畳敷き
(19.6.2)(表19.6.1)

種別 ・A種 ・B種 ・C種 ＊D種
(畳床：・KT-1 ・KT-2 ＊KT-3 ・KT-K ・KT-N)

下地の種類 ・ 標準仕様書表12.6.1による床組
・ ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ床下地(ﾉﾝﾌﾛﾝ)
・

・衝撃緩和型畳 畳表 ・C1 ・C2

⑫ せっこうボードその他のボード及び合板張り
(19.7.2､3)(表19.7.1)

種類	厚さ（mm）、規格等
・硬質木毛ｾﾒﾝﾄ板	・15 ・20 ・25 ・
・中質木毛ｾﾒﾝﾄ板	・15 ・20 ・25 ・
・普通木毛ｾﾒﾝﾄ板	・15 ・20 ・25 ・
・硬質木片ｾﾒﾝﾄ板	・12 ・15 ・18 ・21 ・
・普通木片ｾﾒﾝﾄ板	・30 ・
⊙ｹｲ酸ｶﾙｼｳﾑ板	ﾀｲﾌﾟ 2(無石綿) ⊙6 ⊙8
・ﾛｯｸｳｰﾙ化粧吸音板	・ﾌﾗｯﾄﾀｲﾌﾟ(・ 9(不燃)・12(不燃)・) ・凹凸ﾀｲﾌﾟ(・12(不燃)・15(不燃)・)
・ﾛｯｸｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ1号	・25 ・
・ｸﾞﾗｽｳｰﾙ吸音ﾎﾞｰﾄﾞ32K	・25(ｶﾞﾗｽｸﾛｽ包) ・
⊙せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	＊12.5(不燃) ・15(不燃)
・不燃積層せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	9.5(不燃)化粧無(下地張り用) 化粧有(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)
⊙ｼｰｼﾞﾝｸﾞせっこうﾎﾞｰﾄﾞ	12.5(＊不燃・準不燃)
・強化せっこうﾎﾞｰﾄﾞ	・12.5(不燃)・15(不燃)
・せっこうﾗｽﾎﾞｰﾄﾞ	
・化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(木目)	12.5(不燃)幅 440mm 程度 模様(・柾目・板目)専用下地材有り
⊙化粧せっこうﾎﾞｰﾄﾞ(ﾄﾗﾊﾞｰﾁﾝ模様)	9.5(準不燃)
⊙普通合板	表板の樹種名 生地、透明塗料塗り (＊ﾗﾜﾝ程度 ・) 不透明塗料塗り (＊しな程度 ・) 板面の品質( ) 厚さ(mm)(12) 接着の程度(⊙1類・2類) 防虫処理(・行う ・行わない)
・天然木化粧合板	樹種名( ) 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm)( ) 化粧加工の方法 (・ｵｰﾊﾞｰﾚｲ・ﾌﾟﾘﾝﾄ・塗装) 防虫処理(・行う・行わない)
・特殊加工化粧合板	表面性能( )ﾀｲﾌﾟ 接着の程度(・1類・2類) 厚さ(mm)( ) 防虫処理(・行う・行わない)
・ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板	JIS K 6903 による厚さ(＊1.2 ・)
・ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂化粧板	
・ﾐﾃﾞｨｱﾑﾃﾞﾝｼﾃｨﾌｧｲﾊﾞｰﾎﾞｰﾄﾞ	・3・7・9・12・
・単板張りﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ	・無研磨板VN ・研磨版VS ・10・12・15・18・
・化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ	・単板ｵｰﾊﾞｰﾚｲ DV ・ﾌﾟﾗｽﾁｯｸｵｰﾊﾞｰﾚｲ DO ・塗装 DC ・10(難燃)・12(難燃)・
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(素地)	・無研磨板(・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞRN) ・研磨板(・ｽﾀﾝﾀﾞｰﾄﾞ・ﾃﾝﾊﾟｰﾄﾞRS)
・ﾊｰﾄﾞﾎﾞｰﾄﾞ(化粧)	・内装用DI ・外装用DE ・2.5・3.5・5・7・
・ｲﾝｼｭﾚｰｼｮﾝﾎﾞｰﾄﾞ	A級(・天井仕上げ・内装仕上げ・) ・9・12・15・18・

天井のﾎﾞｰﾄﾞ類(ﾛｯｸｳｰﾙ吸音板を除く)の重ね張りを行う場合
＊ 図示による
合板の張付け ・ A種 ・ B種
せっこうﾎﾞｰﾄﾞの目地工法 ＊ 図示による ・

⑬ 壁紙張り
(19.8.2､3)

施工箇所	壁紙の種類 紙	繊維	ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ	無機質	その他	防火性能	備考
住戸	・	・	⊙	・	・	・不燃⊙準不燃	
集会所	・	・	⊙	・	・	・不燃⊙準不燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃	
	・	・	・	・	・	・不燃・準不燃	

ﾓﾙﾀﾙ及びせっこうﾌﾟﾗｽﾀｰ面の素地ごしらえの種別 ・A種 ＊B種
ｺﾝｸﾘｰﾄ面の素地ごしらえの種別 ・A種 ＊B種
せっこうﾎﾞｰﾄﾞ面の素地ごしらえの種別 ・A種 ＊B種

⑭ 断熱材
(19.9.2､3)

⊙ 断熱材打込み工法

種類		厚さ(mm)	施工箇所
・ﾋﾞｰｽﾞ法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材		・25・	・
＊押出法ﾎﾟﾘｽﾁﾚﾝﾌｫｰﾑ断熱材(ｽｷﾝ層なし)	＊2種bA ・	＊25・	＊ 外壁 ・
	＊3種bA ・	＊25・	＊ ｽﾗﾌﾞ ・
・硬質ｳﾚﾀﾝﾌｫｰﾑ断熱材		・25・	・
⊙ﾌｪﾉｰﾙﾌｫｰﾑ断熱材		⊙25⊙50	⊙外壁、スラブ

施工箇所の詳細は、仕上表及び図示による

⊙ 断熱材現場発泡工法
断熱材の種類 ＊ A種1 ・ A種1H
吹付け厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 ⊙ 50
施工箇所 ⊛ 窓回り等の断熱材補修部分､ﾙｰﾌﾄﾞﾚﾝ回りの床版下等、部分的に後張りとしなければならない箇所
⊙ 図示による

⑳ ユニット及びその他の工事

1 フリーアクセスフロア
(20.2.2)

構法	・ 置敷式	・ 支柱調整式
所定荷重	・3,000N・5,000N	＊3,000N・5,000N
耐震性能	・1.0G ・0.6G	・1.0G ・0.6G
ﾊﾟﾈﾙ寸法(mm)		
高さ(mm)		
表面仕上材	＊ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ ・帯電防止床ﾀｲﾙ	＊ﾀｲﾙｶｰﾍﾟｯﾄ ・帯電防止床ﾀｲﾙ
施工箇所	＊ 図示による	＊ 図示による

寸法精度
＊ 標準仕様書20.2.2(2)(ｵ)(a)～(c)による
ｽﾛｰﾌﾟ及びﾎﾞｰﾀﾞｰ ＊製造所の仕様による ・図示による
配線用取り出しﾊﾟﾈﾙ
ﾌﾘｰｱｸｾｽﾌﾛｱ全体面積に対する接地割合 ＊製造所の仕様による
・20～30ﾊﾟｰｾﾝﾄ
配線取り出し開口 ＊ 製造所の仕様による
・ ﾊﾟﾈﾙ枚につき､40mm×80mm程度の開口1箇所以上
・
空調用吹き出し(吸い込み)ﾊﾟﾈﾙ
・なし ・あり(形式､施工箇所：＊図示による ・)

2 可動間仕切
(20.2.3)

構造形式による種類	構成基材の種類 ｽﾀｯﾄﾞ	ﾊﾟﾈﾙ	総厚さ(mm)	表面仕上げ材 材質	ﾊﾟﾈﾙ表面仕上げ	遮音性(dB/500Hz)	防火性能
＊ｽﾀｯﾄﾞ式(内蔵) ・ｽﾀｯﾄﾞﾊﾟﾈﾙ式 ・ﾊﾟﾈﾙ式				＊鋼板 ・	・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付又はｱｸﾘﾙ樹脂焼付塗装 ・壁紙張り ・	・0 ・15程度 ・30程度 ・36以上	・不燃

ﾊﾟﾈﾙ内に取り付ける建具 ・有(＊図示による ・) ・なし

3 移動間仕切
(20.2.4)

走行方向	操作方法による種類	圧接装置の操作方法	総厚さ(mm)	表面仕上げ材 材質	ﾊﾟﾈﾙ表面	遮音性 dB/500Hz
・平行方向移動式 ・二方向移動式	＊手動式 ・電動式 ・部分電動式	・ﾌﾟｯｼｭ式 ・ﾊﾝﾄﾞﾙ式		＊鋼板 ・	仕上げ ・ﾒﾗﾐﾝ樹脂焼付又はｱｸﾘﾙ樹脂焼付塗装 ・壁紙張り ・	・0 ・15程度 ・30程度 ・36以上

ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙの取付下地の補強
＊ 取付全重量の5倍以上の荷重に対して、仕様上支障のない耐力及び変形量となるように補強する。
・ 図示による

ﾊﾟﾈﾙをﾗﾝﾅｰに取り付ける部品
＊ ﾗﾝﾅｰに加わる重量の5倍以上の荷重に耐えられるもの
・

ﾊﾝｶﾞｰﾚｰﾙ及びﾗﾝﾅｰ
＊ ﾊﾟﾈﾙ重量の5倍の荷重を､ﾊﾟﾈﾙ1枚に使用するﾗﾝﾅｰ数で除した値に対して、耐力及び変形量が使用上支障のないものとする。
・ 図示による

4 トイレブース
(20.2.5)

表面材の材料	脚部 形状	ﾄﾞｱｴｯｼﾞ 材質
＊ ﾒﾗﾐﾝ樹脂系化粧板 ・ ﾎﾟﾘｴｽﾃﾙ樹脂系化粧板	＊ 幅木ﾀｲﾌﾟ ・	＊ 製造所の仕様による

⑤ 手すり
(20.2.6)

材料の種類及び仕上げ
⊙SUS304 (表面処理 ＊ＨＬ程度 ・)
・鋼製 表面処理 溶融亜鉛めっき
(＊標準仕様書１４．２．２による種別(・ 種))
⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ 表面処理
標準仕様書 表14.2.1による種別 ( ) 種
色合等 ・標準色( ) ・特注色( )

手すりの握り部分

材種	幅(mm)	直径(mm)	取付箇所	備考
⊙集成材(材種：バーチ材) ・	⊙ｸﾘｱﾗｯｶｰ ・	・35程度 ・45程度	玄関	
⊙ﾋﾞﾆﾙ製	⊙ｸﾘｱﾗｯｶｰ	⊙35程度 ・45程度	共用廊下階段 便所 洗面脱衣	

6 階段滑り止め
(20.2.7)

種類	幅(mm)	取付け方法	端部ﾌﾗｯﾄｴﾝﾄﾞ
＊ ｽﾃﾝﾚｽ製(SUS304) ﾋﾞﾆﾙﾀｲﾔ入り ・	＊ 約35 ・	＊ 接着工法 ・ 埋込み工法	＊ あり ＊ ﾋﾞﾆﾙ製 ・ ｽﾃﾝﾚｽ製 ・ なし ー

7 黒板及びホワイトボード
(20.2.9)

種類		寸法（mm）	色彩	形式	
・ 鋼製黒板 ・ ほうろう黒板	＊ 焼付け ・		＊ 緑 ・ 黒	・ 平面 ・ 曲面	・ ｽｸﾘｰﾝ付き引分け ・
・ ﾎﾜｲﾄﾎﾞｰﾄﾞ	ほうろう		白		＊ ｽｸﾘｰﾝ付き引分け ・

8 鏡
(20.2.10)

取付箇所 ・ 図示による ・
寸法（mm） ・ 図示による ・
厚さ（mm） ＊ 5 ・

⑨ 表示
(20.2.11)

衝突防止表示
・ 設置する
形状・寸法（・ 30Φ ・)
材質 (・ ｽﾃﾝﾚｽ製)
・ 設置しない

誘導標識、非常用進入口等の表示 ＊ 消防法に適合する市販品
・
室名札、ﾋﾟｸﾄｸﾞﾗﾌ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等
＊ 図示による

⑩ タラップ
(20.2.12)

材料及び仕上げ
⊙ ｽﾃﾝﾚｽ製 SUS304（表面処理 ＊ 研磨なし）
・ 鋼製 （表面処理 ＊ 溶融亜鉛めっき 種別Ｃ種）

11 煙突ライニング
(20.2.13)

適用安全使用温度
・ 400℃まで ・ 650℃まで
工法
・ ｺﾝｸﾘｰﾄ打込時に打ち込む

12 ブラインド
(20.2.14)

形式	操作方法	種類	ｽﾗｯﾄの材質	ｽﾗｯﾄ幅(mm)	ﾎﾞｯｸｽﾚｰﾙの材種	幅・高さ取付箇所
・横形	＊手動	＊ｷﾞｱ式 ・ｺｰﾄﾞ式 ・操作棒式	＊ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製	＊ 25 ・	＊鋼製 ・	＊図示 ・
	・電動	ー				
・縦形	＊手動	＊２本操作ｺｰﾄﾞ式 ・１本操作ｺｰﾄﾞ式	＊ｱﾙﾐｽﾗｯﾄ ・ｸﾛｽｽﾗｯﾄ	・ 80 ・ 100	ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製	＊図示 ・
	・電動	ー				

ｱﾙﾐｽﾗｯﾄの材質 焼付け塗装仕上げ
ｸﾛｽｽﾗｯﾄの材質 消防法で定める防炎性能の表示がある特殊樹脂加工

13 ロールスクリーン
(20.2.15)

材種	操作方式	遮光性能	寸法（mm）	取付箇所	備考
・ ｶﾞﾗｽ繊維製 ・ 合成・天然繊維製 ・ 木製 ・	・ 電動式 ・ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式 ＊ ﾁｪｰﾝ式	・ 1 級 ・ 2 級 ・ 3 級 ・	＊ 図示 ・	＊ 図示 ・	

巻取りﾊﾟｲﾌﾟ、ｳｪｲﾄﾊﾞｰ、操作ｺｰﾄﾞ又は操作ﾁｪｰﾝその他の材料
＊ 製造所の仕様 ・

14 カーテン
(20.2.16)

形式		開閉操作	ひだの種類	生地の種別､品質特殊加工等	取付箇所	備考
・ｼﾝｸﾞﾙ ・ﾀﾞﾌﾞﾙ	・片引き ・引分け	・手引き ・ひも引き ・電動	・つまみひだ ・箱ひだ、片ひだ		＊図示 ・	
			・ﾌﾟﾚｰﾝひだ			(暗幕)

暗幕カーテンの両端、上部及び召合せの重なり ＊ 300mm以上
カーテン用付属金物
フック（ひるかん）
＊ 鋼製 ・ 樹脂性

⑮ カーテンレール
(20.2.16)

材料による区分 ＊ ｱﾙﾐﾆｳﾑ及びｱﾙﾐﾆｳﾑ合金の押出成形材
・ ｽﾃﾝﾚｽ製
強さによる区分 ＊ 10-90 ・
仕上げ ＊ ｱﾙﾏｲﾄ ・
形状 ＊ 角形 ・

16 ブラインドボックス及びカーテンボックス

溝幅×深さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150
・ 150×80 ・ 図示による
材質 ・ 集成材（仕上げ： ）
・ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 押出型材(市販品)
表面処理 ・ BC-1
・ BC-2(＊標準色( )・特注色( ))
・ 鋼製（仕上げ： ）

⑰ 天井点検口

材種	寸法（mm）	形式		外枠	内枠
＊ｱﾙﾐﾆｳﾑ製	＊450×450 ・600×600	＊一般形	・屋内外用 ＊屋内用	＊額縁ﾀｲﾌﾟ ・目地ﾀｲﾌﾟ	＊額縁ﾀｲﾌﾟ ・目地ﾀｲﾌﾟ
・	・	・気密形			

⑱ 床点検口

材種	寸法（mm）	形式		備考
⊙ｱﾙﾐﾆｳﾑ製 ⊙ｽﾃﾝﾚｽ製 ⊙鋼製	・450×450 ⊛600×600 ⊙500×500	⊙一般形 ⊙密閉形	⊙屋内外用 ⊙屋内用	⊙ 鍵付き

密閉形とは、ﾎﾞﾙﾄ、ﾅｯﾄなどﾒｶﾆｶﾙ構造にﾊﾟｯｷﾝを装着したものとする。

⑲ 耐震ｽﾘｯﾄ

耐火性能	防水性能	備考
⊙ 耐火型 ・ 非耐火型	⊙ 有り ・ 無し	

目地

目地	内壁	外壁
目地材	・ ｼｰﾘﾝｸﾞ材（見え掛かり部のみ） ・	⊙ ｼｰﾘﾝｸﾞ材（見え掛かり部のみ） ・ ｼｰﾘﾝｸﾞ材（内外共）
目地寸法（mm）	⊙ 幅20 ×深さ10 ・	⊙ 幅20 ×深さ10 ・

ｼｰﾘﾝｸﾞ材の種類は標準仕様書表9.7.1による

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
9 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書９	ー	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 髙橋雄一郎

章	項目	特記事項

20 止水板

形式　・差込式　・据置式　・壁張り式
材質　・塩化ﾋﾞﾆﾙ製（種類　　）
　　・非加硫ﾌﾞﾁﾙｺﾞﾑ製
　　・
寸法（mm）
施工箇所　・図示　・

21 旗竿

材種	形式	高さ（mm）	操作方法	固定方法	備考
＊ ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・	・ ﾃｰﾊﾟｰ式 ・ 同一断面式		・ ﾊﾝﾄﾞﾙ式 ・ ﾛｰﾌﾟ式	・ 埋込式 ・ ﾍﾞｰｽ式 ・ ﾊﾝﾄﾞ式	

22 旗竿受金物

材種　＊ ｽﾃﾝﾚｽ製（SUS304）　・

㉓ 車止めさく

形式		材種	柱径、肉厚(mm)	高さ(mm)
・ 上下式鎖内蔵式	・ 標準品 ・ ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞ式	・ ｽﾃﾝﾚｽ製		
⊙ 差込式		⊙ ｽﾃﾝﾚｽ製	76.3φ×t2.0	710

㉔ フェンス

ﾌｪﾝｽの種類　・ﾋﾞﾆﾙ被覆ｴｷｽﾊﾟﾝﾄﾞﾌｪﾝｽ
　　⊙ 樹脂塗装ﾒｯｼｭﾌｪﾝｽ
　　・ 鋼管ﾌｪﾝｽ　・ ｱﾙﾐﾌｪﾝｽ
高さ　＊ 図示による　・

25 プレキャストコンクリート（20.3.3、4）

ｺﾝｸﾘｰﾄの設計基準強度
＊ 水ｾﾒﾝﾄ比55%以下、単位ｾﾒﾝﾄ量の最小値300ｋｇ/m3を満足する調合強度
・ 図示による
配筋
＊ 配筋を定めた計算書を監督職員に提出する。
・ 図示による
取付け方法
＊ 図示

26 間知石及びコンクリート間知ブロック積み（20.4.2、3）

材種		種類	質量区分	備考
・ 間知石	・ 花こう岩 ・ 凝灰岩	－	－	
・ コンクリート間知ブロック	－		・ A　・ B	

積み方　＊ 谷積み　・ 布積み
目塗り　・ 図示　・
伸縮調整目地　材種　・ 図示による
　　厚さ　・ 図示による

27 鋼製書架、物品棚及び移動式書架

種　類	規格等	JISによる種類		
・ 鋼製書架	JIS S 1039 の規格による	・ 1種	・ 2種	・ 3種
・ 鋼製物品棚	JIS S 1039 の規格による	・ 4種	・ 5種	・ 6種
・ 移動式書架	形状等は図示による			

㉘ 屋内掲示板

枠の材質　＊ ｱﾙﾐﾆｳﾑ製
表面の材質　＊ 塩ﾋﾞ発泡ｼｰﾄ張り
形状寸法　＊ 図示による　・

29 洗面カウンター

材　種　＊ ﾒﾗﾐﾝ樹脂化粧板張り（心材：集成材）
　　・ 人工大理石
奥行き（mm）　・ 約 450　・ 約 600

30 防煙垂れ壁

・ 固定式

材　質	厚さ(mm)	高さ(mm)	備　考
＊ 網入り磨き板ガラス ・ 線入り磨き板ガラス	＊ 6.8	＊ 500	アルミ製枠付き

・ 可動式

種　類	材　質	高さ(mm)	備　考
・ 垂直降下式（巻取り型）	＊ 不燃布（不燃認定品）	＊ 500 ・ 800	ガイドレール ＊ 固定式（壁埋込型） ・ 可動式（天井収納型）
・ 回転降下式	鋼板製又はｱﾙﾐ製	＊ 500 ・ 800	表面仕上げ ＊ 天井材張り

降下機構　煙感知器連動及び手動開放装置（埋込型）

31 収納家具

材質、形状、寸法　＊ 図示による

32 屋外掲示板

本体材質　＊ ｽﾃﾝﾚｽ製　・
照明器具　・ 有り　・ 無し
掲示板面材質　・
施錠装置　＊ 有り　・ 無し
形状寸法　＊ 図示による　・

33 くつふきマット

材種	受け枠	備考
・ 塩化ﾋﾞﾆﾙ又はｺﾞﾑ製 ・ 硬質ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・ ｽﾃﾝﾚｽ鋼（SUS304）製 ・	・ ｽﾃﾝﾚｽ鋼（SUS304） ・ 硬質ｱﾙﾐﾆｳﾑ合金製 ・	

34 階段手すり（金属工事以外）

材質	表面仕上げ	直径（mm）	取付箇所
＊ 集成材	・ ｸﾘｱﾗｯｶｰ　・	・ 35　・ 45　・	
・ ﾋﾞﾆﾙ製ﾊﾝﾄﾞﾚｰﾙ			

㉟ 天井見切り縁等

壁及び下がり壁と天井の取合いの
見切縁（天井見切縁、下がり壁見切縁）の材種
＊ ｱﾙﾐﾆｳﾑ既製品　⊙ ﾋﾞﾆﾙ既製品

㊱ ピクチャーレール

⊙ 見切り縁兼用ﾀｲﾌﾟ　・
　移動ﾌｯｸ　2 ヶ/m　安全荷重　＊ 15kg以上　・

37 視覚障害者用床タイル（視覚障害者誘導用ブロック）（11.2.2,19.2.2）

施工箇所		種類	寸法（mm）	厚さ（mm）
屋内		・ 塩化ﾋﾞﾆﾙ製	＊ 300×300　・	・ 7.0　・
		・ ｾﾗﾐｯｸﾀｲﾙ	＊ 300×300　・	・
		・ ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製	＊ 300×300　・	・
		・ ｺﾝｸﾘｰﾄ製		
屋外		・ ｾﾗﾐｯｸﾀｲﾙ	＊ 300×300　・	・
		・ ﾚｼﾞﾝｺﾝｸﾘｰﾄ製	＊ 300×300　・	・
		・ ｺﾝｸﾘｰﾄ製		

突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による

㊳ 流し台ユニット

種類	寸法（mm） W	D	H	備考
⊙ 流し台	・ 1200 ⊙ 1500 ⊙ 1800	⊙ 550 ・ 600 ⊙ 650	⊙ 800 ・ 850	市販品（木製扉・木製ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ） 仕上げ：＊ 化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ﾄﾗｯﾌﾟ付き 天板ｽﾃﾝﾚｽ製
⊙ ｺﾝﾛ台	・ 600 ⊙ 700	・ 550 ・ 600 ⊙ 650	・ 620 ⊙ 670	市販品（木製扉・木製ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ） 仕上げ：＊ 化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ ﾊﾞｯｸｶﾞｰﾄﾞ有り 天板ｽﾃﾝﾚｽ製
⊙ ﾚﾝｼﾞﾌｰﾄﾞ 換気ﾌｰﾄﾞ				DCモーター品
⊙ つり戸棚	・ 1200 ・ 900 ⊙ 1750	・ 450	・ 500 ⊙ 700	市販品（木製扉・木製ｷｬﾋﾞﾈｯﾄ） 仕上げ：＊ 化粧ﾊﾟｰﾃｨｸﾙﾎﾞｰﾄﾞ
⊙ 水切り	⊙ 1200 ・ 900 ・ 600	－	－	市販品 ｽﾃﾝﾚｽ製 ・ 1段式

21 排水工事

① 屋外雨水排水（21.2.1）（表21.2.1,2）

材料

材種	種類・記号	形状	呼び径	備考
・遠心力鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ管	・ 外圧管（1種）	・ B形管	＊ 図 示	
⊙硬質ﾎﾟﾘ塩化ﾋﾞﾆﾙ管	・ RS-VP		＊ 図示　・	
	・ RS-VU		＊ 図示　・	
	⊙ VP		＊ 図示　・	
	⊙ VU		＊ 図示　・	

基床の厚さ及び種類　＊図示による　・

側塊の形状及び寸法　＊図示による　・
排水桝の種類　＊図示による　・
砂地業に用いる材料　＊ｼﾙﾄ、有機物等の混入しない
　　締固めに適した山砂、川砂又は砕砂

砂利地業に用いる材料　＊ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ
　　・ 切込砂利又は切込砕石
現場打ちの場合のｺﾝｸﾘｰﾄ材料
　設計基準強度　＊ 18Ｎ／mm2
　ｽﾗﾝﾌﾟ　＊ 15ｃm又は18ｃm
現場打ちの場合の鉄筋
　種類の記号　＊ SD295
排水桝が現場打ちの場合の足掛け金物
　材料　＊ ｽﾃﾝﾚｽ製　・ 鋼製
　　・ 合成樹脂被覆加工を行った足掛け金物
凍上抑制層に用いる材料
砂を用いる場合の粒度試験　・ 行う　・ 行わない

硬質ポリ塩化ビニル管の継手に用いる材料　＊ 接着剤

2 排水桝ふた（21.2.1）

名称	種類	適用荷重	鍵	備考
鋳鉄製ﾏﾝﾎｰﾙふた	・ 水封形 ・ 簡易密閉形（ﾊﾟｯｷﾝ式） ・ 密閉形（ﾃｰﾊﾟ・ﾊﾟｯｷﾝ式） ・ 中ふた付き密閉形（ﾃｰﾊﾟ・ﾊﾟｯｷﾝ式）	・ T-2用 ・ T-6用 ・ T-20用 ・	・ 有り ・ 無し	左記以外の品質等は（公社）空気調和衛生工学会 SHASE-S209による
塩ﾋﾞ製	・ RS-VU			

③ グレーチング（21.2.1）

適用荷重（歩行用、T-2、T-6、T-14、T-20）、形式（受枠付きボルト固定の有無）、材料（鋼製、ｽﾃﾝﾚｽ製）、用途（溝ふた【横断用、側溝用】、桝ふた用、U字溝用）、ﾒｲﾝﾊﾞｰﾋﾞｯﾁ（細目、普通目）、上面形状（凹凸形、平形）は、図示による

④ 街きょ、縁石及び側溝（21.3.1）

街きょ、縁石、側溝

種類	形状、寸法
⊙ 縁石	＊ 図示　・
・ L形側溝	＊ 図示　・
・ U形側溝	＊ 図示　・
・ U形側溝ふた	＊ 図示　・
⊙自由勾配側溝	＊ 図示　・

砂地業に用いる材料　＊ｼﾙﾄ、有機物等の混入しない
　　締固めに適した山砂、川砂又は砕砂

砂利地業に用いる材料　＊ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ
　　・ 切込砂利又は切込砕石
現場打ちの場合のｺﾝｸﾘｰﾄ材料
　設計基準強度　＊ 18Ｎ／mm2
　ｽﾗﾝﾌﾟ　＊ 15ｃm又は18ｃm

砂利地業の厚さ　＊ 100mm　・ 図示による
現場打ちの場合の鉄筋
　種類の記号　＊ SD295
凍上抑制層に用いる材料
砂を用いる場合の粒度試験　・ 行う　・ 行わない

⑤ 埋戻し土（21.2.1）

・A種　＊ B種　・C種　・D種

22 舗装工事

① 路床（22.2.2、3）（表22.2.1）

路床の材料

種別	材料	厚さ（mm）
⊙ 盛土	・ A種　⊙ B種　・ C種　・ D種 ・ 建設汚泥から再生した処理土	＊ 図示 ・
・ 凍上抑制層	・ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ　・ ｸﾗｯｼｬﾗﾝ ・ 切込み砂利　・ 砂（標準仕様書表21.2.2による）	＊ 図示 ・
・ ﾌｨﾙﾀｰ層	・ 標準仕様書22.2.3(3)による ・	＊ 図示 ・

凍上抑制層に用いる材料に砂を用いる場合の粒度試験
　・ 行う　・ 行わない
路床安定処理の方法
　・ 添加材料による安定処理
　　種類　・ 普通ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ　・ 高炉ｾﾒﾝﾄB種
　　・ ﾌﾗｲｱｯｼｭｾﾒﾝﾄB種
　　・ 生石灰（ ・ 特号　・ 1号）
　　・ 消石灰（ ・ 特号　・ 1号）
　　添加量　・　kg/m3
　　（目標CBR　・ 3以上　・　　）
　　目標CBRを満足する添加量の確認方法
　　・ 安定処理土のCBR試験
　・ ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ
　　単位面積質量　・ 60g/m2以上　・
　　厚さ(mm)　・ 0.5～1.0　・
　　引張強さ　・ 98N/5cm（10kgf/5cm）以上
　　・
　　透水係数　・ 1.5×10 cm/sec以上
　　・

試験
　路床土の支持力比（CBR）試験　・ 行う　・ 行わない
　路床締固め度の試験　・ 行う　・ 行わない
　現場CBR試験　⊙ 行う　・ 行わない

② 路盤（22.3.2、3、5）（表22.3.1）

路盤の厚さ　＊ 図示　・
路盤材料の種別
・ ｸﾗｯｼｬﾗﾝ
・ 粒度調整砕石
＊ 再生ｸﾗｯｼｬﾗﾝ
・ 再生粒度調整砕石
・ ｸﾗｯｼｬﾗﾝ鉄鋼ｽﾗｸﾞ
・ 粒度調整鉄鋼ｽﾗｸﾞ
・ 水硬性粒度調整鉄鋼ｽﾗｸﾞ

路盤締固め度の試験　＊ 行う　・ 行わない

3 アスファルト舗装（22.4.2～6）（表22.4.4）

ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装の構成及び厚さ　＊ 図示による　・
材料
　ｱｽﾌｧﾙﾄ　＊ 再生ｱｽﾌｧﾙﾄ　（種類 ＊ 60～80　・ 80～100）
　　・ ｽﾄﾚｰﾄｱｽﾌｧﾙﾄ
　骨材　・ 道路用砕石
　　＊ ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ再生骨材
加熱ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物等の種類
・ 密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13）
・ 細粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13）
・ 密粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物（13Ｆ）

試験
　ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物等の抽出試験　・ 行う　・ 行わない
　舗装の平たん性　＊通行の支障となる水溜を生じない程度
　　・

④ コンクリート舗装（22.5.2～4、6）（表22.5.1、3）

ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装の構成及び厚さ

舗装の種類	部位	構成	厚さ（mm）
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装	車路及び駐車場	図示による	図示
	歩行者用通路	図示による	＊ 70

寒冷地の縁部立下り寸法等　・ 図示による
材料
　ｺﾝｸﾘｰﾄ　＊ 標準仕様書表22.5.1による　・
　早強ﾎﾟﾙﾄﾗﾝﾄﾞｾﾒﾝﾄ　・ 使用する　⊙ 使用しない
　注入目地材料　＊ 低弾性ﾀｲﾌﾟ　・ 高弾性ﾀｲﾌﾟ
目地
　種類、間隔、構造　＊ 標準仕様書表22.5.3及び図22.5.1による
　　・ 図示による

舗装の平たん性　＊通行の支障となる水溜を生じない程度
　・

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
10（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新1号棟）建設（建築）工事	特記仕様書10	－	R6.3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　1150号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町215　TEL 0852-26-7600 ㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第9401号　設計　高橋 雄一郎

章	項目	特記事項
	5 カラー舗装 (22.6.2～4)	・ 加熱系ｶﾗｰ舗装 構成・厚さ　＊ 図示による　・ 加熱系混合物の結合材 ・ ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 ・ 石油樹脂系混合物　顔料の添加量（　%） 着色骨材（　） 自然石（　） ・ 常温系カラー舗装 工法　・ ﾆｰﾄ工法　・ 塗布工法 着色部の下部　・ ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装　・ ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装 舗装の平たん性　＊通行の支障となる水溜を生じない程度 ・
	6 透水性アスファルト舗装 (22.7.2、3、6)	舗装の構成　・ 図示による 材料 骨材　・ 道路用砕石 ・ ｱｽﾌｧﾙﾄｺﾝｸﾘｰﾄ再生骨材 試験 開粒度ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物等の抽出試験　・行う　・行わない 砂の粒度試験　・ 行う　・ 行わない 適用場所　・ ﾌｨﾙﾀｰ層 ・ 砂を用いる場合の凍上抑制層 舗装の平坦性　＊ 著しい不陸がないもの
	⑦ ブロック系舗装 (22.8.2、3)	・ ｺﾝｸﾘｰﾄ平板舗装 種類：＊ 普通平板(N)　・ 透水平板(P)　・ 保水性平板(M) 寸法（mm）：＊ 300角 厚さ(mm)：＊ 60　・ 目地材：＊ 砂　・ ﾓﾙﾀﾙ 備考：表面加工　・ 研ぎ出し　・ 洗い出し　・ たたき出し 仕上り面の平たん性 ＊ 歩行に支障となる段差がないものとし、ｺﾝｸﾘｰﾄ平板間の段差は3mm以内とする。 ⊙ ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞﾌﾞﾛｯｸ舗装 種類：＊ 普通ﾌﾞﾛｯｸ (N)　・ 透水性ﾌﾞﾛｯｸ (P)　・ 保水性ﾌﾞﾛｯｸ (M) 部位：車路 形状寸法：・ 図示　・ 厚さ(mm)：＊ 80　・ 曲げ強度(N／mm2)：＊ 5.0　・ 備考：表面加工　・ 標準品 種類：＊ 普通ﾌﾞﾛｯｸ (N)　・ 透水性ﾌﾞﾛｯｸ (P)　・ 保水性ﾌﾞﾛｯｸ (M) 部位：歩行者用通路 形状寸法：・ 図示　・ 厚さ(mm)：＊ 60　・ 曲げ強度(N／mm2)：＊ 3.0　・ ・ クッション材 ⊙ 砂　・ 空練りﾓﾙﾀﾙ 仕上り面の平たん性 ＊ 歩行に支障となる段差がないものとし、ｺﾝｸﾘｰﾄ平板間の段差は3mm以内とする。 ・ ・ 舗石舗装 種類：＊ 花こう岩　・ 形状・寸法(mm)：・ 割石　・ 図示 厚さ(mm)：・ 施工方法：・ うろこ張り 基層：・ ｺﾝｸﾘｰﾄ版　・ ｱｽﾌｧﾙﾄ混合物 基層の厚さ(mm)：＊ 70　＊ 50 仕上り面の平たん性 ＊ 歩行に支障となる段差がないものとし、ｺﾝｸﾘｰﾄ平板間の段差は3mm以内とする。 ・ ・ ｼﾞｵﾃｷｽﾀｲﾙ 単位面積質量　・ 60g/m2以上　・ 厚さ(mm)　・ 0.5～1.0　・ 引張強さ　・ 98N/5cm（10kgf/5cm）以上 ・ 透水係数　・ 1.5×10^{-1}cm/sec以上 ・
	8 砂利敷き (22.9.2)	種別 ・ A種（施工範囲：・ 図示による　・ 通路　・　） ・ B種（施工範囲：・ 図示による　・ 建築物の周囲その他　・　）

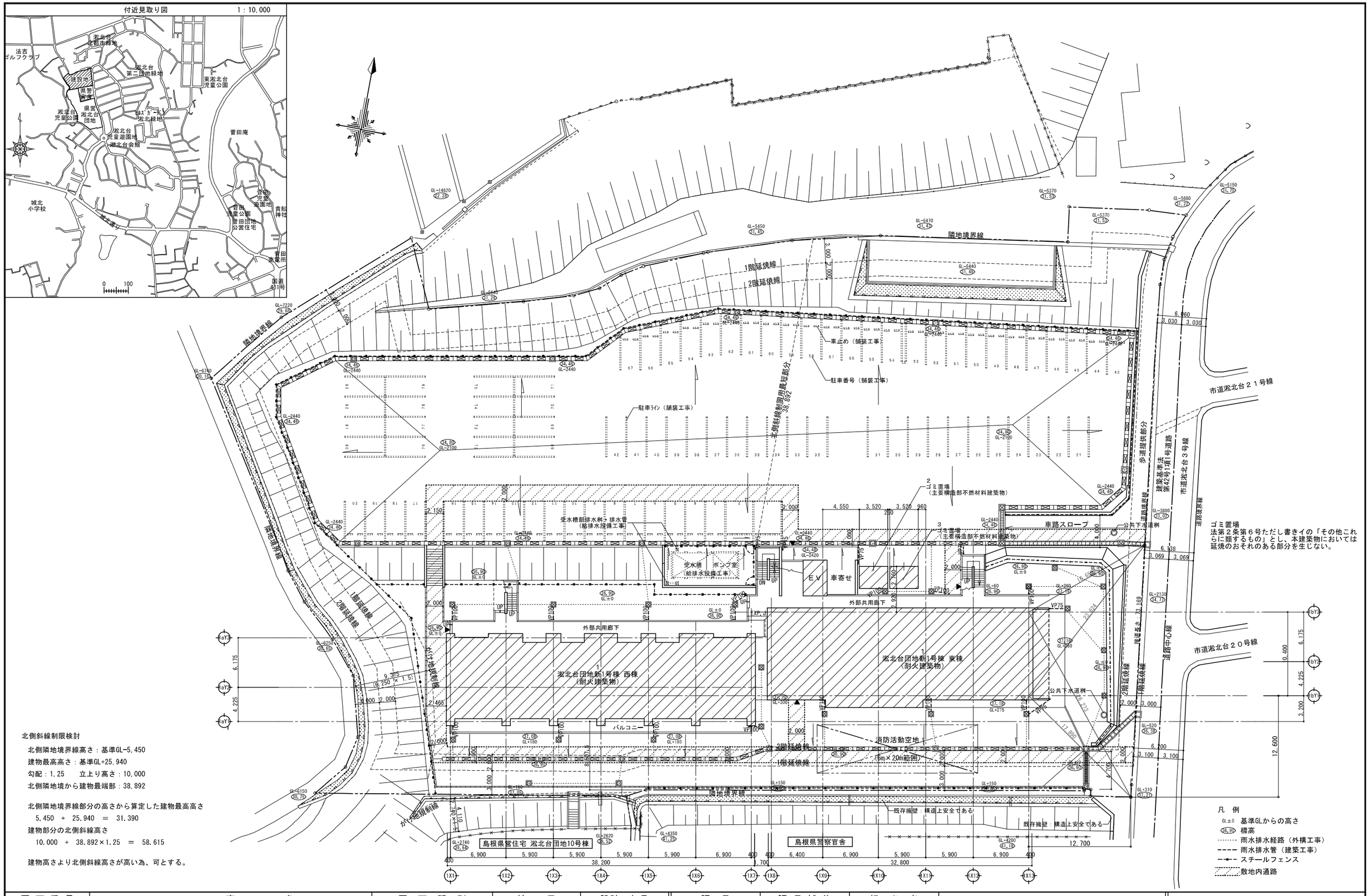
章	項目	特記事項
	9 路面標示用塗料	種類：＊ 3種1号　・ 1種　・ 2種 施工：溶融　常温　加熱 適用：粉体状　液状 色：・ 白　・ 幅(mm)：＊ 150　・ 100 塗布厚さ(mm)：・ 1.0　・ 適用部位：・白線　・車椅子駐車場ﾗｲﾝ、ﾏｰｸ　・
23 植栽及び屋上緑化工事	1 植栽地の確認等 （23.1.3）	土壌の水素ｲｵﾝ濃度指数（pH）試験　・ 行う　・ 行わない 電気伝導度（EC）の試験　・ 行う　・ 行わない
	2 植栽基盤の整備 （23.2.2、4）	植栽：樹木　芝地被類 工法：＊ A種　・ B種　・ C種　・ D種　＊ B種　・ 有効土層の厚さ（cm）：樹高12m以上（＊ 100　・ 120　・ 150）　樹高7m以上～12m未満（＊ 80　・ 100）　樹高3m以上～7m未満（＊ 60　・ 80）　樹高3m未満（＊ 50　・ 60）　＊20 整備範囲：・ 葉張り部分　・ 植栽部分　・ 図示　・　・ 植栽部分　・ 図示　・ 土壌改良材：・ 適用する　・ 適用しない　・ 適用する　・ 適用しない 植栽基盤の排水設備　・ 設ける（＊図示による　・　） ・ 設けない
	3 植込み用土 (23.2.3)	・ 現場発生土の良質土　・ 客土
	4 土壌改良材 (23.2.3)	種別及び指定量等 ・ ﾊﾞｰｸ堆肥 施工箇所　＊ 植栽範囲　・ 図示による 使用量　植栽基盤面積1m2あたり（・ 50L　・　） ・ 汚泥発酵肥料（下水汚泥ｺﾝﾎﾟｽﾄ） 施工箇所　＊ 植栽範囲　・ 図示による 使用量　植栽基盤面積1m2あたり（・ 10L　・　）
	5 樹木 (23.3.2)	樹種、寸法、株立数等　＊ 図示よる　・
	6 支柱 (23.3.2、3)	支柱材　＊ 丸太（間伐材）　・ 真竹 防腐処理方法　＊ 加圧式防腐処理丸太材 形式　・ 図示による
	7 幹巻き用材料 (23.3.2)	材料 ＊ 幹巻き用ﾃｰﾌﾟ　・ わら及びこも
	8 芝 (23.4.2、3)	種類　＊ ｺｳﾗｲｼﾊﾞ　・ ﾉｼﾊﾞ 芝張りの工法 平地　＊ 目地張り　・ べた張り 法面　・ 目地張り　＊ べた張り
	9 吹付けは種 (23.4.2)	種子の種類：＊洋芝類（採取後２年以内） 発芽率：＊発芽率80%以上 種子の量（g/m2）： 備考：
	10 地被類 (23.4.2)	樹種：・ ｺﾝﾃﾅ径：・ 単位面積当たりのｺﾝﾃﾅ数：・ 芽立数：・
	11 新植、芝等の枯補償 (23.3.4.6) (23.4.7) (23.5.5)	新植樹木（芝張り、吹付けは種及び地被類を含む）の枯補償の期間 ＊ 引渡しの日から１年　・ 無し
	12 移植樹木の枯損処置 (23.3.6)	移植樹木の枯損処置を行う期間 ＊ 引渡しの日から１年　・ 無し　・

章	項目	特記事項
	13 屋上緑化 (23.5.2～4)	植栽基盤及び材料 ・ 屋上緑化ｼｽﾃﾑ 土壌層の厚さ　・ 図示による　・ 排水層　・ 軽量骨材（層の厚さ：　） ・ 板状成形品 植込み用土　＊ 改良土　・ 人工軽量土 樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立木数等　＊ 図示による　・ 見切り材、舗装材、排水孔、ﾏﾙﾁﾝｸﾞ材等　＊ 図示による ・ 屋上緑化軽量ｼｽﾃﾑ 樹木、芝及び地被類の樹種並びに種類、寸法、株立木数等　＊ 図示による　・ 見切り材、舗装材、排水孔、ﾏﾙﾁﾝｸﾞ材等　＊ 図示による　・ 工法 支柱　・ 設置する（形式　・ 図示による　・　） かん水装置　・ 設置する（種類　・　）
㉔ 追記事項	① 郵便受箱	ステンレス製防滴型　横型　（公団型集合郵便受箱ＳＡ型） （株）ナスタ　ＫＳ－ＭＢ４ＳＡ、ＫＳ－ＭＢ６ＳＡ ＫＳ－ＭＢ８ＳＡ　同等品
	② 物干金物	公共住宅型　アルミ製　壁付型上下可動タイプ （株）ナスタ　ＫＳ－ＤＡ７０６ＡＳＰＮ　同等品
	③ クーラースリーブ	材質　内部用：合成樹脂製　外部用：ＳＵＳ製　水切り付 呼径　７５φ
	④ 新聞受箱	ステンレス製　壁付け型　上入れ前出し方式 ケイ・ジー・ワイ工業（株）　ＳＴ－９２０　同等品
	⑤ 表札	公団タイプ　アルミ製　壁付け型 （株）ナスタ　ＫＳ－Ｎ２２Ａ　同等品
	⑥ 床埋型ドレンパイプ	アルミ製　床モルタル埋込型 神栄ホームクリエイト（株）　ＳＫ－ＤＰ－１ＵＮ　同等品 ＳＫ－ＤＰ－２ＵＮ　同等品
	⑦ 掲示板	アルミ製　ビニールレザー張（合板下地） Ｈ６００×Ｗ９００（各階ＥＶホール） Ｈ８００×Ｗ８００（集会室）
	⑧ 室内手摺	住戸：玄関　便所　洗面脱衣　浴室 握り部分材質：木製　合成樹脂被覆（芯材：ステンレス）　合成樹脂被覆（芯材：ステンレス）　合成樹脂被覆（芯材：ステンレス） 径：３５φ　３４φ　３５φ　３２φ 寸法：Ｌ＝６００　Ｌ＝６００＋７００　Ｌ＝４００　Ｌ＝６００　×３カ所 備考：縦使い　Ｌ型　縦使い ﾀｵﾙ掛兼用　UB専用品（UB工事） 集会所：玄関　ホール 握り部分材質：木製　合成樹脂被覆(木調)（芯材：アルミ） 径：３５φ　３４φ 寸法：Ｌ＝６００ 備考：縦使い
	⑨ 駐輪タイヤ当たり	カネソウ　ステンレス製駐輪パイプ 固定式・後付タイプ同等
	⑩ 隔て板	アルミ枠製　ケイカル板　杉田エース　エースアルミ隔板　同等品
	⑪ 消火器ボックス	全埋込型扉付消火器ボックス：満点商会 MHED-FC1同等 半埋込型扉付消火器ボックス：満点商会 MHESD-T0-108同等 標準ｽﾃｯｶｰ貼付
	⑫ ゴミ置場	スチール製ゴミ置場　ヨドコウダストピットＨタイプDPHS-3526同等品

章	項目	特記事項
	⑬ 屋上点検口	形式　＊ 公共住宅標準詳細設計図集による 材質　＊ ステンレス　・ 鋼製 形状　⊙ 丸形（６００φ）　・ 角形（６００角）
	⑭ ユニットバス	⊙住戸(2DK・3DK)　高齢者対応型　１３１７
	⑮ 乾式二重床	⊙住戸(2DK・3DK)、集会所　フクビ化学工業 ﾌﾘｰﾌﾛｱｰＣＰ同等品

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
１１　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	特記仕様書１１	－	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　髙橋雄一郎



北側斜線制限検討

北側隣地境界線高さ：基準GL−5,450

建物最高高さ：基準GL+25,940

勾配：1.25　　立上り高さ：10,000

北側隣地境から建物最端部：38,892

北側隣地境界線部分の高さから算定した建物最高高さ

5.450 ＋ 25.940 ＝ 31.390

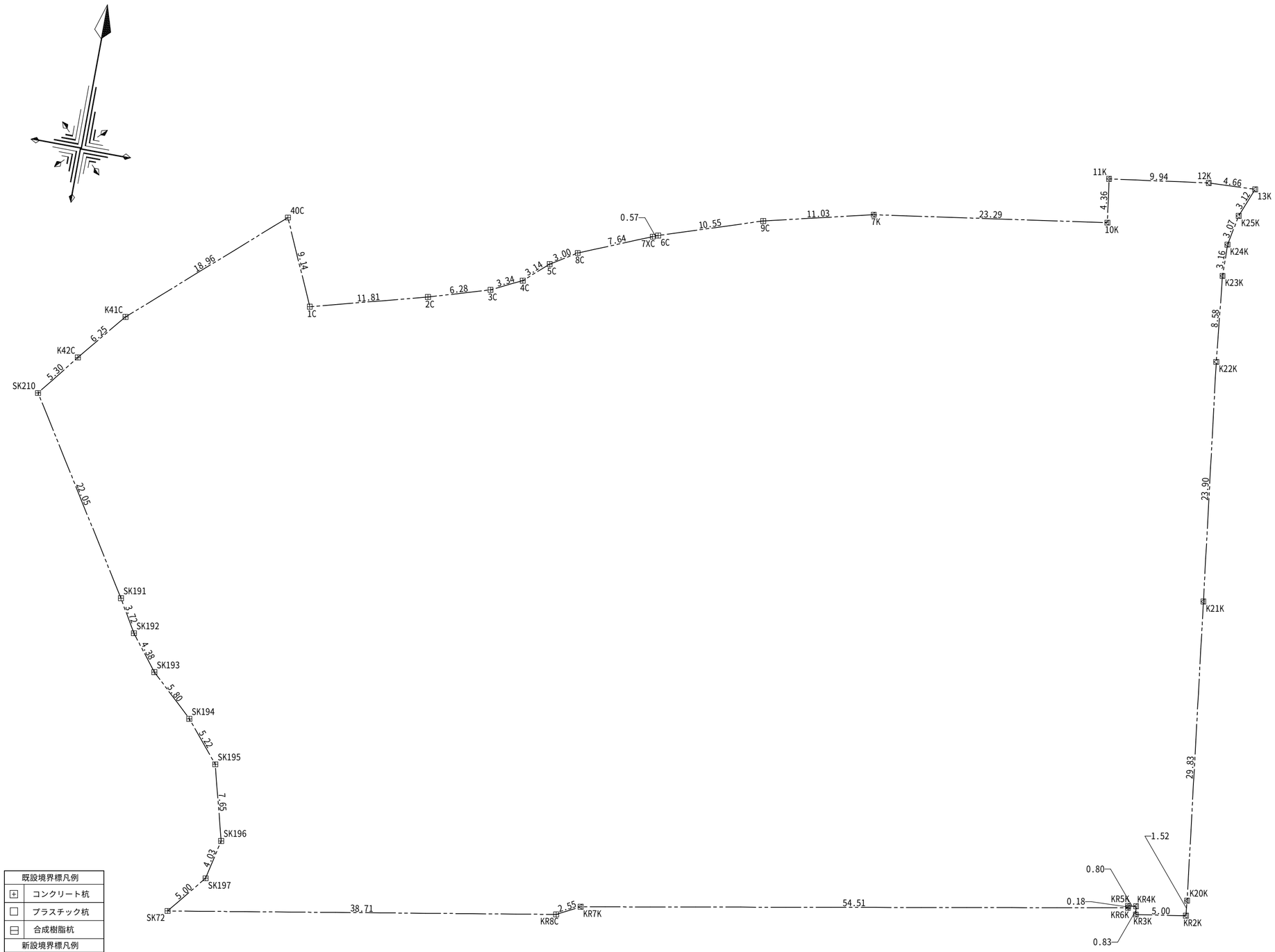
建物部分の北側斜線高さ

10.000 ＋ 38.892×1.25 ＝ 58.615

建物高さより北側斜線高さが高い為、可とする。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
12 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	配置図・付近見取図	1：300	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



測 点	Xn	Yn	(Xn+1 - Xn-1)Yn	距 離
SK72	-56237.117	80544.945	227700.559515	38.71
KR8C	-56230.402	80583.069	637089.743514	2.55
KR7K	-56229.211	80585.328	888050.314560	54.51
KR6K	-56219.382	80638.949	807115.240541	0.18
KR5K	-56219.202	80638.932	24756.152124	0.80
KR4K	-56219.075	80639.722	-55641.408180	0.83
KR3K	-56219.892	80639.846	-1935.356304	5.00
KR2K	-56219.099	80644.785	185483.005500	1.52
K20K	-56217.592	80644.614	2507563.627716	29.83
K21K	-56188.005	80640.784	4296702.253088	23.90
K22K	-56164.310	80637.692	2598549.624700	8.58
K23K	-56155.780	80636.746	942401.650502	3.16
K24K	-56152.623	80636.672	497528.266240	3.07
K25K	-56149.610	80637.238	477130.537246	3.12
13K	-56146.706	80638.372	216352.752076	4.66
12K	-56146.927	80633.716	-131674.858228	9.94
11K	-56148.339	80623.874	-461491.054776	4.36
10K	-56152.651	80624.500	-627258.610000	23.29
7K	-56156.119	80601.474	-490379.367816	11.03
9C	-56158.735	80590.758	-478789.693278	10.55
6C	-56162.060	80580.742	-285739.311132	0.57
7XC	-56162.281	80580.216	-256083.926448	7.64
8C	-56165.238	80573.172	-367494.237492	3.00
5C	-56166.842	80570.631	-298272.475962	3.14
4C	-56168.940	80568.298	-288837.348330	3.34
3C	-56170.427	80565.304	-268524.158232	6.28
2C	-56172.273	80559.299	-397399.021967	11.81
1C	-56175.360	80547.897	422312.623971	9.14
40C	-56167.030	80544.144	-349883.761536	18.96
K41C	-56179.704	80530.049	-1410886.458480	6.25
K42C	-56184.550	80526.105	-727875.463095	5.30
SK210	-56188.743	80522.862	-1835196.547842	22.05
SK191	-56207.341	80534.701	-1754690.065388	3.72
SK192	-56210.531	80536.605	-533716.081335	4.38
SK193	-56213.968	80539.320	-593333.170440	5.80
SK194	-56217.898	80543.586	-638146.831878	5.22
SK195	-56221.891	80546.948	-917188.096876	7.65
SK196	-56229.285	80548.915	-913263.598270	4.03
SK197	-56233.229	80548.082	-630852.578224	5.00
		倍 面 積	14182.869784	
		面 積	7091.4348920	
		地 積	7091.43 ㎡	

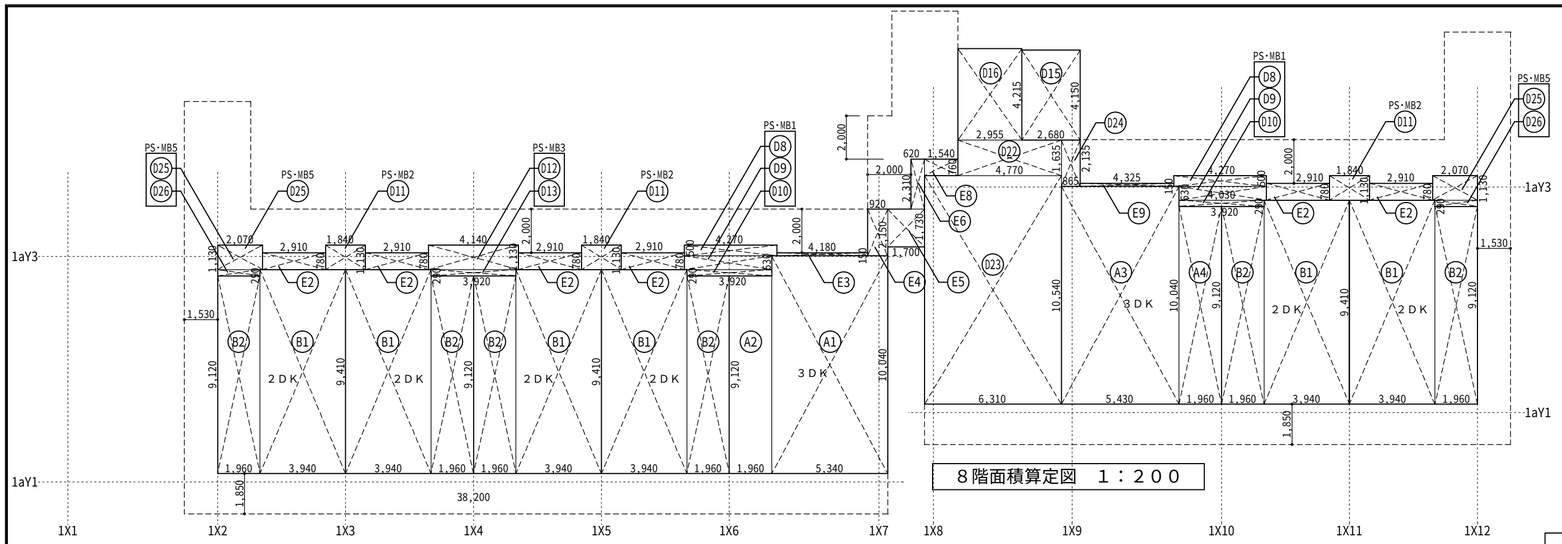
既設境界標凡例	
⊞	コンクリート杭
□	プラスチック杭
⊟	合成樹脂杭
新設境界標凡例	
⊞	コンクリート杭（島根県）
⊠	プラスチック杭（松江市）
△	境界プレート明示板（島根県）
⊠	境界プレート明示板（松江市）
△	マーキング
移設境界標凡例	
⊞	コンクリート杭（島根県）

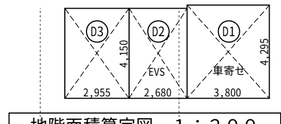
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
13 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	敷地面積算定図	１：３００	R６．３			

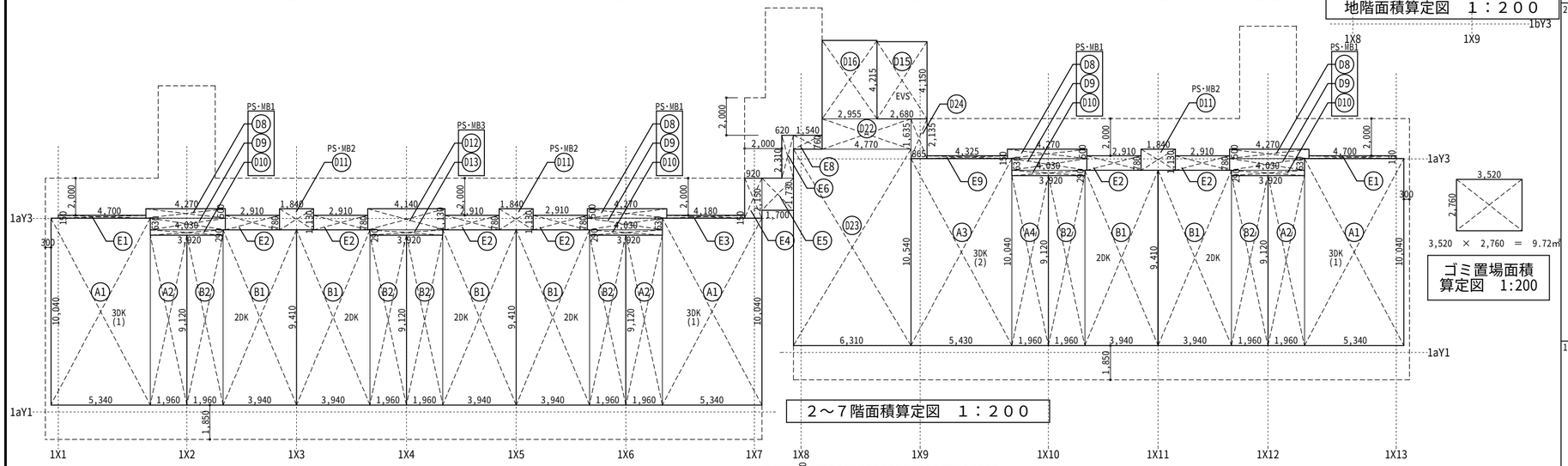
島根県総務部営繕課

設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

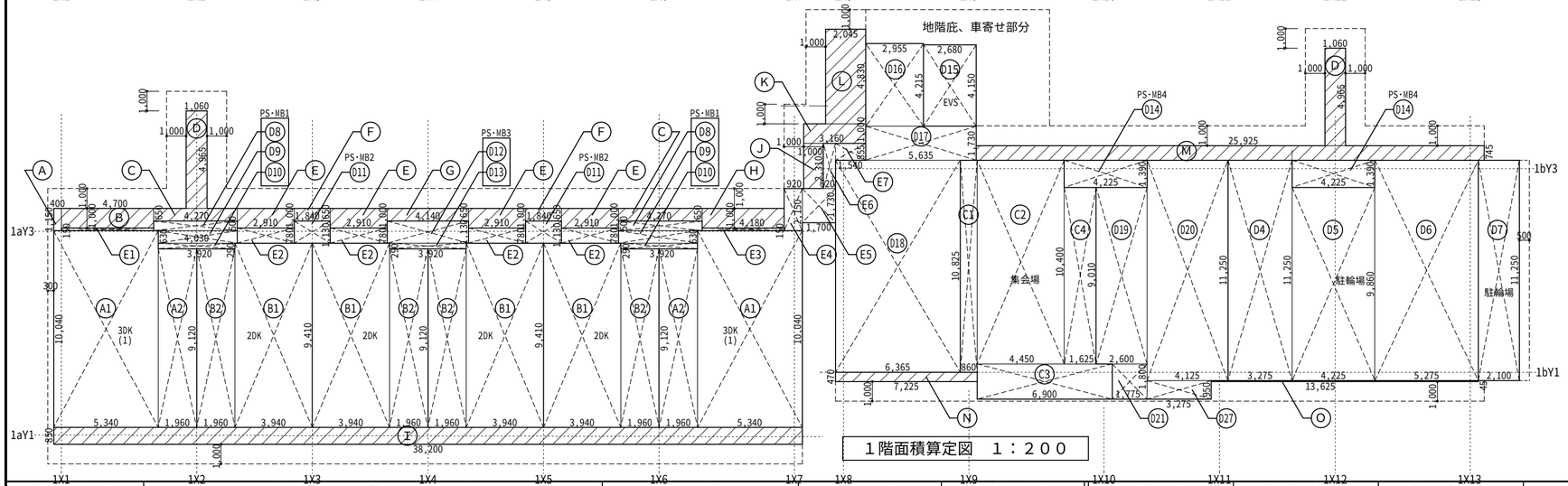






3,520 × 2,760 ＝ 9.72㎡

ゴミ置場面積
算定図　1:200



建築面積算定表

西棟建築面積　算定表						
A	400 ×	1,150 ×	1 ＝	0.4600		
B	4,700 ×	1,000 ×	1 ＝	4.7000		
C	4,270 ×	650 ×	2 ＝	5.5510		
D	1,060 ×	4,965 ×	1 ＝	5.2629		
E	2,910 ×	1,000 ×	4 ＝	11.6400		
F	1,840 ×	650 ×	2 ＝	2.3920		
G	4,140 ×	650 ×	1 ＝	2.6910		
H	4,180 ×	1,000 ×	1 ＝	4.1800		
⋮	38,200 ×	850 ×	1 ＝	32.4700		
1階西棟床面積			＝	399.7050		
西棟建築面積　計			469.0519 ㎡	→	469.05㎡	
東棟建築面積　算定表						
D	1,060 ×	4,965 ×	1 ＝	5.2629		
J	1,000 ×	2,310 ×	1 ＝	2.3100		
K	3,160 ×	1,000 ×	1 ＝	3.1600		
L	2,045 ×	4,830 ×	1 ＝	9.8774		
M	25,925 ×	745 ×	1 ＝	19.3141		
N	7,225 ×	470 ×	1 ＝	3.3958		
O	13,625 ×	45 ×	1 ＝	0.6131		
1階東棟床面積			＝	436.9820		
東棟建築面積　計			480.9153 ㎡	→	480.92㎡	
共同住宅棟 合計					949.97㎡	
ゴミ置場	9.72 × 2 棟				19.44 ㎡	
建築面積　計					969.41 ㎡	

延べ床面積算定表

階	タイプ	番号	室名	計算式	面積	面積小計	西棟 戸数	西棟 計	東棟 戸数	東棟 計	各階面積
8階	3ＤＫ	A1	3ＤＫ(1)	5,340 × 10,040	53.6136						
		A2		1,960 × 9,120	17.8752	71.4888	1	71.4888			
	3ＤＫ	A3	3ＤＫ(2)	5,430 × 10,040	54.5172						
		A4		1,960 × 9,120	17.8752	72.3924			1	72.3924	
	2ＤＫ	B1	2ＤＫ	3,940 × 9,410	37.0754						
		B2		1,960 × 9,120	17.8752	54.9506	4	219.8024	2	109.9012	
	倉庫･階段	D8	PS･MB1	4,270 × 500	2.1350						
	EV･ﾎｰﾙ	D9		4,030 × 630	2.5389						
	PS･MB	D10		3,920 × 290	1.1368	5.8107	1	5.8107	1	5.8107	
		D11	PS･MB2	1,840 × 1,130	2.0792	2.0792	2	4.1584	1	2.0792	
		D12	PS･MB3	4,140 × 1,130	4.6782						
		D13		3,920 × 290	1.1368	5.8150	1	5.8150			
		D25	PS･MB5	2,070 × 1,130	2.3391						
		D26		1,960 × 290	0.5684	2.9075	1	2.9075	1	2.9075	
		D15	ＥＶ	2,680 × 4,150	11.1220						
		D16	ＥＶﾎｰﾙ	2,955 × 4,215	12.4553						
		D22	ﾎｰﾙ廊下	4,770 × 1,635	7.7990						
		D23	談話･倉庫	6,310 × 10,540	66.5074						
		D24	廊下	865 × 2,135	1.8468	99.7305				99.7305	
	法的算入部分	E2	開放廊下2m超	2,910 × 780	2.2698	2.2698	4	9.0792	2	4.5396	
		E3	開放廊下2m超	4,180 × 150	0.6270						
		E4	開放廊下2m超	920 × 2,150	1.9780						
		E5	開放廊下2m超	1,700 × 1,730	2.9410	5.546		5.546			
		E6	開放廊下2m超	620 × 2,310	1.4322						
		E8	開放廊下2m超	1,540 × 760	1.1704						
		E9	開放廊下2m超	4,325 × 150	0.6488	3.2514				3.2514	
	8階床面積　計							324.6080 ㎡ → 324.61 ㎡		300.6125 ㎡ → 300.61 ㎡	625.22 ㎡
7階	7階床面積　計		2階床面積同等					→ 399.71 ㎡		→ 375.71 ㎡	775.42 ㎡
6階	6階床面積　計		2階床面積同等					→ 399.71 ㎡		→ 375.71 ㎡	775.42 ㎡
5階	5階床面積　計		2階床面積同等					→ 399.71 ㎡		→ 375.71 ㎡	775.42 ㎡
4階	4階床面積　計		2階床面積同等					→ 399.71 ㎡		→ 375.71 ㎡	775.42 ㎡
3階	3階床面積　計		2階床面積同等					→ 399.71 ㎡		→ 375.71 ㎡	775.42 ㎡
2階	3ＤＫ	A1	3ＤＫ(1)	5,340 × 10,040	53.6136						
		A2		1,960 × 9,120	17.8752	71.4888	2	142.9776	1	71.4888	
	3ＤＫ	A3	3ＤＫ(2)	5,430 × 10,040	54.5172						
		A4		1,960 × 9,120	17.8752	72.3924			1	72.3924	
	2ＤＫ	B1	2ＤＫ	3,940 × 9,410	37.0754						
		B2		1,960 × 9,120	17.8752	54.9506	4	219.8024	2	109.9012	
	倉庫･階段	D8	PS･MB1	4,270 × 500	2.1350						
	EV･ﾎｰﾙ	D9		4,030 × 630	2.5389						
	PS･MB	D10		3,920 × 290	1.1368	5.8107	2	11.6214	2	11.6214	
		D11	PS･MB2	1,840 × 1,130	2.0792	2.0792	2	4.1584	1	2.0792	
		D12	PS･MB3	4,140 × 1,130	4.6782						
		D13		3,920 × 290	1.1368	5.8150	1	5.8150			
		D15	ＥＶ	2,680 × 4,150	11.1220						
		D16	ＥＶﾎｰﾙ	2,955 × 4,215	12.4553						
		D22	ﾎｰﾙ廊下	4,770 × 1,635	7.7990						
		D23	談話･倉庫	6,310 × 10,540	66.5074						
		D24	廊下	865 × 2,135	1.8468	99.7305				99.7305	
	法的算入部分	E1	開放廊下2m超	4,700 × 150	0.7050	0.7050	1	0.7050	1	0.7050	
		E2	開放廊下2m超	2,910 × 780	2.2698	2.2698	4	9.0792	2	4.5396	
		E3	開放廊下2m超	4,180 × 150	0.6270						
		E4	開放廊下2m超	920 × 2,150	1.9780						
		E5	開放廊下2m超	1,700 × 1,730	2.9410	5.546		5.546			
		E6	開放廊下2m超	620 × 2,310	1.4322						
		E8	開放廊下2m超	1,540 × 760	1.1704						
		E9	開放廊下2m超	4,325 × 150	0.6488	3.2514				3.2514	
	2階床面積　計							399.7050 ㎡ → 399.71 ㎡		375.7095 ㎡ → 375.71 ㎡	775.42 ㎡
1階	3ＤＫ	A1	3ＤＫ(1)	5,340 × 10,040	53.6136						
		A2		1,960 × 9,120	17.8752	71.4888	2	142.9776			
	2ＤＫ	B1	2ＤＫ	3,940 × 9,410	37.0754						
		B2		1,960 × 9,120	17.8752	54.9506	4	219.8024			
	集会所	C1	集会所	860 × 10,825	9.3095						
		C2		4,450 × 10,400	46.2800						
		C3		6,900 × 1,800	12.4200						
		C4		1,625 × 9,010	14.6413	82.6508			1	82.6508	
	駐輪場	D4	内部駐輪場	3,275 × 11,250	36.8438						
	電気室借室	D5		4,225 × 9,860	41.6585						
	倉庫･階段	D6		5,275 × 11,250	59.3438						
	EV･ﾎｰﾙ	D7	下屋根部駐輪場	2,100 × 11,250	23.6250	161.4711				161.4711	
	PS･MB	D8	PS･MB1	4,270 × 500	2.1350						
		D9		4,030 × 630	2.5389						
		D10		3,920 × 290	1.1368	5.8107	2	11.6214			
		D11	PS･MB2	1,840 × 1,130	2.0792	2.0792	2	4.1584			
		D12	PS･MB3	4,140 × 1,130	4.6782						
		D13		3,920 × 290	1.1368	5.8150	1	5.8150			
		D14	PS･MB4	4,225 × 1,390	5.8728	5.8728			2	11.7456	
		D15	ＥＶ	2,680 × 4,150	11.1220						
		D16	ＥＶﾎｰﾙ	2,955 × 4,215	12.4553						
		D17	ﾎｰﾙ廊下	5,635 × 1,730	9.7486						
		D18	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ	6,365 × 10,825	68.9011						
		D19	倉庫	2,600 × 9,010	23.4260						
		D20	倉庫･電気室	4,125 × 11,250	46.4063						
		D21	電気室	1,775 × 1,800	3.1950						
		D27	倉庫	3,275 × 950	3.1113	178.3656				178.3656	
	法的算入部分	E1	開放廊下2m超	4,700 × 150	0.7050	0.7050		0.7050			
		E2	開放廊下2m超	2,910 × 780	2.2698	2.2698	4	9.0792			
		E3	開放廊下2m超	4,180 × 150	0.6270						
		E4	開放廊下2m超	920 × 2,150	1.9780						
		E5	開放廊下2m超	1,700 × 1,730	2.9410	5.5460		5.5460			
		E6	開放廊下2m超	620 × 2,310	1.4322						
		E7	開放廊下2m超	1,540 × 855	1.3167	2.7489				2.7489	
	1階床面積　計							399.7050 ㎡ → 399.71 ㎡		436.9820 ㎡ → 436.98 ㎡	836.69 ㎡
地階	EV･ﾎｰﾙ	D1	車寄せ	3,800 × 4,295	16.3210	16.3210				16.3210	
	車寄せ	D2	ＥＶ	2,680 × 4,150	11.1220						
		D3	ＥＶﾎｰﾙ	2,955 × 4,150	12.2633	23.3853				23.3853	
	地階床面積　計									39.7063 ㎡ → 39.71 ㎡	39.71 ㎡
延べ床面積								3,122.58 ㎡		3,031.56 ㎡	6,154.14 ㎡

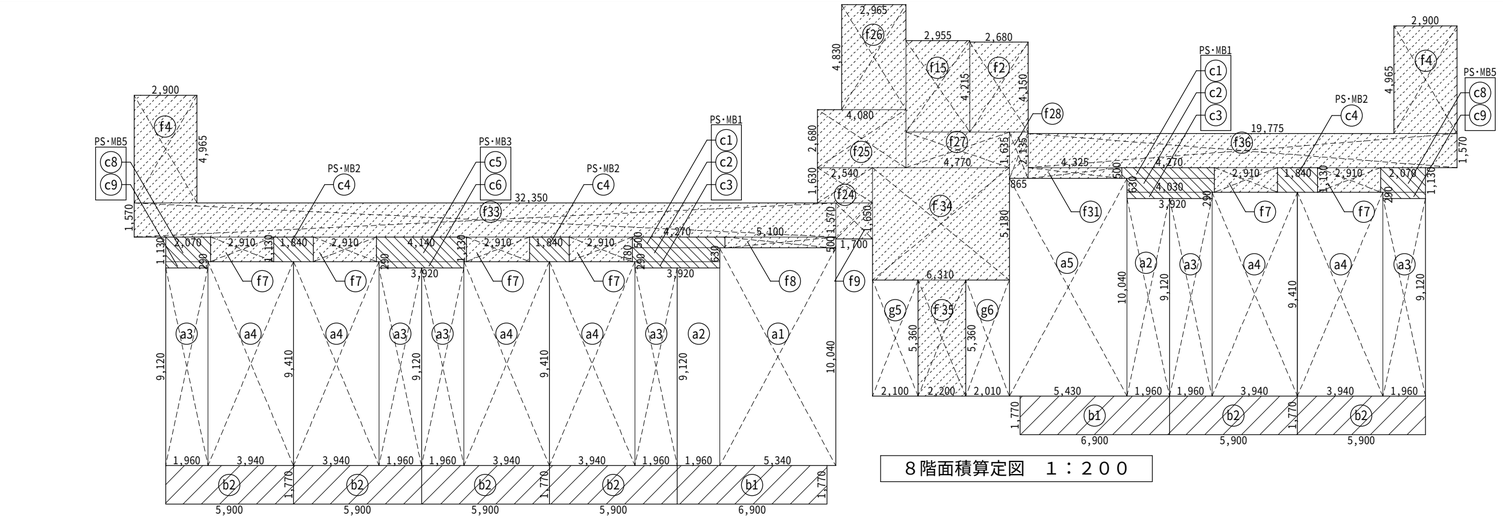
建物合計				
共同住宅棟（西棟、東棟）　延べ床面積				6,154.14 ㎡
ゴミ置場　延べ床面積	9.72 ×	2棟		19.44 ㎡
合計				6,173.58 ㎡

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
14 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建物求積図（建築基準法）	1：200	R6．3			

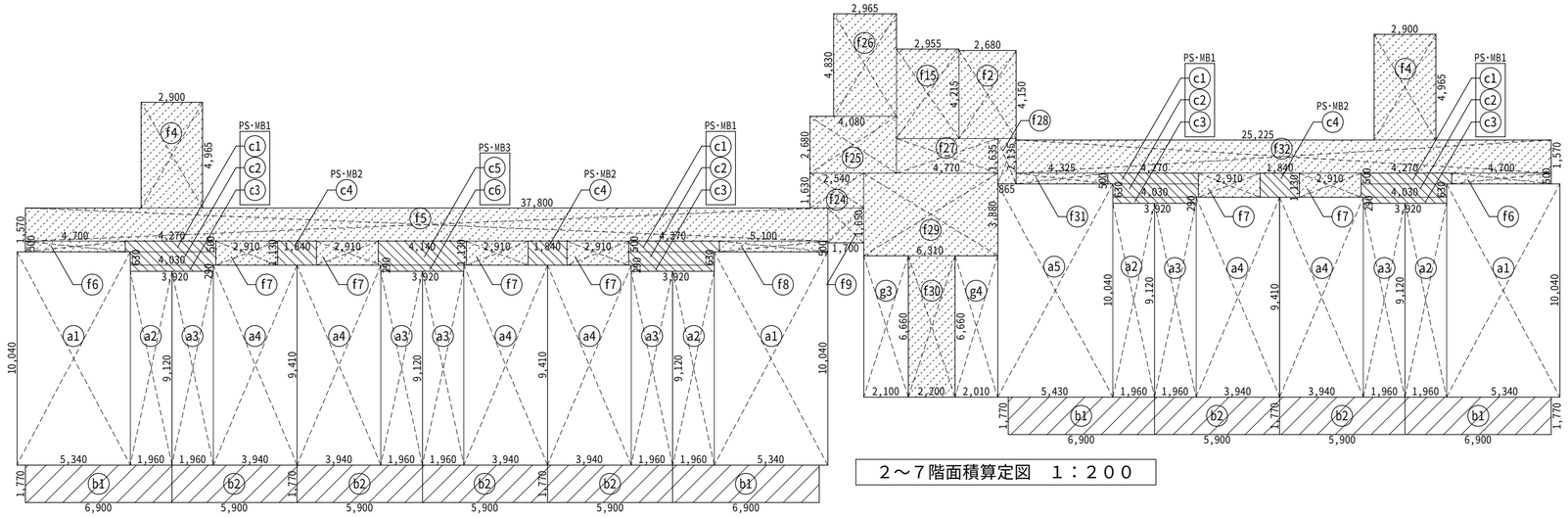
島根県総務部営繕課

設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

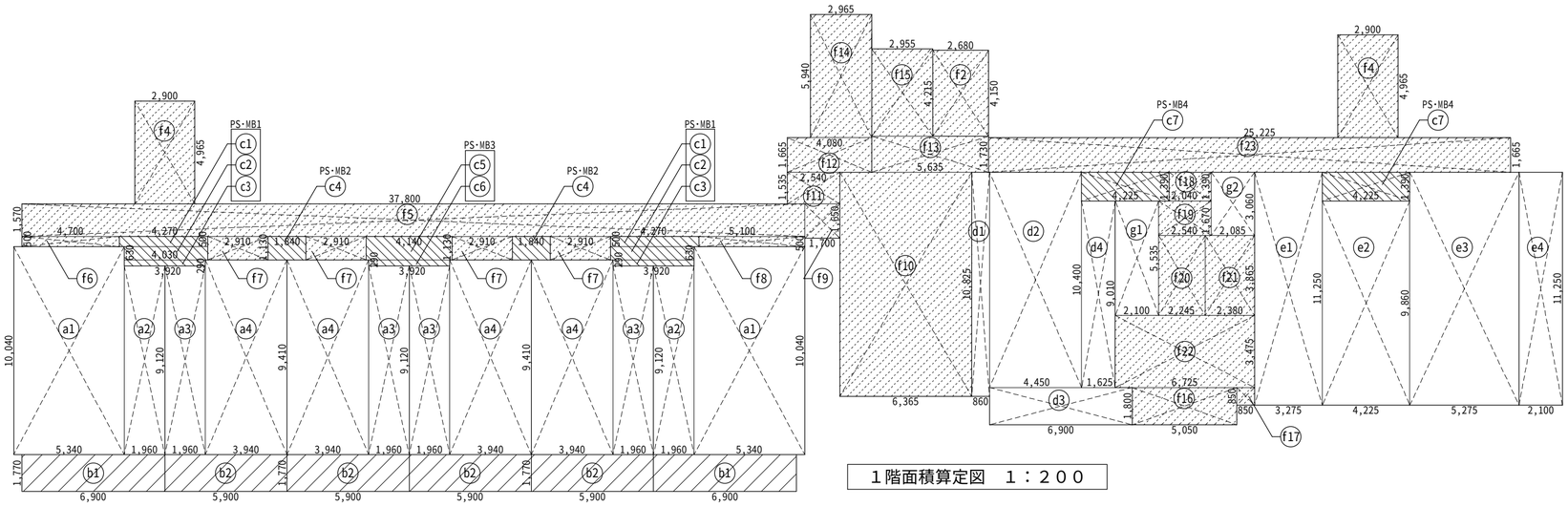
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋　雄一郎



8階面積算定図　1：200



2～7階面積算定図　1：200



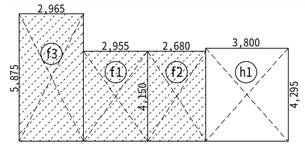
1階面積算定図　1：200

	住戸ﾀｲﾌﾟ	種別	記号	計算式	面積	戸数	小計	合計	戸数	戸当面積
住戸部分	３ＤＫ	専用(1)	a1	5,340 × 10,040	71.4888	21	2,008.0116	2,121.9996	28	71.7147
ﾊﾞﾙｺﾆｰ			a2	1,960 × 9,120						
部分		専用(2)	a5	5,430 × 10,040	72.3924	7				
			a2	1,960 × 9,120						
		バルコニー	b1	6,900 × 1,770 ×1/3	4.0710	28	113.9880		28	4.0710
	２ＤＫ	専用	a3	1,960 × 9,120	54.9506	46	2,527.7276	2,687.8536	46	54.9506
			a4	3,940 × 9,410						
		バルコニー	b2	5,900 × 1,770 ×1/3	3.4810	46	160.1260		46	3.4810
	住戸合計							4,809.8532		

	種別		記号	計算式	面積	地階		1階		2～7階		8階
共用部分	PS	PS･MB1	c1	4,270 × 500	5.8107		2	11.6214	24	139.4568	2	11.6214
			c2	4,030 × 630								
			c3	3,920 × 290								
		PS･MB2	c4	1,840 × 1,130	2.0792		2	4.1584	18	37.4256	3	6.2376
		PS･MB3	c5	4,140 × 1,130	5.8150		1	5.8150	6	34.8900	1	5.8150
			c6	3,920 × 290								
		PS･MB4	c7	4,225 × 1,390	5.8728		2	11.7456				
		PS･MB5	c8	2,070 × 1,130	2.9075						2	5.8150
			c9	1,960 × 290								
	PS以外		f1	2,955 × 4,150	12.2633	1	12.2633					
			f2	2,680 × 4,150	11.1220	1	11.1220	1	11.1220	6	66.7320	1	11.1220
			f3	2,965 × 5,875	17.4194	1	17.4194					
			f4	2,900 × 4,965	14.3985		2	28.7970	12	172.7820	2	28.7970
			f5	37,800 × 1,570	59.3460		1	59.3460	6	356.0760		
			f6	4,700 × 500	2.3500		1	2.3500	12	28.2000		
			f7	2,910 × 1,130	3.2883		4	13.1532	36	118.3788	6	19.7298
			f8	5,100 × 500	2.5500		1	2.5500	6	15.3000	1	2.5500
			f9	1,700 × 1,650	2.8050		1	2.8050	6	16.8300	1	2.8050
			f10	6,365 × 10,825	68.9011		1	68.9011				
			f11	2,540 × 1,535	3.8989		1	3.8989				
			f12	4,080 × 1,665	6.7932		1	6.7932				
			f13	5,635 × 1,730	9.7486		1	9.7486				
			f14	2,965 × 5,940	17.6121		1	17.6121				
			f15	2,955 × 4,215	12.4553		1	12.4553	6	74.7318	1	12.4553
			f16	5,050 × 1,800	9.0900		1	9.0900				
			f17	850 × 850	0.7225		1	0.7225				
			f18	2,040 × 1,390	2.8356		1	2.8356				
			f19	2,540 × 1,670	4.2418		1	4.2418				
			f20	2,245 × 3,865	8.6769		1	8.6769				
			f21	2,380 × 3,865	9.1987		1	9.1987				
			f22	6,725 × 3,475	23.3694		1	23.3694				
			f23	25,225 × 1,665	41.9996		1	41.9996				
			f24	2,540 × 1,630	4.1402				6	24.8412	1	4.1402
			f25	4,080 × 2,680	10.9344				6	65.6064	1	10.9344
			f26	2,965 × 4,830	14.3210				6	85.9260	1	14.3210
			f27	4,770 × 1,635	7.7990				6	46.7940	1	7.7990
			f28	865 × 2,135	1.8468				6	11.0808	1	1.8468
			f29	6,310 × 3,880	24.4828				6	146.8968		
			f30	2,200 × 6,660	14.6520				6	87.9120		
			f31	4,325 × 500	2.1625				6	12.9750	1	2.1625
			f32	25,225 × 1,570	39.6033				6	237.6198		
			f33	32,350 × 1,570	50.7895						1	50.7895
			f34	6,310 × 5,180	32.6858						1	32.6858
			f35	2,200 × 5,360	11.7920						1	11.7920
			f36	19,775 × 1,570	31.0468						1	31.0468
	車寄せ		h1	3,800 × 4,295	16.3210	1	16.3210					
	駐輪場	内部	e1	3,275 × 11,250	161.4710			1	161.4710			
			e2	4,225 × 9,860								
			e3	5,275 × 11,250								
		下屋根部	e4	2,100 × 11,250								
	集会所		d1	860 × 10,825	82.6508			1	82.6508			
			d2	4,450 × 10,400								
			d3	6,900 × 1,800								
			d4	1,625 × 9,010								
	住戸倉庫	1階	g1	2,100 × 5,535	18.0036			1	18.0036			
			g2	2,085 × 3,060								
		2～7階	g3	2,100 × 6,660	27.3726					6	164.2356	
			g4	2,010 × 6,660								
		8階	g5	2,100 × 5,360	22.0296							1	22.0296
			g6	2,010 × 5,360								
	小計						57.1257		635.1327		1,944.6906		296.4957
計											2,933.4447㎡→		2,933.44 ㎡
集会所・駐輪場・住戸倉庫以外　計											2,485.0541㎡→		2,485.05 ㎡

型別戸当たり	種別	計算式
種類	1～8階	
３ＤＫ		71.7147 ＋ 4.0710 ＋ (2,121.9996 / 4,809.8532) × 2,485.0541 ÷ 28 ＝ 114.9411 ㎡→ 114.94 ㎡
型別戸当たり	**種別**	**計算式**
種類	1～8階	
３ＤＫ		54.9506 ＋ 3.4810 ＋ (2,687.8536 / 4,809.8532) × 2,485.0541 ÷ 46 ＝ 88.6208 ㎡→ 88.62 ㎡
戸当たり面積	**種別**	**計算式**
	1～8階	(114.9411 × 28 ＋ 88.6208 × 46) ÷ 74 ＝ 98.5798 ㎡→ 98.58 ㎡

住戸倉庫	種別	計算式
戸当たり面積	1～8階	(18.0036 ＋ 164.2356 ＋ 22.0296) ÷ 74 ＝ 2.7604 ㎡→ 2.76 ㎡



地階面積算定図　1：200

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
15 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建物求積図（公営住宅法）	1：200	R6. 3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

外部仕上表

陸屋根	コンクリート打放しの上塩化ビニル樹脂系シート防水　、　アルミ笠木:電解着色仕上 屋上点検口（ＳＵＳ）、ルーフドレン１００φ、７５φ　　各設備基礎：詳細図参照
勾配屋根 （下屋根部）	石州瓦、雪止瓦（１段） コンクリート金コテ押えの上消火性発泡ポリスチレン屋根瓦下地材（強風仕様）（建告示１３９９号）
外　壁	ＲＣ壁：コンクリート打放しの上防水型複層塗材Ｅ 乾式壁：押出成形セメント板厚６０　防水型複層塗材Ｅ
軒　裏	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ
根廻り	コンクリート打放しの上防水型複層塗材Ｅ
樋	竪樋（樋下カバー付）：カラーＶＰ５０、ＶＰ７５、ＶＰ１００　　ドレン金物：ステンレス製 樋受金物（ＳＵＳ） 下屋根軒樋：カラー硬質塩化ビニール製　半円７５φ　　下屋根竪樋：カラー硬質塩化ビニール製　円形６０φ

バルコニー	床：防水モルタル金コテ押え（目地切）　　巾木：防水モルタル金コテ押え ＲＣ壁：コンクリート打放し（押出成形セメント板）の上防水型複層材塗Ｅ 乾式壁：押出成形セメント板の上防水型複層材塗Ｅ コンクリート手摺　外部・内部：コンクリート打放しの上防水型複層材塗Ｅ 天井：コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ バルコニー隔板：アルミ枠無石綿板（平板）厚５．０　ＮＡＤ塗　　スライド式アルミ製物干金物（腰壁付） フロアドレン　７５φ
階段	床：防水モルタル金コテ押え（段鼻ノンスリップタイル）　　巾木：防水モルタル金コテ押え コンクリート手摺 外部：コンクリート打放しの上防水型複層材塗Ｅ 内部：コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃） 壁：コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃）　　階数表示板 天井：コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ（不燃） 手摺：特殊軟質樹脂二層成型被覆アルミ（片側壁付） フロアドレン　５０φ

ＰＳ・ＭＢ	床：コンクリート金コテ押え　　壁・天井：コンクリート打放し　又は　押出成形セメント板厚６０素地
開放廊下	床：防水モルタル金コテ押え（目地切）　　床下点検口：６００角ＳＵＳ製 巾木：防水モルタル金コテ押え　　溝　Ｗ＝１５０　　フロアドレン７５φ ＲＣ壁：コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃）　　アルミ製床埋込ドレンパイプ（エアコン） 乾式壁：押出成形セメント板厚６０　複層塗材塗Ｓｉ（不燃） 天井：コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ（不燃）　　一部ケイ酸カルシウム板 厚６　ＥＰ塗 室名札：合成樹脂製 手摺：特殊軟質樹脂二層成型被覆アルミ
下屋根部 駐輪場	床：モルタル金コテ押え（目地切）　　タイヤ当てバー：ＳＵＳ製 巾木：モルタル金コテ押え 壁：コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃） 天井：コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ（不燃）

内部仕上表

	室名	床 下地	床 仕上	巾木 下地	巾木 仕上	巾木 高	壁 下地	壁 仕上	天井 下地	天井 仕上	天井高	廻り縁 仕上	
住戸部分	玄　関	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＩＰ	木製（内装部品）	６０	ＩＰ	ビニルクロス貼	ＬＧＳ	化粧石膏ボード　厚９．５	2,250(2DK) 2,300(3DK)	塩ビ	SUS製上り框、手摺（縦型） 手摺取付位置下地補強（将来用）
	脱靴部	ＲＣ	防水モルタル金コテ押え	ＩＰ	ケイ酸カルシウム板厚6(内装部品) ＥＰ塗	６０							
	ＤＫ （３ＤＫ）	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＩＰ	木製（内装部品）	６０	ＩＰ	ビニルクロス貼 （流し台廻り：化粧ケイ酸カルシウム板 厚6.0(内装部品)）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード　厚９．５	2,500～ 2,300(食堂) 2,300(ｷｯﾁﾝ)	塩ビ	流し台、コンロ台、レンジフード（DCﾓｰﾀｰ 最大風量350m3/h以上 静圧:50Pa）、吊り戸棚、水切り棚、AC取付ﾎﾞﾙﾄ･ｽﾘｰﾌﾞ
	ＤＫ （２ＤＫ）	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＩＰ	木製（内装部品）	６０	ＩＰ	ビニルクロス貼 （流し台廻り：化粧ケイ酸カルシウム板 厚6.0(内装部品)）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード　厚９．５	2,300	塩ビ	流し台、コンロ台、レンジフード（DCﾓｰﾀｰ 最大風量350m3/h以上 静圧:50Pa）、吊り戸棚、水切り棚、AC取付ﾎﾞﾙﾄ･ｽﾘｰﾌﾞ
	洋　室 １～３	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＩＰ	木製（内装部品）	６０	ＩＰ	ビニルクロス貼	ＬＧＳ	化粧石膏ボード　厚９．５	2,400(洋室1,2) 2,250(洋室3)	塩ビ	ＡＣ取付ボルト・スリーブ、カーテンレール（Ｗレール、壁付型）、　幅広付鴨居（杉） 換気レジスターガラリ（空気調和設備工事）
	洗面脱衣室	ＦＳ	長尺塩ビシート　厚１．８	ＩＰ	木製（内装部品）	６０	ＩＰ	ビニルクロス貼	ＬＧＳ	化粧石膏ボード　厚９．５	2,200	塩ビ	洗面化粧台（給排水衛生設備工事）、手摺（縦型１ヶ所）、洗濯機用床排水金物（給排水衛生設備工事） 床下点検口600角、床下点検口500角（1階床下ピット進入部）
	ＵＢ		高齢者対応型浴室ユニット１３１７（塩ビ鋼板複合パネル）										開口補強：建築工事 2枚引戸、手摺３カ所、ﾀｵﾙ掛、サーモスタット付シャワー水栓(洗い場兼用)、ＬＥＤ照明
	便　所	ＦＳ	長尺塩ビシート　厚１．８	ＩＰ	木製（内装部品）	６０	ＩＰ	ビニルクロス貼	ＬＧＳ	化粧石膏ボード　厚９．５	2,200	塩ビ	Ｌ型手摺、木製面台（３ＤＫ）
	押　入	Ｗ	内装パネル（内装部品）	ＩＰ	雑巾摺（内装部品）		ＩＰ	内装パネル（内装部品・プリント合板　厚４）	Ｗ	内装パネル（内装部品・プリント合板厚４）	2,400	木製	中棚、枕棚（内装部品）
	物　入	Ｗ	内装パネル（内装部品）	ＩＰ	雑巾摺（内装部品）		ＩＰ	ビニルクロス貼	Ｗ	内装パネル（内装部品・プリント合板厚４）	2,300(食堂) 2,250(洋室3)	木製	中棚２段（内装部品）
倉庫	住戸倉庫	ＲＣ	モルタル金コテ押え	ＬＧＳ	ビニル巾木	６０	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板厚８　素地仕上 その他面：素地仕上(押出成形ｾﾒﾝﾄ板、ｺﾝｸﾘｰﾄ打放)	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,400	塩ビ	木製棚２段
住戸	住戸玄関	ＲＣ	防水モルタル金コテ押え	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板 厚6 ＥＰ塗	７０	ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（石膏ボード　厚１２．５下地）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,350	塩ビ	スロープ、手摺（縦型）、下足箱、ステンレス框
集会所	ホール	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＬＧＳ	木製（ＣＬ塗）	６０	ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（石膏ボード　厚１２．５下地）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,300	塩ビ	室名札、掲示板Ｗ８００×Ｈ８００、床下点検口600角、床下点検口500角（床下ピット進入部）
	流しｺｰﾅｰ	ＦＳ	長尺塩ビシート　厚１．８	ＬＧＳ	ビニル巾木	６０	ＬＧＳ	化粧ケイカル板 厚6（耐水石膏ボード　厚１２．５下地）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,300	塩ビ	流し台、吊り戸棚、ＳＵＳ製床仕上見切り
	集会室	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＬＧＳ	木製（ＣＬ塗）	６０	ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（石膏ボード　厚１２．５下地）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,400	塩ビ	カーテンレール（Ｗレール、壁付型）、ＡＣ取付ボルト・スリーブ、室名札、ピクチャーレール
	収納庫	ＦＳ	天然木複合フローリング　厚１２	ＬＧＳ	木製（ＣＬ塗）	６０	ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（石膏ボード　厚１２．５下地）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,100	塩ビ	
	各物入	ＦＳ	ラワン合板　厚１２	ＬＧＳ	雑巾摺		ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（石膏ボード　厚１２．５下地）	ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（石膏ボード　厚１２．５下地）	2,100 2,215	―	木製棚
	多目的便所	ＦＳ	長尺塩ビシート　厚１．８	ＬＧＳ	ビニル巾木	６０	ＬＧＳ	ビニルクロス貼り（耐水石膏ボード　厚12.5下地） 一部化粧ケイカル板 厚6（耐水石膏ボード　厚12.5下地）	ＬＧＳ	化粧石膏ボード 厚９．５	2,300	塩ビ	面台 Ｌ型手摺・鏡・手洗・可動手摺・ﾍﾞﾋﾞｰﾁｪｱｰ（給排水衛生設備工事）
共有	ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ 談話ﾎｰﾙ	ＲＣ	防水モルタル金コテ押え	ＲＣ	モルタル巾木	６０	ＲＣ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃）	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板 厚６　ＥＰ塗	2,400	塩ビ	手摺：特殊軟質樹脂二層成型被覆アルミ、消火器BOX(半埋込扉付)
	郵便受室	ＲＣ	防水モルタル金コテ押え	ＲＣ	モルタル巾木	６０	ＲＣ ＬＧＳ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃） PS部：ケイ酸カルシウム板 厚８下地 複層塗材Si(不燃)	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板 厚６　ＥＰ塗	2,400	塩ビ	ＳＵＳ製集合郵便受　８戸用・６戸用・４戸用、ラインピット蓋W500×L600
	住戸倉庫前 廊下	ＲＣ	防水モルタル金コテ押え	ＲＣ	モルタル巾木	６０	ＬＧＳ	ＥＰ塗(ケイ酸カルシウム板 厚８　下地)	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板 厚６　ＥＰ塗	2,400	塩ビ	
	管理倉庫	ＲＣ	コンクリート金ゴテ　防塵塗料仕上げ	ＲＣ	モルタル巾木　防塵塗料仕上げ	６０	ＲＣ	コンクリート打放し	ＲＣ	コンクリート打放し			
	内部駐輪場	ＲＣ	モルタル金コテ押え	ＲＣ	モルタル巾木	６０	ＲＣ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃）	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板 厚６　ＥＰ塗	2,400	塩ビ	ＳＵＳ製タイヤ当てバー、ＳＵＳ製車止め、床下点検口600角
	ＥＶホール	ＲＣ	防水モルタル金コテ押え	ＲＣ	モルタル巾木	６０	ＲＣ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ（不燃）	ＬＧＳ	ケイ酸カルシウム板 厚６　ＥＰ塗	2,400(1～8F) 2,440(地階)	塩ビ	手摺：特殊軟質樹脂二層成型被覆アルミ、屋外用掲示板Ｗ９００×Ｈ６００
	電気室 電気借室	ＲＣ	コンクリート金ゴテ　防塵塗料仕上げ	ＲＣ	モルタル巾木　防塵塗料仕上げ	６０	ＲＣ	コンクリート打放し	ＲＣ	コンクリート打放し			

特記事項

1．断熱材使用箇所：住戸内　屋根スラブ　フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ　厚25
住戸内　ＲＣ外壁　全方位面　フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ　厚25
住戸内　乾式外壁　全方位面　硬質ウレタンフォーム吹付　厚50
住戸内　土間スラブ下　ポリエチレンフォーム保温版厚２５（３種ｂ）　7-01-1
外気面天井裏　床スラブ　フェノールフォーム断熱材1種2号CⅡ　厚25
最上階住戸天井裏　グラスウール２４kg/m³　敷込　厚50
外気面天井裏内　グラスウール２４kg/m³　敷込　厚50

2．0-000-0　公共住宅標準詳細設計図集第４版の番号を示す

3．0-00-0　建築工事標準図（令和４年度）の番号を示す

4．D-00　添付図面、部分詳細図の番号を示す

5．ホルムアルデヒド発散材料：ホルムアルデヒドに関する規制の対象となる建築材料はＦ☆☆☆☆とする

6．ＳＵＳは特記無き限り、ＳＵＳ３０４とする

7．ビニルクロス（ＡＡランク）は防かび・汚れ防止仕様とする

8．室内（浴室、押入、物入を除く全ての室）に面する内装壁パネルは、特記無き限りＦＬ＋７５０の位置に手摺が取り付けられるよう補強する
Ｕ.Ｂの非常用ボタン開口補強は本工事とする

9．建具枠、サッシ枠は木製とする（内装部品）

10．木部の塗装区分：特記無き限り木部はＣＬ塗りとする

11．ビニルクロス貼りの壁出隅コーナー部の下地は、塩ビ製クロス下地コーナー材にて補強すること

12．ビニルクロスは特記なき限り準不燃とする

13．松江市景観条例に基づき、景観に配慮した外壁色とすること（外壁色参考マンセル値：2.5Y8/1.5）

キッチンセット

各住戸
流し台　１，８００×６５０×８００
ガス台　Ｌ＝７００（バックガード付）
深型　レンジフード(シロッコ)L=750
吊戸棚　L900+600+250×Ｈ７００
水切り棚　Ｌ＝１，２００
化粧ケイ酸カルシウム板　ｔ＝５．０

集会所
流し台　１，５００×６５０×８００
吊戸棚　L1,200+300×Ｈ５００
化粧ケイ酸カルシウム板　ｔ＝５．０

塗装

ＶＰ　：塩化ビニル樹脂エナメル
ＡＥＰ：アクリルエマルションペイント
ＥＰ　：合成樹脂エマルションペイント
ＳＯＰ：合成樹脂調合ペイント
ＣＬ　：クリアラッカー
ＯＳ･ＣＬ:オイルステン+クリアラッカー

凡例

ＲＣ　コンクリート下地
ＦＳ　乾式遮音２重床工法用床下地材
Ｗ　木下地
ＬＧＳ　軽量鉄骨下地
ＩＰ　内装パネル（内装部品）
ＧＷ　グラスウール

認定番号

塗料塗装／不燃材料下地	不燃	ＮＭ－８５８５
複層塗材Ｓｉ／不燃材料下地	不燃	ＮＭ－８５７３
石膏ボード　ｔ１２．５	不燃	ＮＭ－８６１９
化粧石膏ボード　ｔ９．５	準不燃	ＱＭ－９８２４
不燃化粧石膏ボード　ｔ９．５	不燃	ＮＭ－０４４１
耐水石膏ボード　ｔ１２．５	不燃	ＮＭ－９６３９
ケイ酸カルシウム板　ｔ６	不燃	ＮＭ－８５７８
化粧ケイ酸カルシウム板　ｔ５	不燃	ＮＭ－０３９３
ビニルクロス	不燃	ＮＭ－９９５３
ビニルクロス	準不燃	ＱＭ－９４７２

国土交通省耐火認定リスト

屋根（３０分耐火）　鉄筋コンクリート造	建告示１３９９号（Ｈ１２）
外壁　耐力壁（１時間耐火　５～８階）　鉄筋コンクリート造（厚７０以上）	建告示１３９９号（Ｈ１２）
外壁　耐力壁（２時間耐火　１～４階）　鉄筋コンクリート造（厚１００以上）	建告示１３９９号（Ｈ１２）
外壁　非耐力壁（１時間耐火　１～８階）　押出成形セメント板（厚６０）	ＦＰ０６０ＮＥ－９０３５
床　（１時間耐火　５～８階）　鉄筋コンクリート造（厚７０以上）	建告示１３９９号（Ｈ１２）
床　（２時間耐火　１～４階）　鉄筋コンクリート造（厚１００以上）	建告示１３９９号（Ｈ１２）
柱　（１時間耐火　５～８階）　鉄筋コンクリート造	建告示１３９９号（Ｈ１２）
柱　（２時間耐火　１～４階）　鉄筋コンクリート造	建告示１３９９号（Ｈ１２）
梁　（１時間耐火　５～８階）　鉄筋コンクリート造	建告示１３９９号（Ｈ１２）
梁　（２時間耐火　１～４階）　鉄筋コンクリート造	建告示１３９９号（Ｈ１２）
間仕切壁　耐力壁（１時間耐火　５～８階）　鉄筋コンクリート造（厚７０以上）	建告示１３９９号（Ｈ１２）
間仕切壁　耐力壁（２時間耐火　１～４階）　鉄筋コンクリート造（厚１００以上）	建告示１３９９号（Ｈ１２）
間仕切壁　非耐力壁（１時間耐火　１～８階）　押出成形セメント板（厚６０）	ＦＰ０６０ＮＰ－９０３５
間仕切壁　非耐力壁（１時間耐火　１～８階）　石膏ボード系乾式間仕切（岩谷テクノ ナイスタッドAG-50同等）	ＦＰ０６０ＮＰ－０２２６

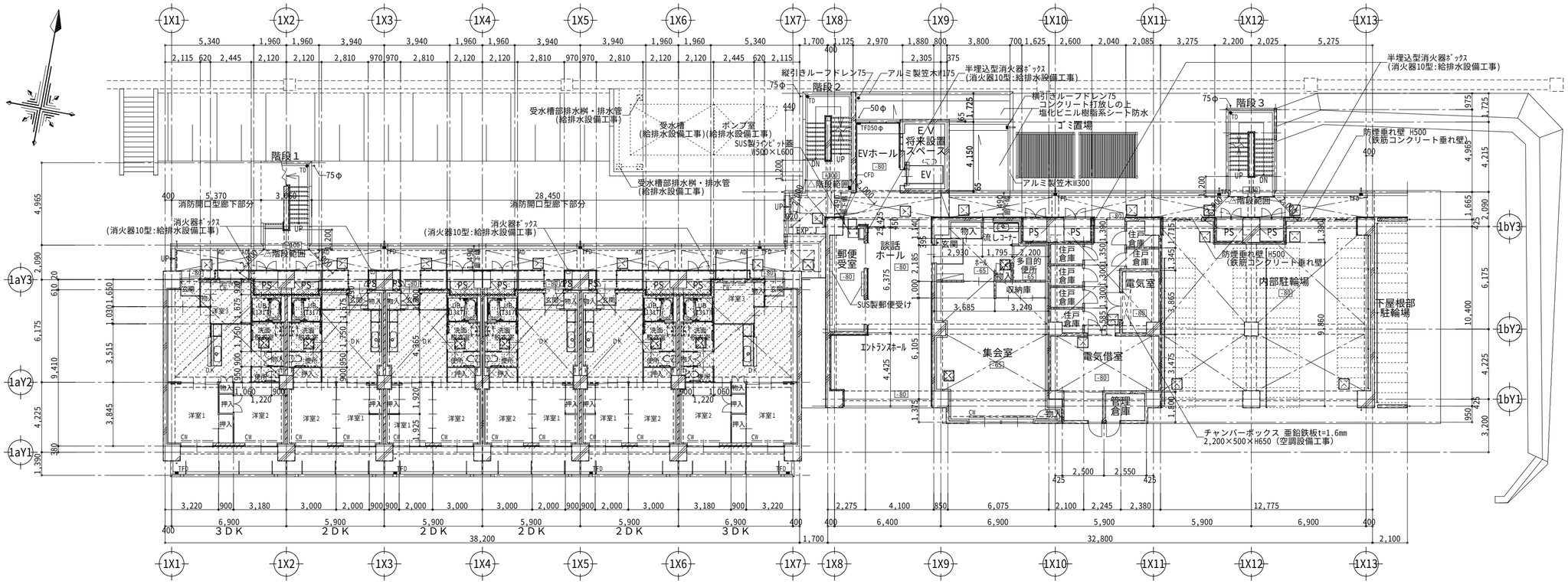
界壁の遮音性能

法第３０条による各戸の界壁の遮音性能の構造
鉄筋コンクリート造（厚１００以上）　建告示１８２７号（Ｈ１２）
石膏ボード系乾式間仕切（岩谷テクノ ナイスタッドAG-50同等）　ＳＯＩ－０１２４
小屋裏又は天井裏まで達しめる

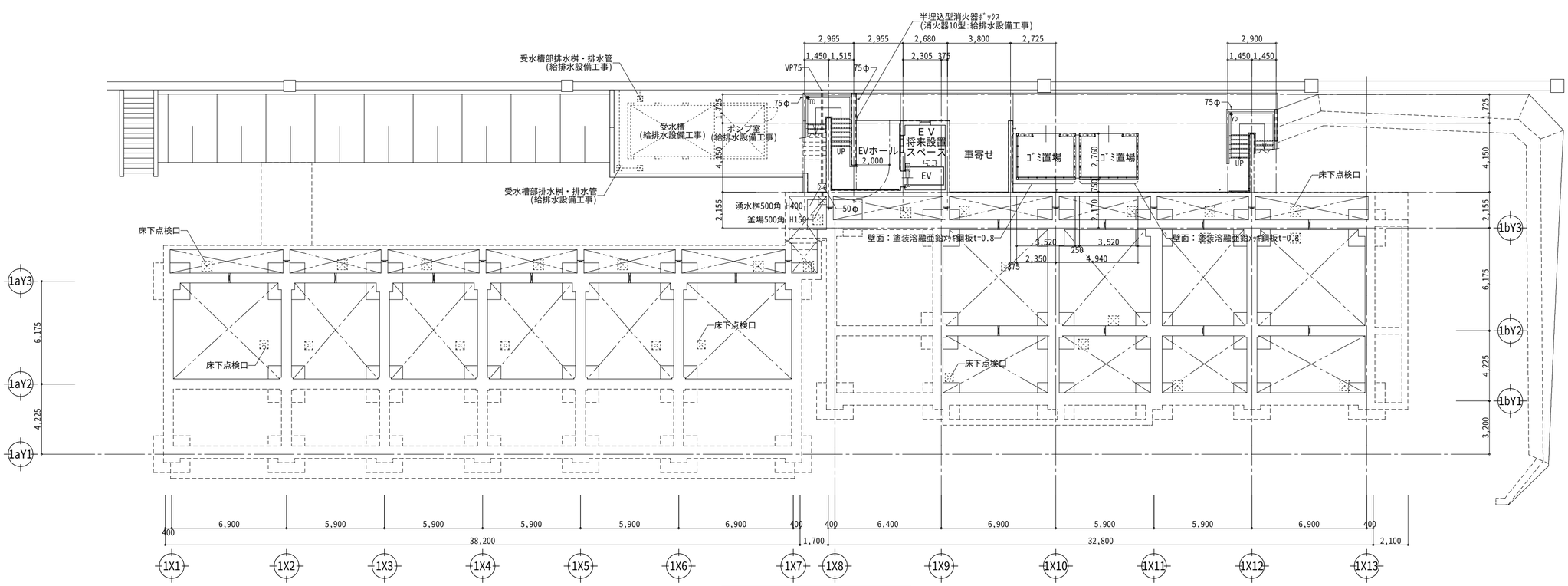
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
１６　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	仕上表	―	Ｒ６．３			

島根県総務部営繕課
設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)　FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



１階平面図　１：２００



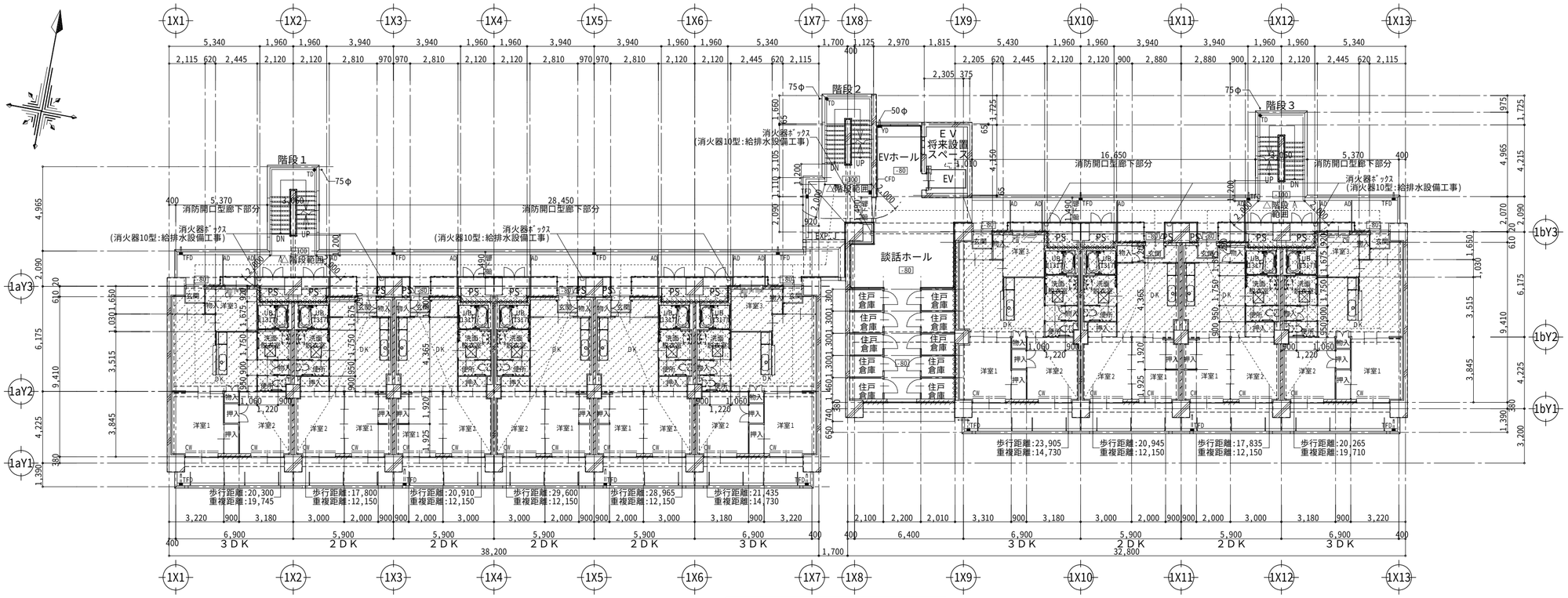
地階平面図　１：２００

凡　例

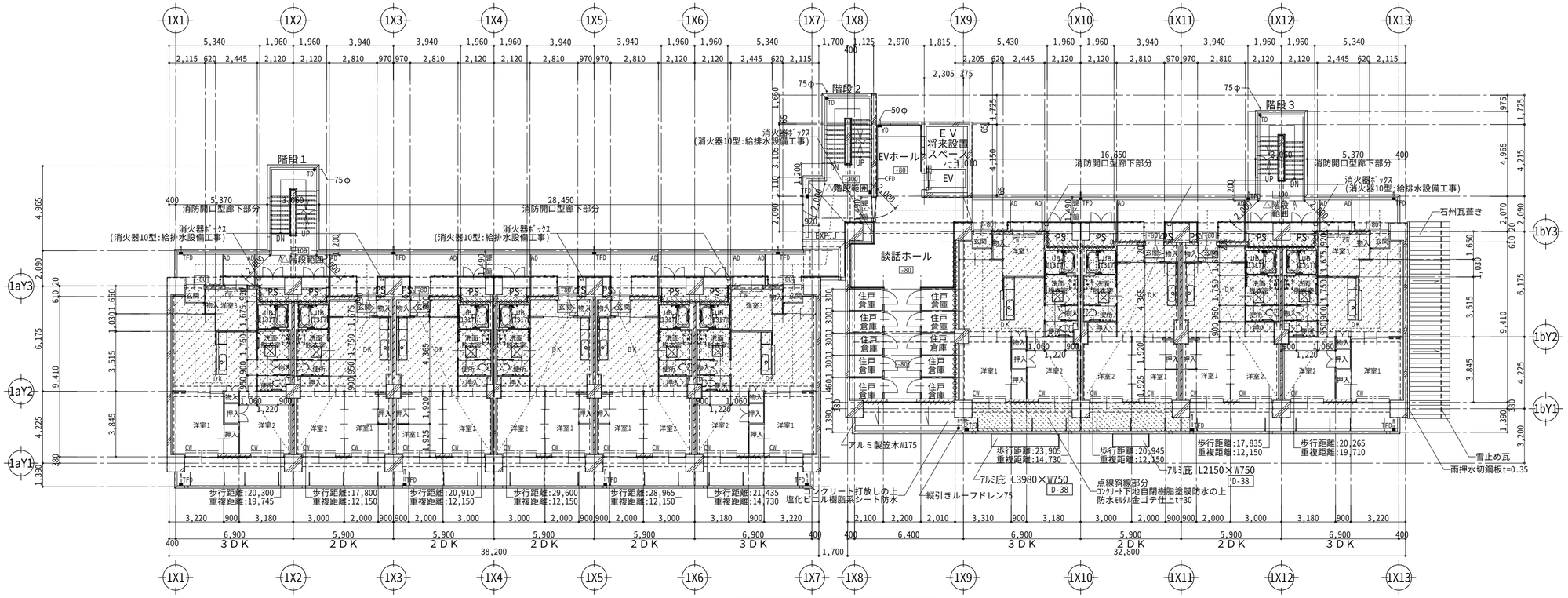
- 竪樋塩ビカラー(特記なき限り100φ)
- 縦引ドレン(特記なき限り50φ用)
- 縦引フロアドレン(特記なき限り75φ用)
- 縦引中継フロアドレン(特記なき限り50φ用)
- 横引ドレイン(特記なき限り50φ用)
- 基準ＦＬからの仕上高さを示す（特記なき限り±０）
- 乾式外壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板t=60 FP060NE-9035
- 間仕切壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板t=60 FP060NP-9035 天井裏まで達せしめる
- 住戸間乾式間仕切壁：石膏ボード系乾式間仕切 FP060NP-0226（岩谷ﾃｸﾉ ﾅｲｽﾀｯﾄﾞ AG-50同等） 天井裏まで達せしめる
- ＲＣ間仕切壁　天井裏区画部分
- CW カーテンレール（Ｗタイプ）
- 床下配管ピット部分
- スラブ段差部分（配管スペース）スラブ天：FL-250
- スラブ段差部分（配管スペース）スラブ天：FL-300
- 床下点検口　SUS枠　600角（モルタル充填タイプ）
- 床下点検口　2段設置 SUS枠　500角　鍵付きタイプ アルミ枠　600角　床ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ仕上タイプ
- AD 床埋込型エアコンドレン排水パイプ
- 基礎梁貫通通水パイプ　VP50

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課
１７　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	地階、1階平面図	１：２００	Ｒ６．３				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



3～7階平面図　1：200



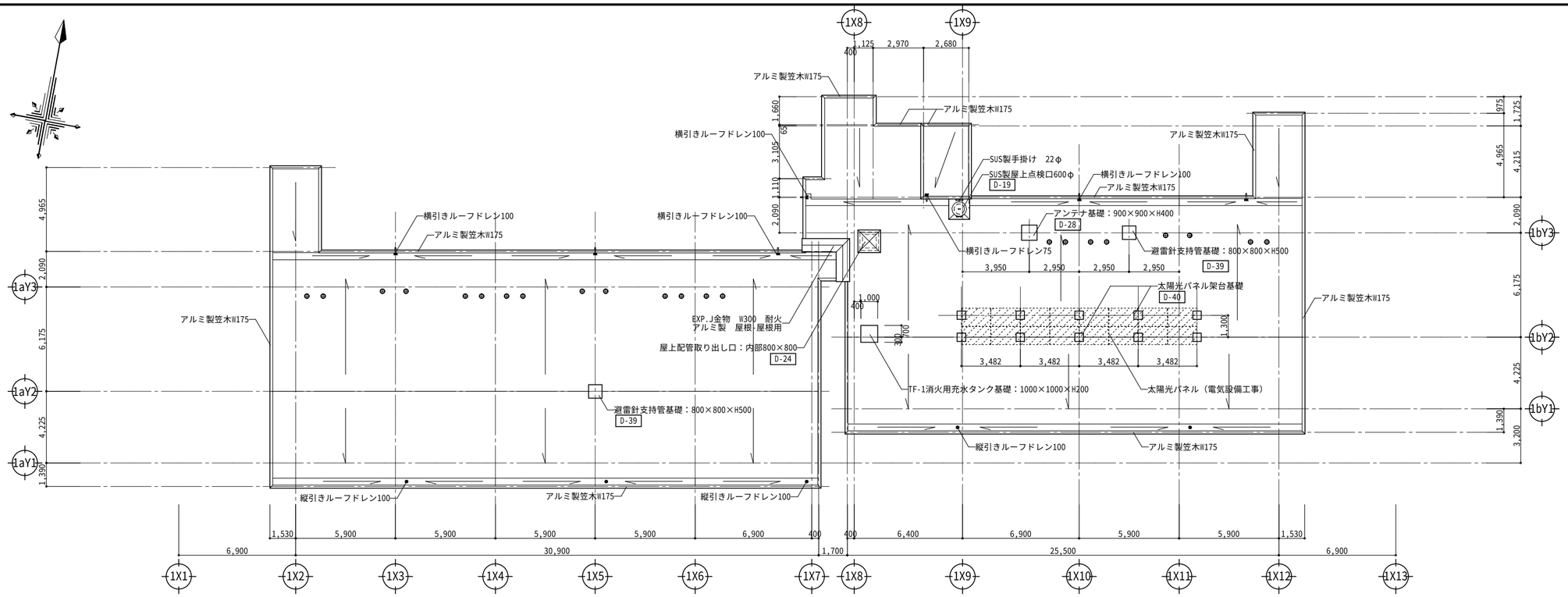
2階平面図　1：200

凡　例

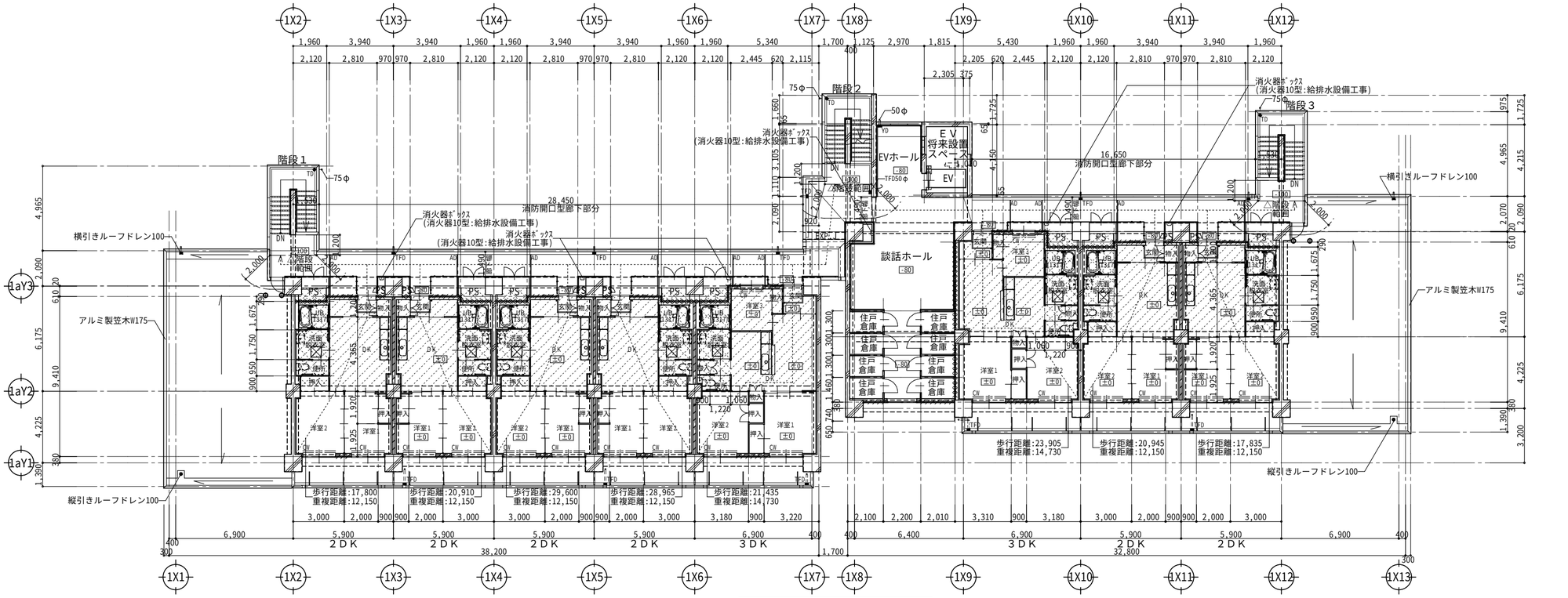
- 竪樋塩ビカラー(特記なき限り100φ)
- 縦引ドレン(特記なき限り50φ用)
- 縦引フロアドレン(特記なき限り75φ用)
- 縦引中継フロアドレン(特記なき限り50φ用)
- 横引ドレイン(特記なき限り50φ用)
- 基準ＦＬからの仕上高さを示す（特記なき限り±０）
- 乾式外壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板t=60 FP060NE-9035
- 間仕切壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板t=60 FP060NP-9035 天井裏まで達せしめる
- 住戸間乾式間仕切壁：石膏ボード系乾式間仕切 FP060NP-0226（岩谷ﾃｸﾉ ﾅｲｽﾀｯﾄﾞAG-50同等） 天井裏まで達せしめる
- ＲＣ間仕切壁　天井裏区画部分
- カーテンレール（Ｗタイプ）
- 床下配管ピット部分
- スラブ段差部分（配管スペース）スラブ天：FL-250
- スラブ段差部分（配管スペース）スラブ天：FL-300
- アルミ枠　600角　床ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ仕上タイプ
- 床埋込型エアコンドレン排水パイプ

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
１８　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	２～７階平面図	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

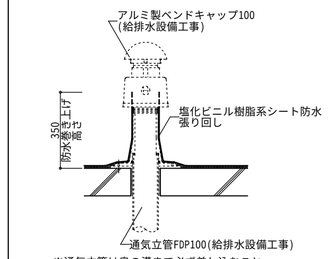


屋根伏図　１：２００



８階平面図　１：２００

屋上通気金物部分防水詳細図　１：２０



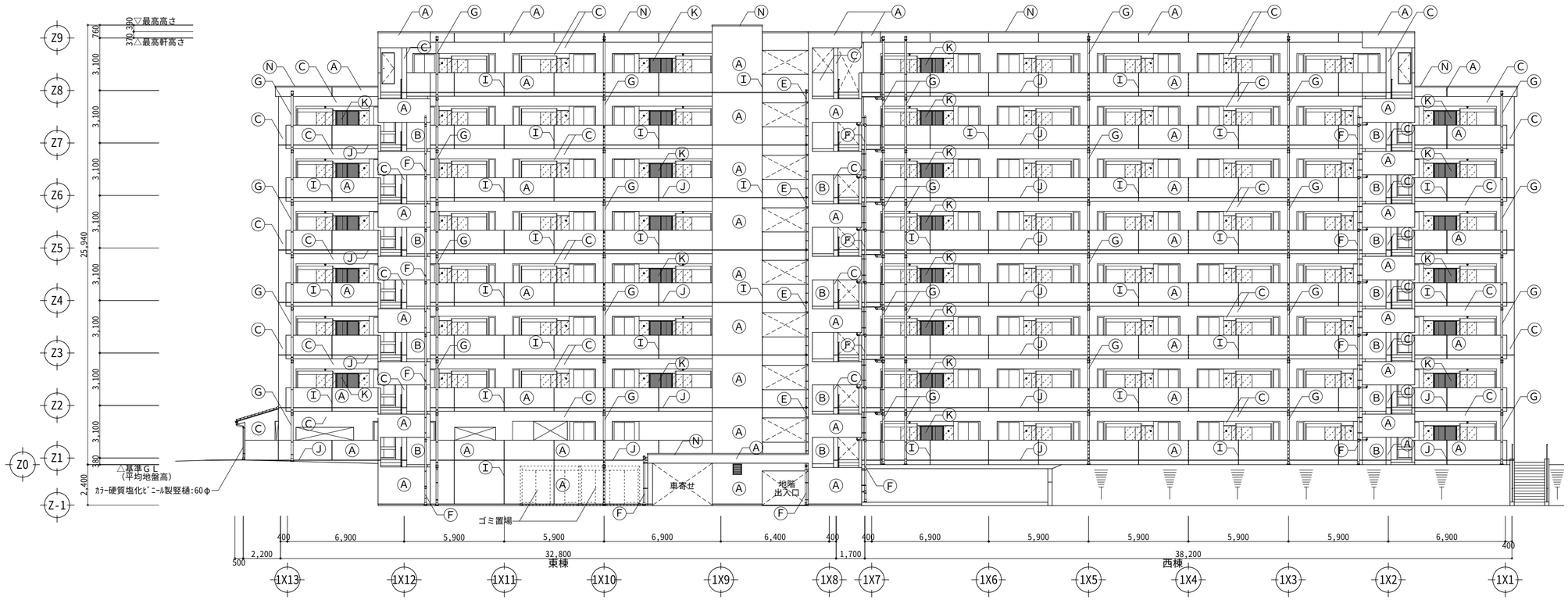
※通気立管は奥の溝まで必ず差し込むこと

凡例

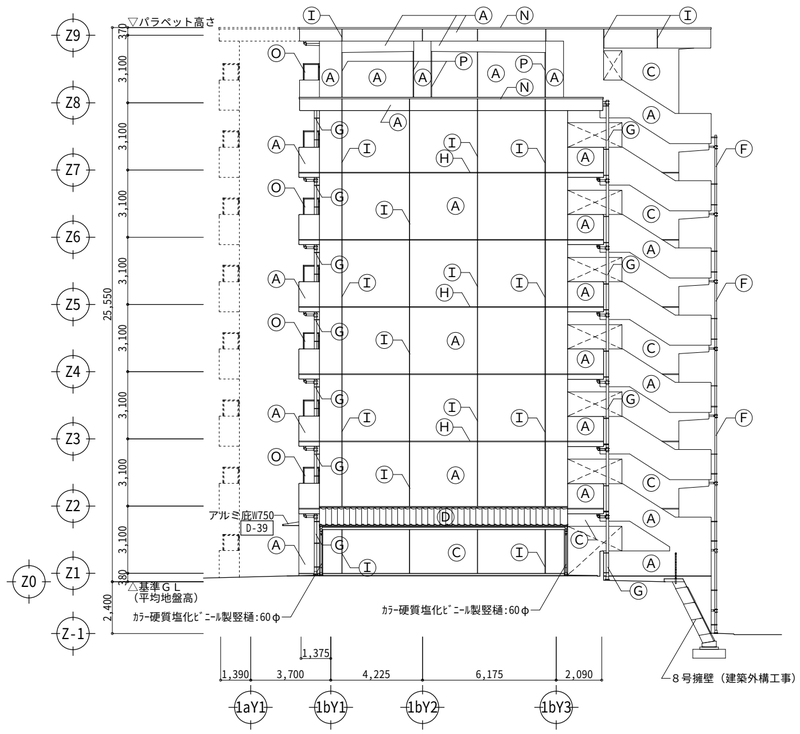
- 竪樋塩ビカラー(特記なき限り100φ)
- 縦引ドレン(特記なき限り50φ用)
- 縦引フロアドレン(特記なき限り75φ用)
- 縦引中継フロアドレン(特記なき限り50φ用)
- 横引ドレイン(特記なき限り50φ用)
- 基準Ｆからの仕上高さを示す（特記なき限り±０）
- 乾式外壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板t=60 FP06ONE-9035
- 間仕切壁：押出成形ｾﾒﾝﾄ板t=60 FP06ONP-9035 天井裏まで逃せしめる
- 住戸間乾式間仕切壁：石膏ボード系乾式間仕切 FP06ONP-0226（岩谷ﾃｸﾉ ﾅｲｽﾀｯﾄﾞ AG-50同等） 天井裏まで逃せしめる
- ＲＣ間仕切壁　天井裏区画部分
- カーテンレール（Ｗタイプ）
- 床下配管ピット部分
- スラブ段差部分（配管スペース）スラブ天：FL-250
- スラブ段差部分（配管スペース）スラブ天：FL-300
- アルミ枠　600角　床ﾌﾛｰﾘﾝｸﾞ仕上タイプ
- 床埋込型エアコンドレン排水パイプ
- 屋上通気金物取付（給排水設備工事）部分 塩化ビニル樹脂系シート防水処理部分(詳細図参照)

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
１９　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	８階平面図・屋根伏図	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

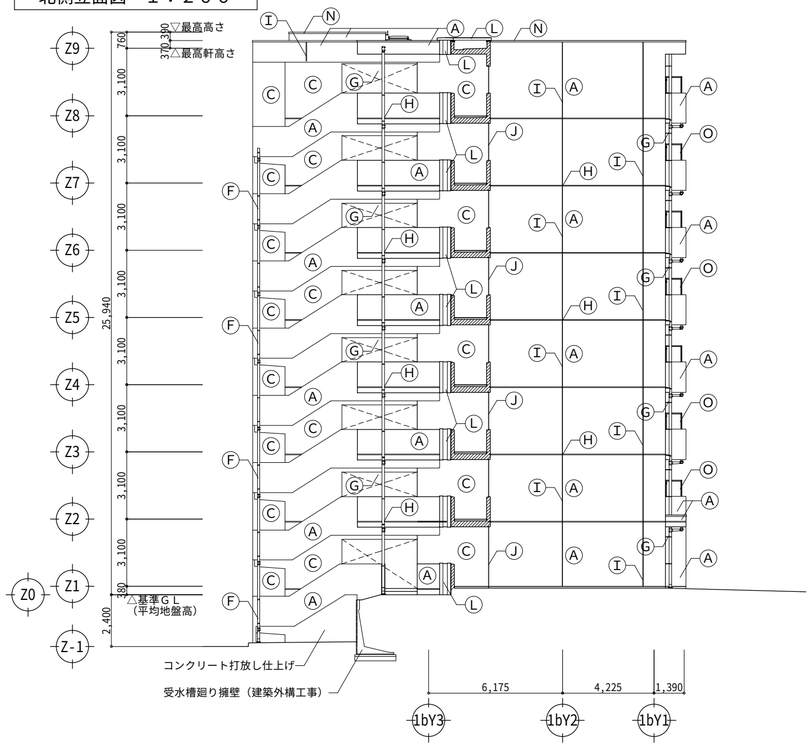
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



北側立面図　１：２００



東棟　東側立面図　１：２００



東棟　西側立面図　１：２００

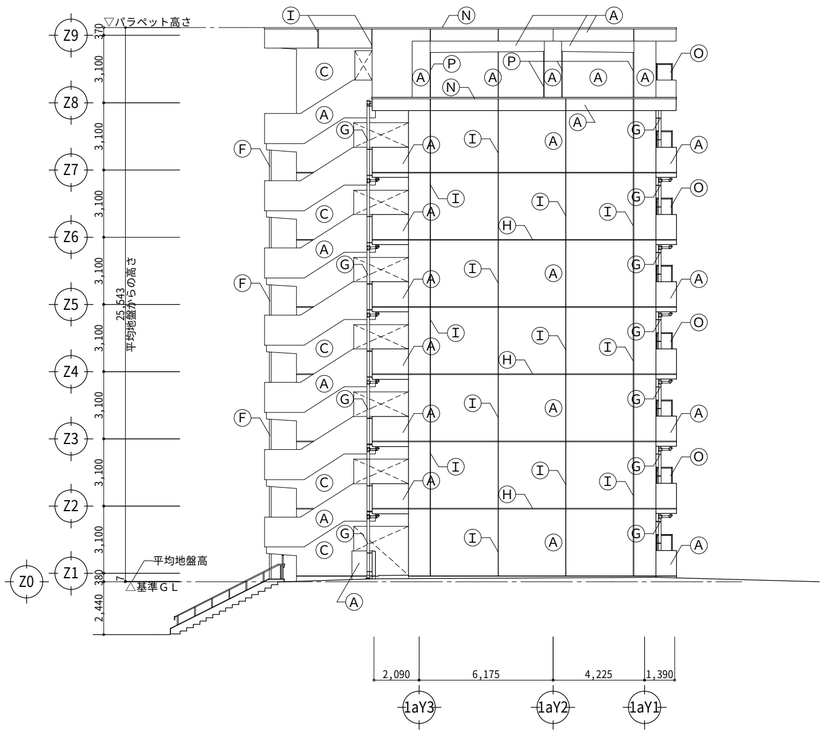
凡　例

Ⓐ	コンクリート打放しの上防水型複層塗材Ｅ
Ⓑ	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ
Ⓒ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ(不燃)
Ⓓ	石州瓦葺き
Ⓔ	竪樋：ＶＰ５０φ
Ⓕ	竪樋：ＶＰ７５φ
Ⓖ	竪樋：ＶＰ１００φ
Ⓗ	打継ぎ目地　ポリウレタン系シーリング　幅25
Ⓘ	誘発目地　ポリウレタン系シーリング　幅20
Ⓙ	化粧目地　ポリウレタン系シーリング　幅20
Ⓚ	アルミ面格子
Ⓛ	ＥＸＰ．Ｊ金物
Ⓜ	ＳＵＳ製手摺
Ⓝ	アルミ笠木　Ｗ１７５
Ⓞ	隔板
Ⓟ	耐震スリット
・	ＳＵＳ製エアコンスリーブ
	乾式外壁：押出成形セメント板t=60の上　防水型複層塗材Ｅ
	乾式外壁：押出成形セメント板t=60の上　複層塗材塗Ｓｉ(不燃)

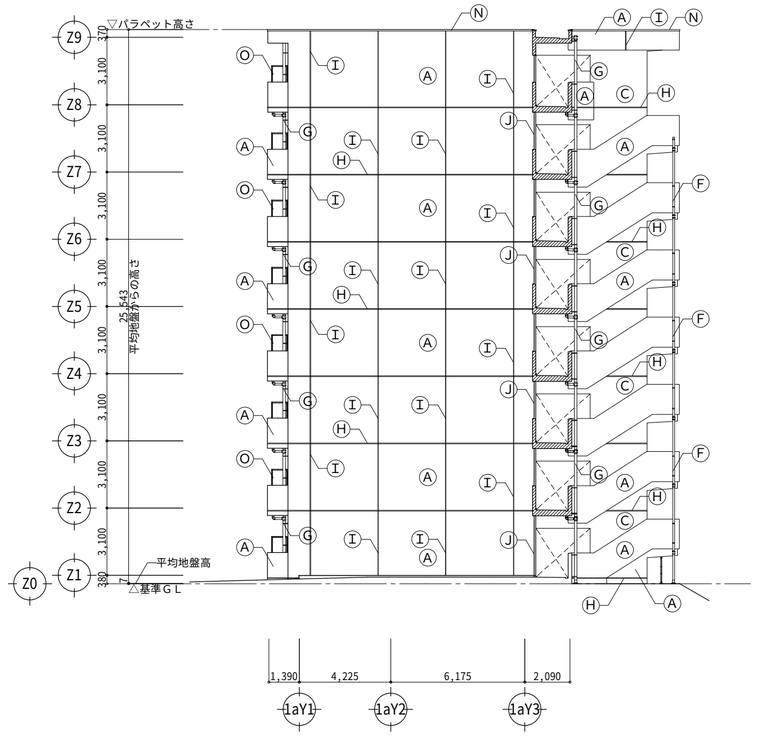
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
２０　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	立面図１ （北側、東棟-東側・西側）	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

南側立面図　１：２００



西棟　西側立面図　１：２００



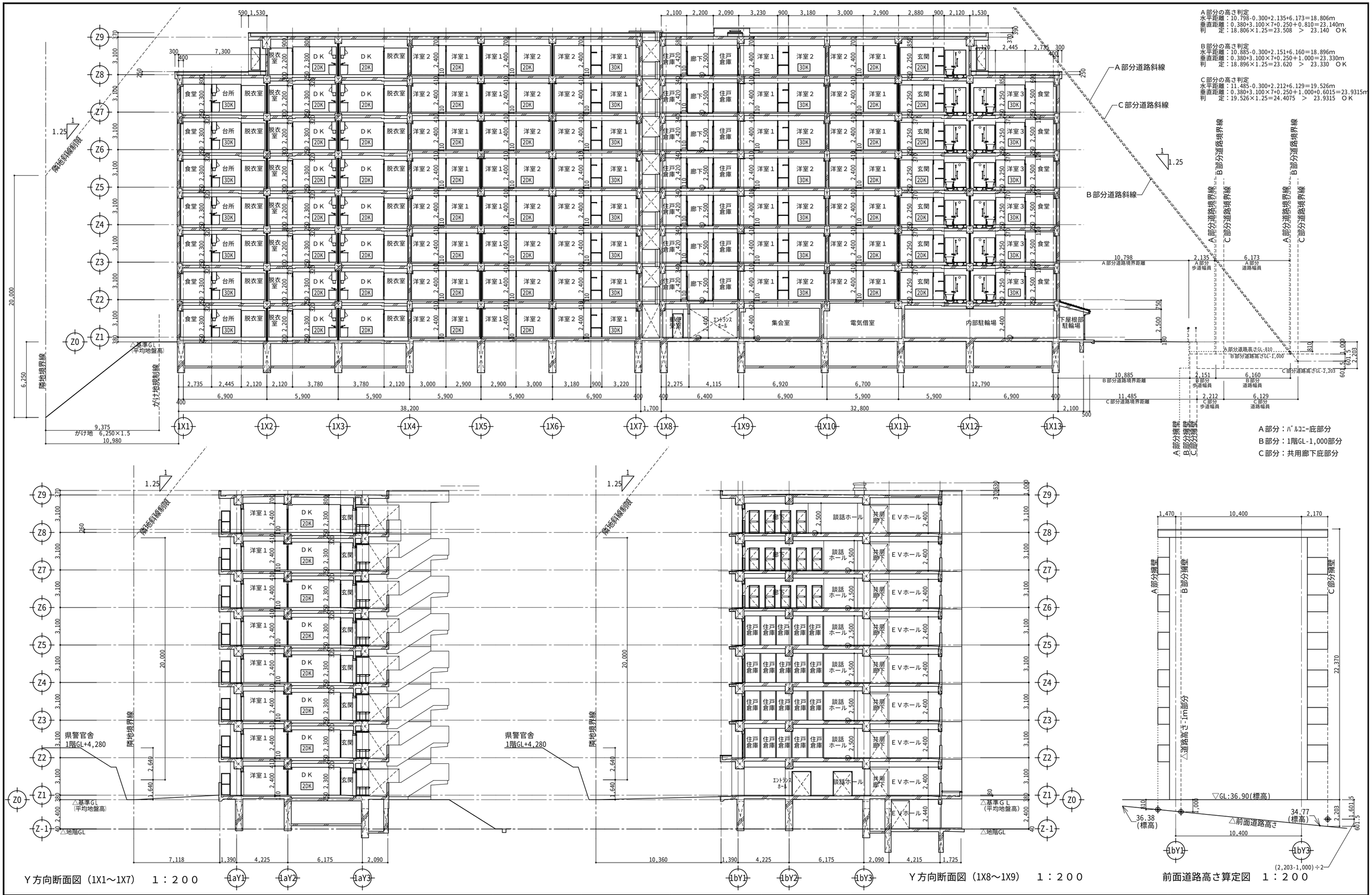
西棟　東側立面図　１：２００

凡　例

Ⓐ	コンクリート打放しの上防水型複層塗材Ｅ
Ⓑ	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ
Ⓒ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ(不燃)
Ⓓ	石州瓦葺き
Ⓔ	竪樋：ＶＰ５０φ
Ⓕ	竪樋：ＶＰ７５φ
Ⓖ	竪樋：ＶＰ１００φ
Ⓗ	打継ぎ目地　ポリウレタン系シーリング　幅25
Ⓘ	誘発目地　ポリウレタン系シーリング　幅20
Ⓙ	化粧目地　ポリウレタン系シーリング　幅20
Ⓚ	アルミ面格子
Ⓛ	ＥＸＰ．Ｊ金物
Ⓜ	ＳＵＳ製手摺
Ⓝ	アルミ笠木　Ｗ１７５
Ⓞ	隔板
Ⓟ	耐震スリット
・	ＳＵＳ製エアコンスリーブ
	乾式外壁：押出成形セメント板t=60の上　防水型複層塗材Ｅ
	乾式外壁：押出成形セメント板t=60の上　複層塗材塗Ｓｉ(不燃)

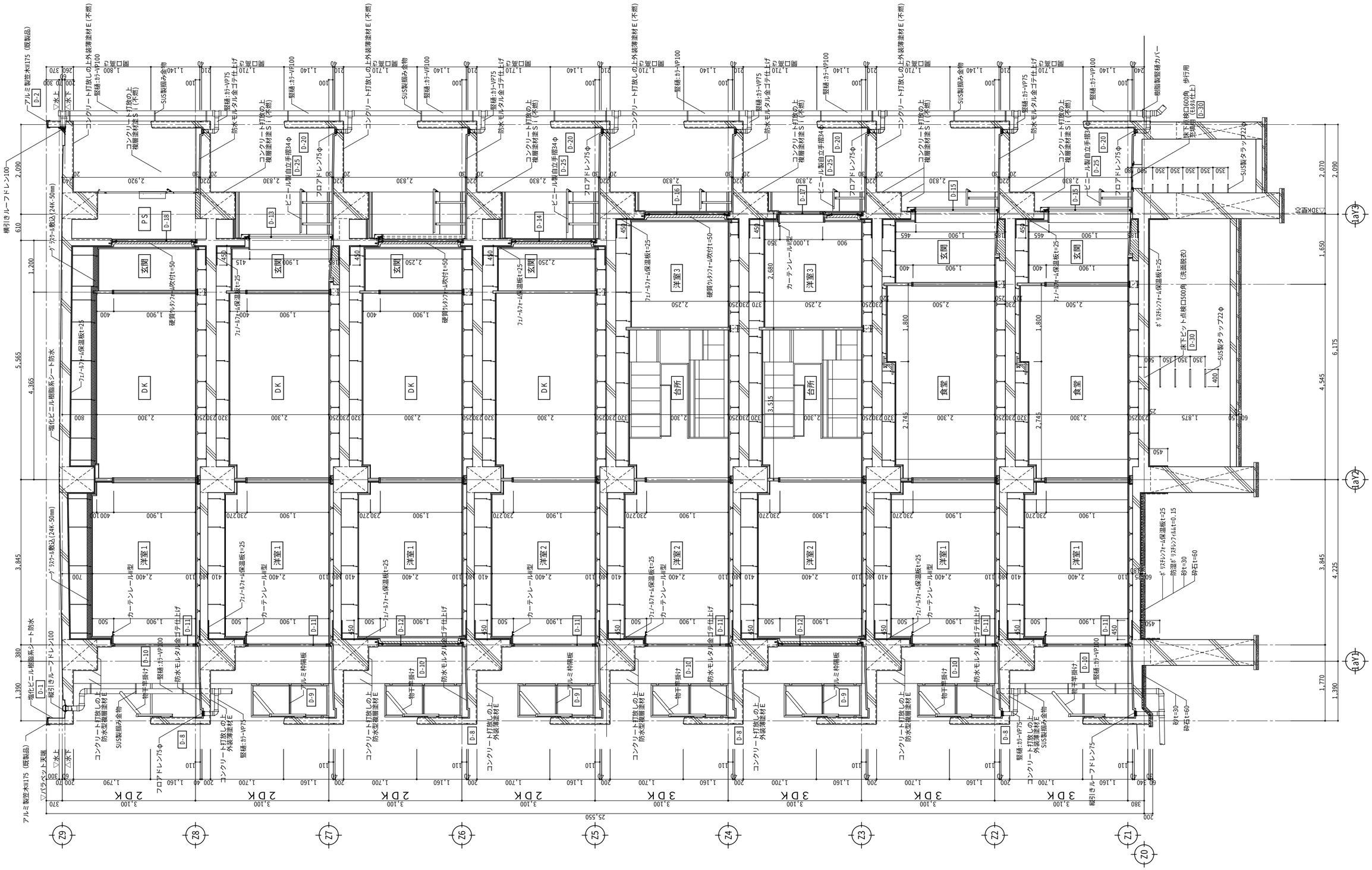
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
２１　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	立面図２ （南側、西棟-東側・西側）	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
22 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	断面図	1：200	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

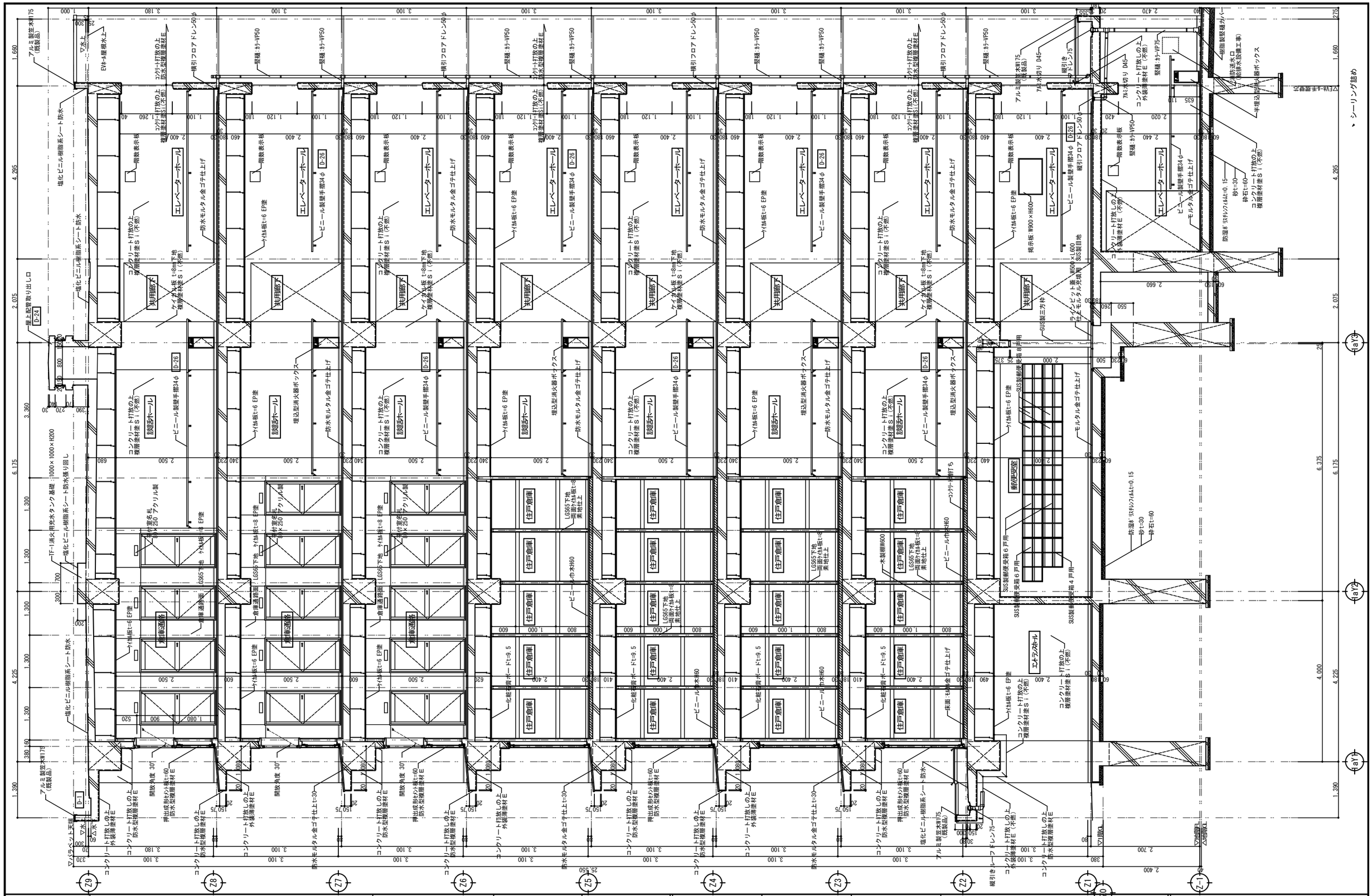
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



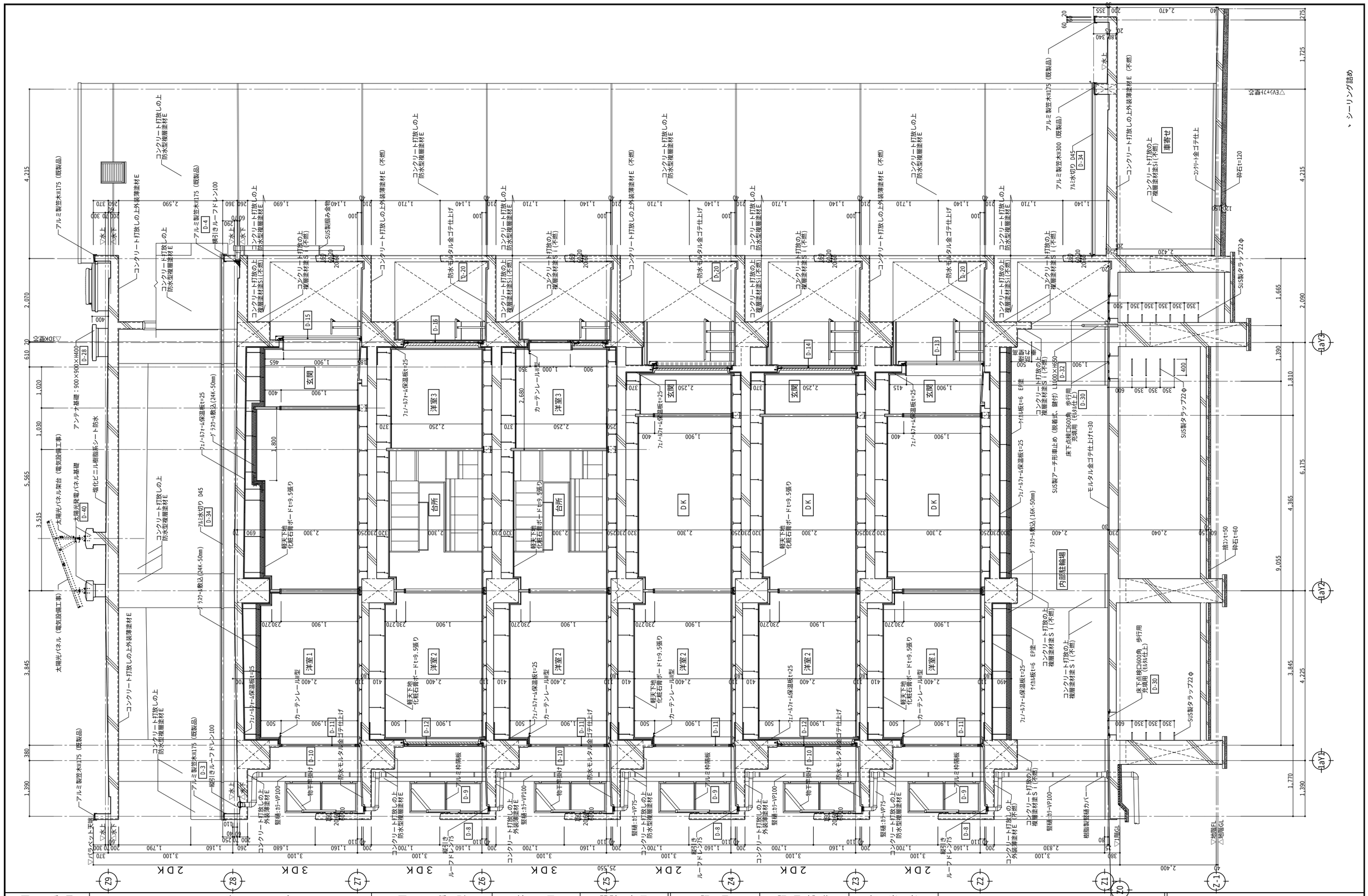
、シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
23 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	矩計図１（西棟）	１：６０	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

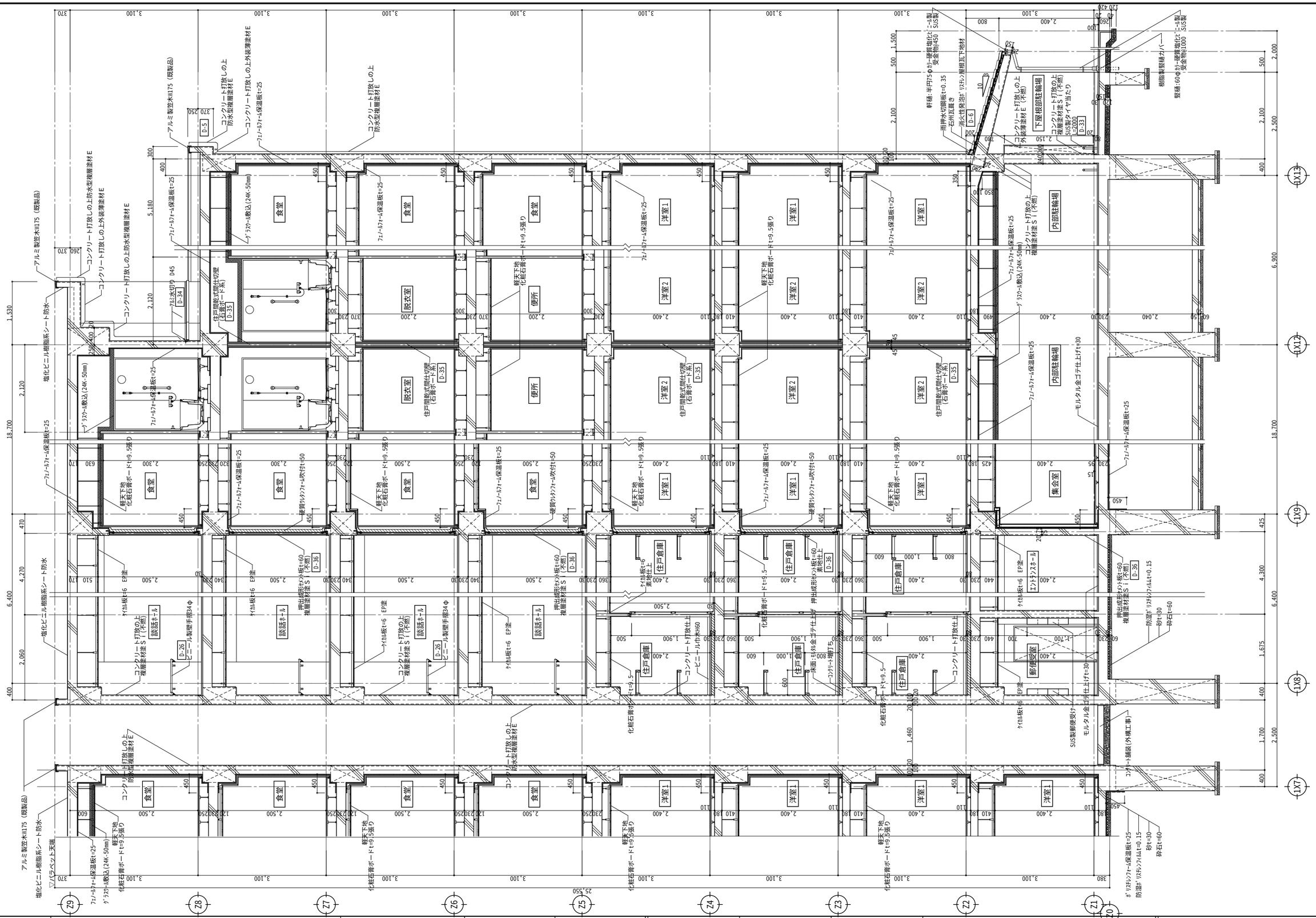
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録 1150号
24 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	矩計図２（ＥＶホール、談話ホール）	１：６０	Ｒ６．３				設計者 一級建築士登録第315752号 松田 啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

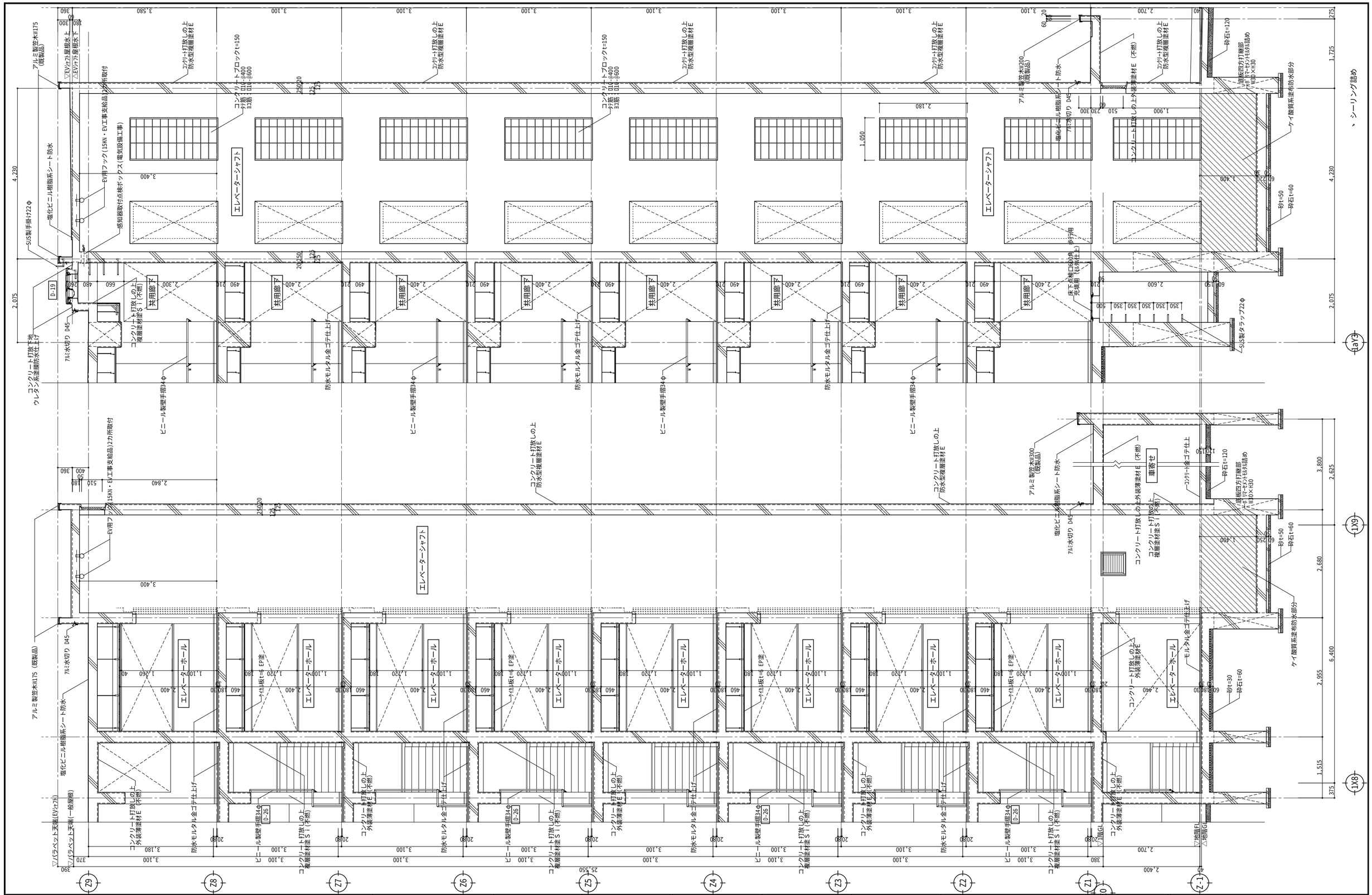


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録　１１５０号
２５（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	矩計図３（東棟）	１：６０	Ｒ６．３				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓	有限会社 真岡建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)　FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

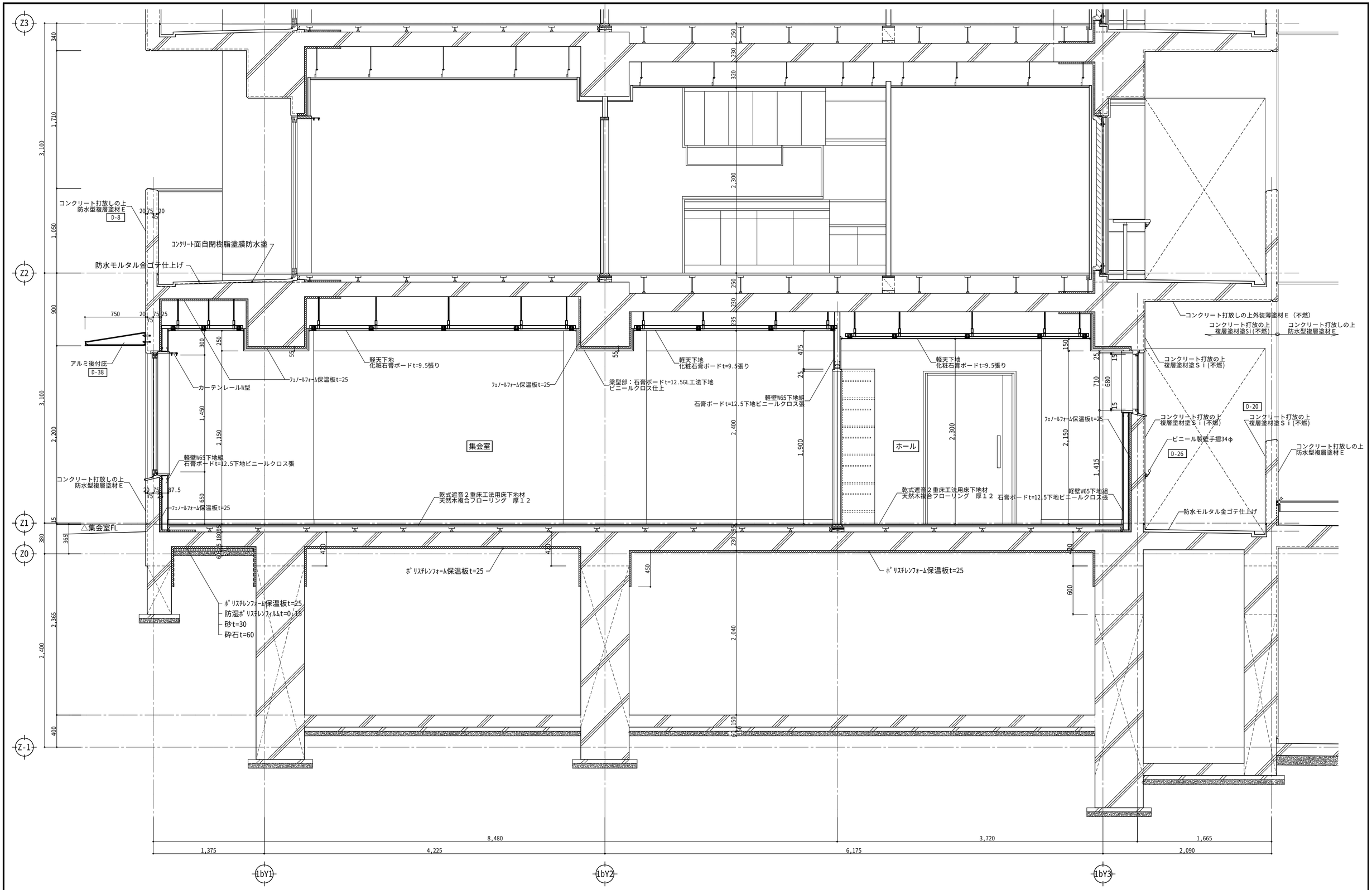


シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録 1150号
26 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新1号棟）建設（建築）工事	矩計図4（X方向）	1：60	R6．3				設計者 一級建築士登録第315752号 松田 啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町215 TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第90401号 設計 高橋雄一郎

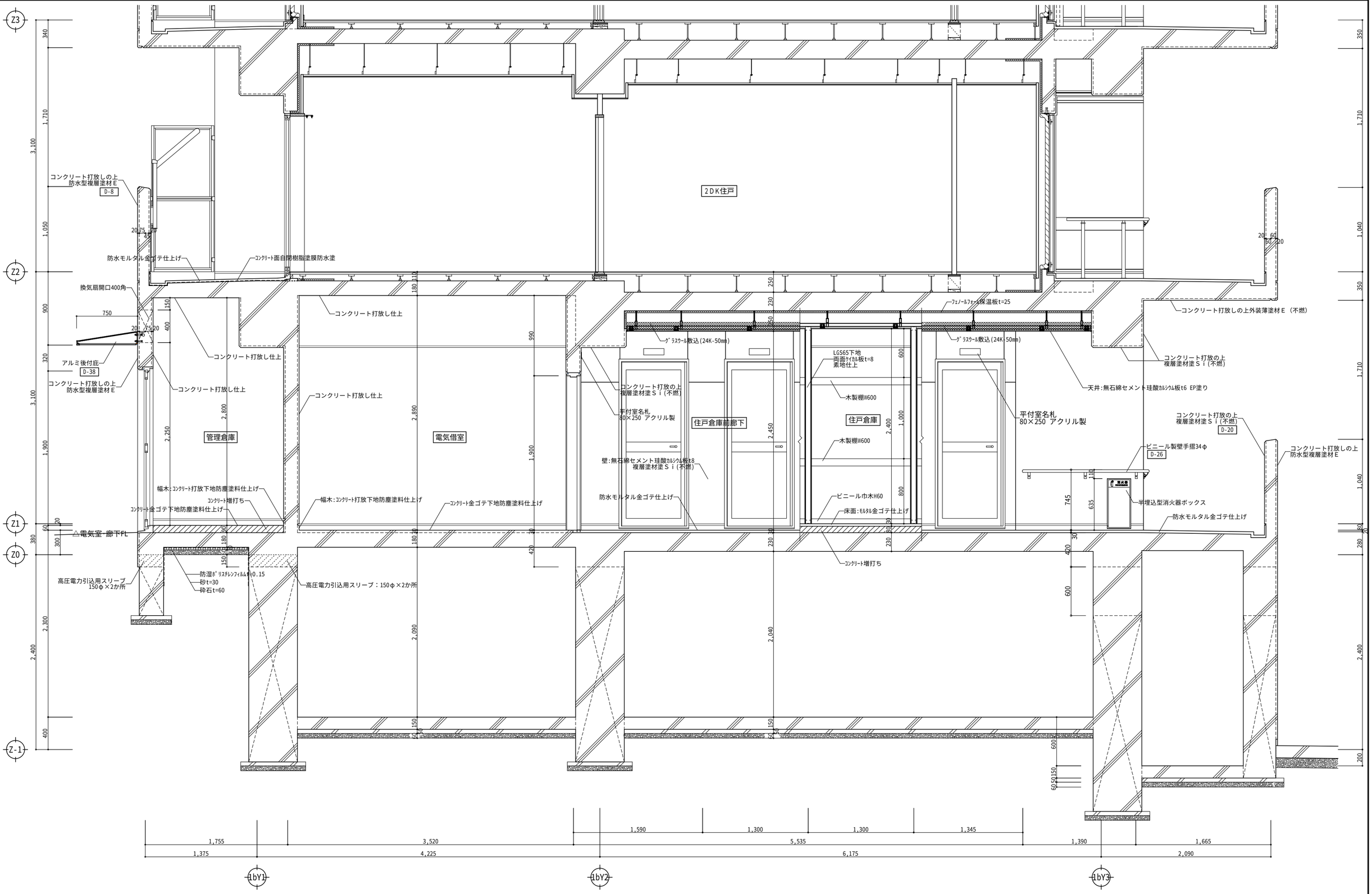


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課		一級建築士事務所登録 1150号
27 (98)	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	矩計図５（エレベーターシャフト）	1：60	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎



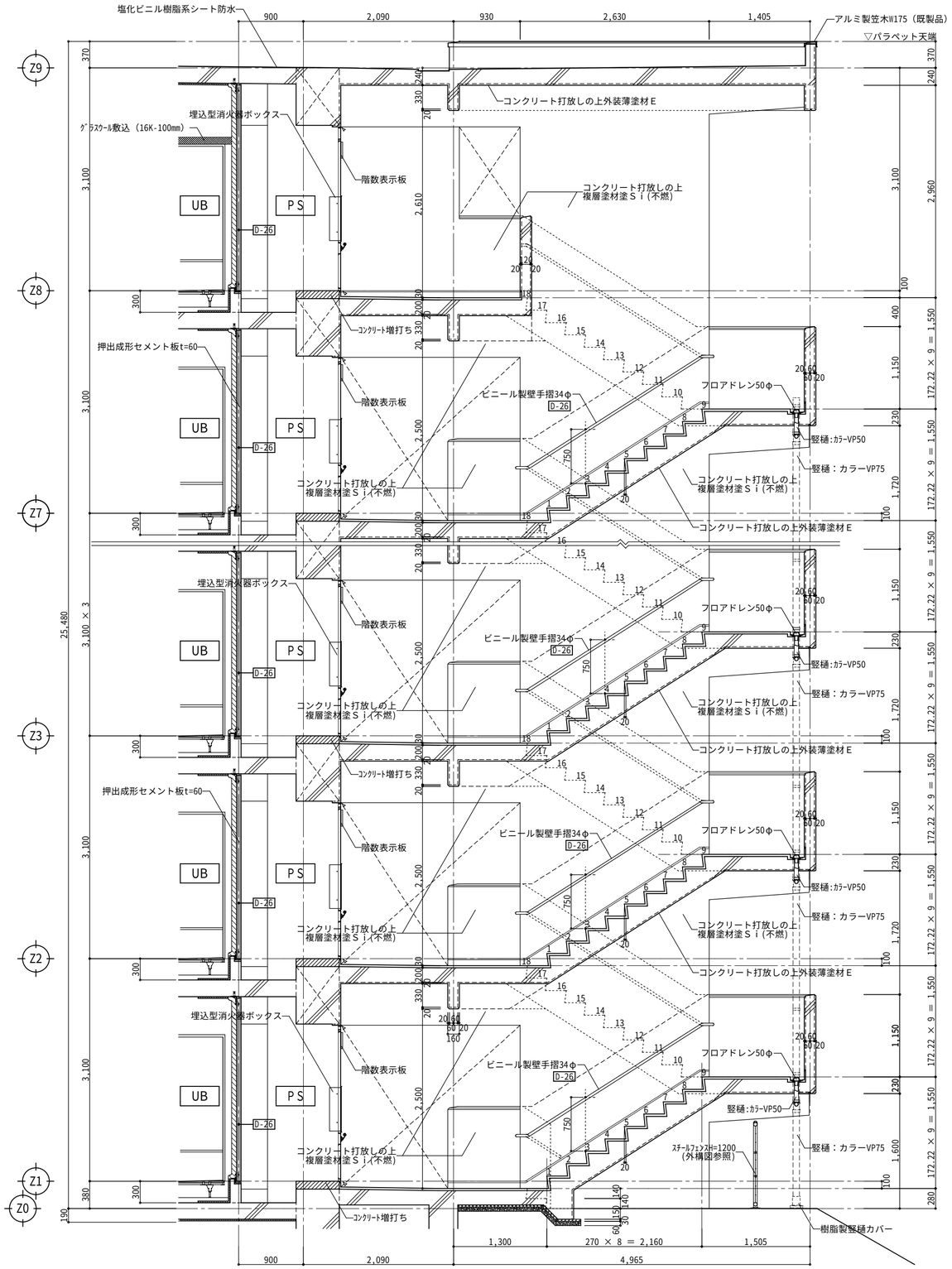
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
２８　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	矩計図６（集会室）	１：３０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

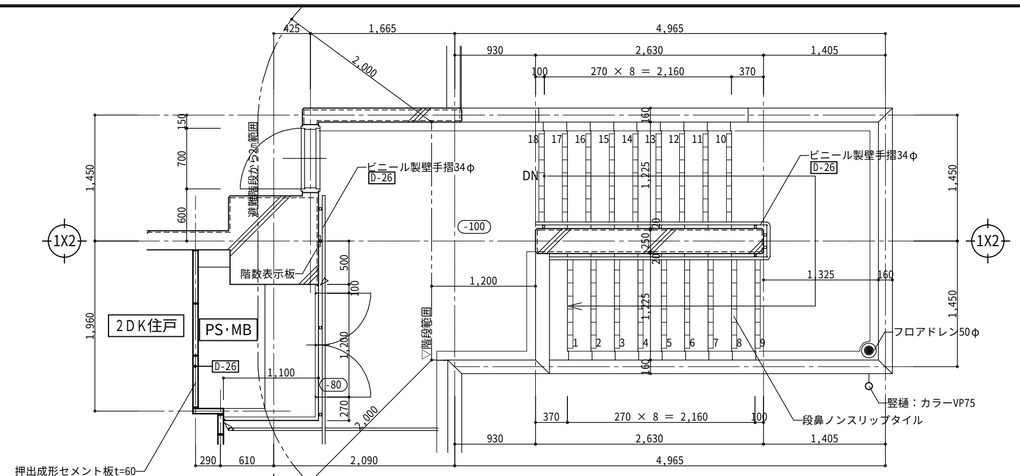


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
29 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	矩計図７ （電気室、１階住戸倉庫）	１：３０	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

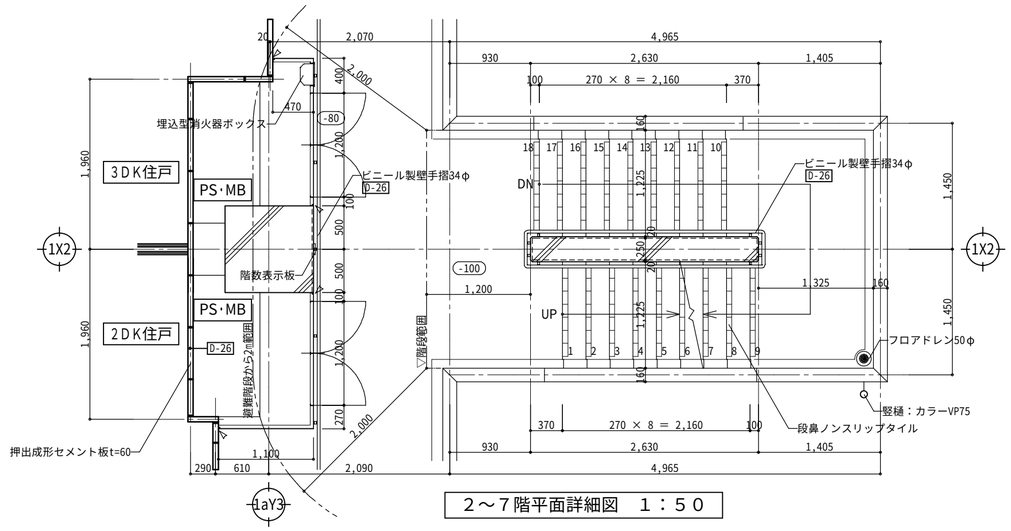
一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎



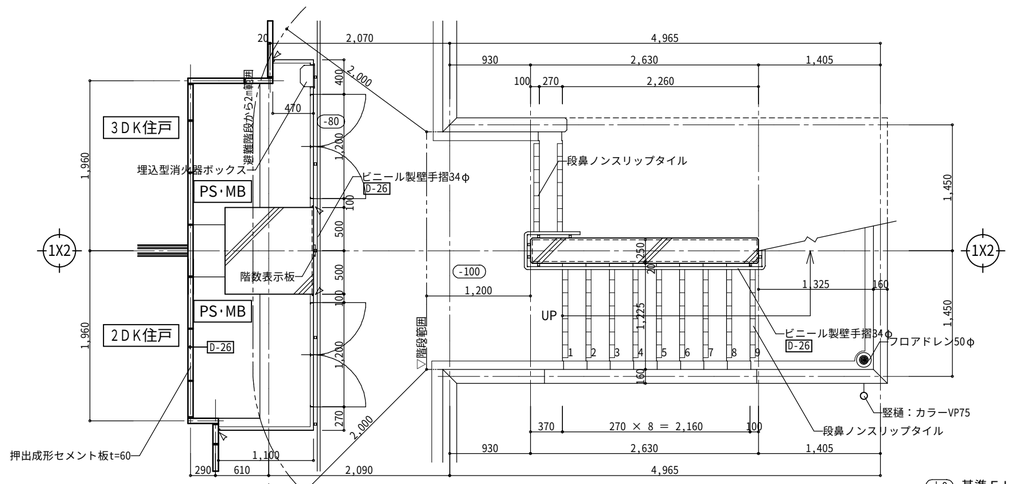
階段１断面詳細図　１：５０



８階平面詳細図　１：５０



２～７階平面詳細図　１：５０

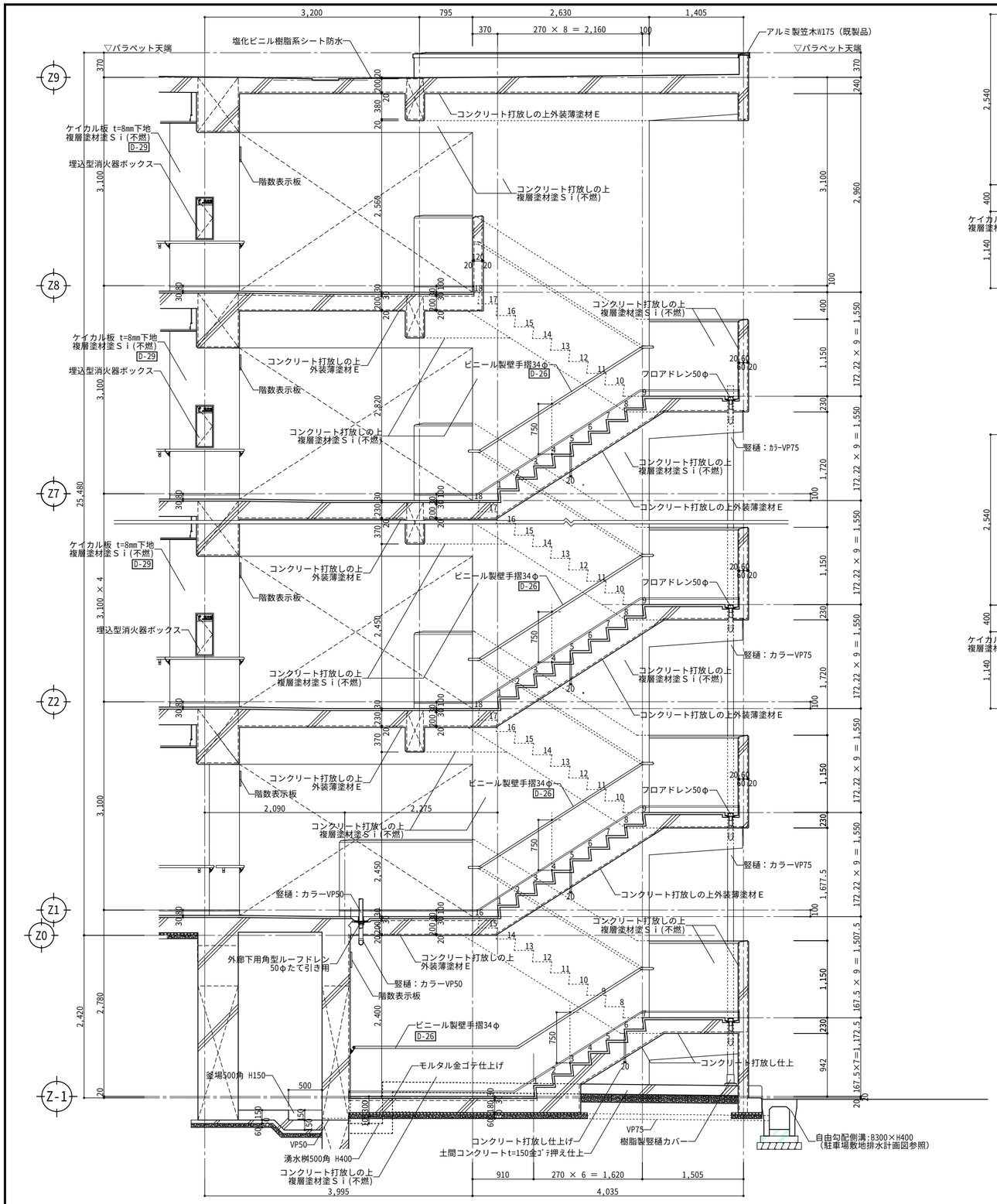


１階平面詳細図　１：５０

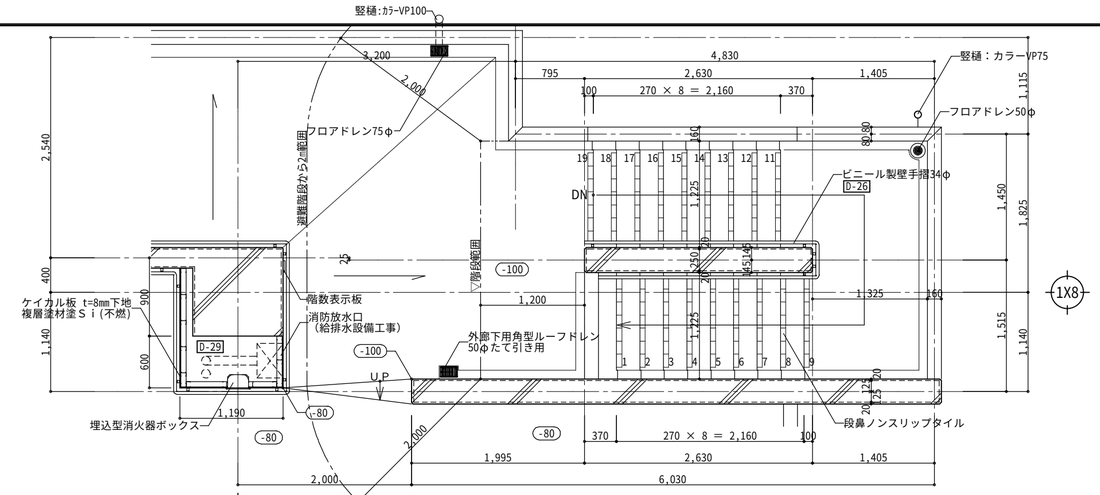
(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。

シーリング詰め

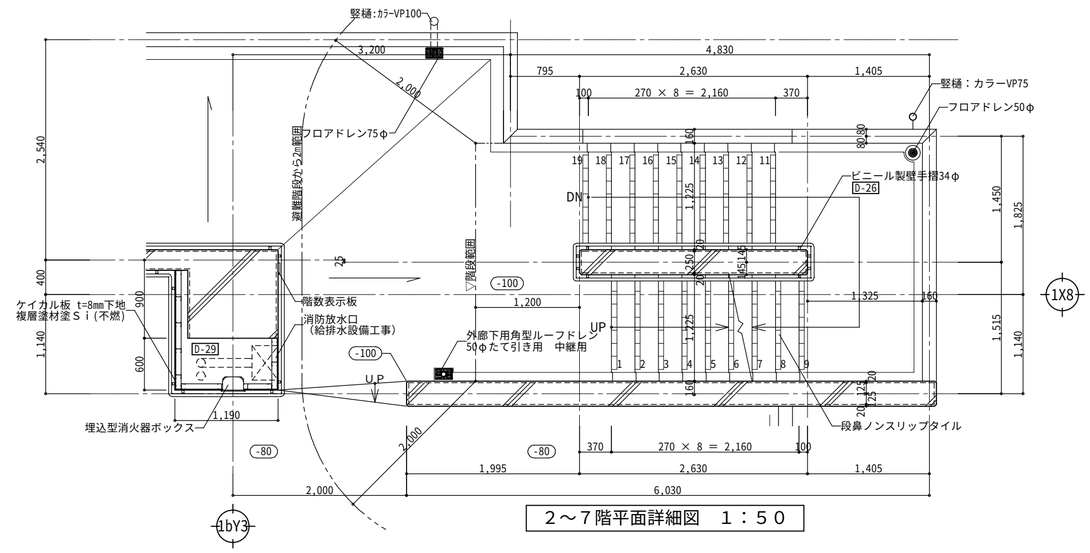
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録　１１５０号
３０　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	階段１詳細図	１：５０	Ｒ６．３				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)　FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



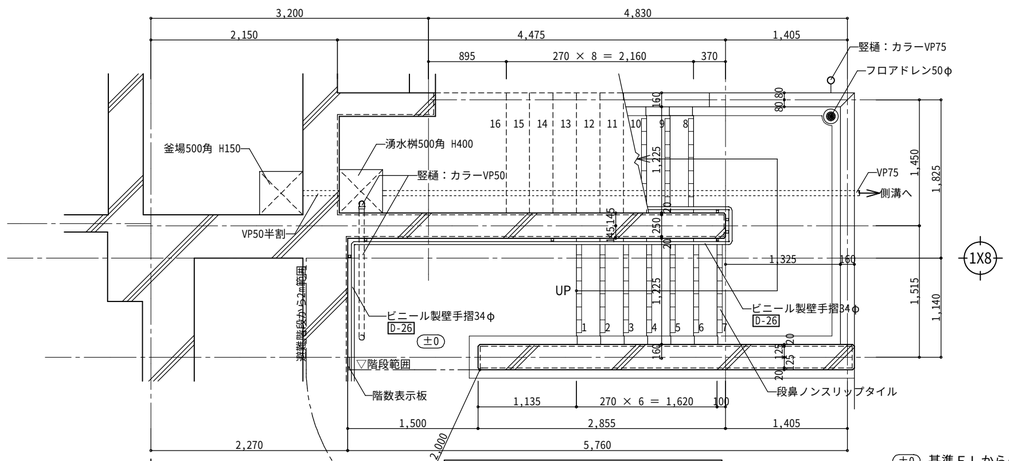
階段２断面詳細図　１：５０



８階平面詳細図　１：５０



２～７階平面詳細図　１：５０

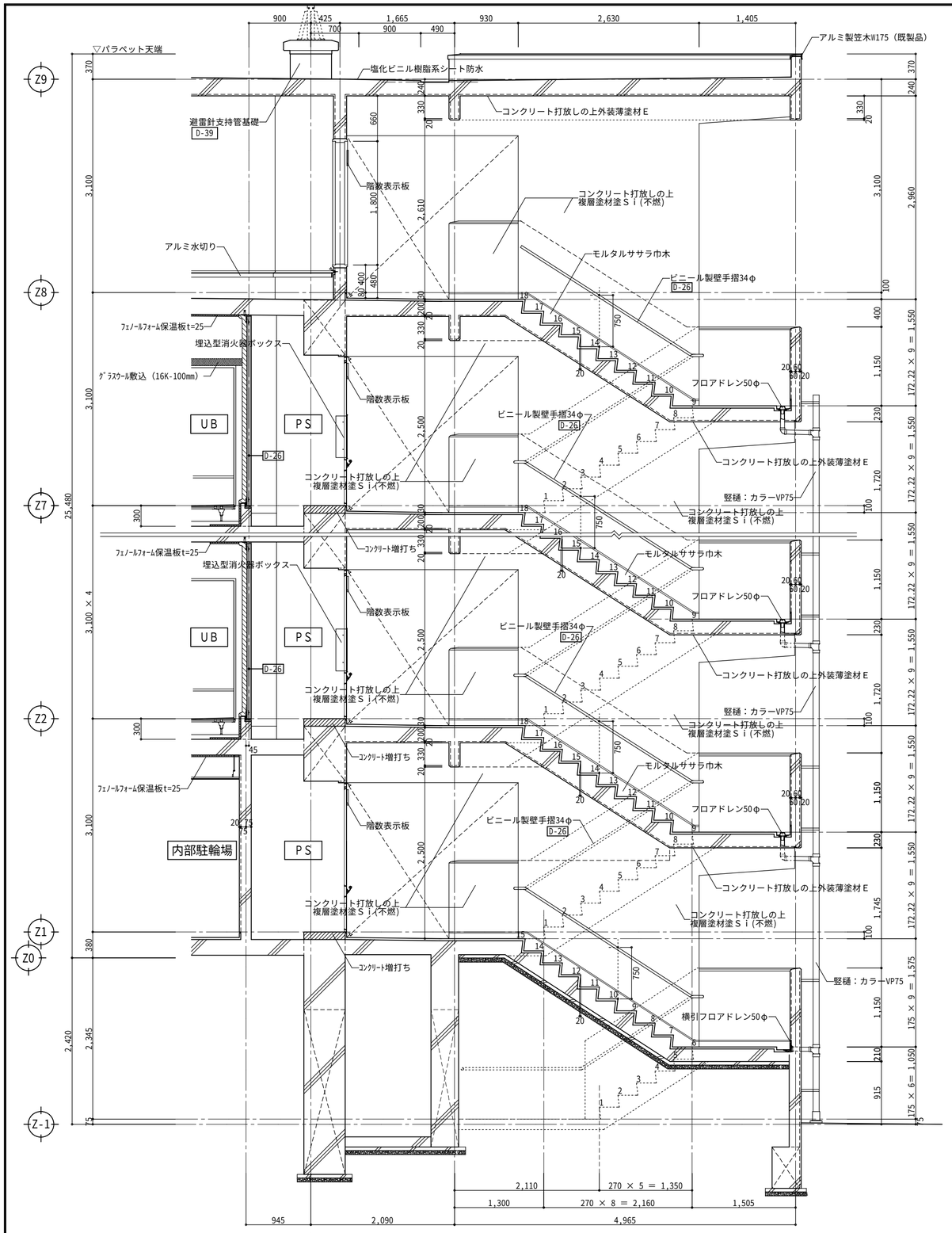


地下１階平面詳細図　１：５０

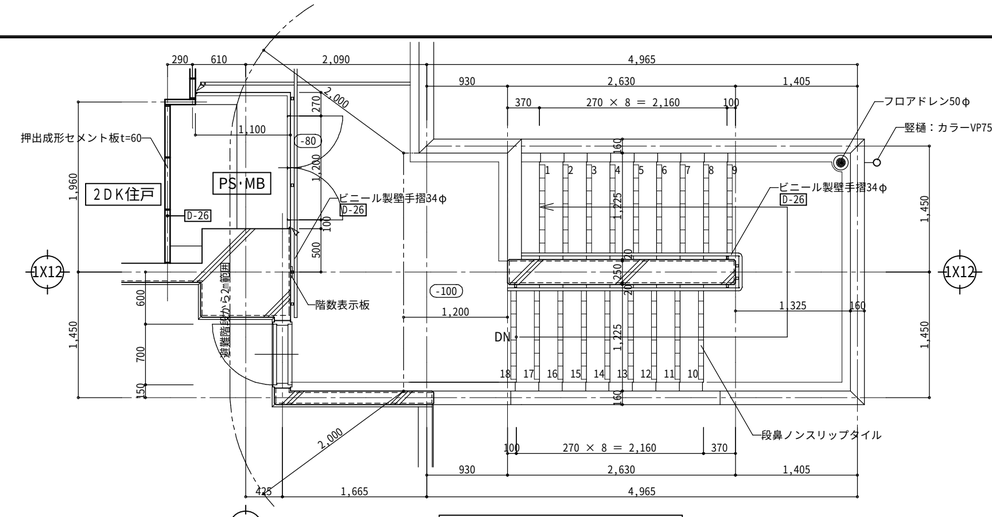
(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。

⇘ シーリング詰め

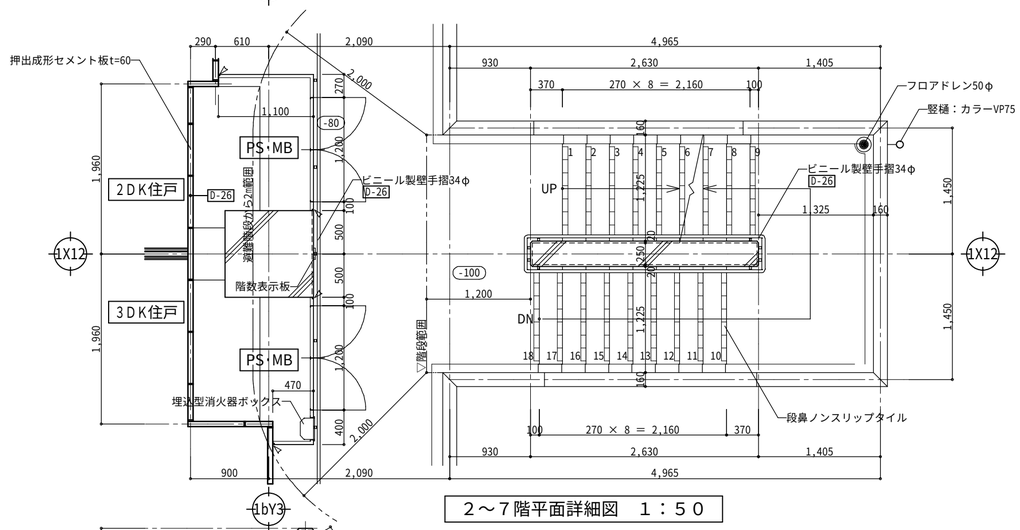
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録　１１５０号
３１　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	階段２詳細図	１：５０	Ｒ６．３				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹ FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋　雄一郎



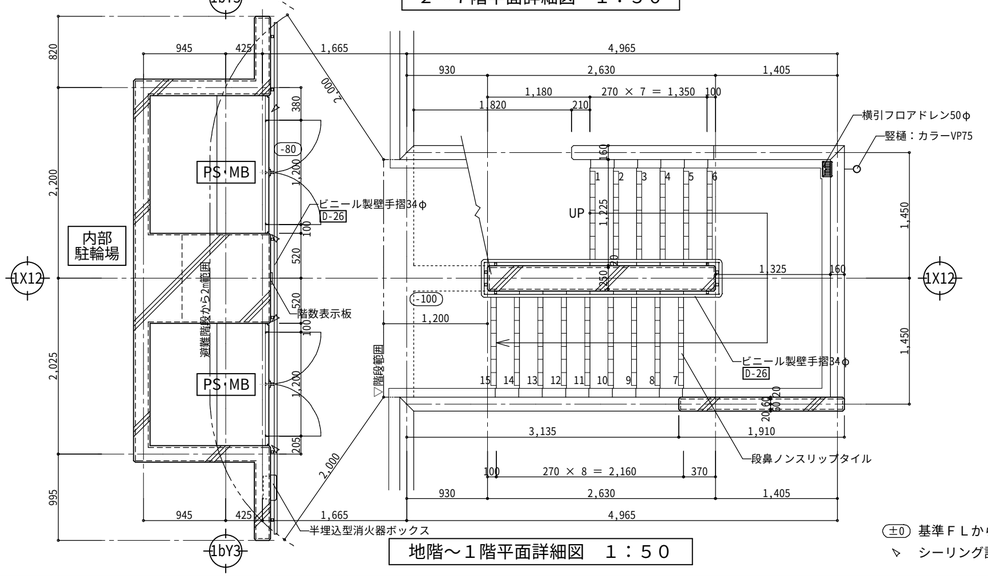
階段３断面詳細図　１：５０



８階平面詳細図　１：５０



２～７階平面詳細図　１：５０



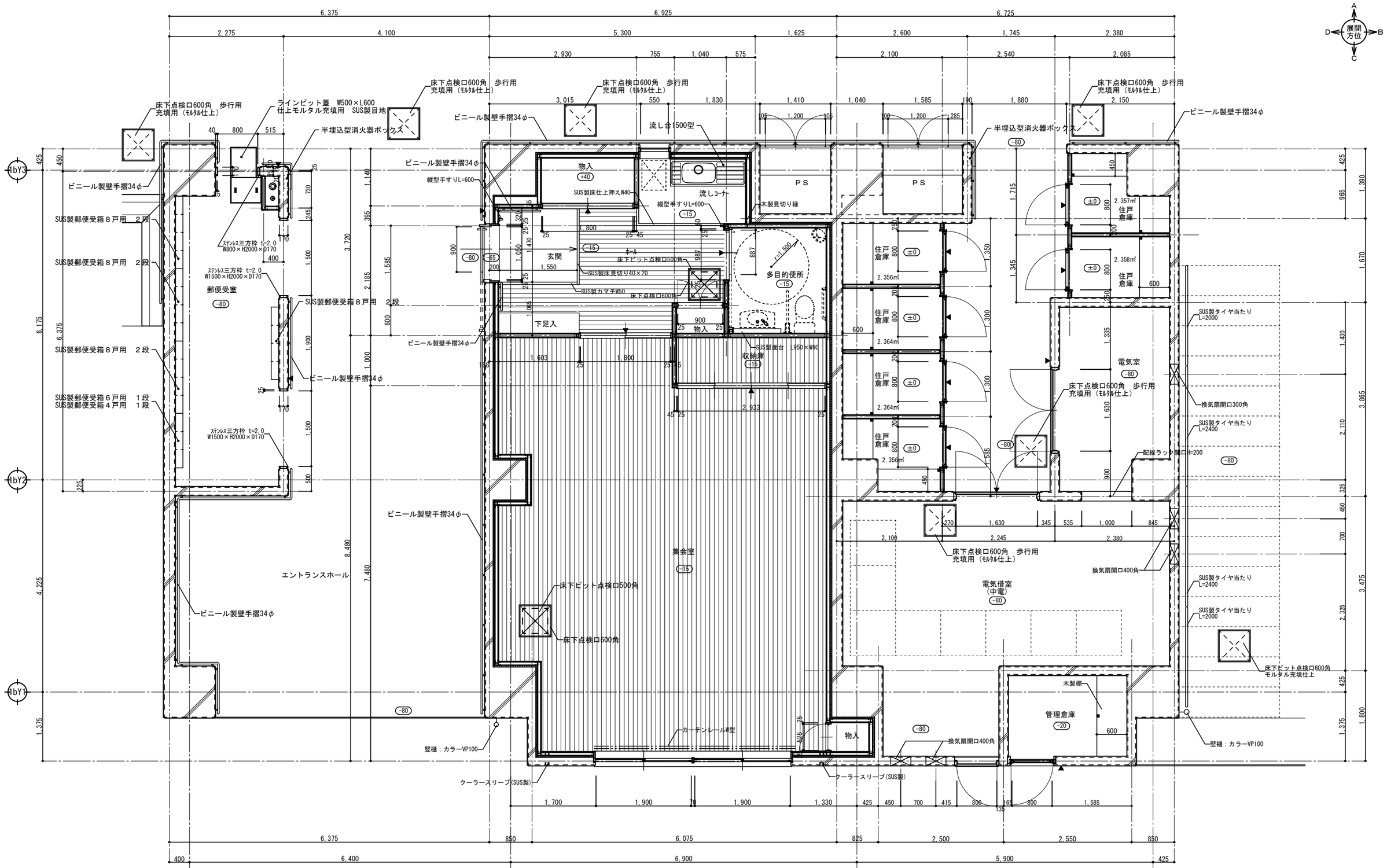
地階～１階平面詳細図　１：５０

(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。

シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
３２　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	階段３詳細図	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

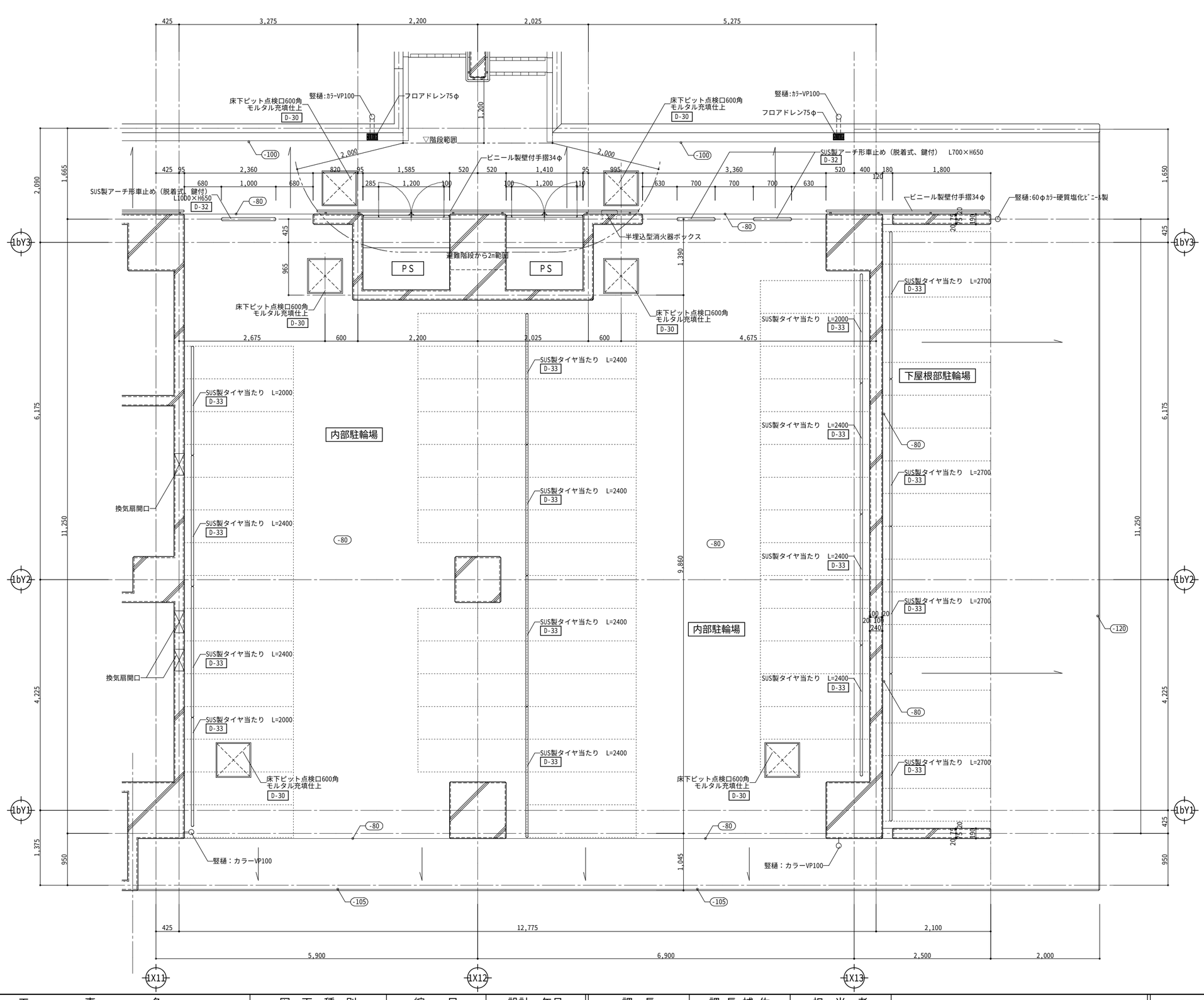


±0 基準ＦＬからの高さを示す。
シーリング詰め
▼ 室名札（平付）80×250　アクリル製t=3　文字シート張り

集会室平面詳細図　1：50

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	企画幹	担当者	島根県総務部営繕課	
３３　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	平面詳細図 （集会室･ENTﾎｰﾙ･住戸倉庫）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

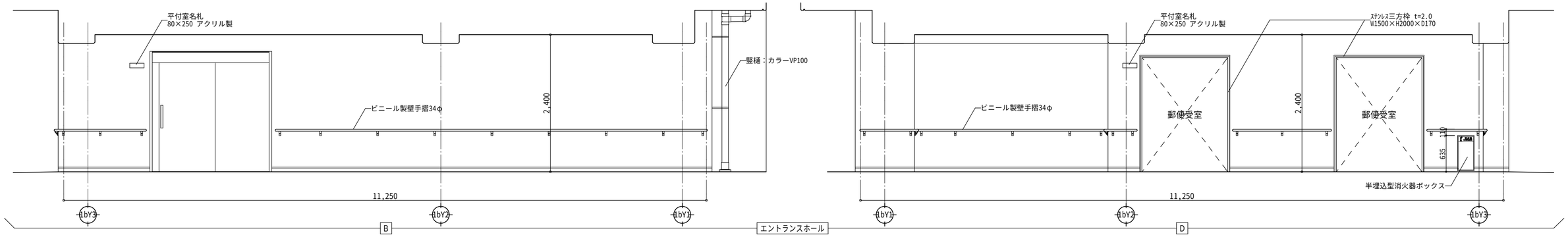


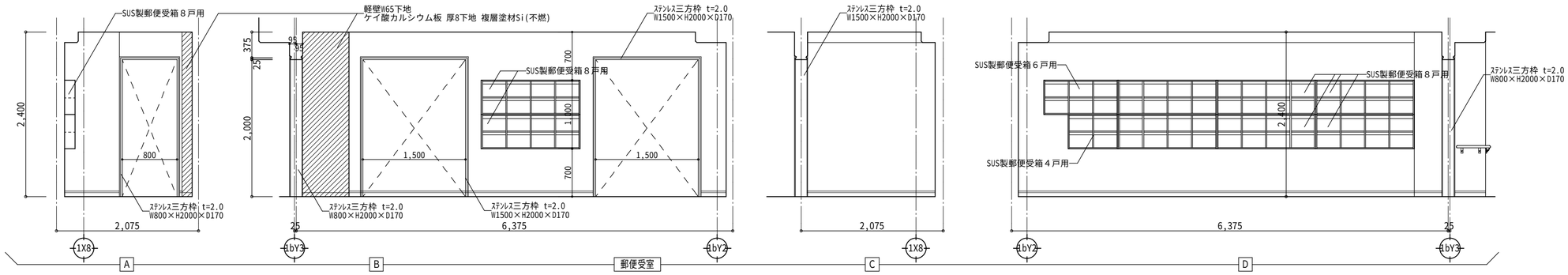
(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。

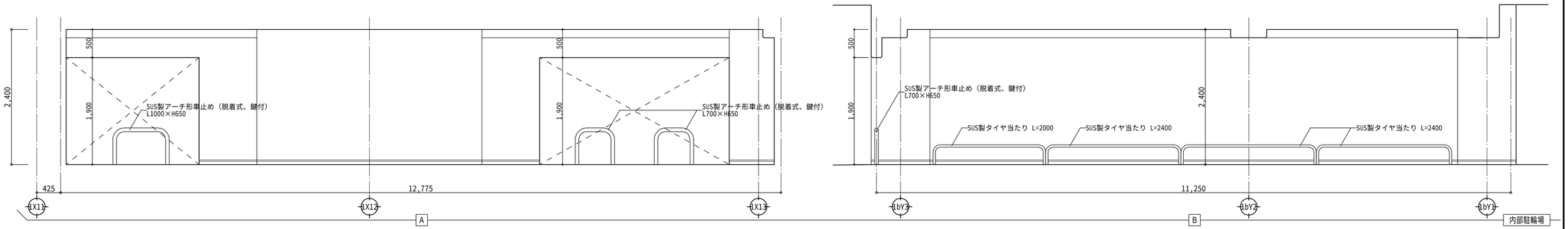
シーリング詰め

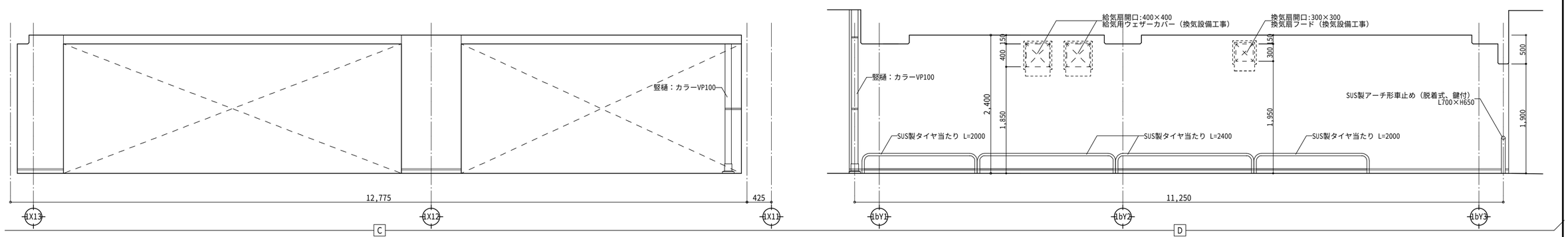
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
３４ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	平面詳細図（駐輪場）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

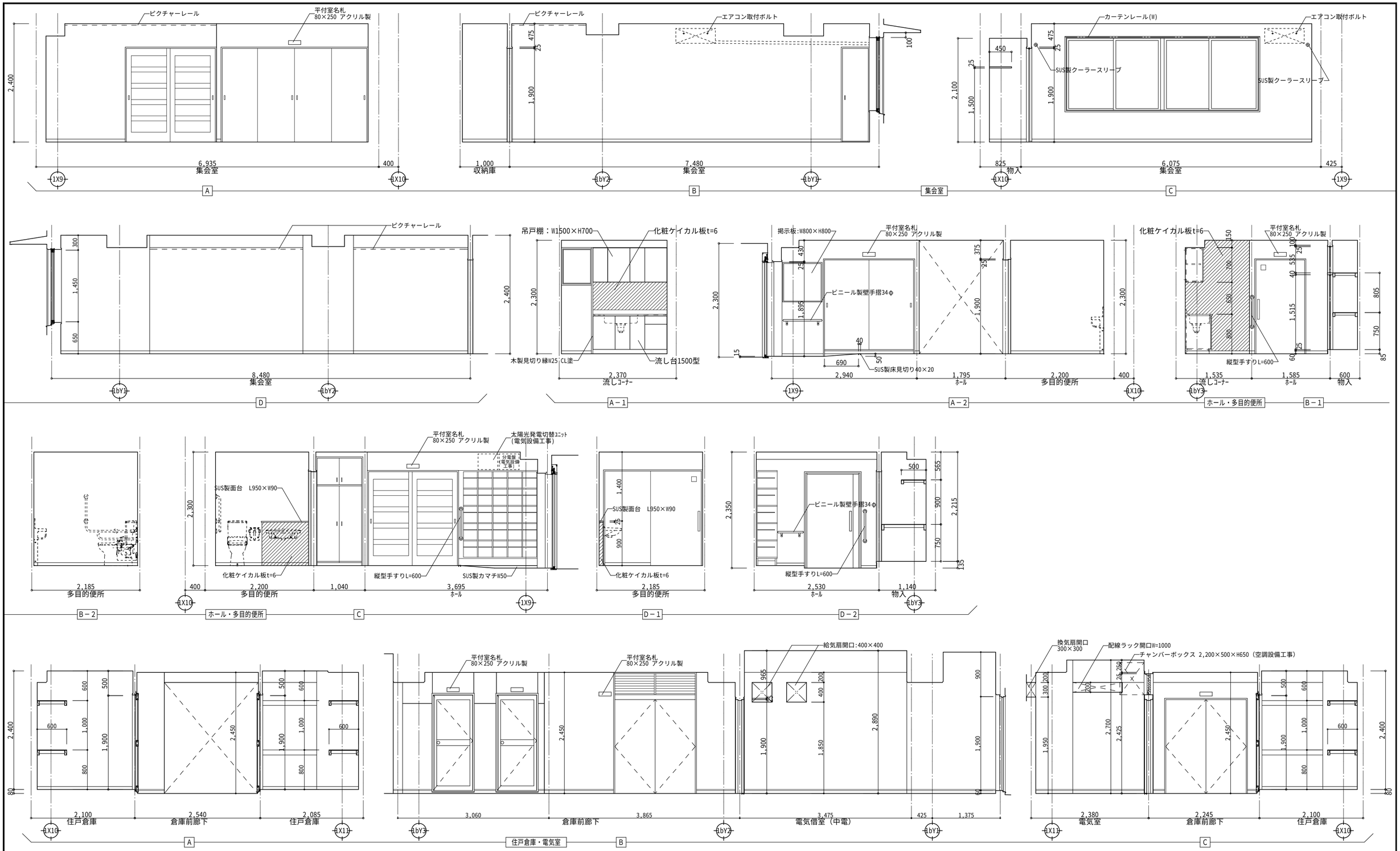






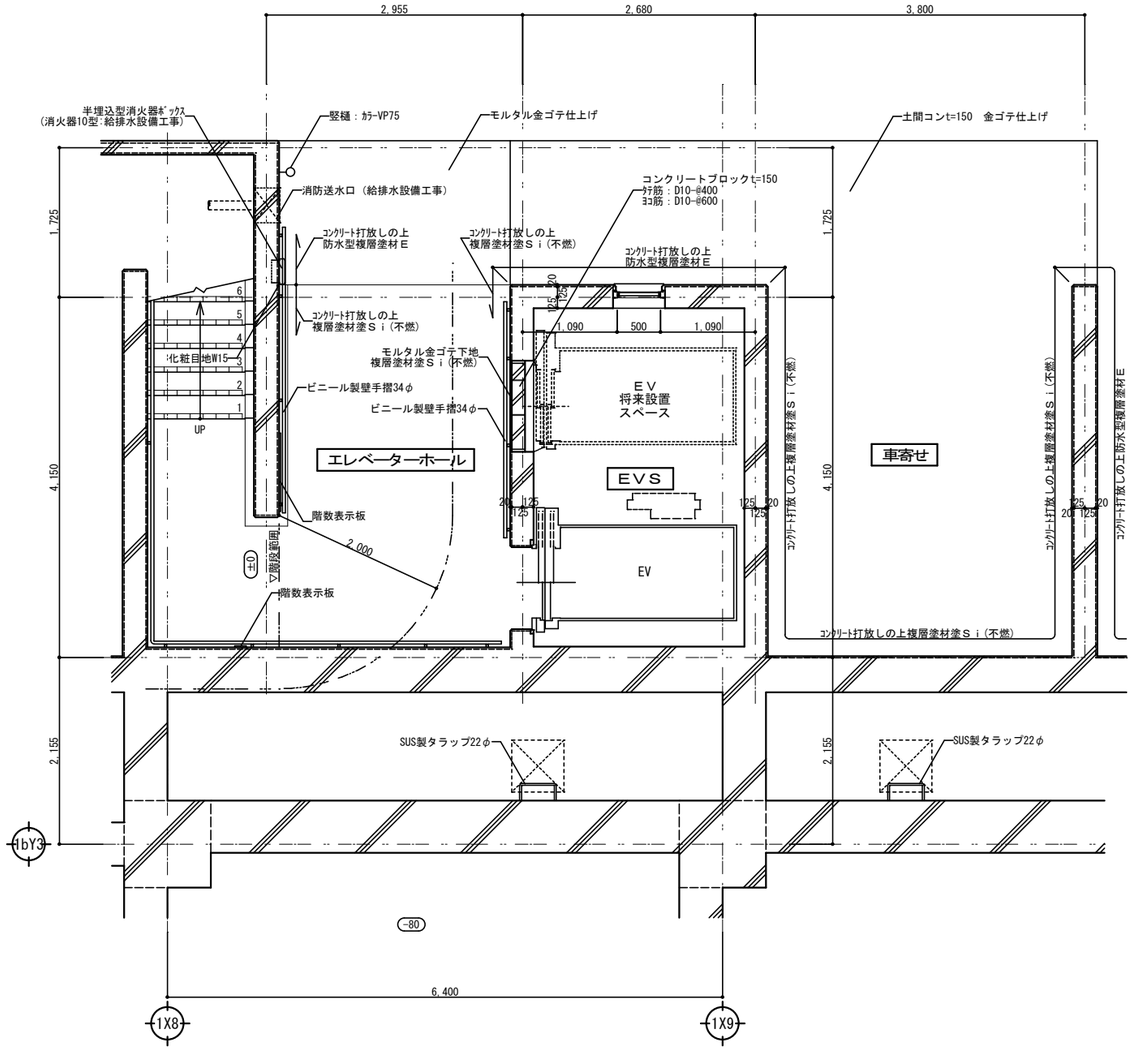


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課		一級建築士事務所登録 １１５０号
３５ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図 （ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙ・駐輪場）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

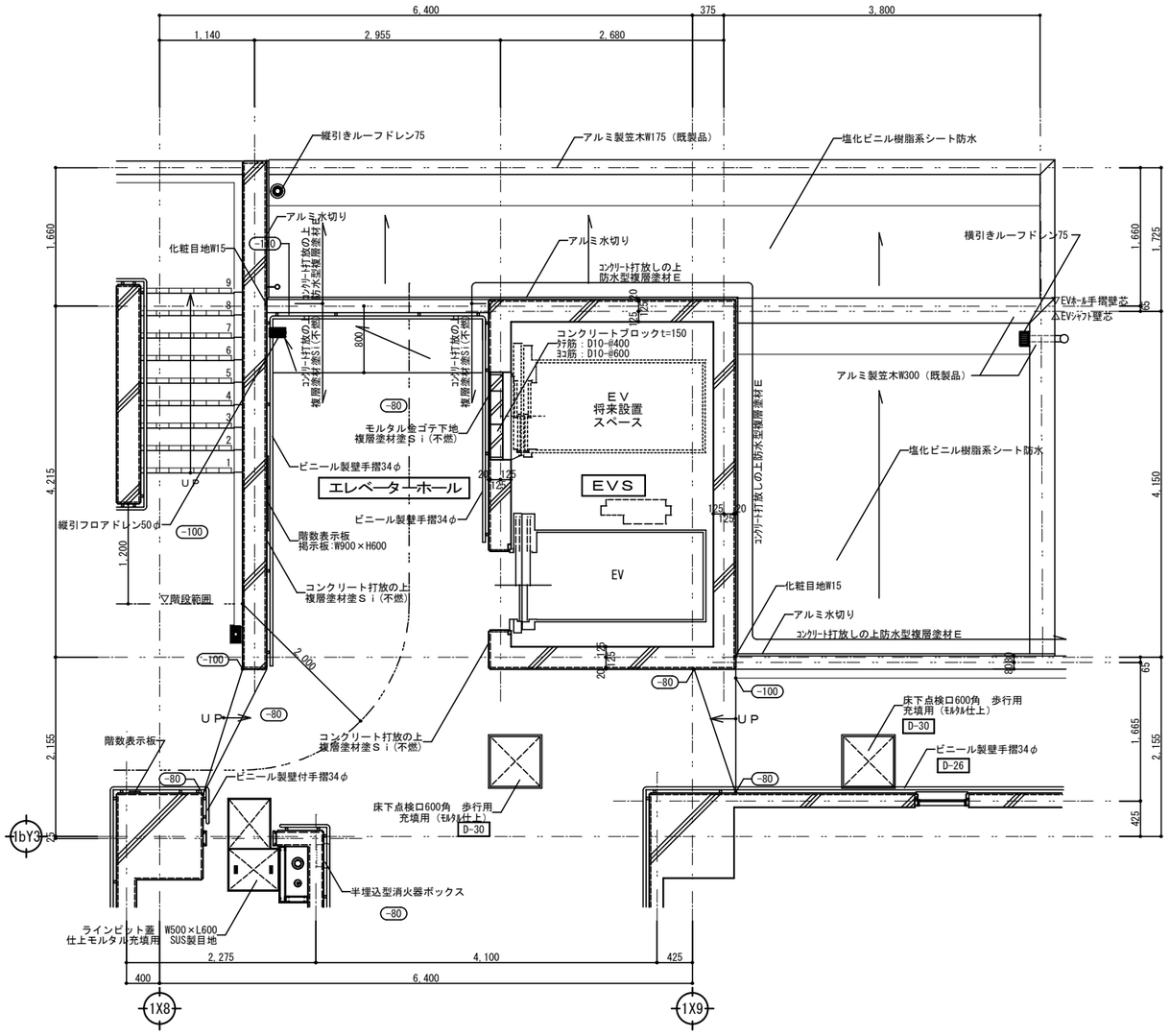


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
36 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図（集会室、住戸倉庫）	1：50	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎



地階エレベーターホール　平面詳細図　１：５０

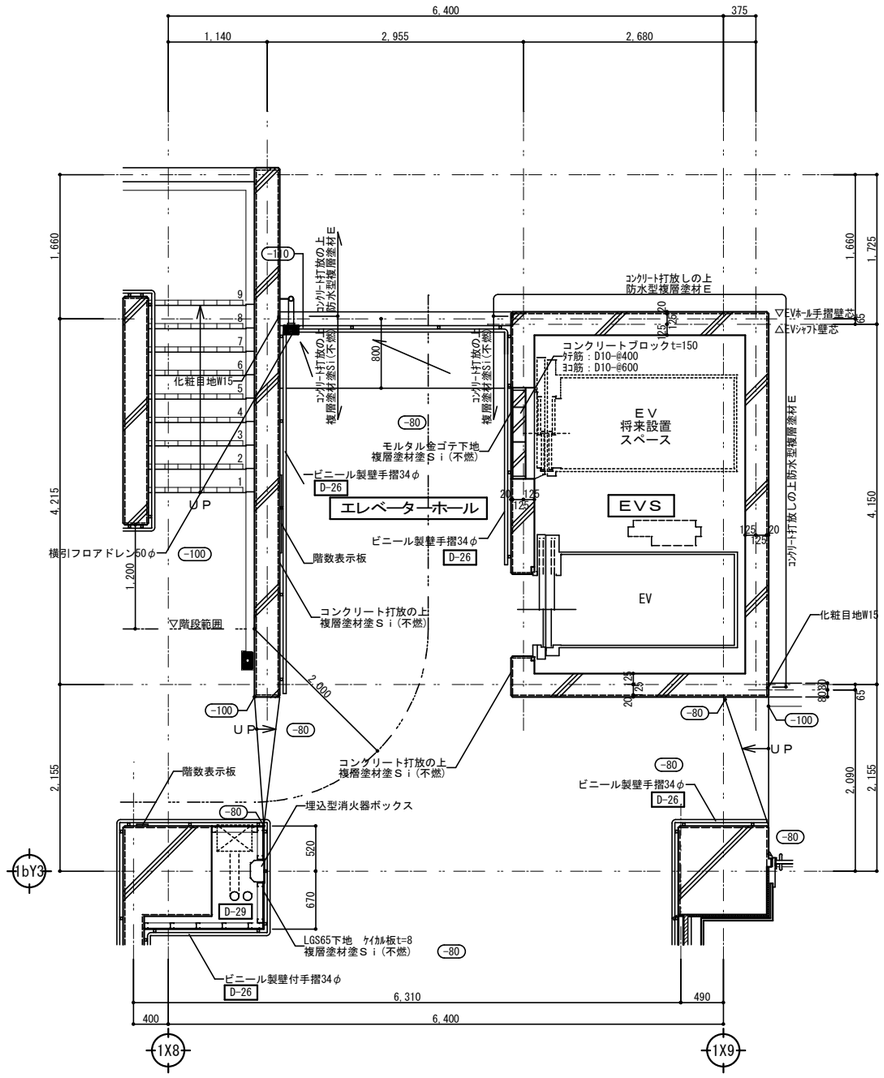


１階エレベーターホール　平面詳細図　１：５０

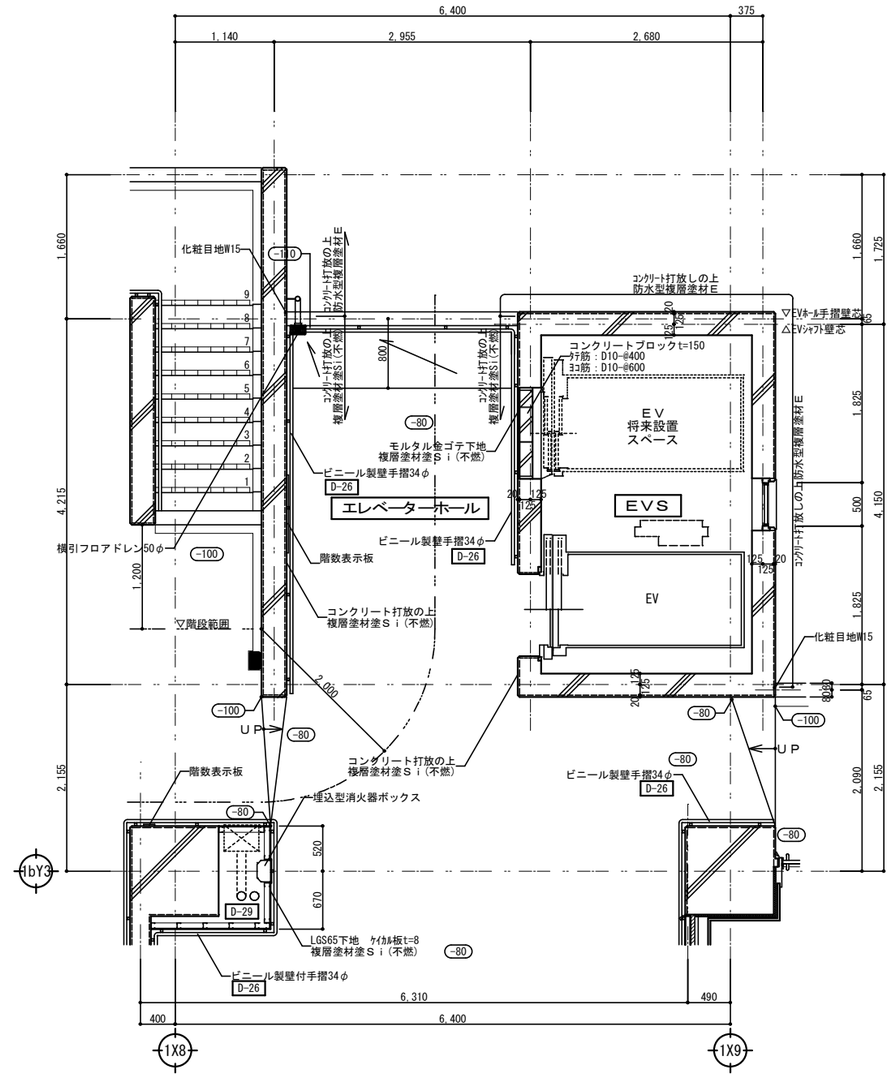
(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。

シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課		一級建築士事務所登録　１１５０号 有限会社 真建築設計事務所
３７　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	地階～1Fエレベーターホール平面詳細図１	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓	島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



２～７階エレベーターホール　平面詳細図　１：５０

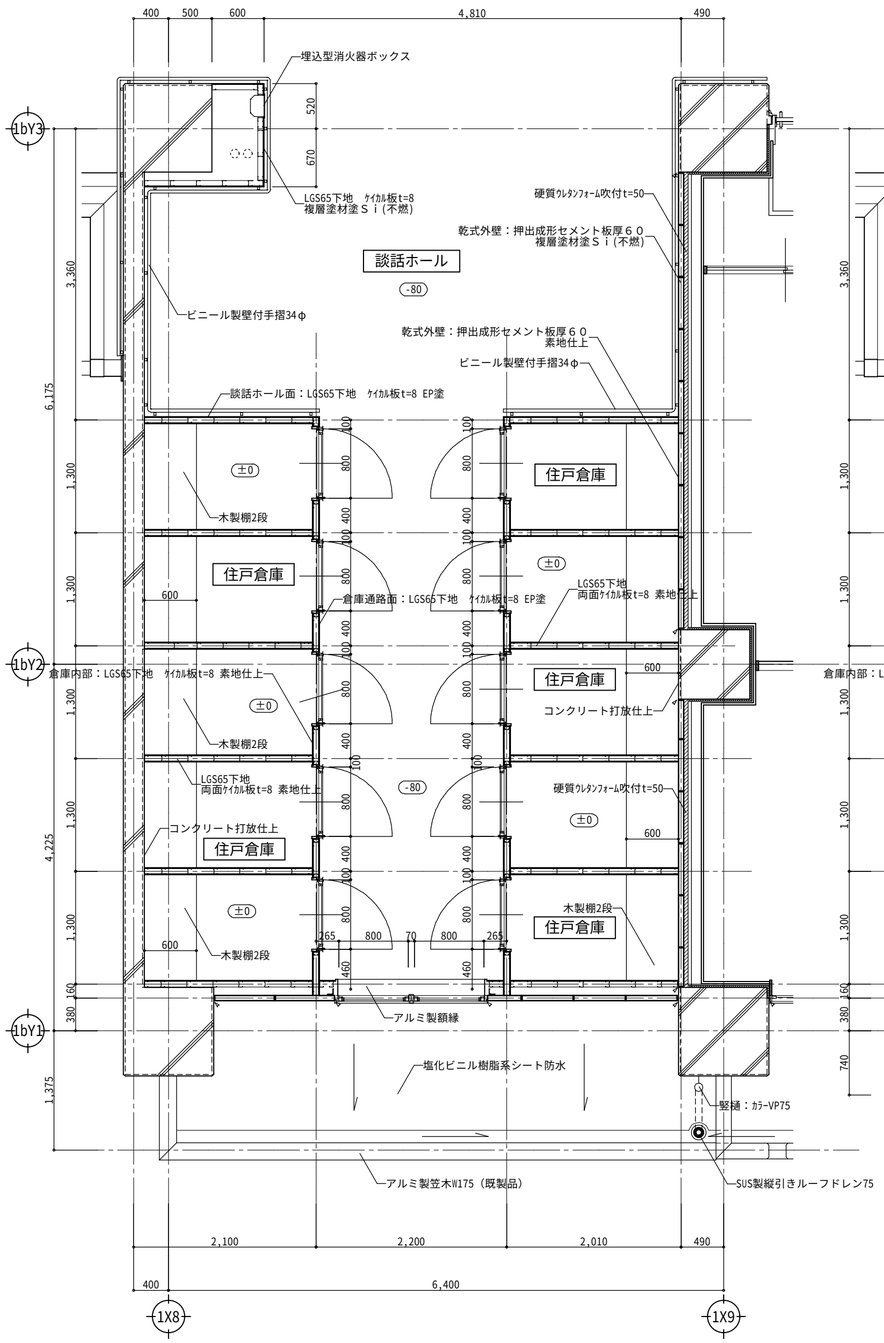


８階エレベーターホール　平面詳細図　１：５０

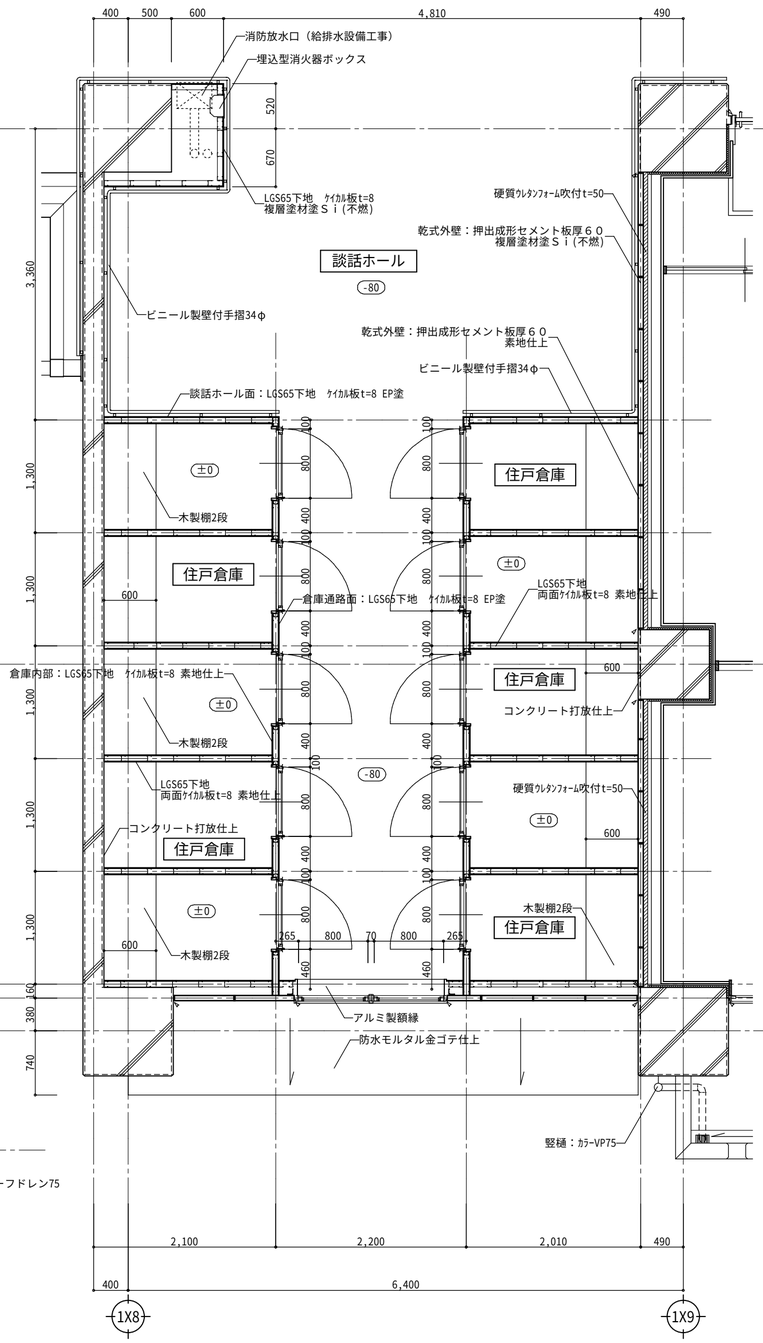
(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。
シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
３８　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	2～8階エレベーターホール平面詳細図	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

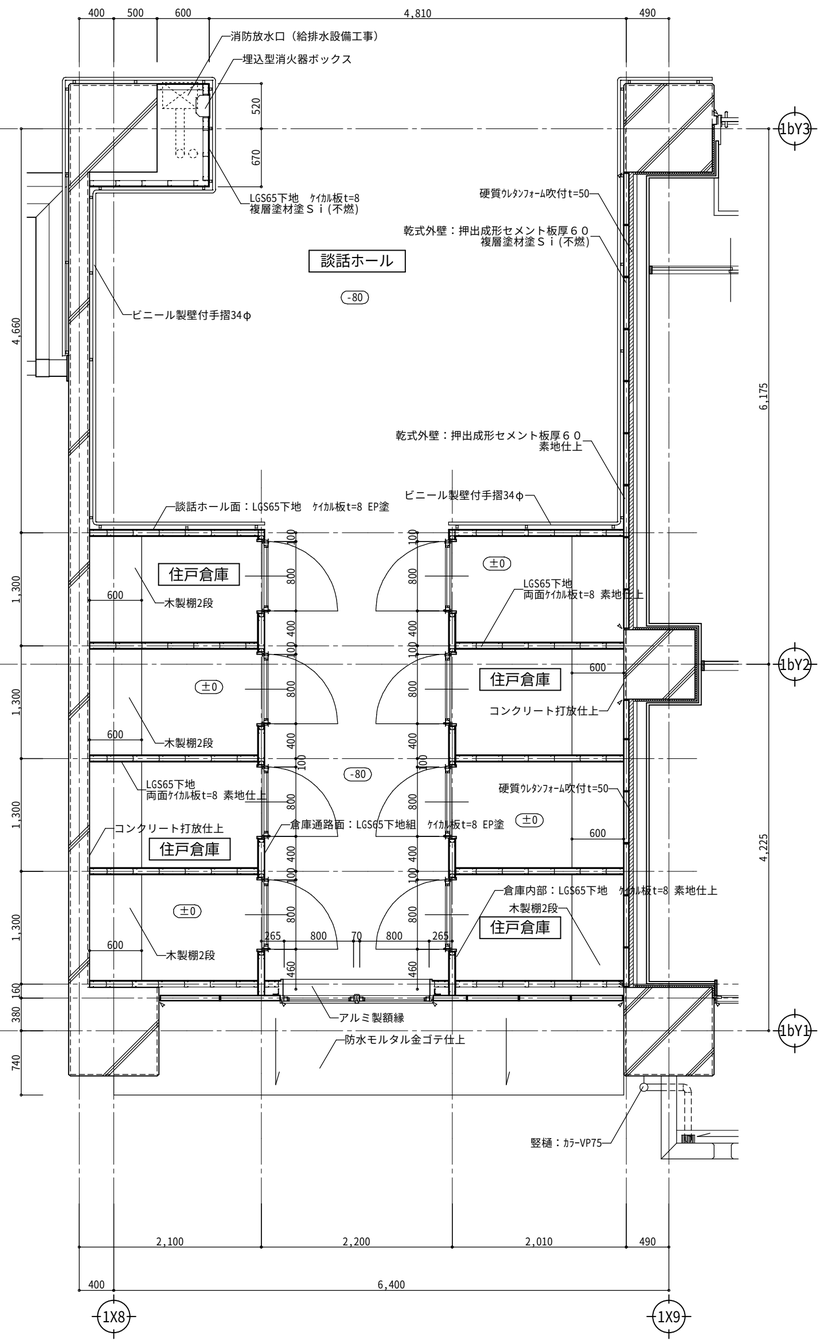
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４１号　設計　高橋雄一郎



２階談話ホール・住戸倉庫　平面詳細図　１：５０



３～７階談話ホール・住戸倉庫　平面詳細図　１：５０

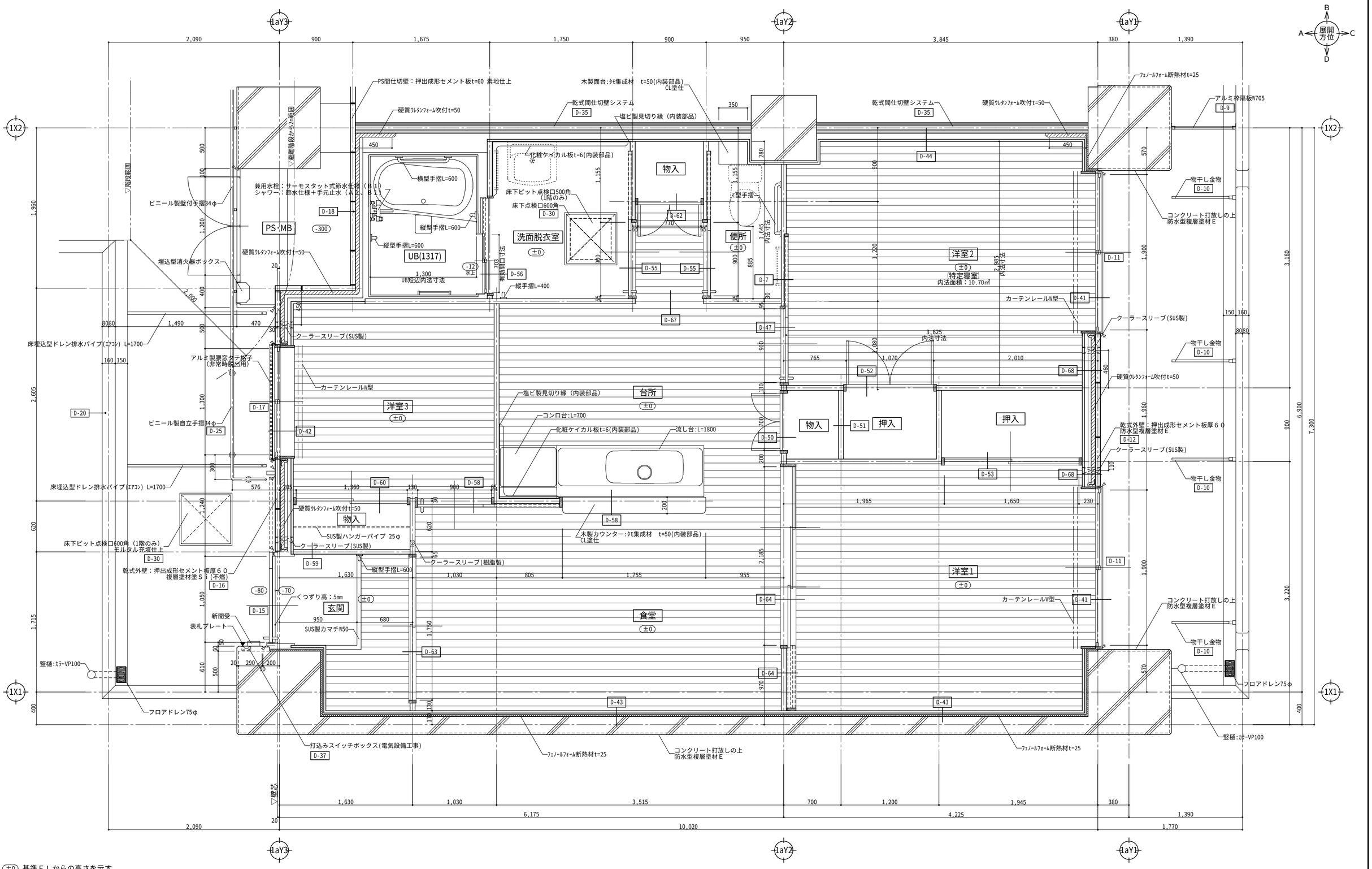


８階談話ホール・住戸倉庫　平面詳細図　１：５０

±0 基準ＦＬからの高さを示す。
シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
３９ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	談話ホール・住戸倉庫 平面詳細図	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

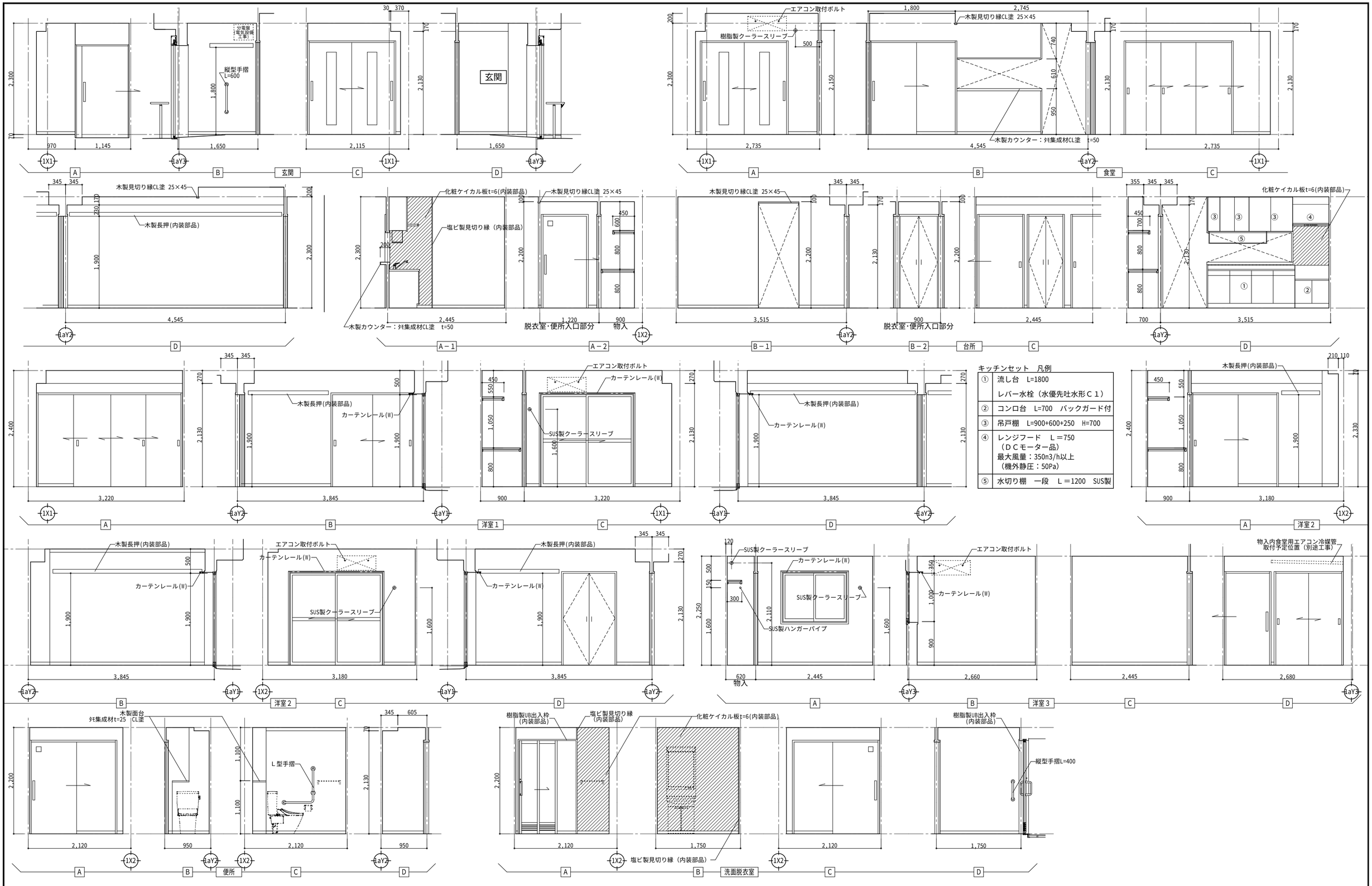


(±0) 基準ＦＬからの高さを示す。

シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４０ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	３ＤＫ－１（妻壁室） 平面詳細図	１：３０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋 雄一郎

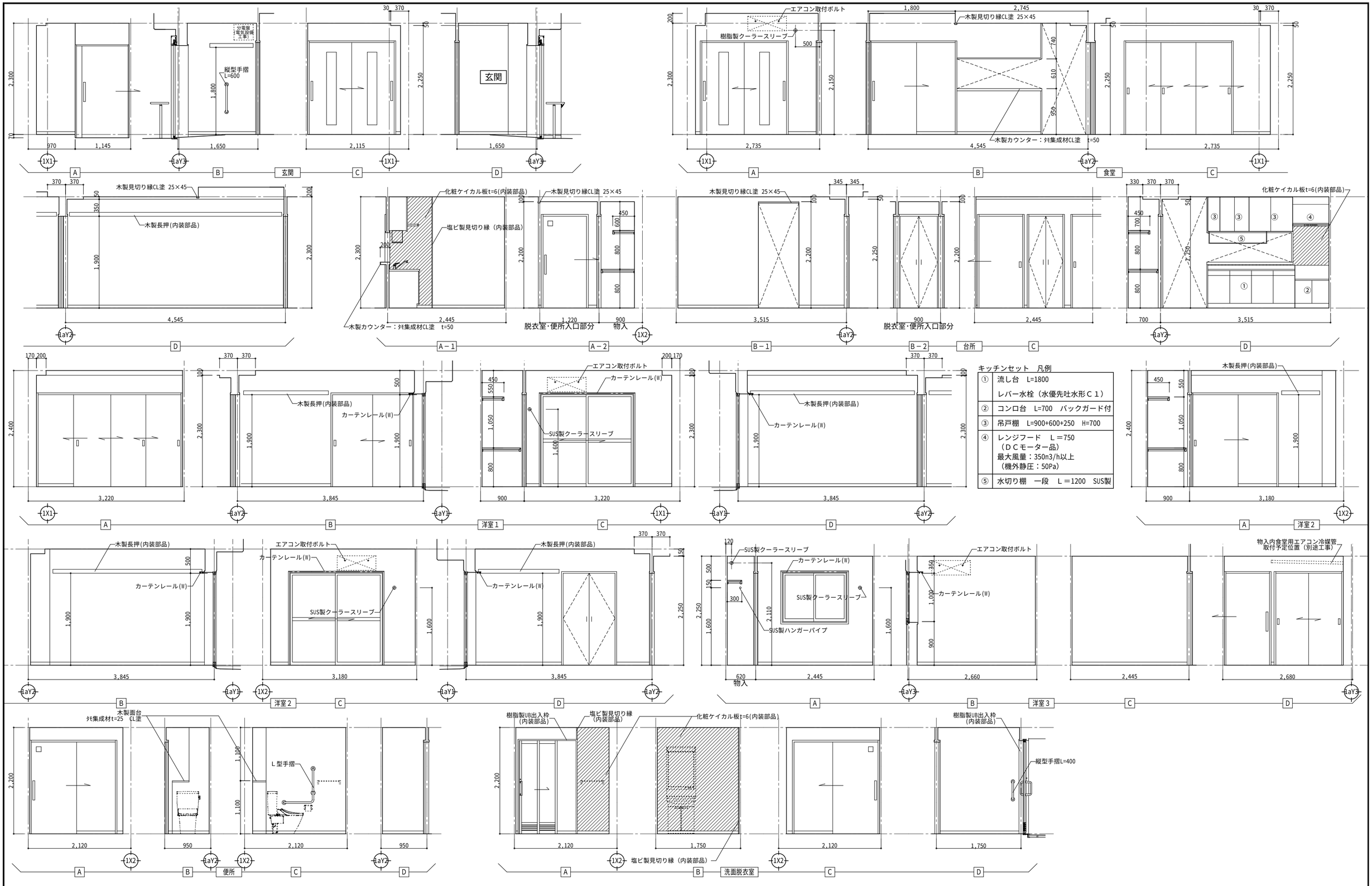


キッチンセット　凡例

①	流し台　L=1800 レバー水栓（水優先吐水形Ｃ１）
②	コンロ台　L=700　バックガード付
③	吊戸棚　L=900+600+250　H=700
④	レンジフード　Ｌ＝750 （ＤＣモーター品） 最大風量：350m3/h以上 （機外静圧：50Pa）
⑤	水切り棚　一段　Ｌ＝1200　SUS製

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４１　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図 （３ＤＫ－１　一般階）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

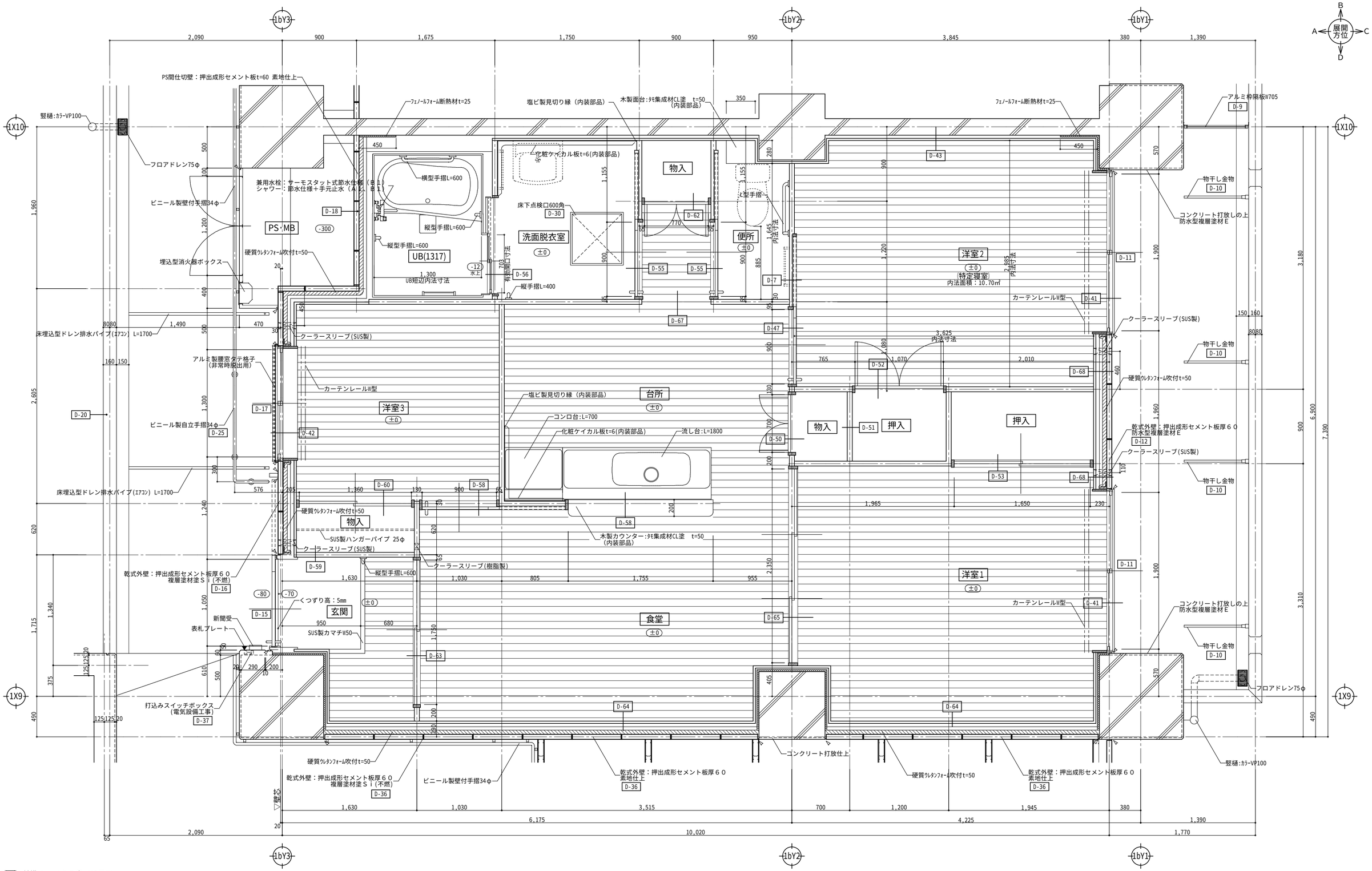


キッチンセット　凡例

①	流し台　L=1800 レバー水栓（水優先吐水形Ｃ１）
②	コンロ台　L=700　バックガード付
③	吊戸棚　L=900+600+250　H=700
④	レンジフード　Ｌ＝750 （ＤＣモーター品） 最大風量：350m3/h以上 （機外静圧：50Pa）
⑤	水切り棚　一段　Ｌ＝1200　SUS製

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４２　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図 （３ＤＫ－１　最上階）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

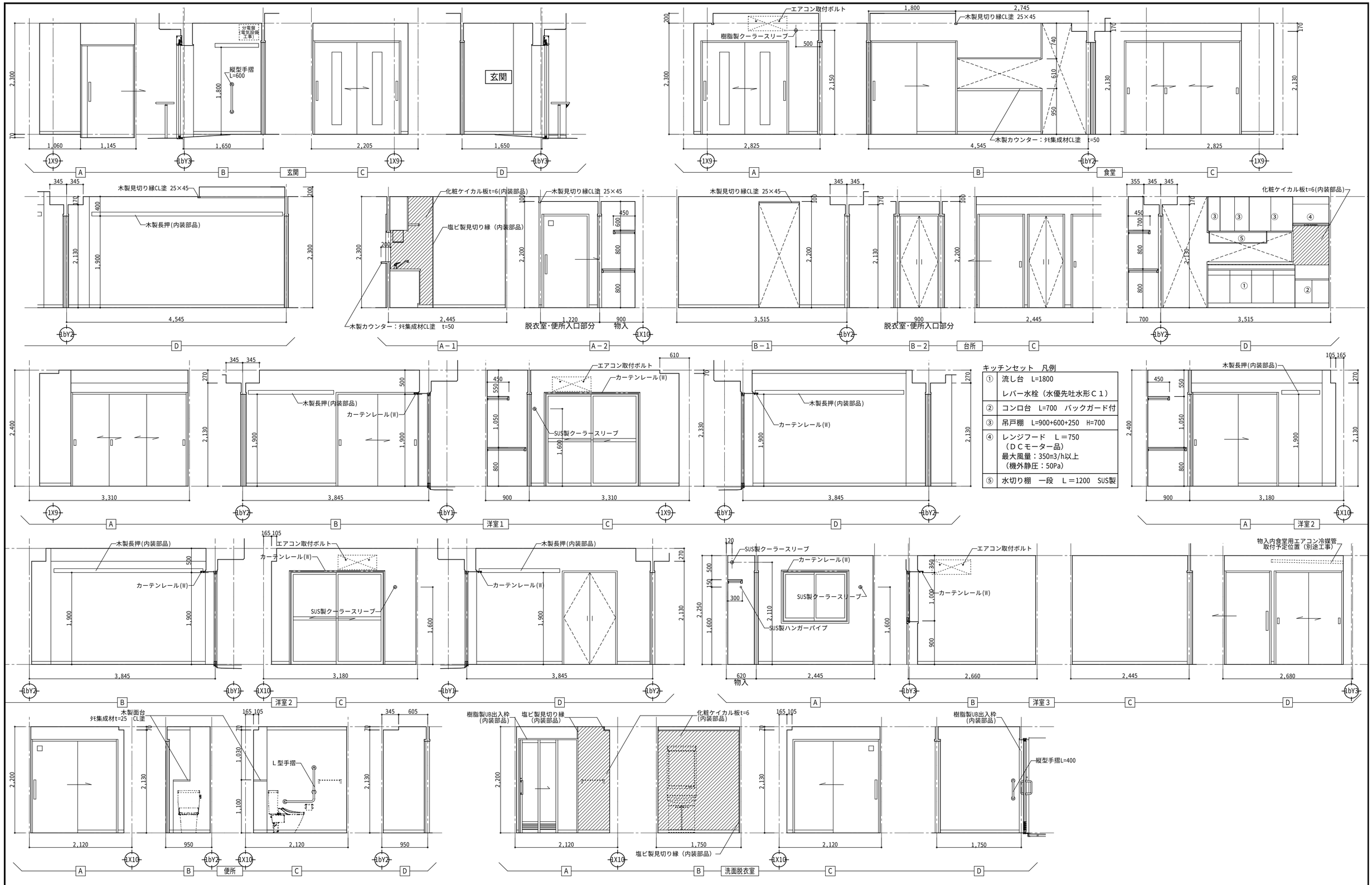
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



±0 基準ＦＬからの高さを示す。

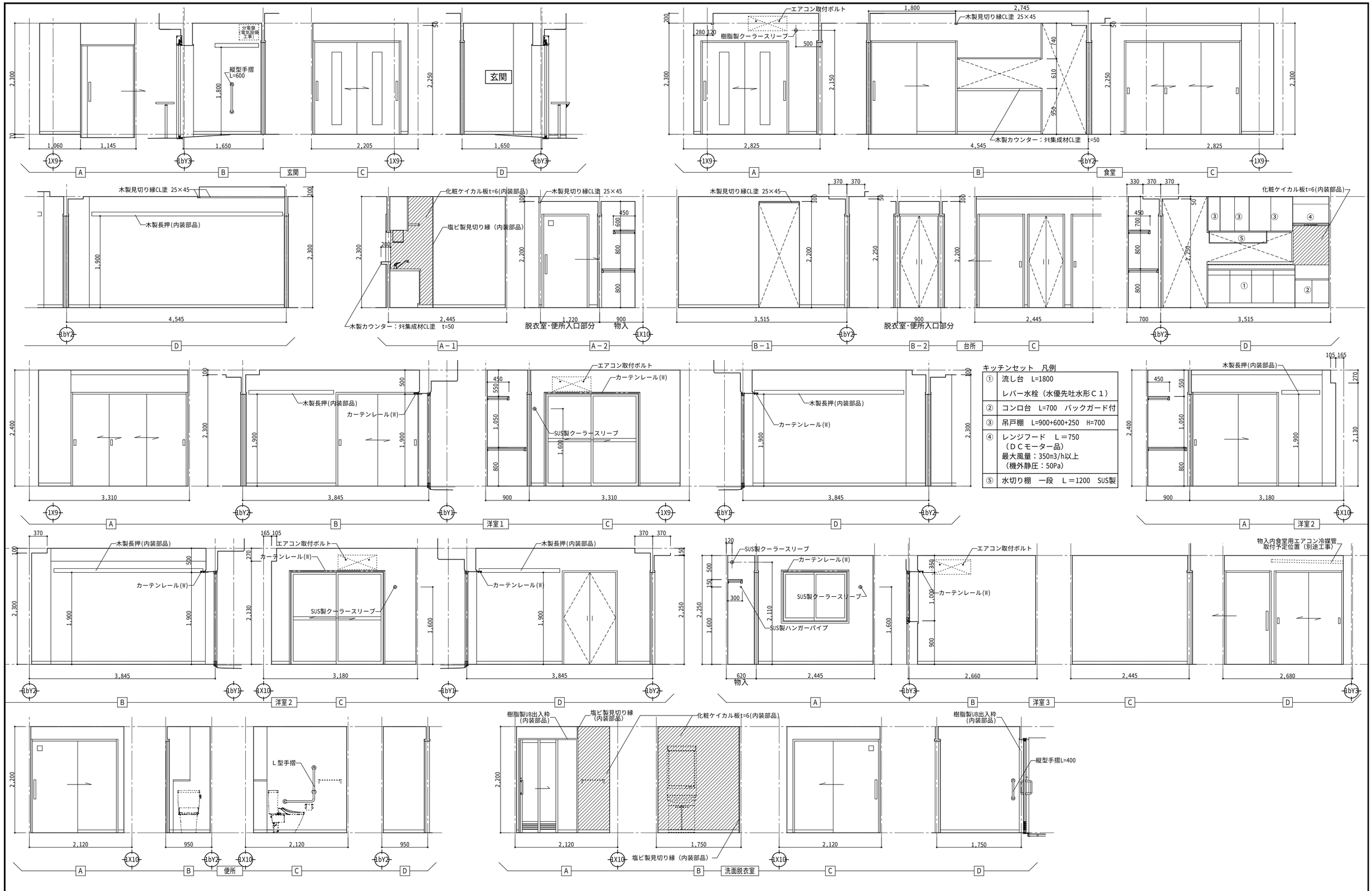
シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課		一級建築士事務所登録 １１５０号 有限会社 真建築設計事務所
４３ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	３ＤＫ－２（中壁室）平面詳細図	１：３０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓	島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋 雄一郎



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４４ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図（３ＤＫ－２ 一般階）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋 雄一郎

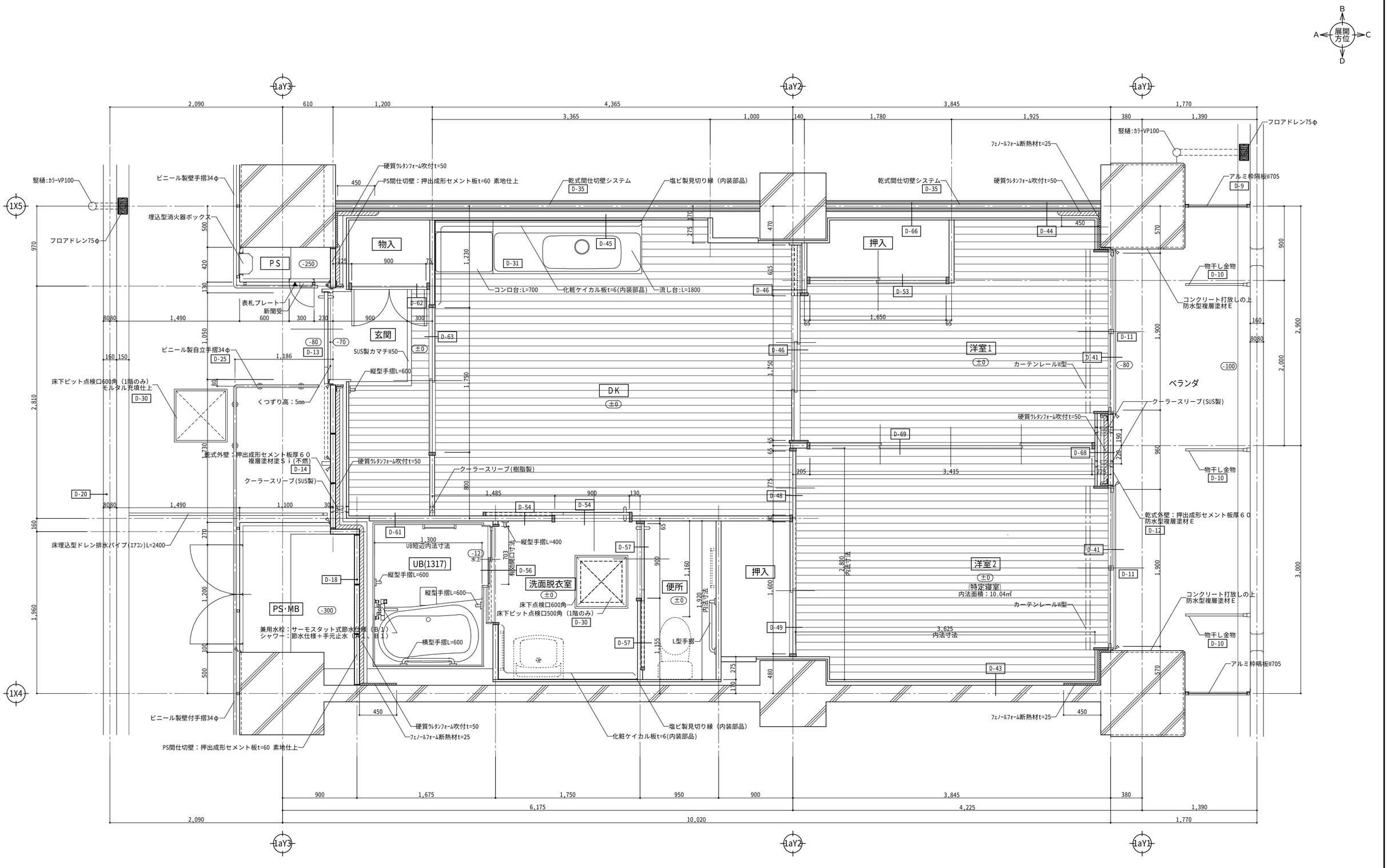


キッチンセット　凡例

①	流し台　L=1800 レバー水栓（水優先吐水形Ｃ１）
②	コンロ台　L=700　バックガード付
③	吊戸棚　L=900+600+250　H=700
④	レンジフード　Ｌ＝750 （ＤＣモーター品） 最大風量：350m3/h以上 （機外静圧：50Pa）
⑤	水切り棚　一段　Ｌ＝1200　SUS製

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４５　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図 （３ＤＫ－２　最上階）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

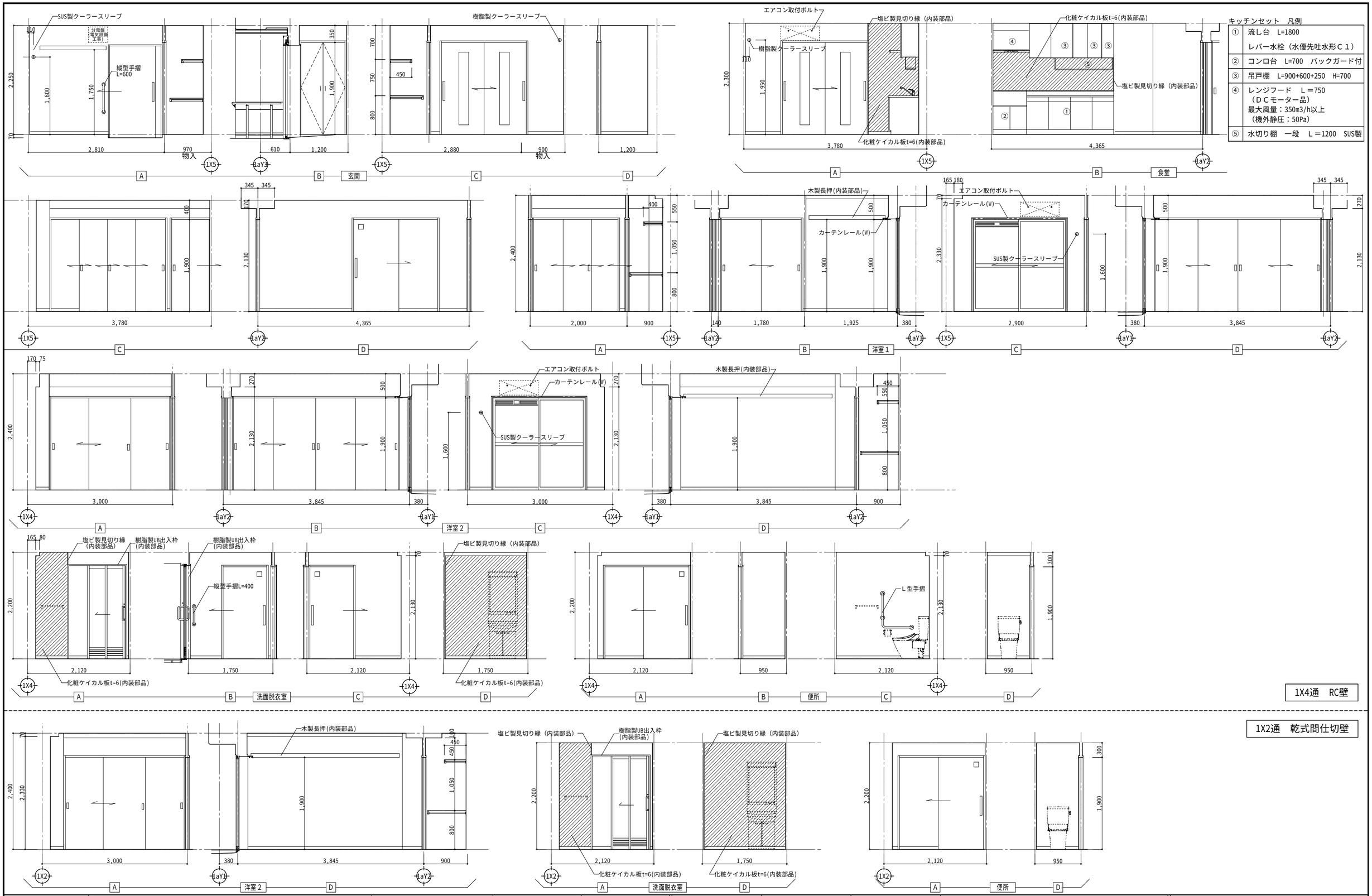


±0 基準ＦＬからの高さを示す。

シーリング詰め

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４６ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	２ＤＫ平面詳細図	１：３０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋 雄一郎

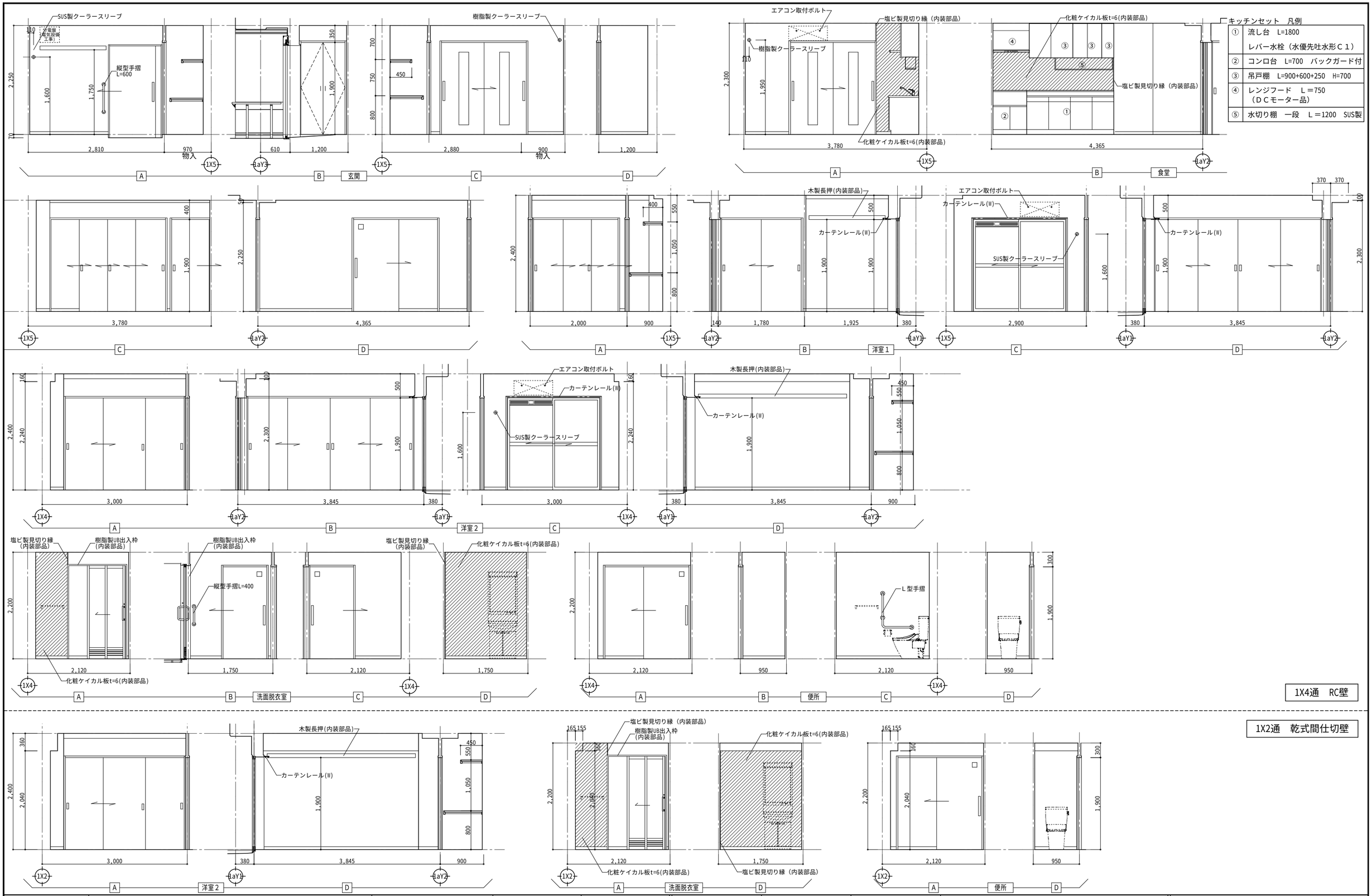


キッチンセット　凡例

①	流し台　L=1800 レバー水栓（水優先吐水形Ｃ１）
②	コンロ台　L=700　バックガード付
③	吊戸棚　L=900+600+250　H=700
④	レンジフード　Ｌ＝750 （ＤＣモーター品） 最大風量：350m3/h以上 （機外静圧：50Pa）
⑤	水切り棚　一段　Ｌ＝1200　SUS製

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
４７　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図（２ＤＫ一般）	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎



キッチンセット　凡例

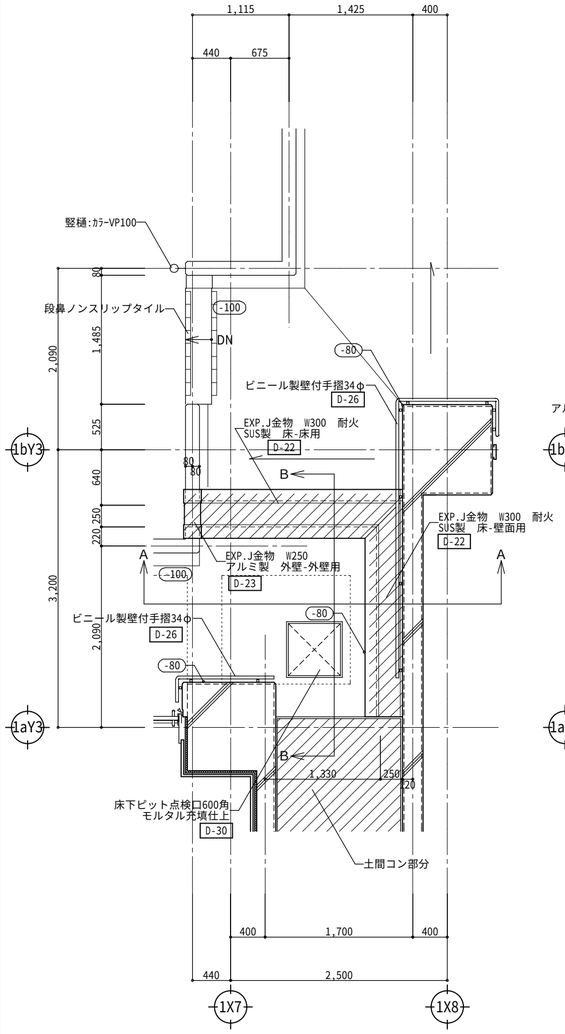
①	流し台　L=1800 レバー水栓（水優先吐水形Ｃ１）
②	コンロ台　L=700　バックガード付
③	吊戸棚　L=900+600+250　H=700
④	レンジフード　Ｌ＝750 （ＤＣモーター品）
⑤	水切り棚　一段　Ｌ＝1200　SUS製

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
４８　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	展開図（２ＤＫ最上階）	１：５０	Ｒ６．３			

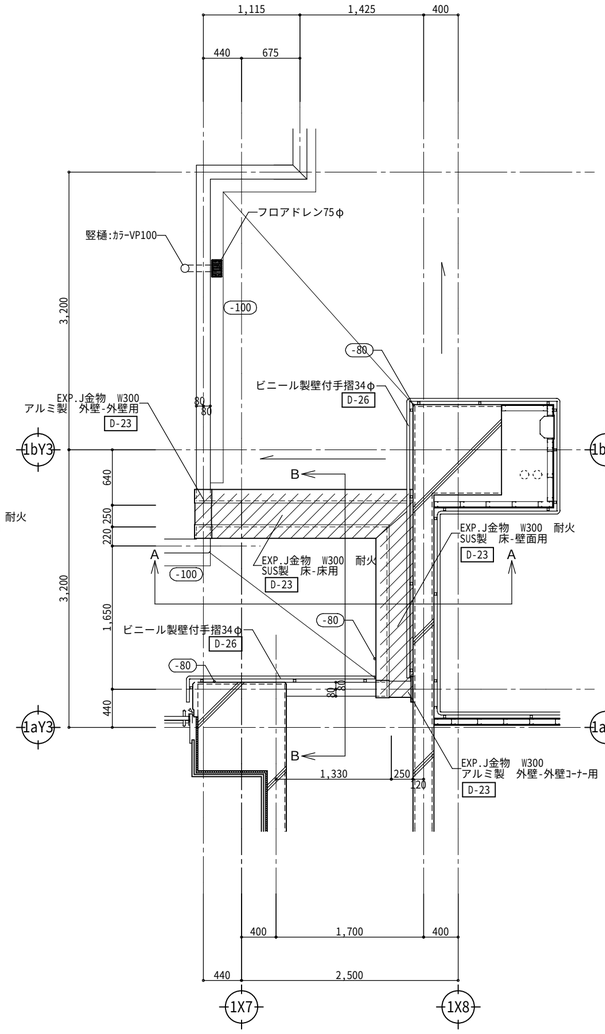
島根県総務部営繕課

設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

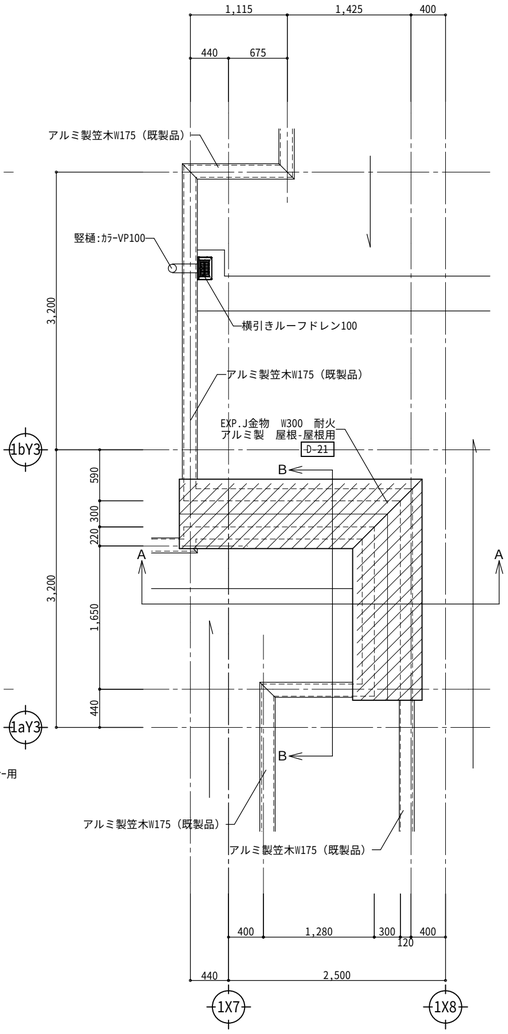
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎



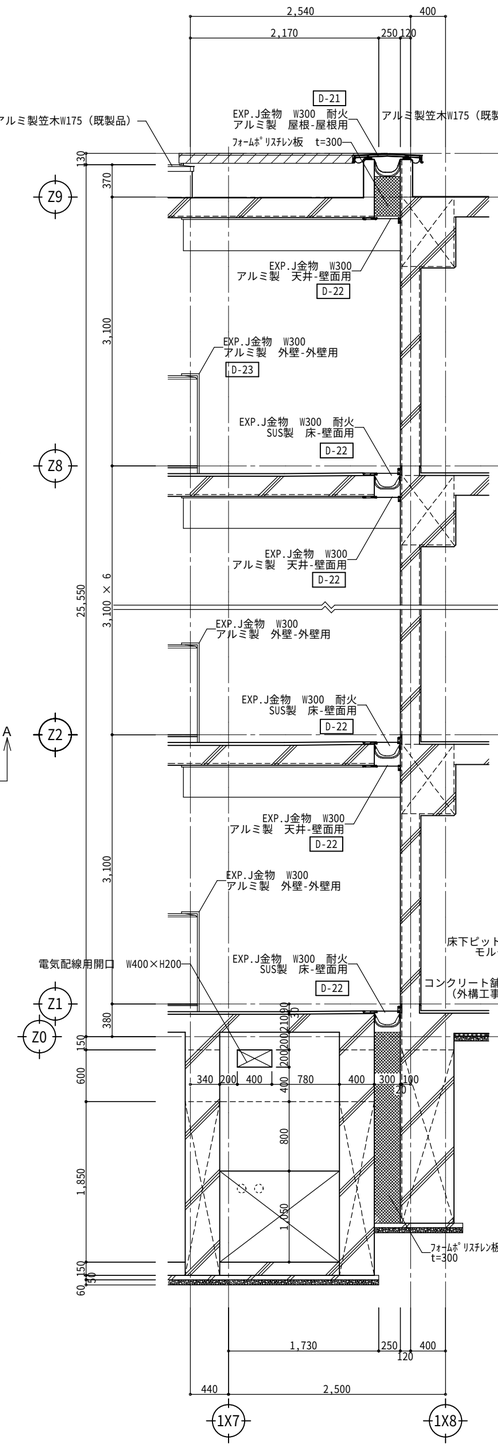
1階平面詳細図　1：50



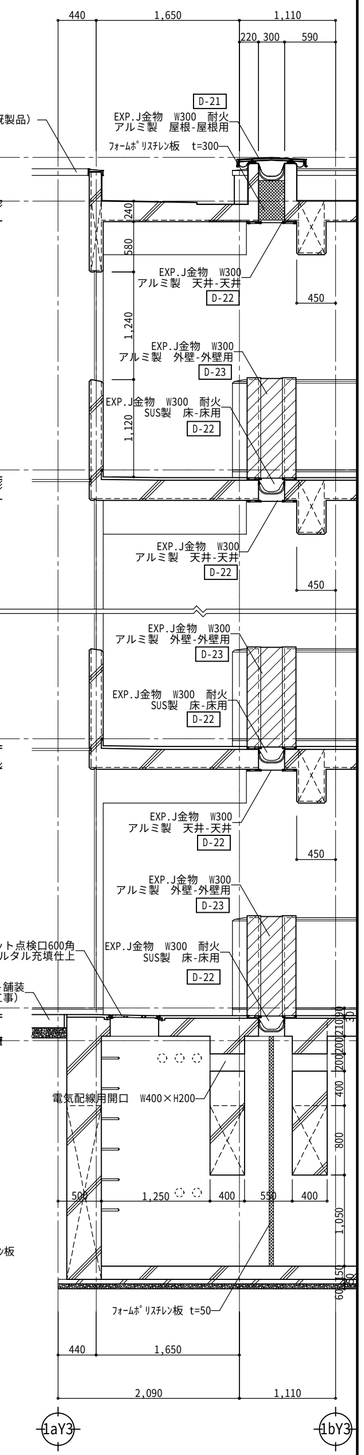
2～8階平面詳細図　1：50



屋根平面詳細図　1：50



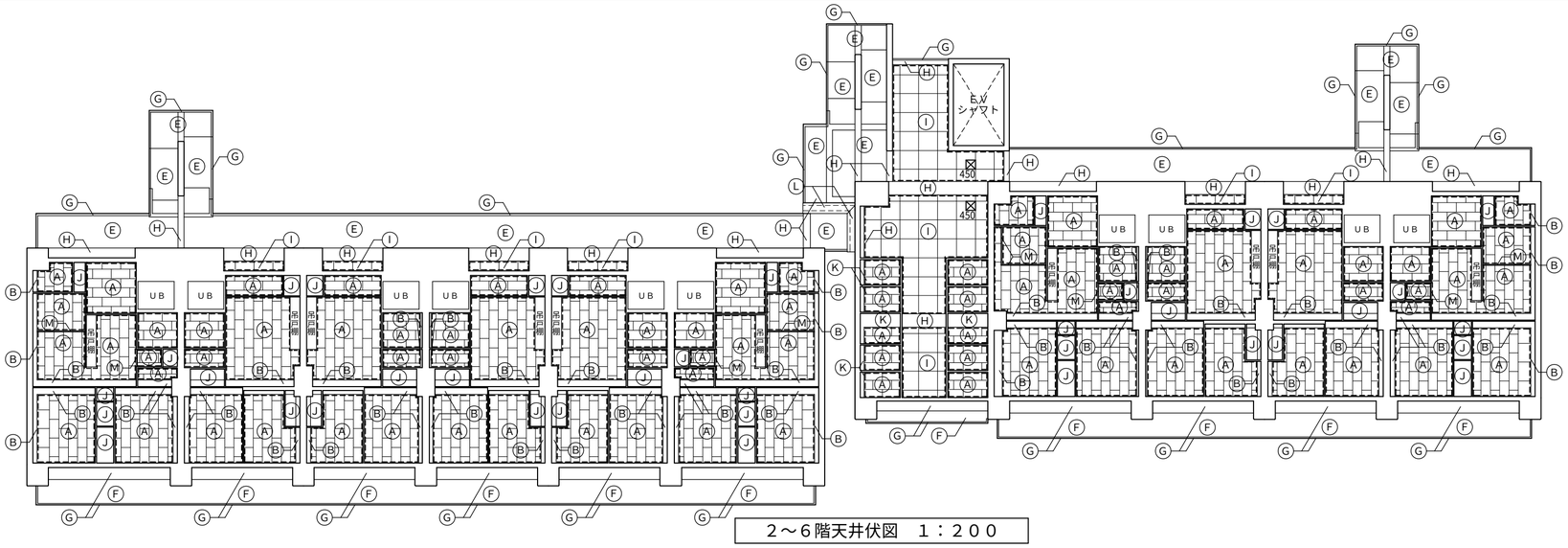
A－A断面詳細図　1：50



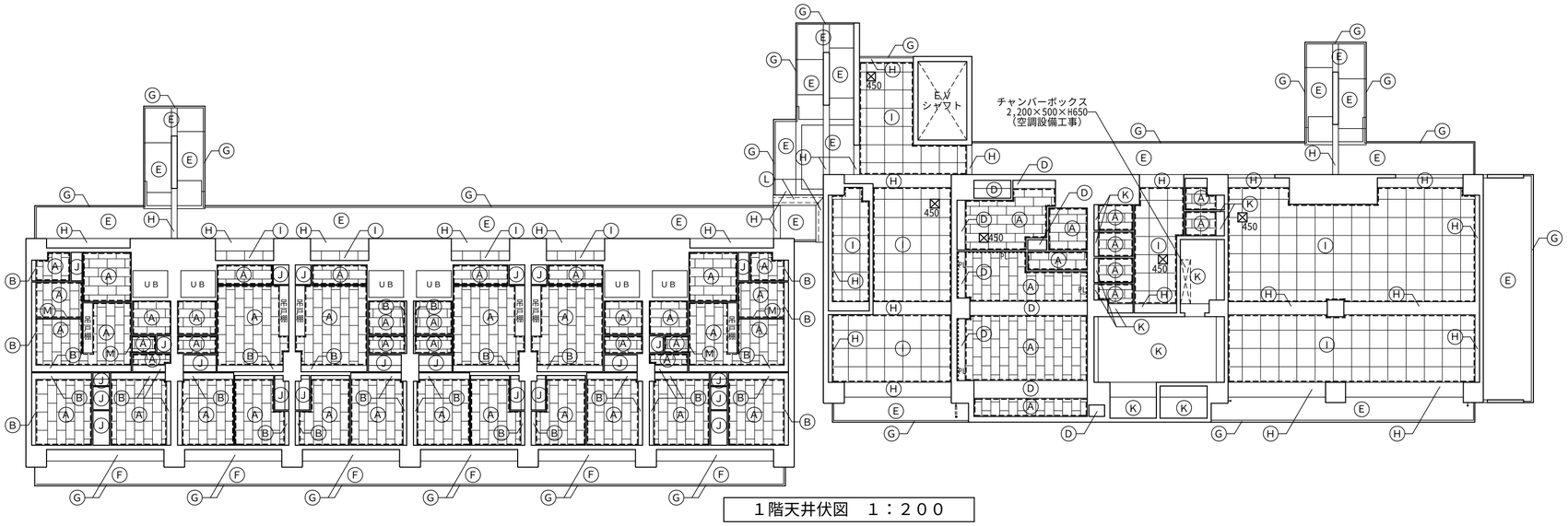
B－B断面詳細図　1：50

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
49 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	ＥＸＰ．Ｊ部分詳細図	1：50	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

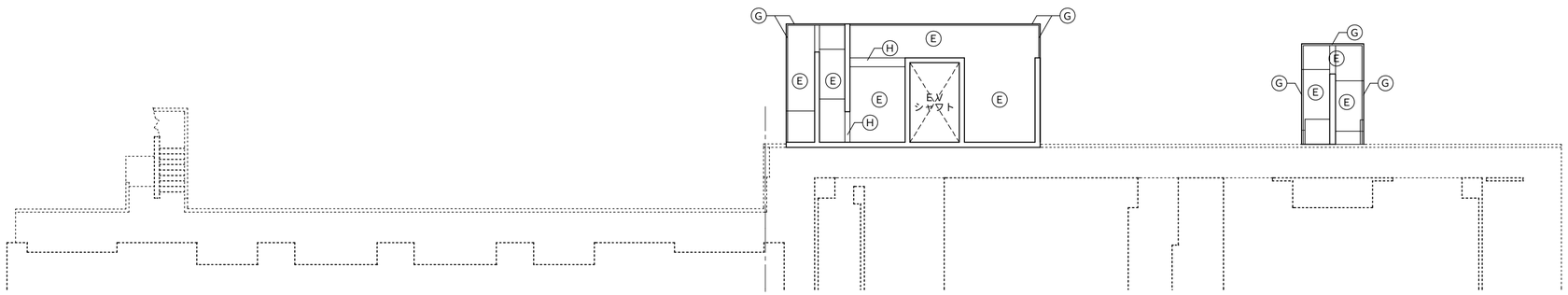
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



2～6階天井伏図　1：200



1階天井伏図　1：200



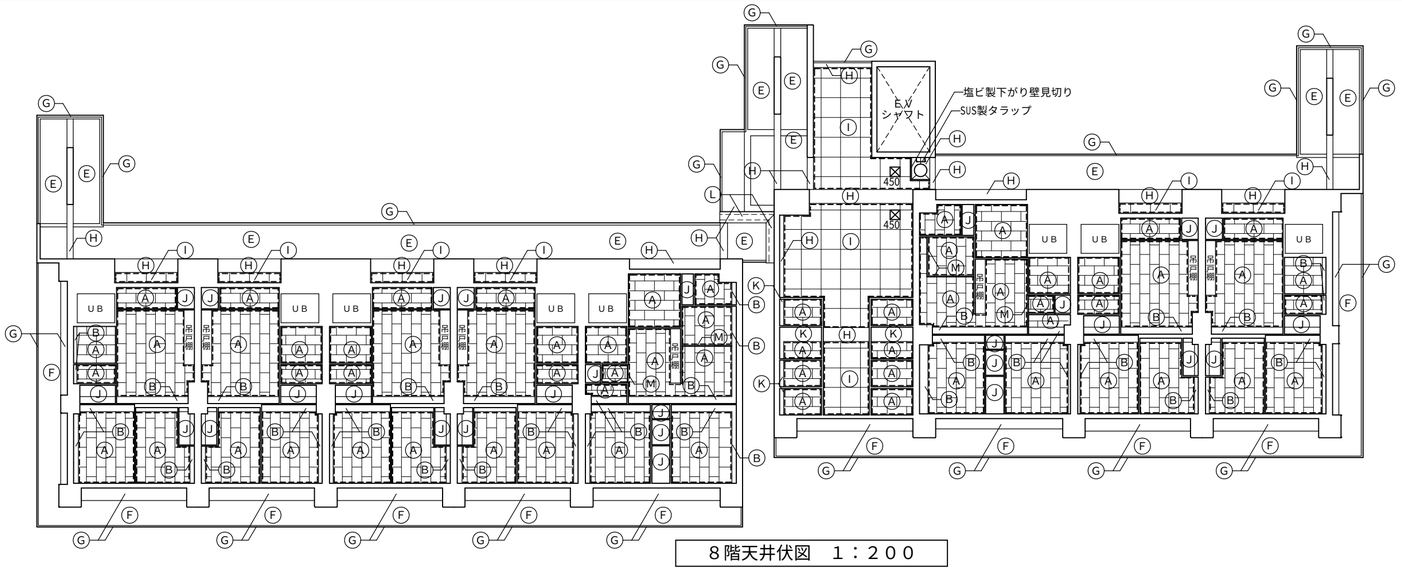
地階天井伏図　1：200

凡　例

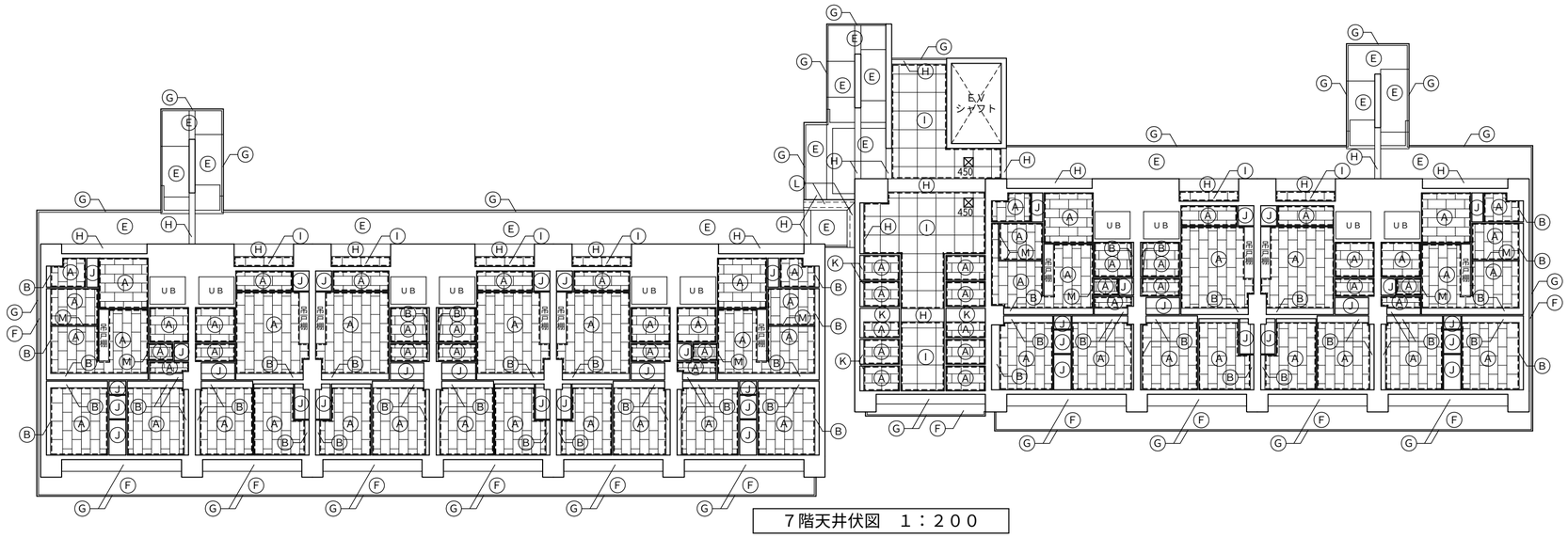
Ⓐ	化粧石膏ボード　厚9.5㎜
Ⓑ	内装パネル（内装部品）　下地　ビニールクロス張り
Ⓒ	LGS下地 石膏ボード12.5㎜張下地　ビニールクロス張り
Ⓓ	石膏ボード12.5㎜張下地　ビニールクロス張り
Ⓔ	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ(不燃)
Ⓕ	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ
Ⓖ	コンクリート打放しの上防水型複層塗材Ｅ
Ⓗ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ(不燃)
Ⓘ	ケイ酸カルシュウム板 厚6㎜　EP塗
Ⓙ	プリント合板　厚4㎜
Ⓚ	コンクリート打放し仕上げ
Ⓛ	アルミ製ＥＸＰ．Ｊ金物
Ⓜ	木製見切り縁（内装部品）
⊠450	天井点検口４５０角
- - - - - -	塩ビ製廻り縁
PL	ピクチャーレール

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
50 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	地階～６階 天井伏図	1：200	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



８階天井伏図　１：２００



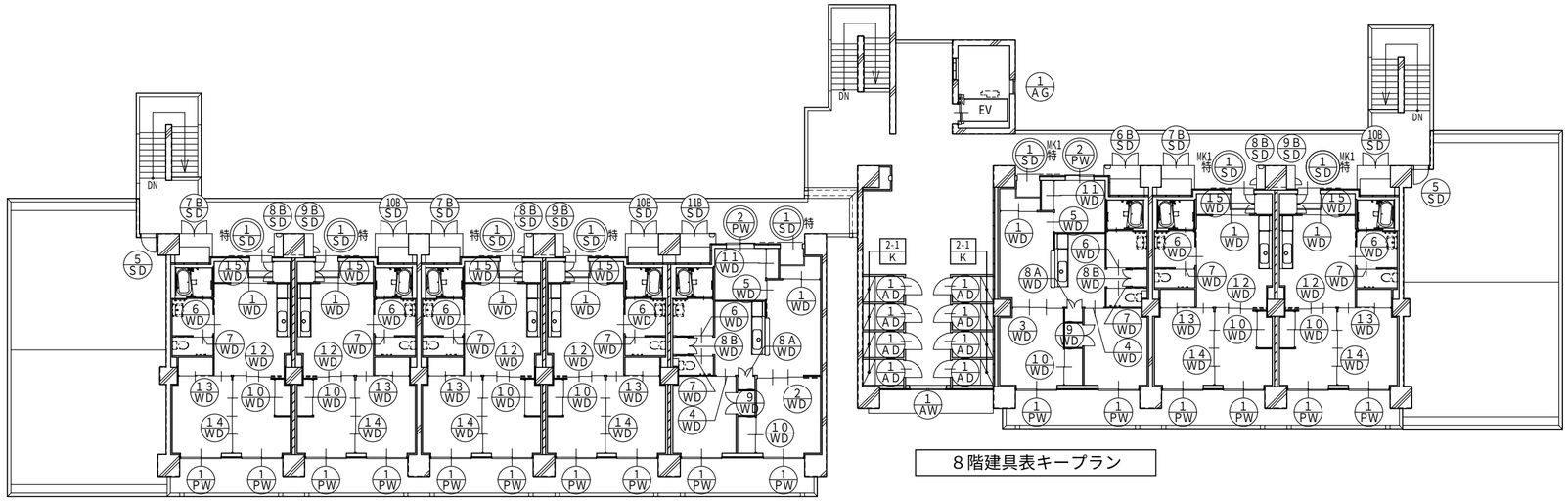
７階天井伏図　１：２００

凡　　例

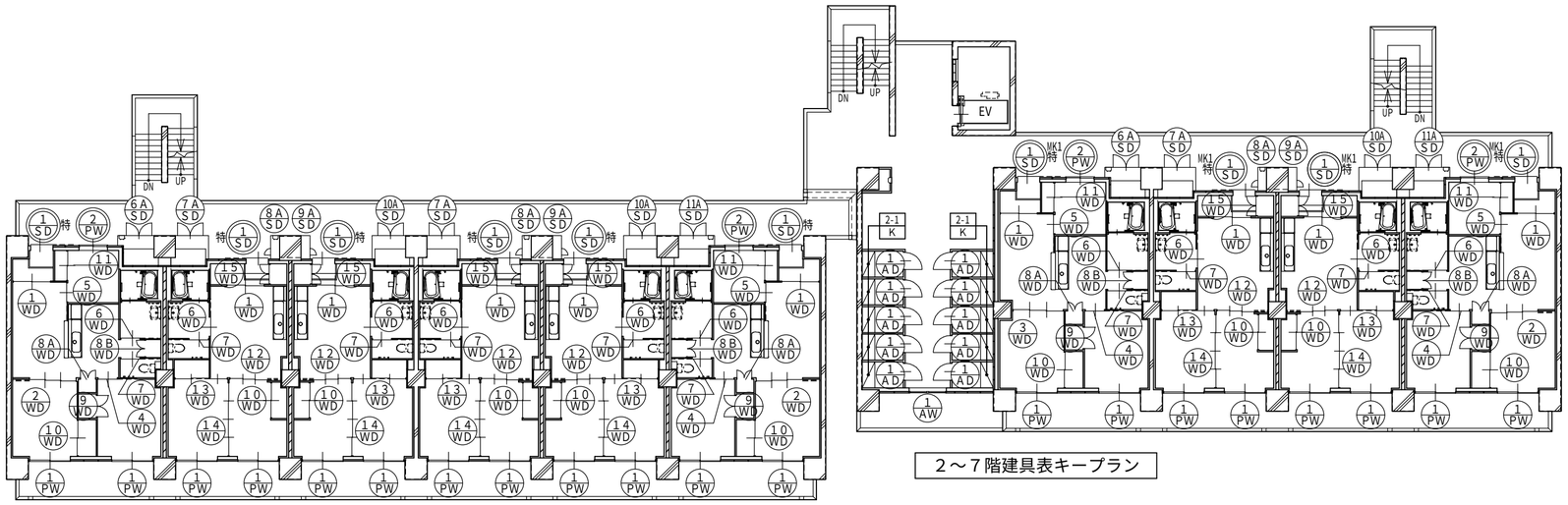
Ⓐ	化粧石膏ボード　厚9.5㎜
Ⓑ	内装パネル（内装部品）　下地　ビニールクロス張り
Ⓒ	LGS下地 石膏ボード12.5㎜張下地　ビニールクロス張り
Ⓓ	石膏ボード12.5㎜張下地　ビニールクロス張り
Ⓔ	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ(不燃)
Ⓕ	コンクリート打放しの上外装薄塗材Ｅ
Ⓖ	コンクリート打放しの上防水型複層塗材Ｅ
Ⓗ	コンクリート打放しの上複層塗材塗Ｓｉ(不燃)
Ⓘ	ケイ酸カルシュウム板 厚6㎜　EP塗
Ⓙ	プリント合板　厚4㎜
Ⓚ	コンクリート打放し仕上げ
Ⓛ	アルミ製ＥＸＰ．Ｊ金物
Ⓜ	木製見切り縁（内装部品）
⊠	天井点検口４５０角
---------	塩ビ製廻り縁

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
５１　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	７階～８階 天井伏図	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

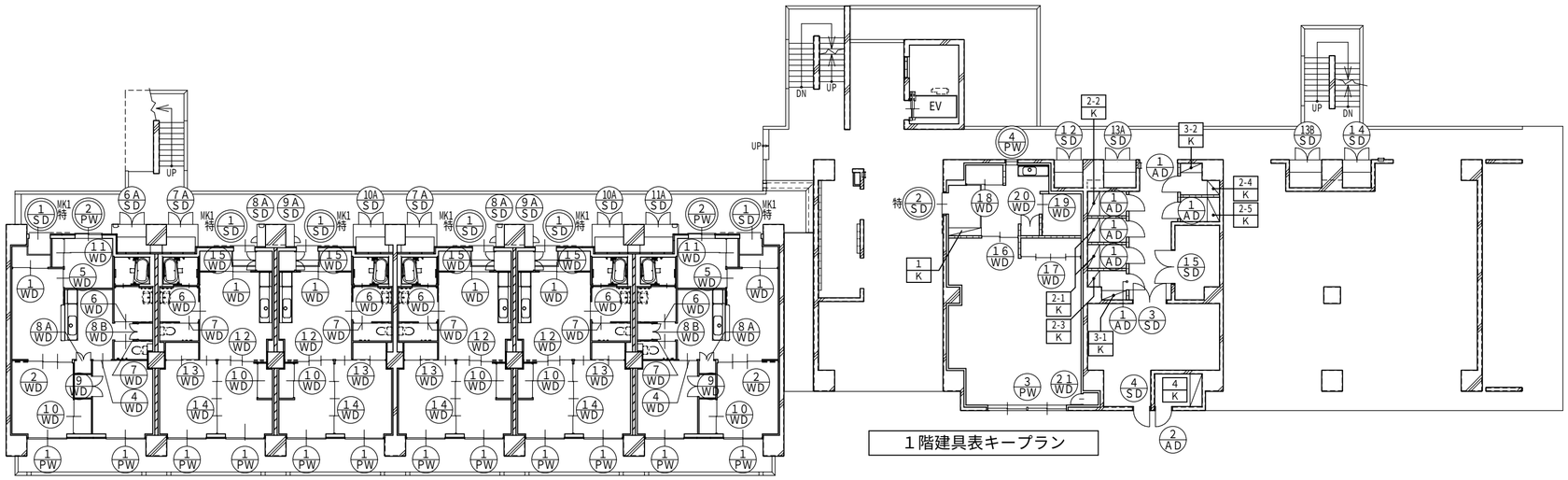
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



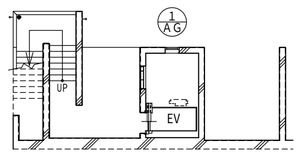
８階建具表キープラン



２～７階建具表キープラン



１階建具表キープラン

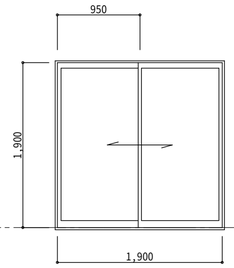
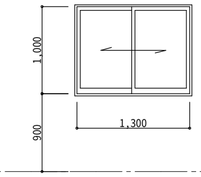
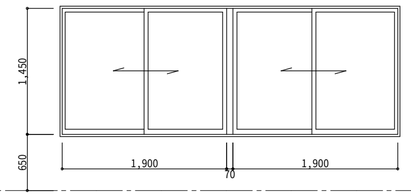
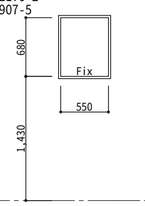


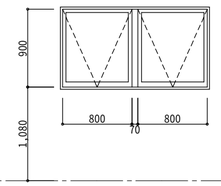
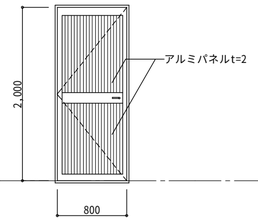
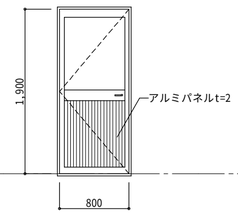
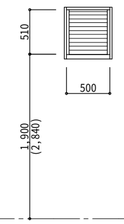
地階建具表キープラン

MK1　マスターキー組建具

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
５２　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建具・家具表キープラン	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　髙橋雄一郎

名称	ヶ所	1 PW 引違樹脂サッシ	１４８	2 PW 引違樹脂サッシ	２８	3 PW ２連引違樹脂サッシ	１	4 PW 嵌め殺し樹脂サッシ	１				
仕上（塗装）		外部面：シルバー、内部面：白		外部面：シルバー、内部面：白		外部面：シルバー、内部面：シルバー		外部面：シルバー、内部面：白					
ガラス	見込(枠)	透明t=5+中空層t=12+Low-E透明t=5	１００	網入型板t=6.8+中空層t=12+Low-E透明t=4	１００	透明t=5+中空層t=12+Low-E透明t=5	１００	網入型板t=6.8+中空層t=12+Low-E透明t=4	１００				
金物		付属金物一式、鍵付きｸﾚｾﾝﾄ、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ四方、水切り		付属金物一式、鍵付ｸﾚｾﾝﾄ、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ四方、水切り ｱﾙﾐ製縦格子(非常時脱出可)		付属金物一式、鍵付ｸﾚｾﾝﾄ、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ四方、水切り		付属金物一式、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ四方、水切り					
備考		ALC枠、網戸(合成樹脂)、遮音性能T-1、遮熱性能H-5		ALC枠、網戸(合成樹脂)、遮音性能T-1、遮熱性能H-5		ALC枠、網戸(合成樹脂)、遮音性能T-1、遮熱性能H-5		ALC枠、網戸(合成樹脂)、遮音性能T-1、遮熱性能H-5					
室名		2DK:洋室1、2　3DK:洋室1、2		3DK:洋室3		集会室		集会室ホール					
姿図				防火設備 不二ｻｯｼ:EB-2729-3 YKK-AP:EB-2967 LIXIL:EB-1885-5 				防火設備 不二ｻｯｼ:EB-2673 YKK-AP:EB-2170-2 LIXIL:EB-1907-5 					

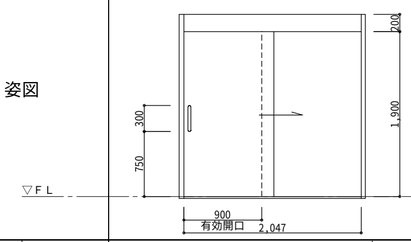
名称	ヶ所	1 AW 内倒しアルミサッシ	7	1 AD 片開きアルミサッシ戸	７４	2 AD 片開きアルミサッシ戸	１	1 AG アルミガラリ	２				
仕上（塗装）		シルバー		シルバー		シルバー		シルバー					
ガラス	見込(枠)	透明t=5	７０	―	７０	型板t=4	７０		７０				
金物		付属金物一式、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ四方、水切り		付属金物一式、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ三方、サムターン レバーハンドル錠、ドアチェック		付属金物一式、サムターン レバーハンドル錠、ドアチェック		付属金物一式、ｱﾝｸﾞﾙﾋﾟｰｽ四方、水切り					
備考		ＡＬＣ枠						ガラリ開口率３０％以上					
室名		住戸倉庫通路		住戸倉庫		管理倉庫		エレベーターシャフト					
姿図								 ※（　）内寸法は、最上階設置時の寸法とする。					

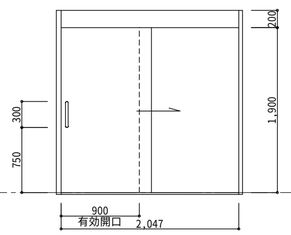
名称	ヶ所												
仕上（塗装）													
ガラス	見込(枠)												
金物													
備考													
室名													
姿図													

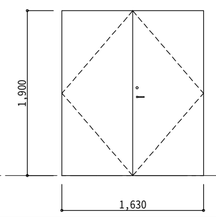
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
５３　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建具表１	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

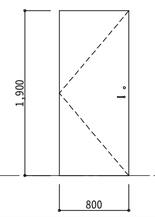
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

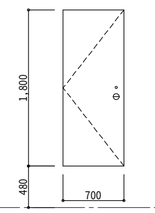
名称	ヶ所	1 SD 片引ﾌﾗｯｼｭ戸(自動閉鎖機能付)	７４	2 SD 片引ﾌﾗｯｼｭ戸(自動閉鎖機能付)	１	3 SD 両開フラッシュ戸	１	4 SD 片開フラッシュ戸	１	5 SD 片開フラッシュ戸	２	6A 6B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	6A：13 6B：1	7A 7B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	7A：20 7B：3
仕上（塗装）		亜鉛メッキ鋼板t=0.6下地　DP塗		亜鉛メッキ鋼板t=0.6下地　DP塗		亜鉛メッキ鋼板t=1.6下地　DP塗		亜鉛メッキ鋼板t=0.6下地　DP塗		亜鉛メッキ鋼板t=0.6下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗	
ガラス	見込(枠)		扉: 40 枠:120		扉: 40 枠:120		４０		４０		４０		４０		４０
金物		付属金物一式､片引クローザー(ストップなし) シリンダー錠､ハンガーレール､戸当枠､戸当ゴム ステンレス引棒､3方鋼製額縁(内部)､SUS下枠 ドアスコープ		付属金物一式､片引クローザー(ストップなし) シリンダー錠､ハンガーレール､戸当枠､戸当ゴム ステンレス引棒､3方鋼製額縁(内部)､SUS下枠		付属金物一式､レバーハンドル錠、サムターン フランス落とし、ドアチェック、鋼製三方枠 SUS下枠		付属金物一式､レバーハンドル錠、サムターン ドアチェック、鋼製三方枠、SUS下枠		付属金物一式､ケースハンドル錠、サムターン 鋼製三方枠、SUS下枠		付属金物一式､ケースハンドル錠、フランス落とし 戸当り､SUS丁番､消火器ﾎﾞｯｸｽ		付属金物一式､ケースハンドル錠、フランス落とし 戸当り､SUS丁番	
備考		ディレイトアクション機能		ディレイトアクション機能								給湯器､消火器ボックス廻り開口補強		給湯器廻り開口補強	
室名		2DK:玄関　3DK:玄関		集会室:玄関		電気借室		電気借室		７階屋上		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB	
姿図		特定防火設備　平成１２年建設省告示１３６９号		特定防火設備　平成１２年建設省告示１３６９号								※( )内寸法は、SD-6Bとする		※( )内寸法は、SD-7Bとする	

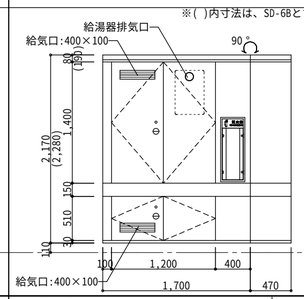


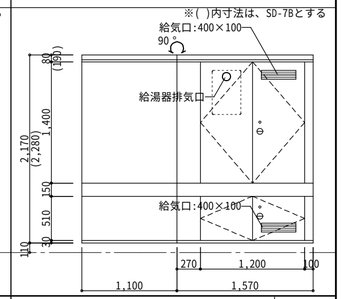




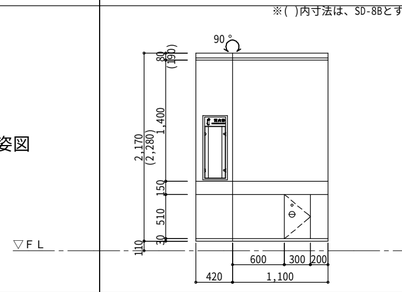


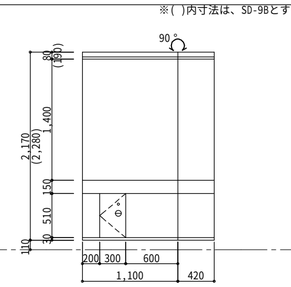


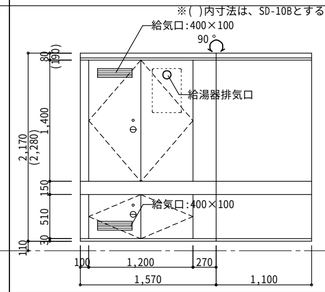


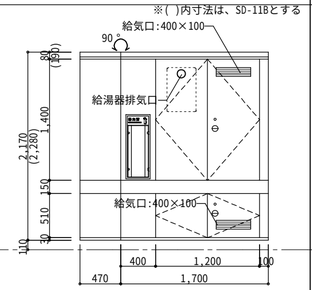


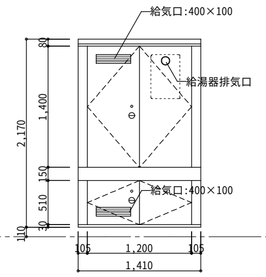
名称	ヶ所	8A 8B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	8A：20 8B：3	9A 9B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	9A：20 9B：3	10A 10B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	10A：20 10B：3	11A 11B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	11A：13 11B：1	12 SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	１	13A 13B SD SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	13A：1 13B：1	14 SD 開放廊下ＰＳ・ＭＢ戸	１
仕上（塗装）		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗		扉：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗 その他：亜鉛メッキ鋼板t=1.0下地　DP塗	
ガラス	見込(枠)		４０		４０		４０		４０		４０		４０		４０
金物		付属金物一式､ケースハンドル錠､戸当り､SUS丁番 消火器ﾎﾞｯｸｽ		付属金物一式､ケースハンドル錠､戸当り､SUS丁番		付属金物一式､ケースハンドル錠､フランス落とし 戸当り､SUS丁番		付属金物一式､ケースハンドル錠､フランス落とし 戸当り､SUS丁番､消火器ﾎﾞｯｸｽ		付属金物一式､ケースハンドル錠､フランス落とし 戸当り､SUS丁番		付属金物一式､ケースハンドル錠､フランス落とし 戸当り､SUS丁番		付属金物一式､ケースハンドル錠､フランス落とし 戸当り､SUS丁番	
備考		給湯器､消火器ボックス廻り開口補強		給湯器開口補強		給湯器廻り開口補強		給湯器､消火器ボックス廻り開口補強		給湯器廻り開口補強		給湯器廻り開口補強			
室名		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB		開放廊下PS･MB	
姿図		※( )内寸法は、SD-8Bとする		※( )内寸法は、SD-9Bとする		※( )内寸法は、SD-10Bとする		※( )内寸法は、SD-11Bとする				※13Bは、左右対称とする			

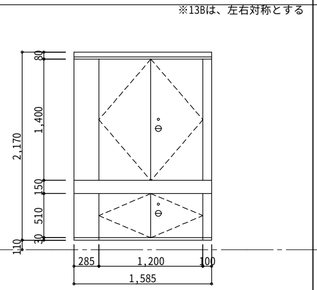


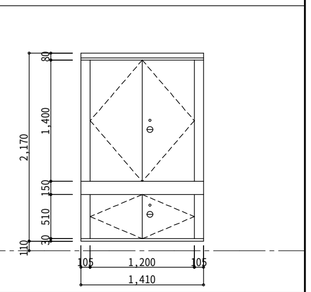




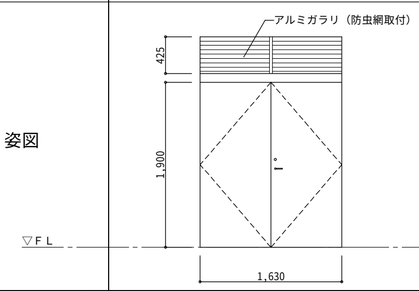






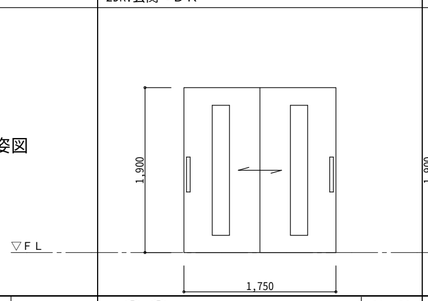
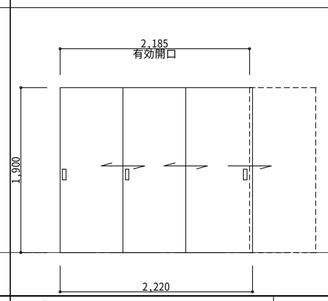
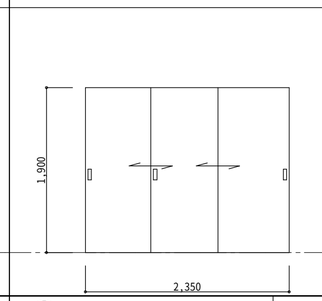
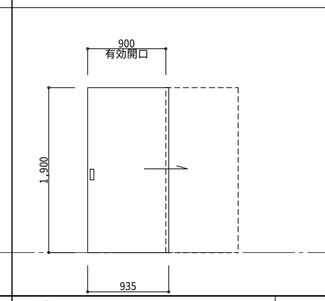
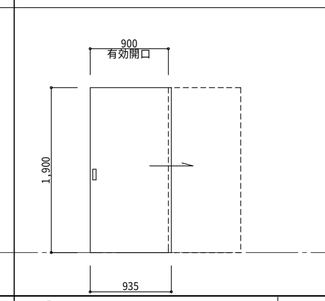
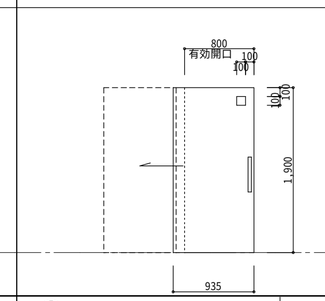
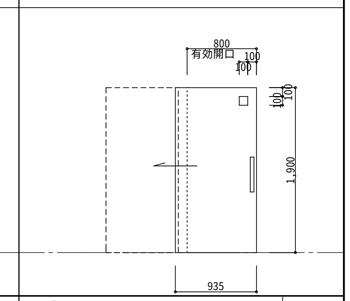


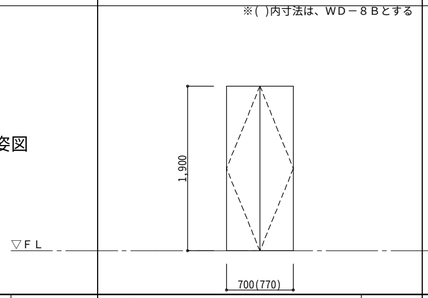
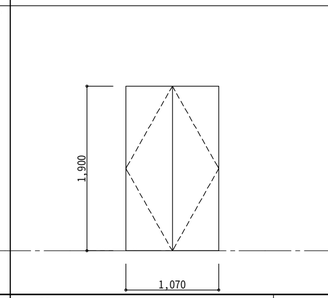
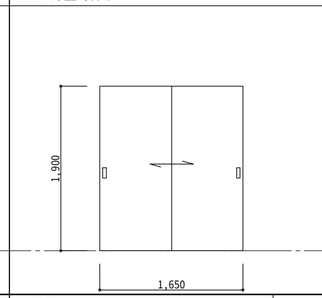
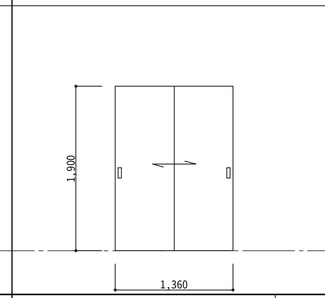
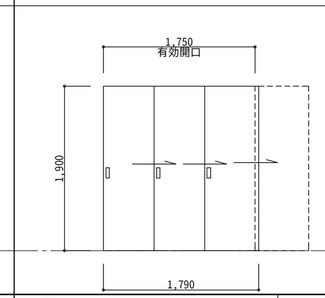
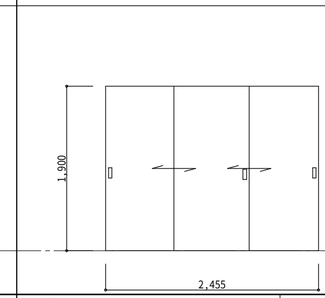
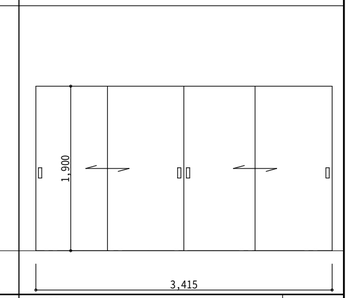
名称	ヶ所	15 SD ランマガラリ付両開フラッシュ戸	１
仕上（塗装）		亜鉛メッキ鋼板t=1.6下地　DP塗	
ガラス	見込(枠)		４０
金物		付属金物一式､レバーハンドル錠、サムターン フランス落とし、ドアチェック、鋼製三方枠 SUS下枠	
備考			
室名		電気室	
姿図			

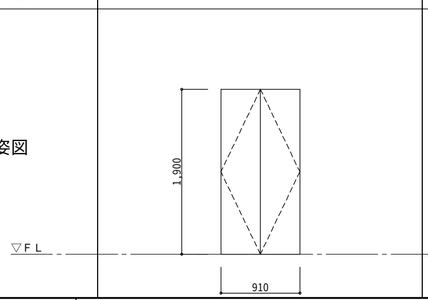
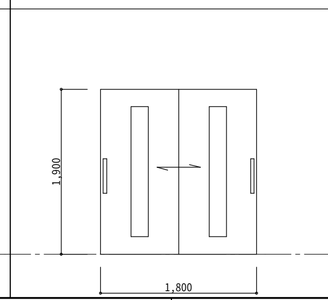
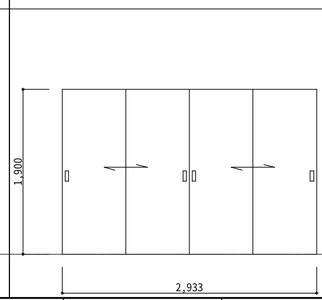
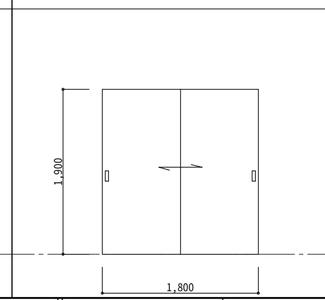
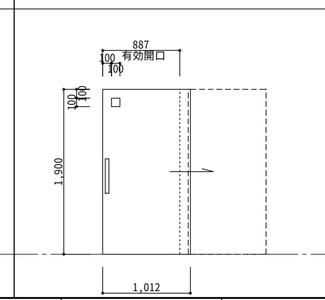
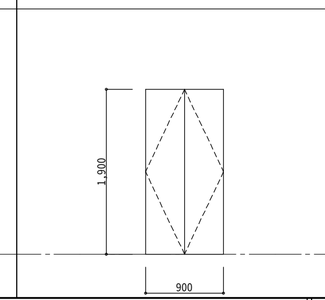
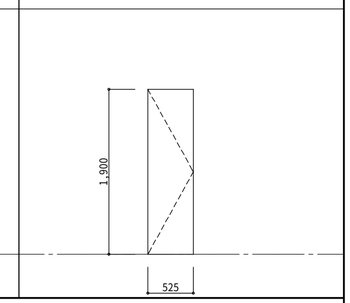


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
５４　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建具表２	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

名称	ヶ所	1 WD 2枚引違フラッシュ戸	7 4	2 WD 3枚片引込フラッシュ戸	2 1	3 WD 3枚引違フラッシュ戸	7	4 WD 片引フラッシュ戸	2 8	5 WD 片引フラッシュ戸	2 8	6 WD 片引フラッシュ戸	7 4	7 WD 片引フラッシュ戸	7 4
仕上（塗装）		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4	
ガラス	見込(枠)	強化ポリエステル板（型板）t=3	3 0		3 0		3 0		3 0		3 0	強化ポリエステル板（型板）t=3	3 0	強化ポリエステル板（型板）t=3	3 0
金物		木製引き棒、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		木製引き棒、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー、非常時開放付表示錠、サムターン		木製引き棒、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー、非常時開放付表示錠、サムターン	
備考															
室名		3DK:玄関～ＤＫ 2DK:玄関～ＤＫ		3DK-1:洋室１		3DK-2:洋室１		3DK:洋室2		3DK:洋室3		2DK･3DK：脱衣洗面		2DK･3DK：便所	
姿図															

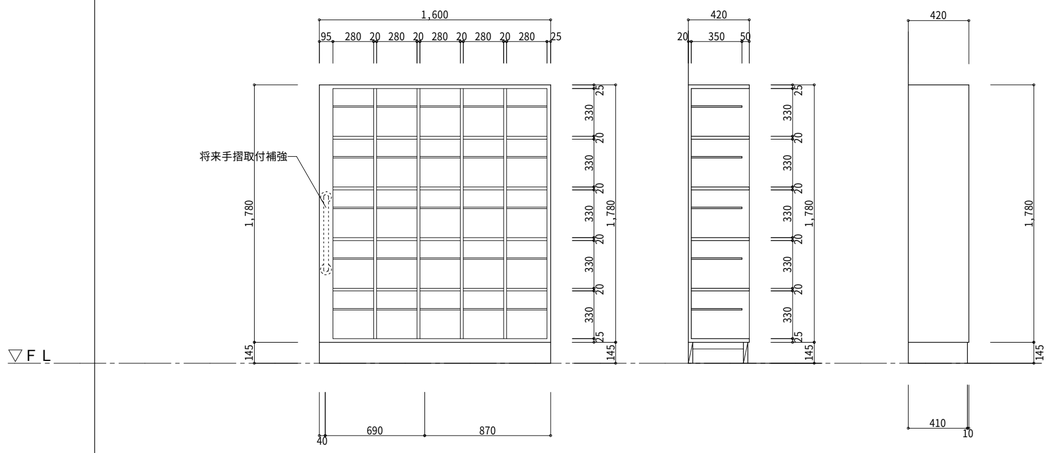
名称	ヶ所	8A WD 8B WD 両開きフラッシュ戸	8A：28 8B：28	9 WD 両開きフラッシュ戸	2 8	10 WD 2枚引違フラッシュ戸	7 4	11 WD 2枚引違フラッシュ戸	2 8	12 WD 3枚片引フラッシュ戸	4 6	13 WD 3枚引違フラッシュ戸	4 6	14 WD 4枚引違フラッシュ戸	4 6
仕上（塗装）		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4	
ガラス	見込(枠)		3 0		3 0		3 0		3 0	強化ポリエステル板（型板）t=3	3 0		3 0		3 0
金物		取っ手、丁番、ローラーキャッチ、戸当たり		取っ手、丁番、ローラーキャッチ、戸当たり		大型埋込引き手、戸車、フラッターレール 戸当たり、引戸ストッパー		大型埋込引き手、戸車、フラッターレール 戸当たり、引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引手、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー	
備考															
室名		3DK:ＤＫ物入2か所		3DK:洋室2押入		3DK：洋室1押入 2DK：洋室1押入		3DK：洋室3物入		2DK:洋室1		2DK:洋室2		2DK:洋室1～洋室2	
姿図		※( )内寸法は、ＷＤ－８Ｂとする 													

名称	ヶ所	15 WD 両開きフラッシュ戸	4 6	16 WD 2枚引違フラッシュ戸	1	17 WD 4枚引違フラッシュ戸	1	18 WD 2枚引違フラッシュ戸	1	19 WD 片引フラッシュ戸	1	20 WD 両開きフラッシュ戸	1	21 WD 片開きフラッシュ戸	1
仕上（塗装）		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4		ポリ合板　t=4	
ガラス	見込(枠)		3 0	強化ポリエステル板（型板）t=3	3 0		3 0		3 0	強化ポリエステル板（型板）t=3	3 0		3 0		3 0
金物		取っ手、丁番、ローラーキャッチ、戸当たり		SUS引き棒、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		大型埋込引き手、戸車、フラッターレール 戸当たり、引戸ストッパー		大型埋込引き手、戸車、フラッターレール 戸当たり、引戸ストッパー		SUS引き棒、戸車、フラッターレール、戸当たり 引戸ストッパー		取っ手、丁番、ローラーキャッチ、戸当たり		取っ手、丁番、ローラーキャッチ、戸当たり	
備考															
室名		2DK:玄関物入		集会室		集会室物入		集会室玄関物入		集会室便所		集会室ホール物入		集会室物入	
姿図															

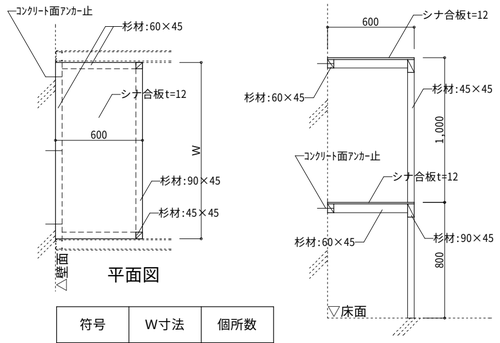
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
５５　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建具表２	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

名称	ヶ所	1/K 下足箱	1
仕上（塗装）		天板：ポリ合板フラッシュ 外板：ポリ合板フラッシュ 棚板：ポリ合板フラッシュ 棚板天板部分：メラミン化粧板 背板：ポリ合板フラッシュ 小口：メラミン化粧板 巾木：ポリ合板フラッシュ	
備考			
室名		集会室ホール	



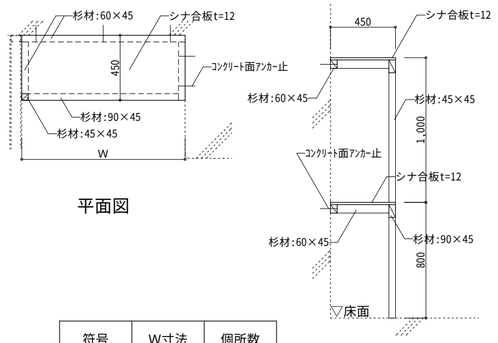
2-1/K 2-2/K 2-3/K 2-4/K 2-5/K 住戸倉庫棚	3-1/K 3-2/K 住戸倉庫棚
化粧現し	化粧現し
住戸倉庫	住戸倉庫



平面図　断面図

符号	W寸法	個所数
2-1/K	1,219	７０
2-2/K	1,215	1
2-3/K	800	1
2-4/K	730	1
2-5/K	1,210	1

※個数は２段一組とする

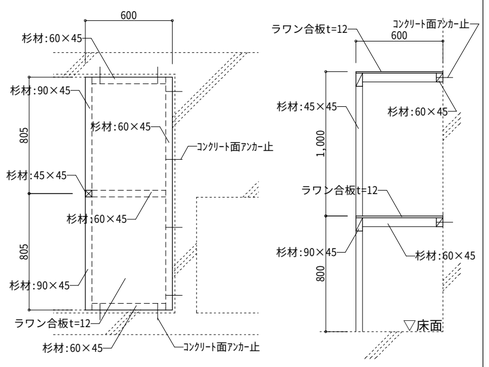


平面図　断面図

符号	W寸法	個所数
3-1/K	1,240	1
3-2/K	1,100	1

※個数は２段一組とする

名称	ヶ所	4/K 倉庫棚	1
仕上（塗装）		化粧現し	
備考			
室名		管理倉庫	

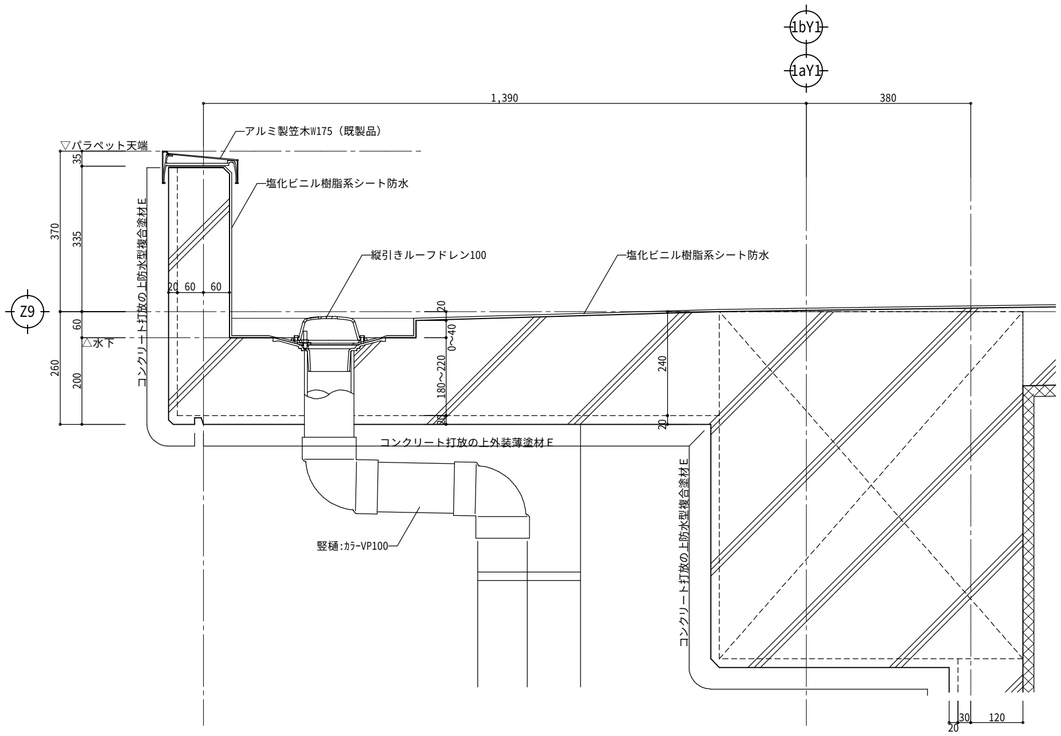


平面図　断面図

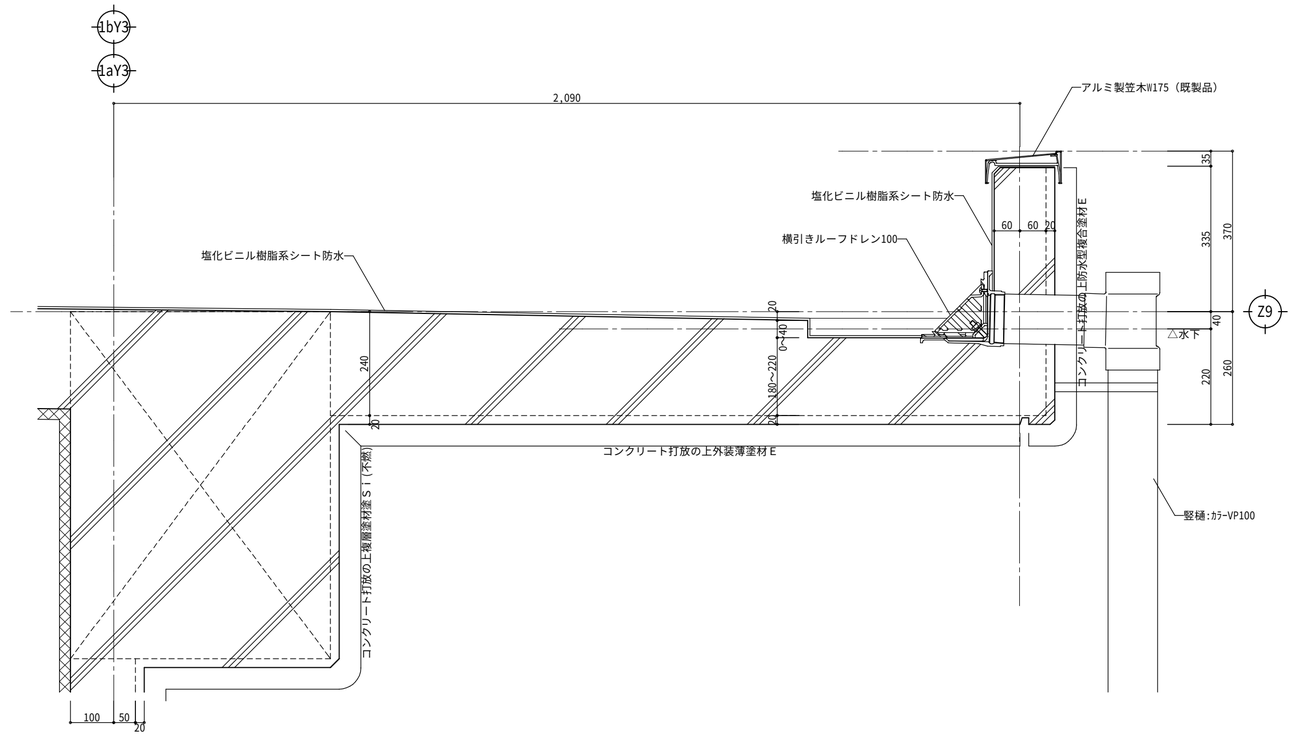
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
５６ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	家具表	１：３０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

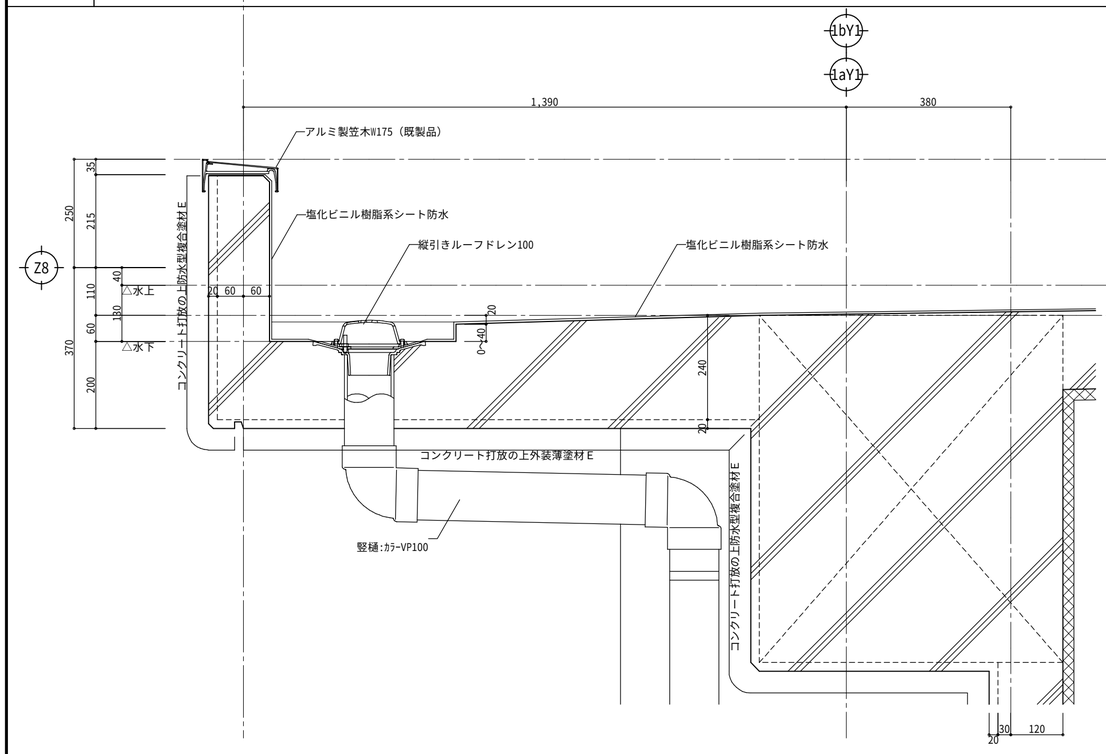
D－1　R階屋根 ：軒先・ 平屋根（ベランダ側）　1：10



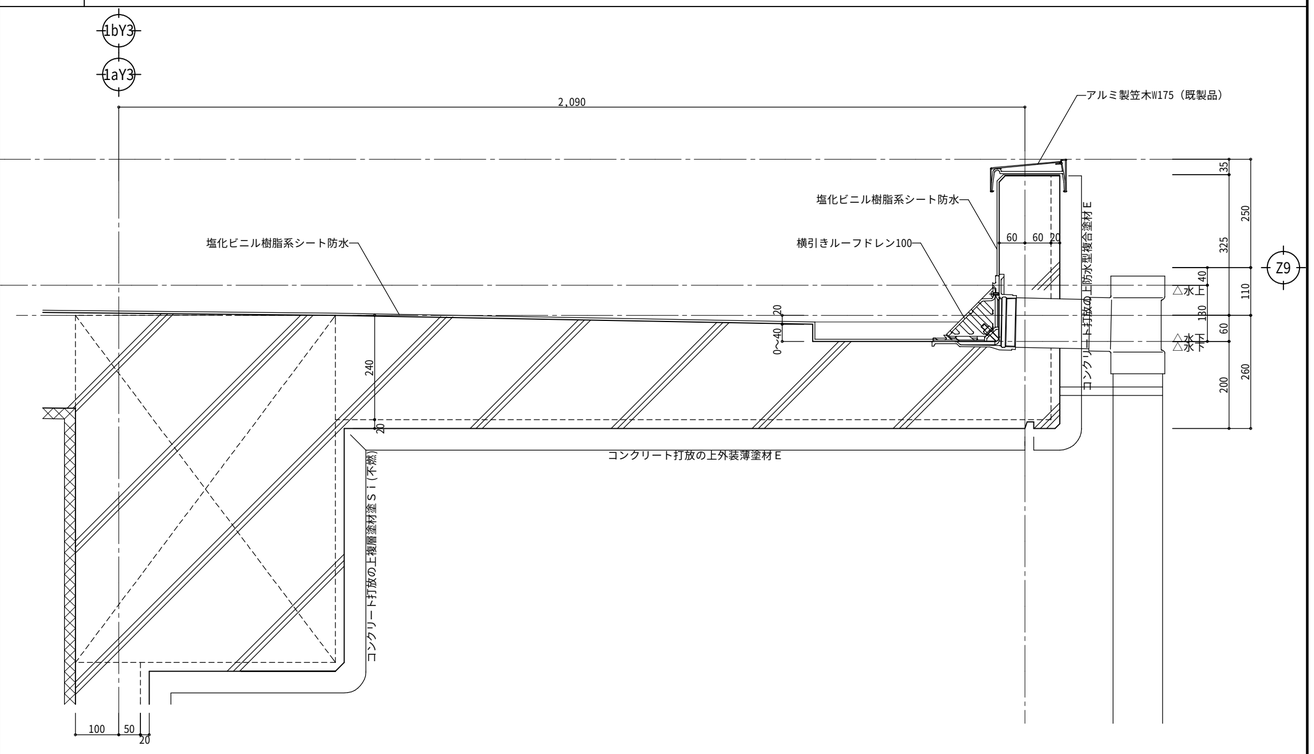
D－2　R階屋根 ：軒先・ 平屋根（開放廊下側）　1：10



D－3　８階屋根 ：軒先・ 平屋根（ベランダ側）　1：10



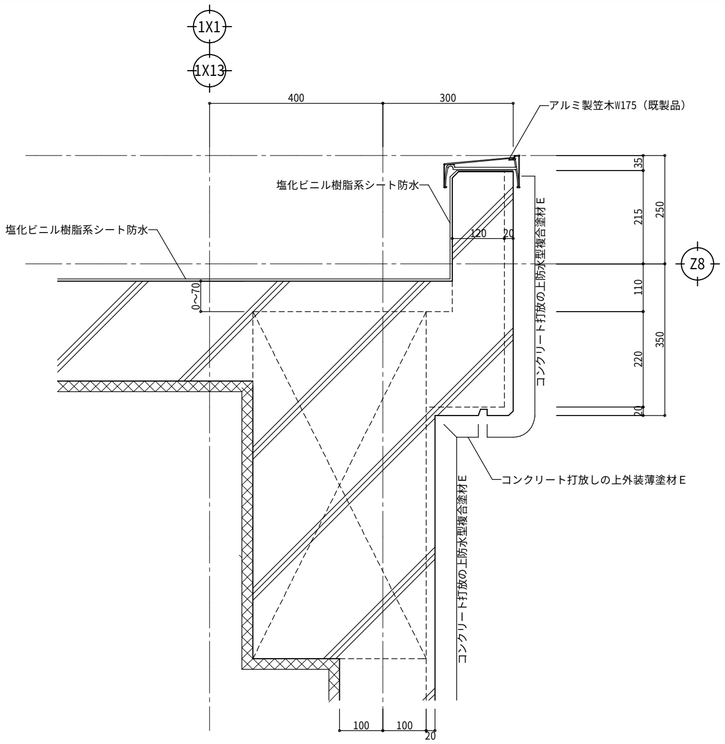
D－4　８階屋根 ：軒先・ 平屋根（開放廊下側）　1：10



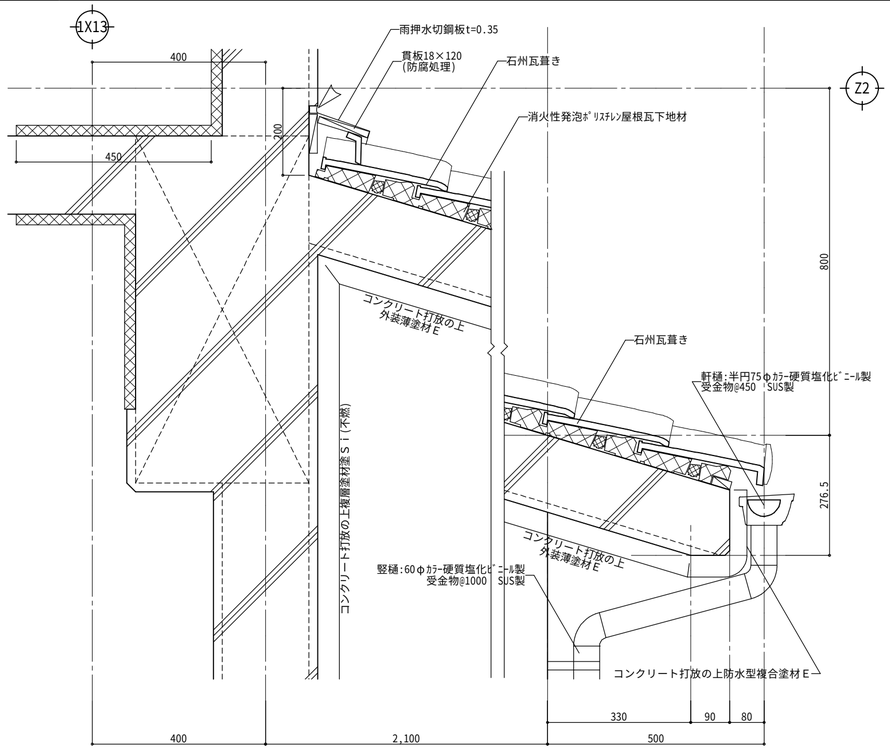
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
57 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	部分詳細図１	１：１０・２０	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

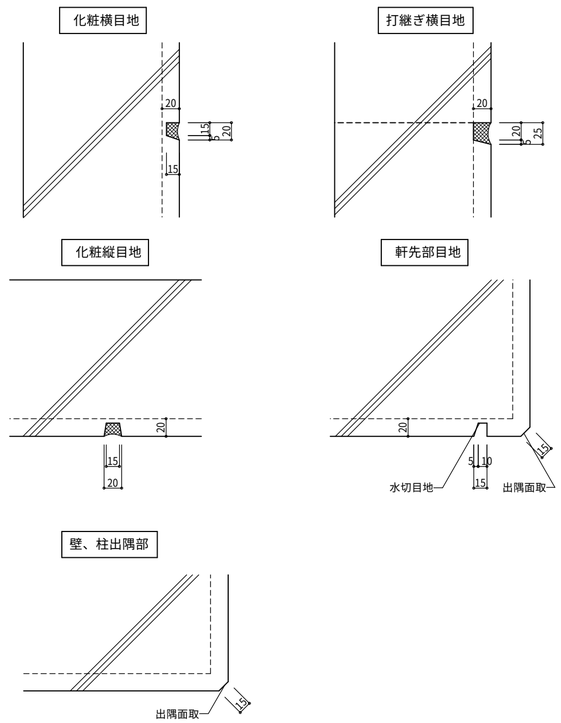
D－5　８階妻側屋根パラペット　１：１０



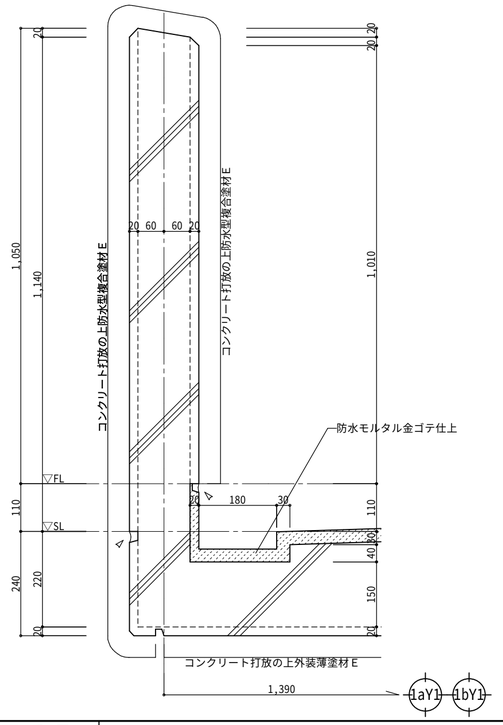
D－6　駐輪場下屋根　１：１０

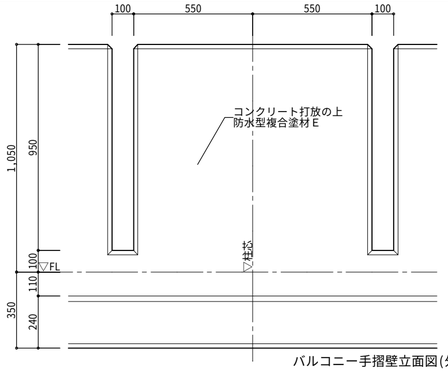


D－7　各種目地詳細図　１：５

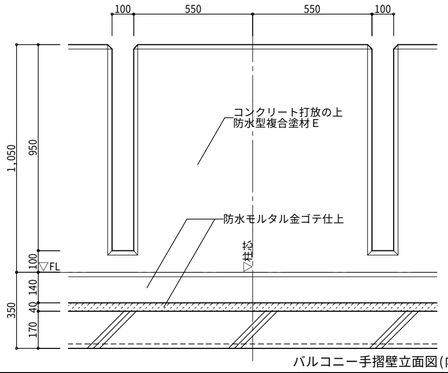


D－8　ベランダ手摺壁詳細図　１：１０・２０



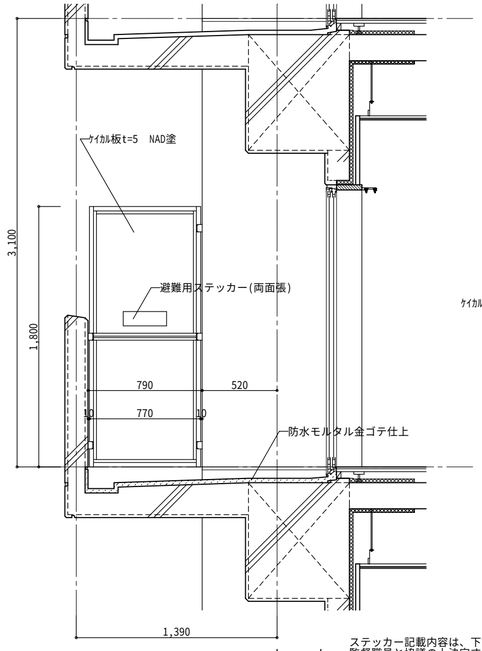


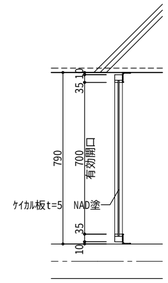
バルコニー手摺壁立面図(外部面)　1:20



バルコニー手摺壁立面図(内部面)　1:20

D－9　バルコニー隔て壁　１：３０・２０

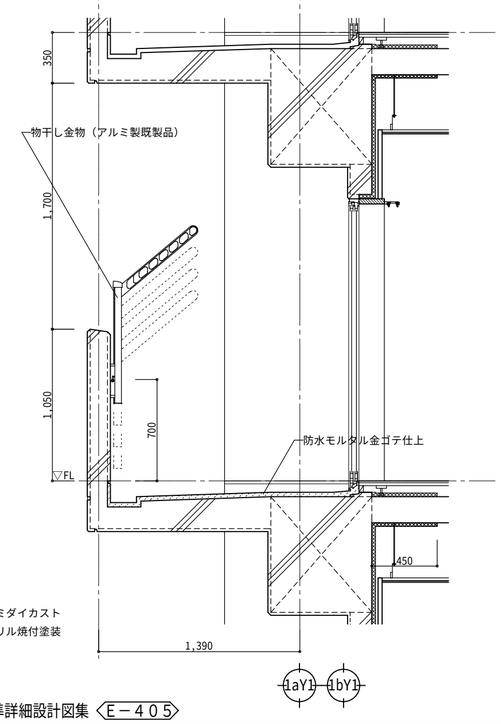




平面詳細図　1:20

ステッカー記載内容は、下記の内容を記載するものとし監督職員と協議の上決定する。
・バルコニーが避難経路として使用される旨
・区画壁を破壊する方法
・避難上支障となる物品を置くことを禁ずる旨

D－10　８階屋根　：軒先・ 平屋根（開放廊下側）　１：３０



●物干し金物
材質　アルミダイカスト
仕上　アクリル焼付塗装

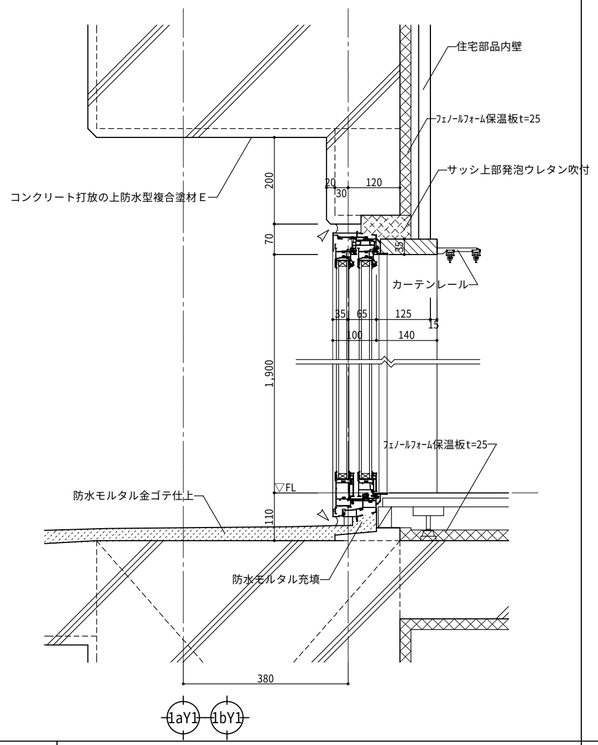
公共住宅標準詳細設計図集 〈E－４０５〉

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
５８　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	部分詳細図２	１：１０・２０	Ｒ６．３			

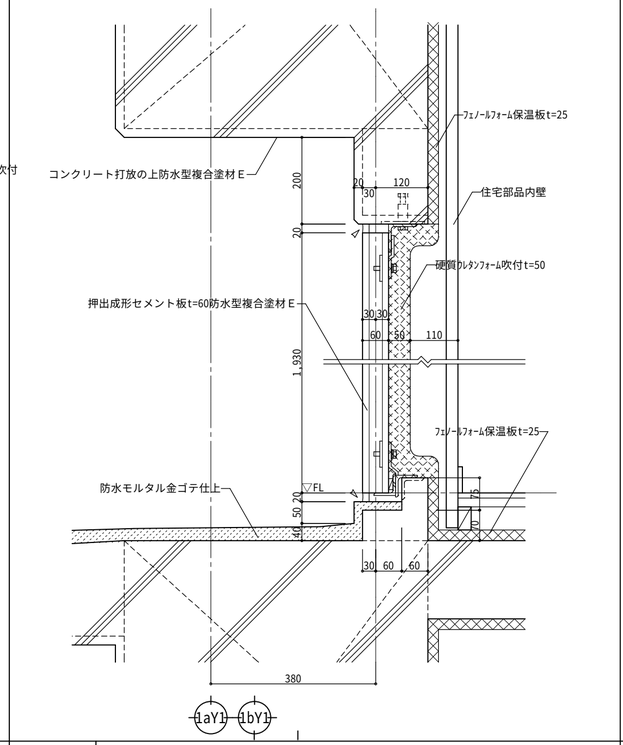
島根県総務部営繕課
設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

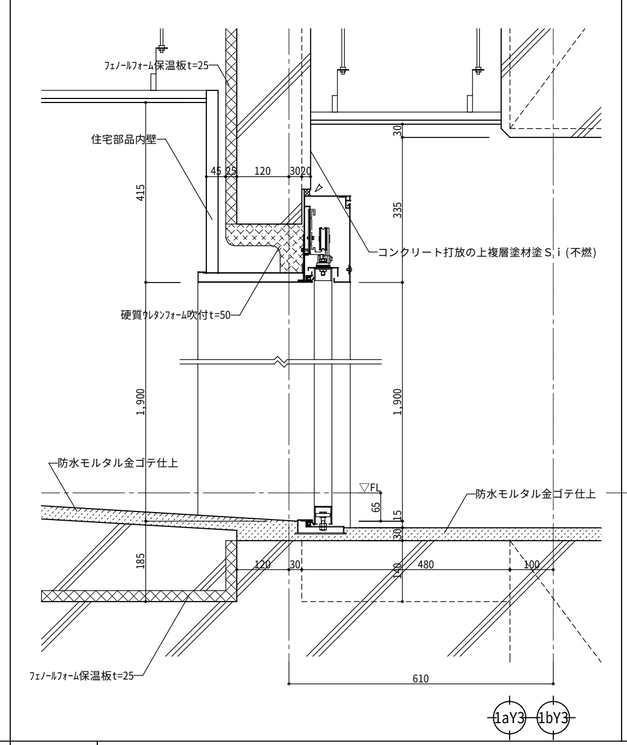
D－11 バルコニー：掃出し窓詳細図 1：10



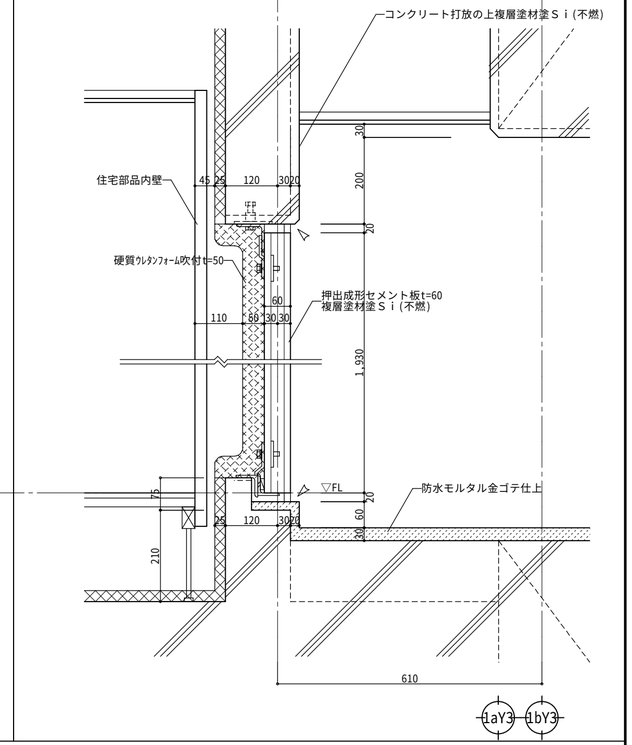
D－12 バルコニー：乾式外壁詳細図 1：10



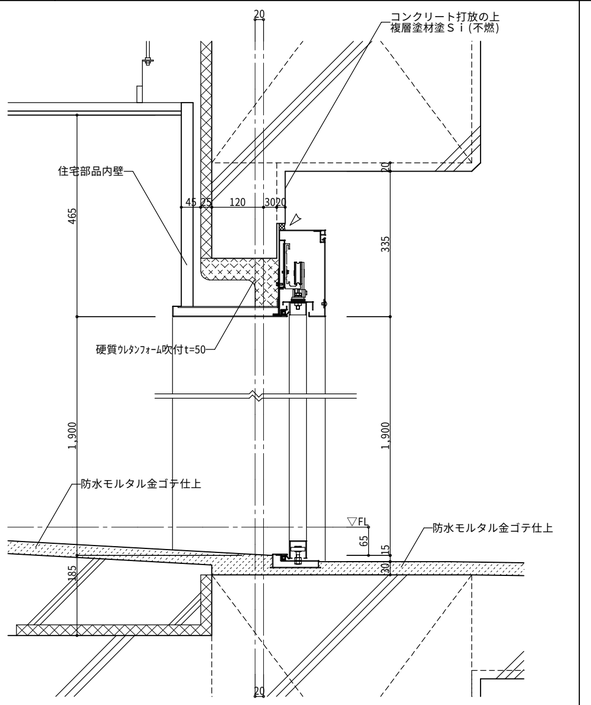
D－13 ２ＤＫ玄関：片引き戸詳細図 1：10



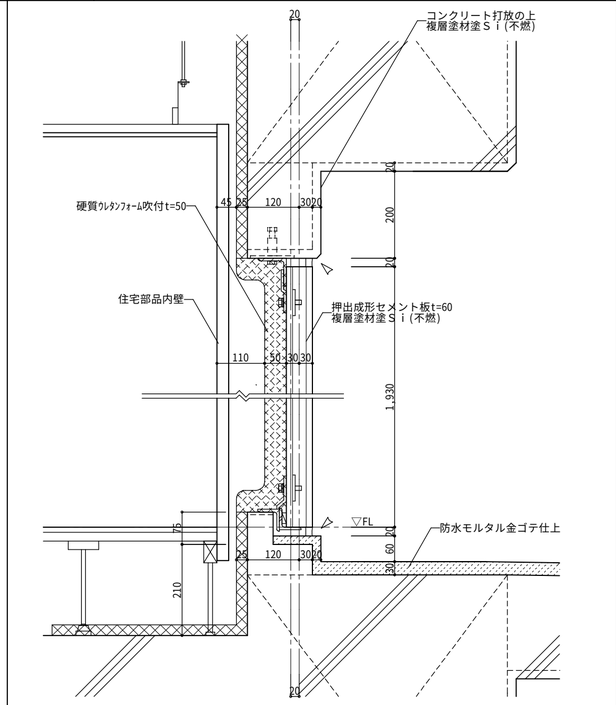
D－14 ２ＤＫ玄関：乾式外壁詳細図 1：10



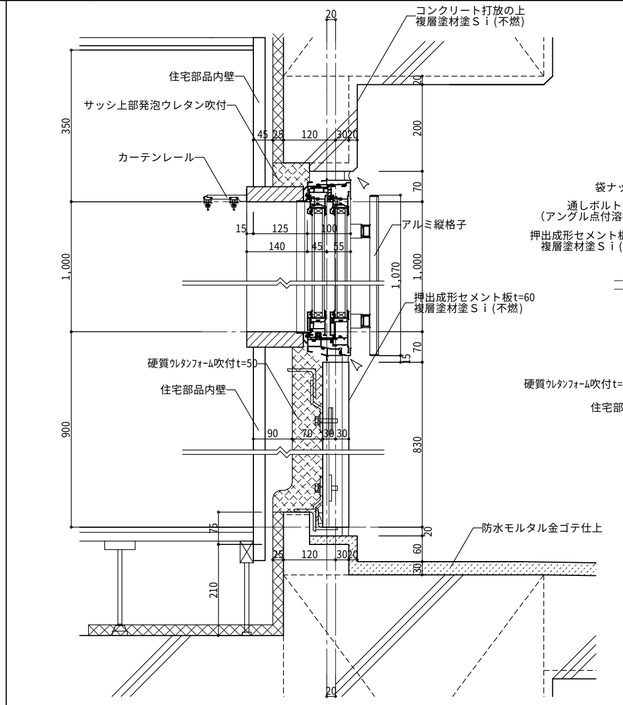
D－15 ３ＤＫ玄関：片引き戸詳細図 1：10

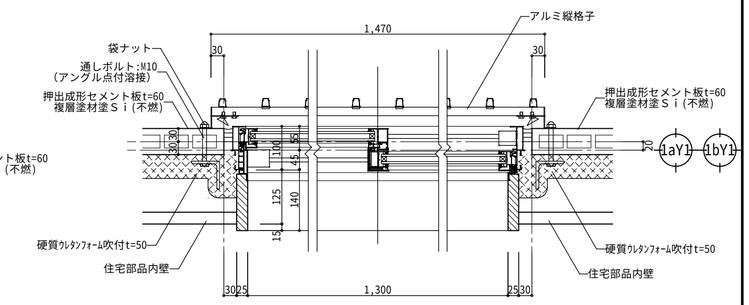


D－16 ３ＤＫ玄関：乾式外壁詳細図 1：10



D－17 ３ＤＫ玄関：腰窓詳細図 1：10

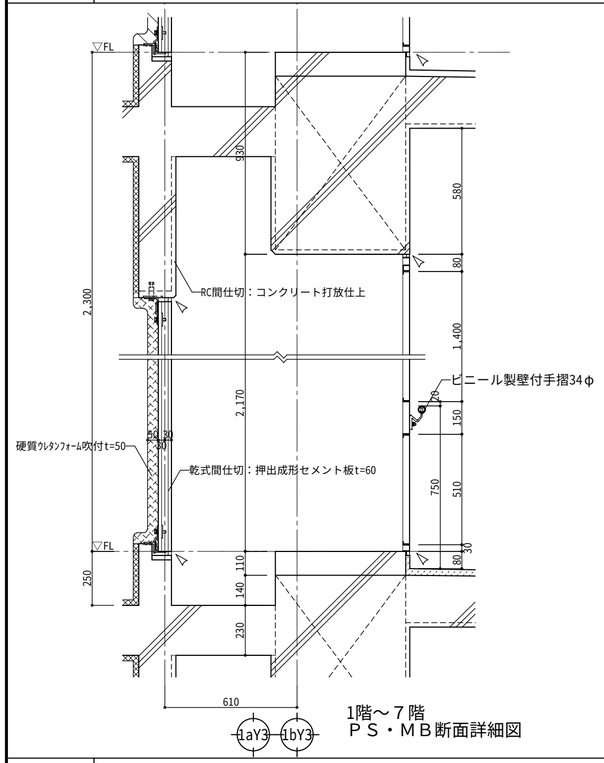




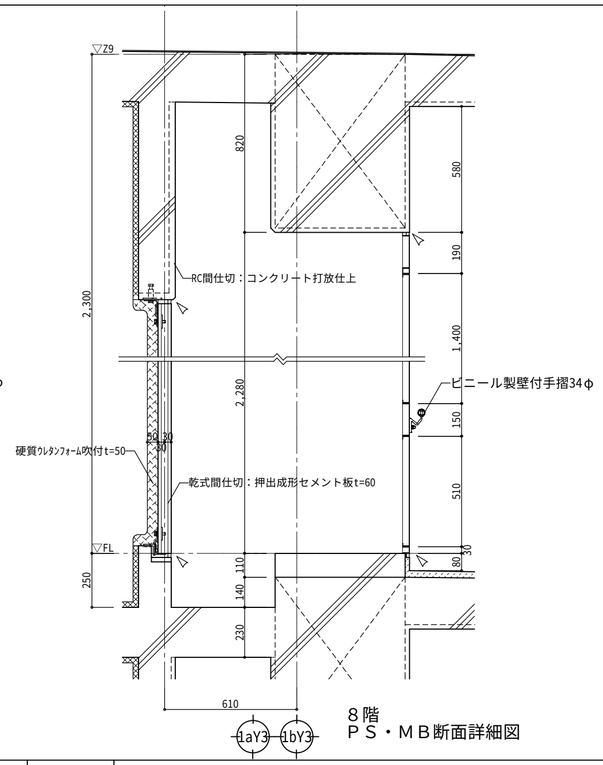
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
59 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	部分詳細図３	１：１０・２０	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

D－18　ＰＳ・ＭＢ断面詳細図　　１：２０

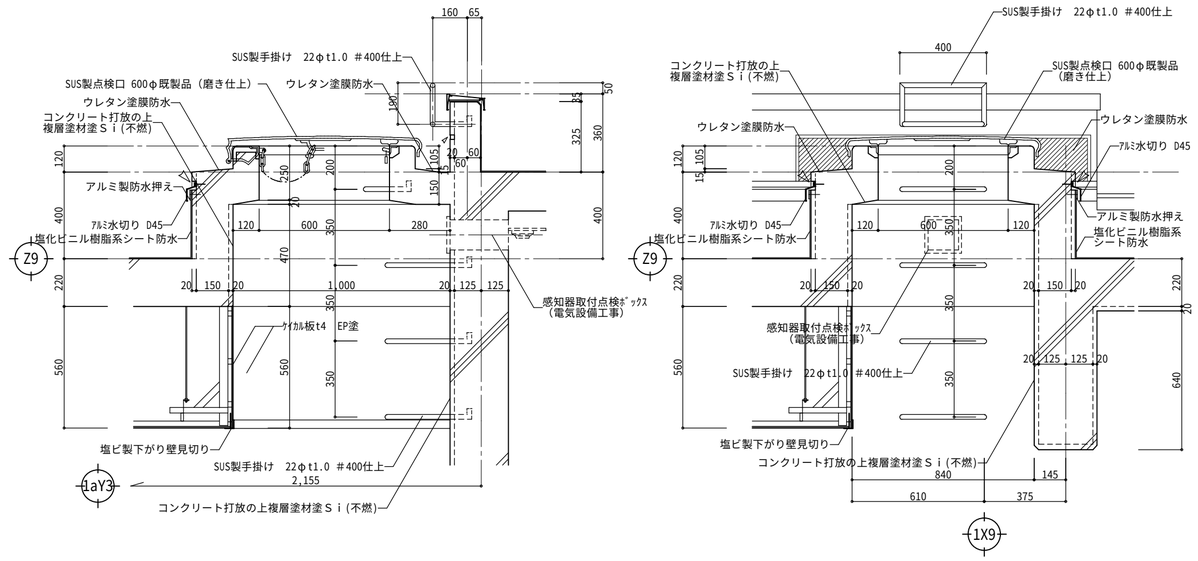


1階～７階
ＰＳ・ＭＢ断面詳細図

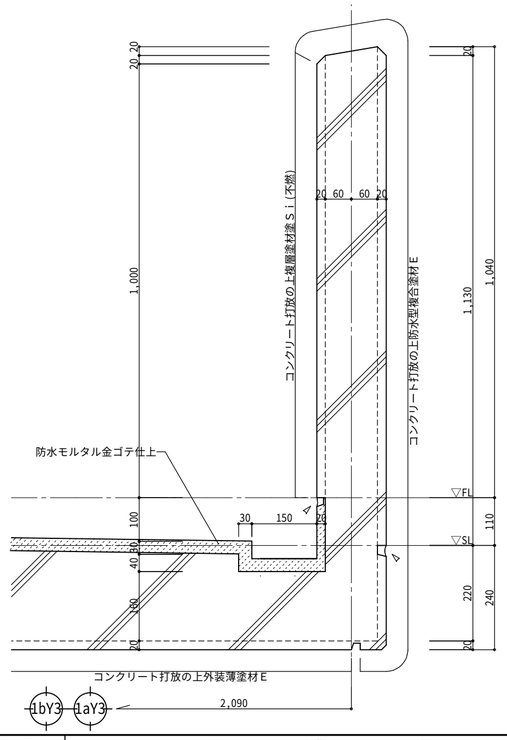


８階
ＰＳ・ＭＢ断面詳細図

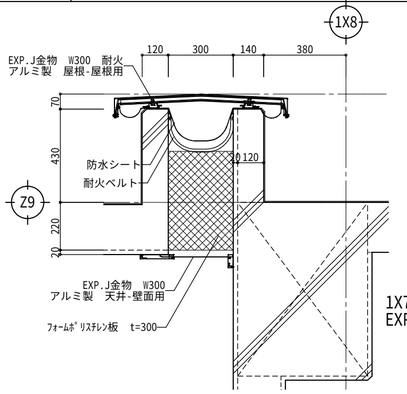
D－19　屋上点検口詳細図　　１：２０



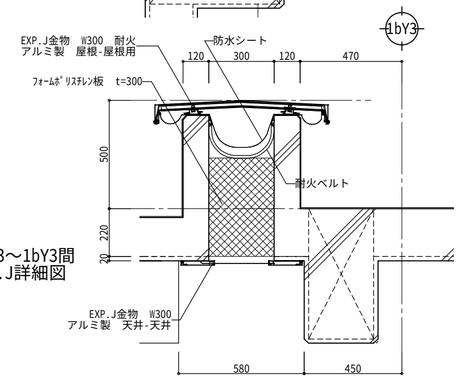
D－20　共用開放廊下手摺壁詳細図　　１：１０



D－21　ＥＸＰ．Ｊ（屋根）詳細図　　１：２０

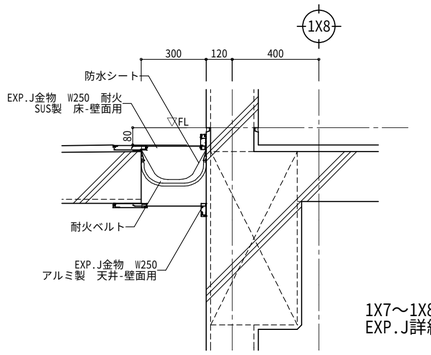


1X7～1X8間
EXP.J詳細図

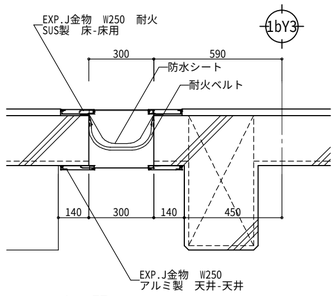


1aY3～1bY3間
EXP.J詳細図

D－22　ＥＸＰ．Ｊ（床）詳細図　　１：２０

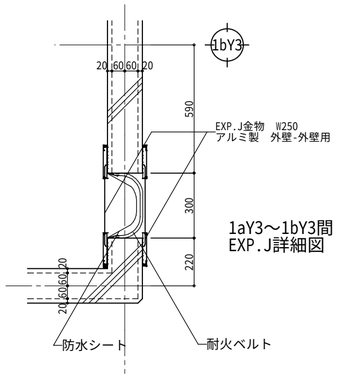


1X7～1X8間
EXP.J詳細図

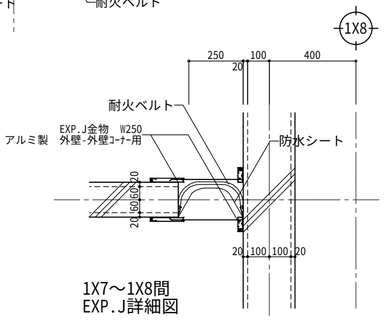


1aY3～1bY3間
EXP.J詳細図

D－23　ＥＸＰ．Ｊ（手摺壁）詳細図　　１：２０



1aY3～1bY3間
EXP.J詳細図



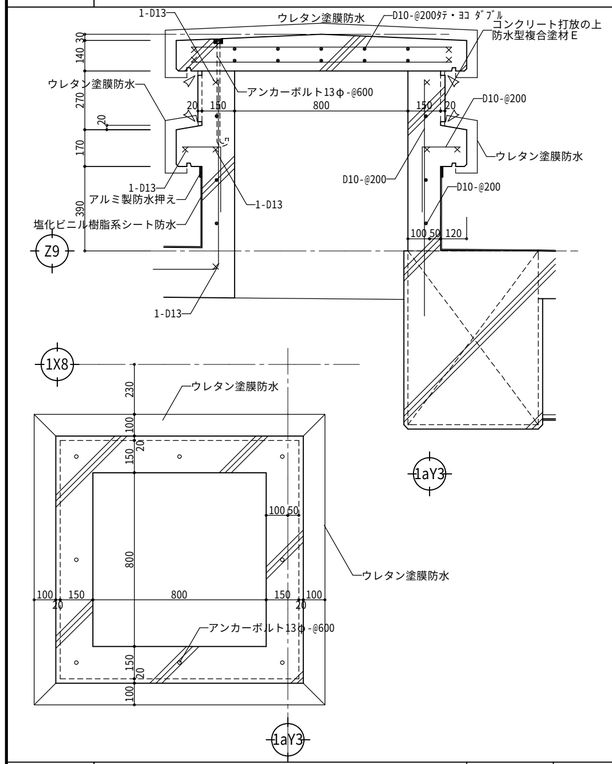
1X7～1X8間
EXP.J詳細図

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
６０　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	部分詳細図４	１：１０・２０	Ｒ６．３			

島根県総務部営繕課
設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

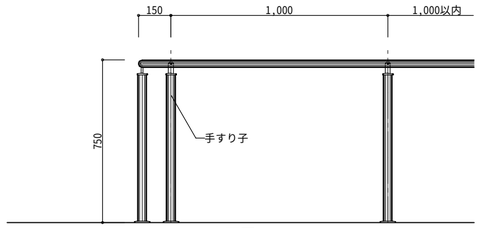
D－24　屋上配管取り出し口　1：20



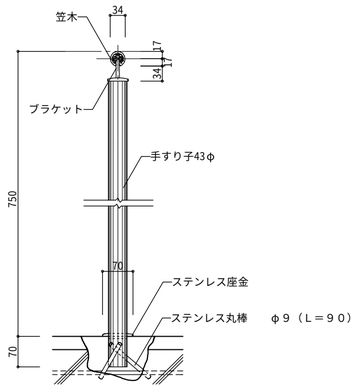
D－25　開放廊下：手摺詳細図（自立型）　1：10・20

●笠木
半硬質耐候性樹脂二層成形

●手すり子
ステンレス（バフ＃４００準鏡面）



立面図　1：20

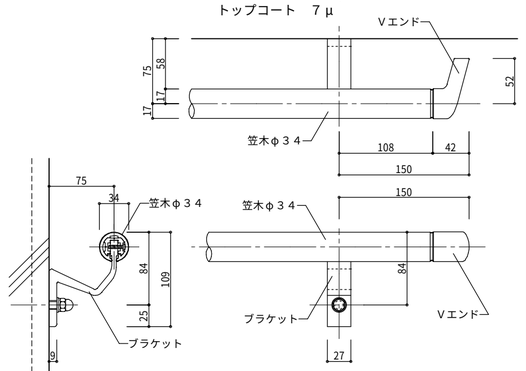


断面詳細図　1：10

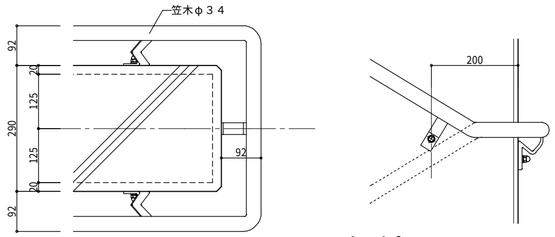
D－26　開放廊下：手摺詳細図（壁付型）　1：10・5

●笠木
半硬質耐候性樹脂二層成形
（抗菌剤入）

●屋外用ブラケット（@９１０以内）
アルミニウム押出形材
アルマイト処理　９μ
トップコート　７μ



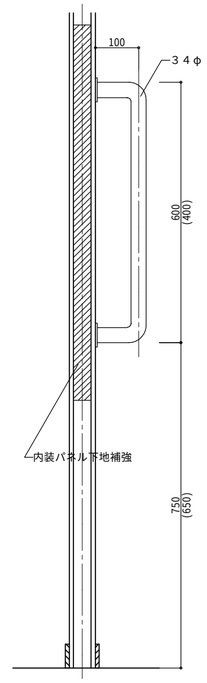
1：5



1：10

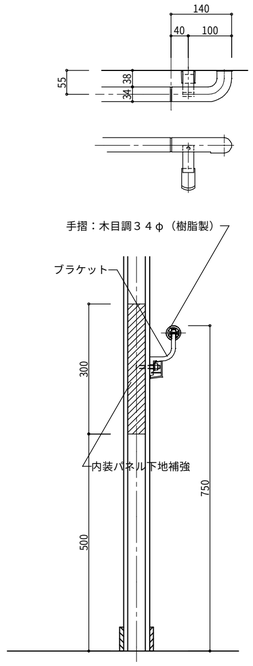
D－27　住戸内：手摺詳細図　1：10

屋内縦手摺



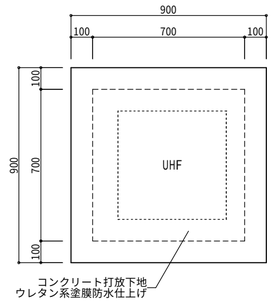
各住戸　玄関・洗面脱衣
（　　）内寸法は洗面脱衣

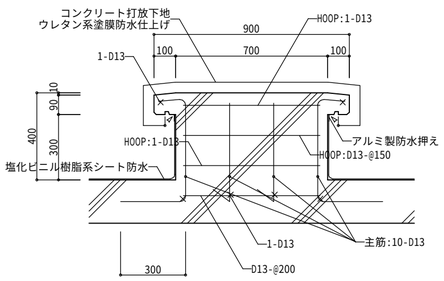
集会室横手摺・手摺取付部補強



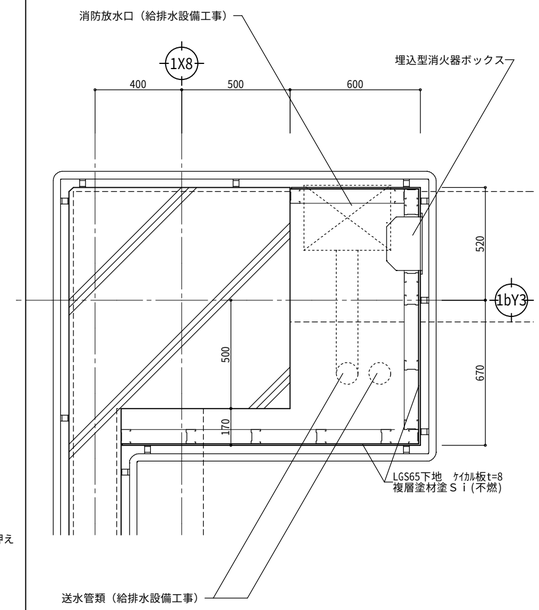
手摺取付：全住戸（ホール部分）

D－28　屋根：アンテナ基礎　1：20

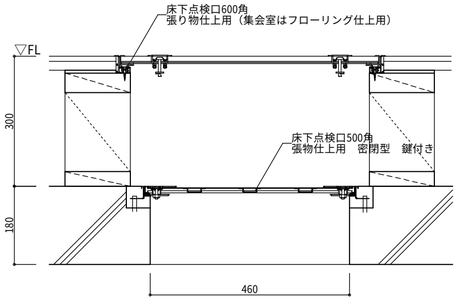




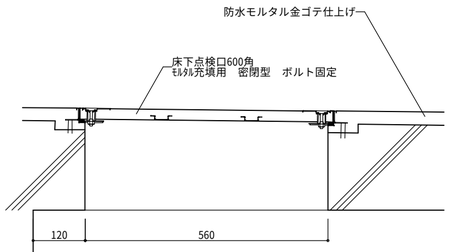
D－29　消防放水口ＰＳ詳細図　1：20



D－30　床下点検口　1：10

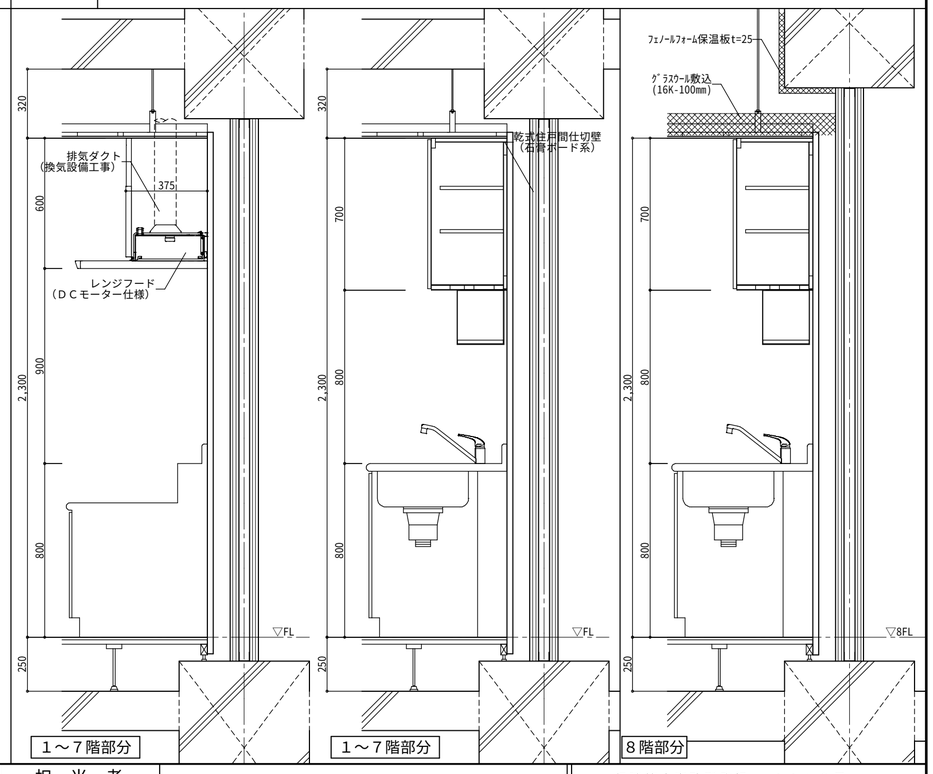


１階住戸内用



開放廊下用

D－31　２ＤＫレンジフード・流し台・吊戸棚詳細図　1：20



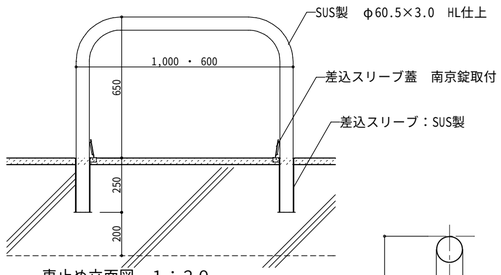
１～７階部分　　１～７階部分　　８階部分

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
61　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	部分詳細図５	1：10・20	R6．3			

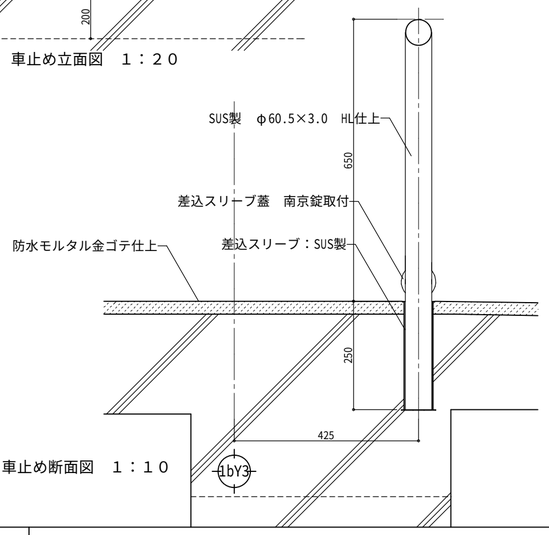
島根県総務部営繕課
設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

D－３２　駐輪場車止め詳細図　１：１０・２０

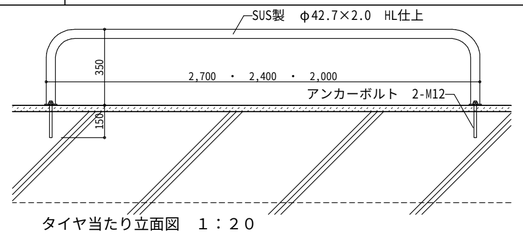


車止め立面図　１：２０

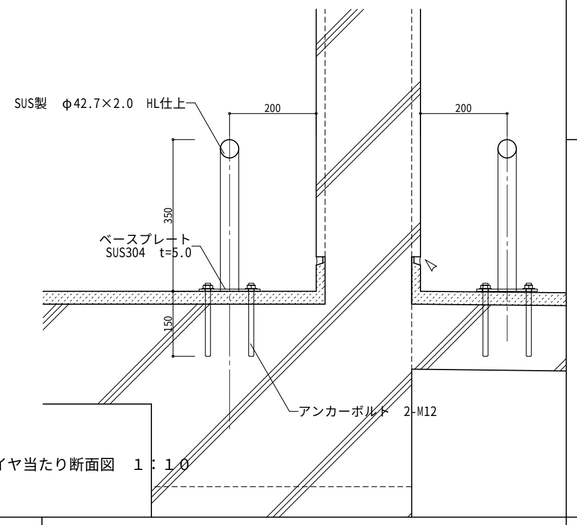


車止め断面図　１：１０

D－３３　駐輪場タイヤ当たり詳細図　１：１０・２０

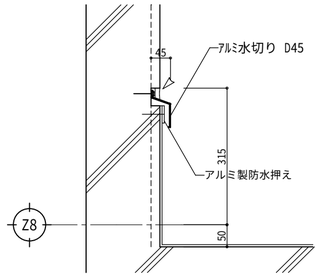


タイヤ当たり立面図　１：２０

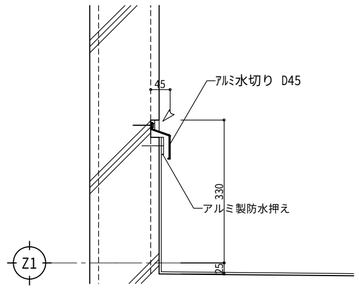


タイヤ当たり断面図　１：１０

D－３４　水切り詳細図　１：１０



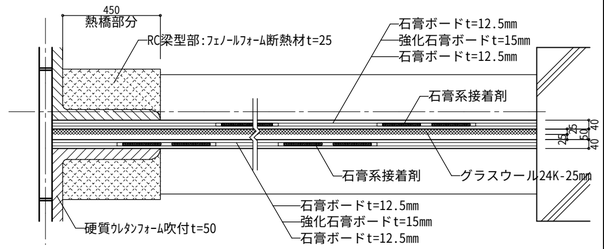
7階屋根水切り部分



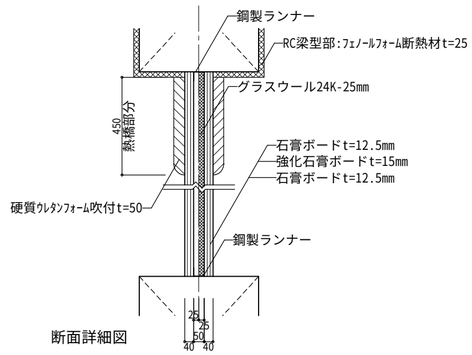
地階車寄せ屋根水切り部分

D－３５　石膏ボード系乾式間仕切詳細図　１：２０

乾式住戸間仕切壁システム
岩谷テクノ　ナイスタッドＡＧ－５０
耐火構造：FP060NP-0226
遮音性能：TLD-52
遮音構造：SOI-0124

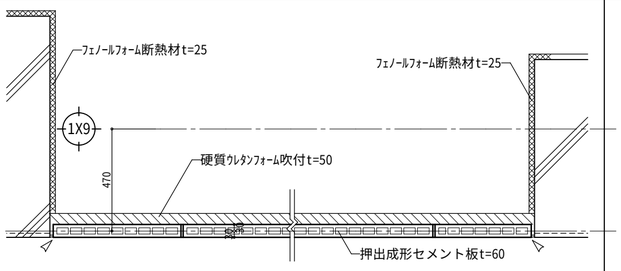


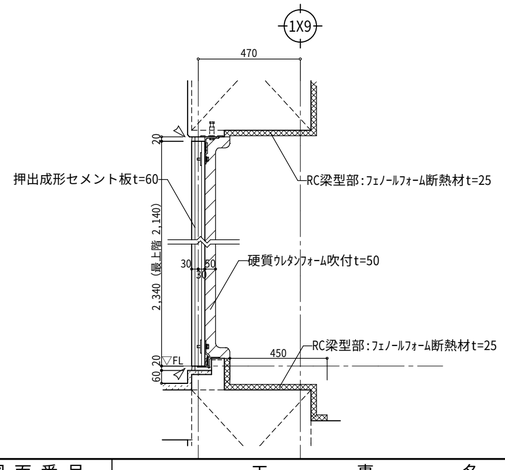
平面詳細図



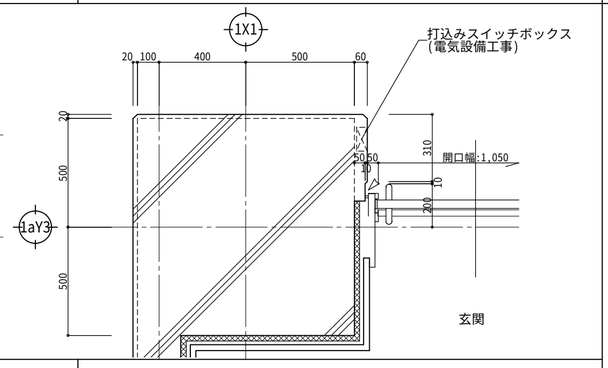
断面詳細図

D－３６　押出成形セメント板系乾式間仕切詳細図　１：２０

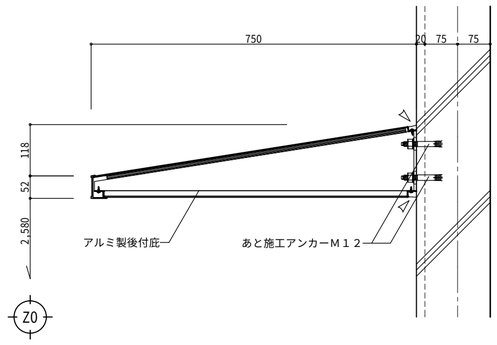




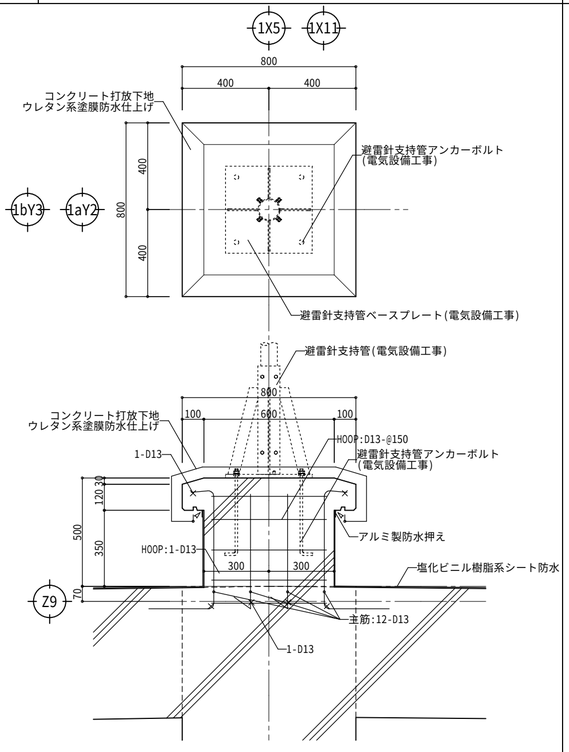
D－３７　３ＤＫ住戸玄関　廊下スイッチボックス用増打ち　１：２０



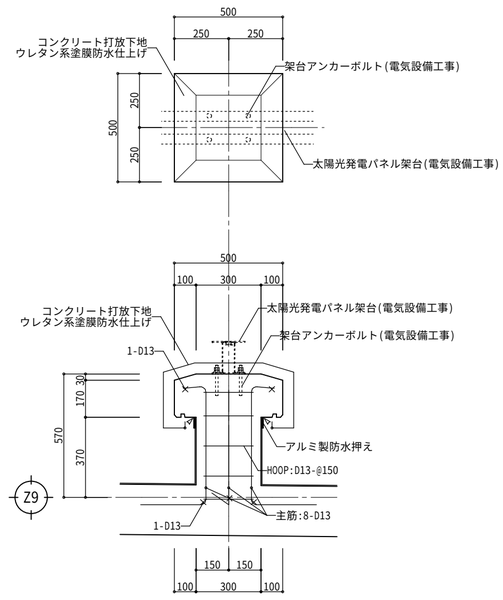
D－３８　後付庇　１：２０



D－３９　避雷針支持管基礎詳細図　１：２０



D－４０　太陽光発電パネル基礎詳細図　１：２０



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録　１１５０号
６２　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	部分詳細図６	１：１０・２０	Ｒ６．３				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹ FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

長さ 4,000mm

住戸パネル仕様

室 名	部 品	厚(mm)	使用箇所	仕上･材質	下 地	備 考
洋 室 ホール･廊下 ＤＫ	床下地パネル	20		パーティクルボード 厚20	乾式二重床	※流し台廻りはパラフィン仕様とする
	壁パネル	27	ＲＣ壁部	(表) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5 (表) :耐水石膏ボード(不燃) 厚12.5(流し台廻り)	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
	間仕切パネル	60		(両面) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5 (表) :耐水石膏ボード(不燃) 厚12.5(流し台廻り)	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	※下地の厚みは間仕切パネル厚による。
洗面脱衣室	床下地パネル	20		パーティクルボード 厚20	乾式二重床	※パラフィン仕様
	壁パネル	27	ＲＣ壁部	(表) :耐水石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
		27	ＲＣ壁部 梁型	(表) :耐水石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
	間仕切パネル	60		(洗面脱衣室側):耐水石膏ボード(準不燃) 厚9.5 (他室側) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	※下地の厚みは間仕切パネル厚による。
		60	ＵＢ	(表) :耐水石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	※下地の厚みは間仕切パネル厚による。
便 所	床下地パネル	20		パーティクルボード 厚20	乾式二重床	※パラフィン仕様
	壁パネル	27	ＲＣ壁部	(表) :耐水石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
	間仕切パネル	60		(便所側) :耐水石膏ボード(準不燃) 厚9.5 (他室側) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	※下地の厚みは間仕切パネル厚による。
押入･物入 ｳｫｰｸｲﾝｸﾛｰｾﾞｯﾄ	床下地パネル	20	洋室 押入C ＷＩＣ 押入A 洋室 物入B	パーティクルボード 厚20	乾式二重床	床仕上:フローリング 巾木:木製 60×14
	床パネル	35	洋室 押入B ホール 物入A 洋室 物入A･B	(表) :シナ合板T2 厚9.0	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @225	雑巾摺り 木製30×10
	棚パネル	35		(上面) :シナプリント合板T2 厚4.0 (下面) :シナプリント合板T2 厚4.0	ペーパーハニカムコア	雑巾摺り 木製30×10
	壁パネル	27		(表) :シナプリント合板T2 厚4.0	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
	間仕切パネル	60	ＷＩＣ 押入A 以外	(押入･物入側):シナプリント合板T2 厚4.0 (他室側) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
		60	ＷＩＣ 押入A のみ	(押入側) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5 (他室側) :石膏ボード(準不燃) 厚9.5	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	
	天井パネル	15	ＷＩＣ 押入A 以外	(表) :シナプリント合板T2 厚4.0	周囲桟:見付 27 中桟 :見付 29 @450	廻縁 木製19×35

木材仕様

部 材	区 分	種 類	材 種	代 用	化粧薄板(厚mm)	化粧単板使用箇所	基本断面	備 考
敷居	造作材	化粧貼集成材	米栂		0.6	見え掛かり部分		芯材は米栂
鴨居･付鴨居･廻縁･額縁 出入口枠･棚受け･巾木	造作材	化粧貼集成材 又は 化粧貼造作材	米栂		0.6	見え掛かり部分		芯材は杉 (吊元:米栂)
隅柱･戸当り	造作材	単一材	米栂					

※ パネル出隅部分はＦＧボード厚5.0を張り補強する。

※ パネル材及び内装パネル工法に使用する特定建材は全てF☆☆☆☆とする。

※ 手摺取付け箇所は、玄関･洗面脱衣室(ＦＬ＋1100～500)及び、便所(ＦＬ＋1400～600)に下地補強する。

※ 設備関連工事として内装間仕切パネル内の電気配管及びボックスの埋め込みは材工共建築工事とする。
(分電盤は別途電気設備工事とする。)

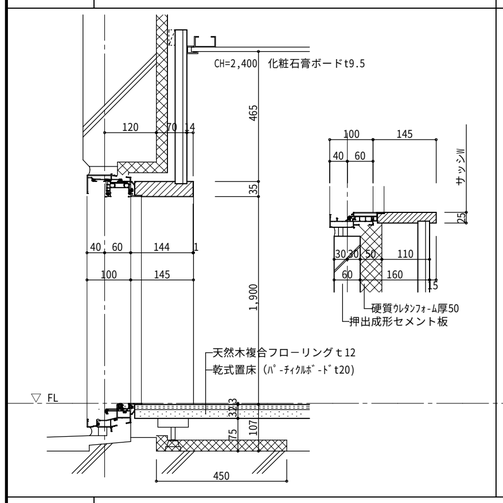
※ 間仕切パネル、壁パネルは横桟方式とする。

※ 芯材は県産杉材とする。

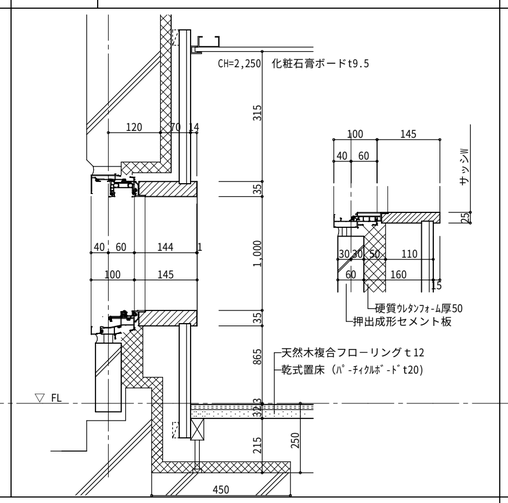
図面番号	工 事 名	図 面 種 別	縮 尺	設計・年月	課 長	課長補佐	担 当 者	島根県総務部営繕課	
６３ (98)	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	内装パネル工事仕様書	１：１０	Ｒ６．３				設 計 者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

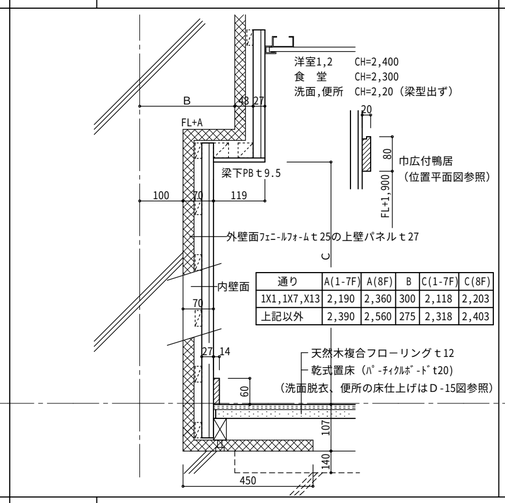
D－41 洋室 ・DK 1：10



D－42 洋室 3 1：10

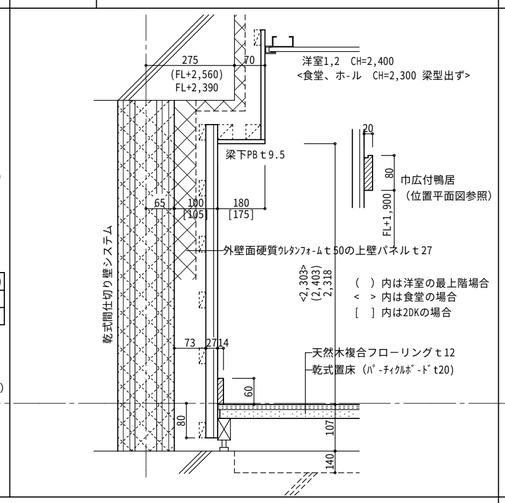


D－43 コンクリート間仕切り壁面 1：10

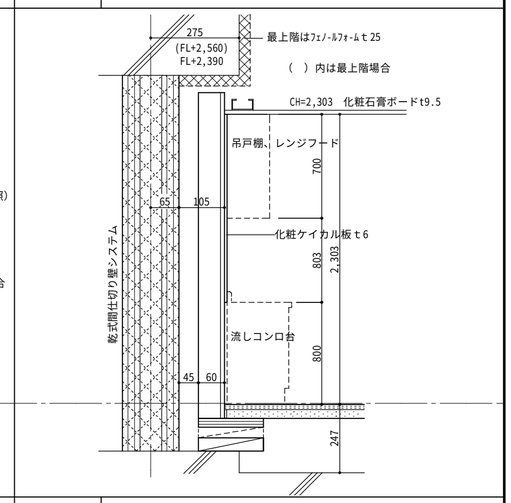


通り	A(1-7F)	A(8F)	B	C(1-7F)	C(8F)
1X1,1X7,X13	2,190	2,360	300	2,118	2,203
上記以外	2,390	2,560	275	2,318	2,403

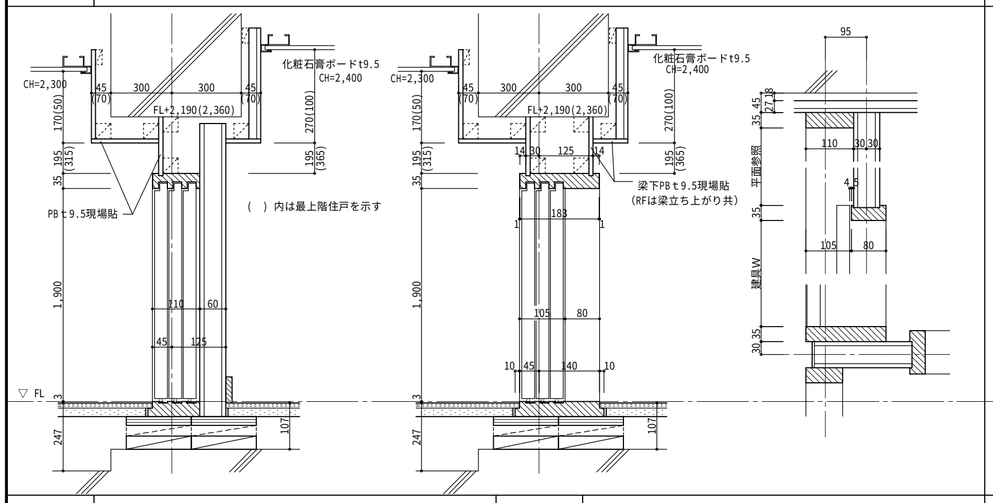
D－44 乾式間仕切り壁面 1：10



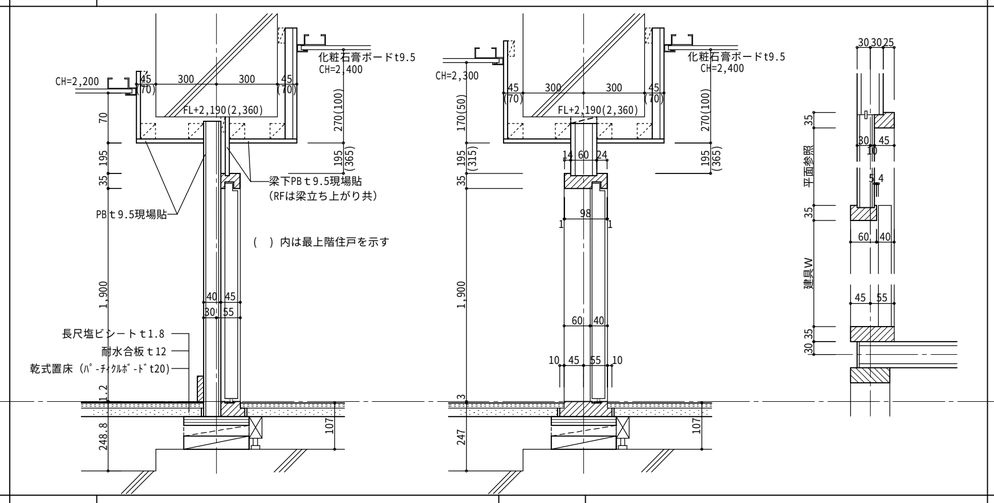
D－45 DK前壁面 1：10



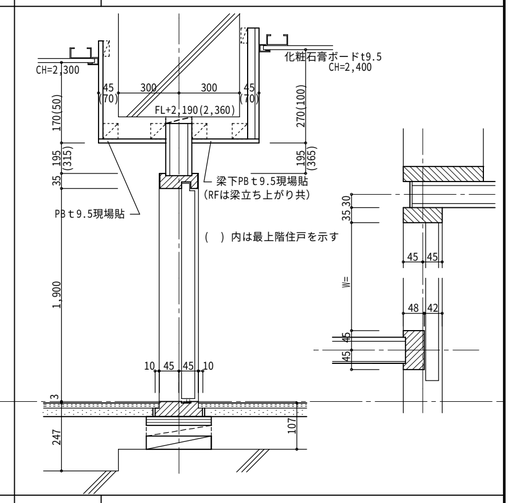
D－46 DK、食堂 ― 洋室1 1：10



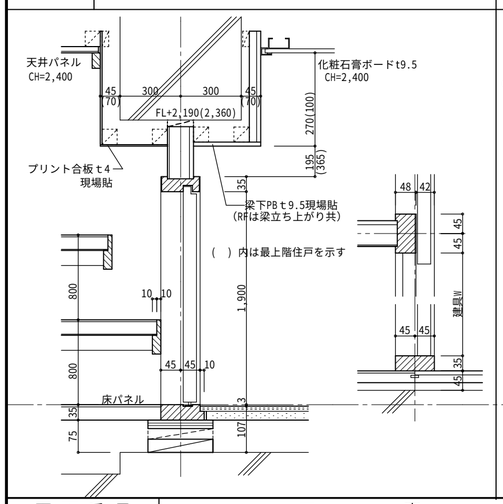
D－47 台所、便所 ― 洋室2 1：10



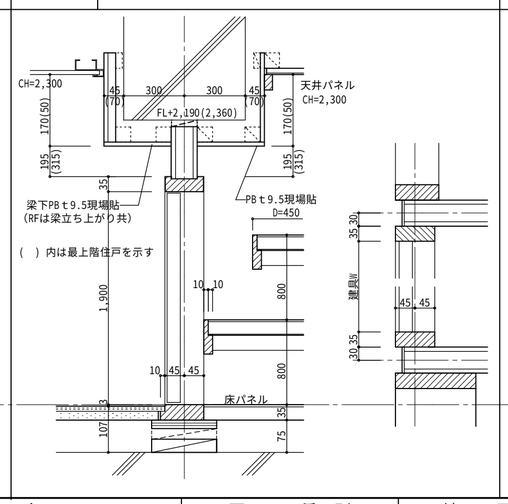
D－48 DK ― 洋室2 1：10



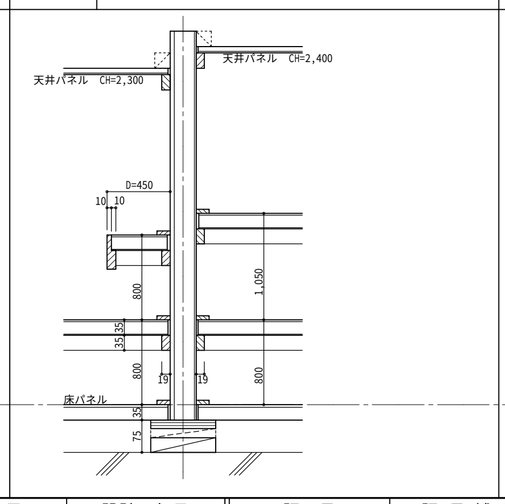
D－49 押入 ― 洋室2 1：10



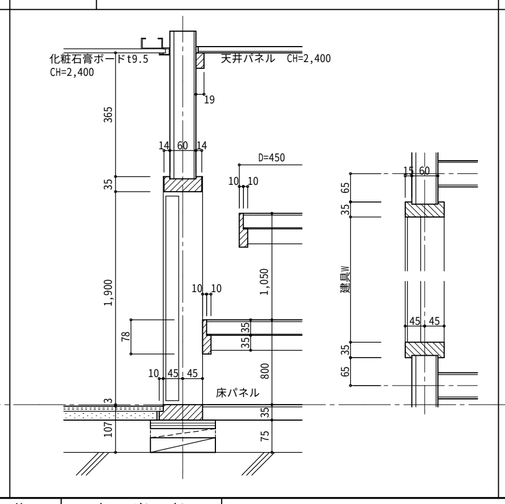
D－50 台所 ― 物入 1：10



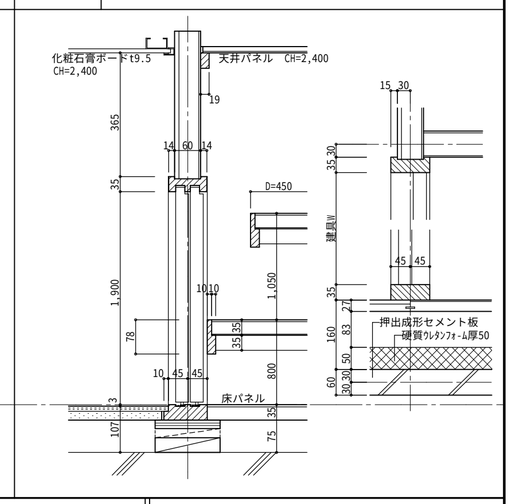
D－51 物入 ― 押入 1：10



D－52 洋室2 ― 押入 1：10



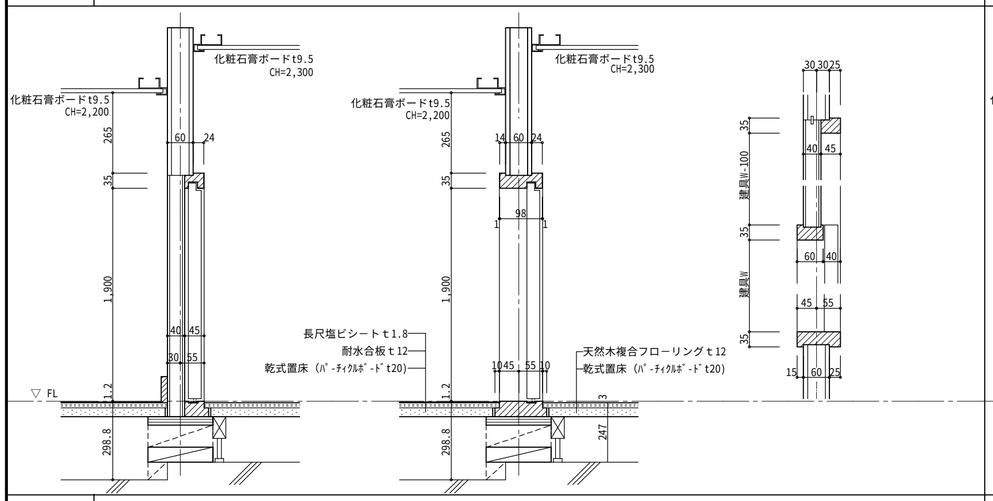
D－53 洋室1 ― 押入 1：10



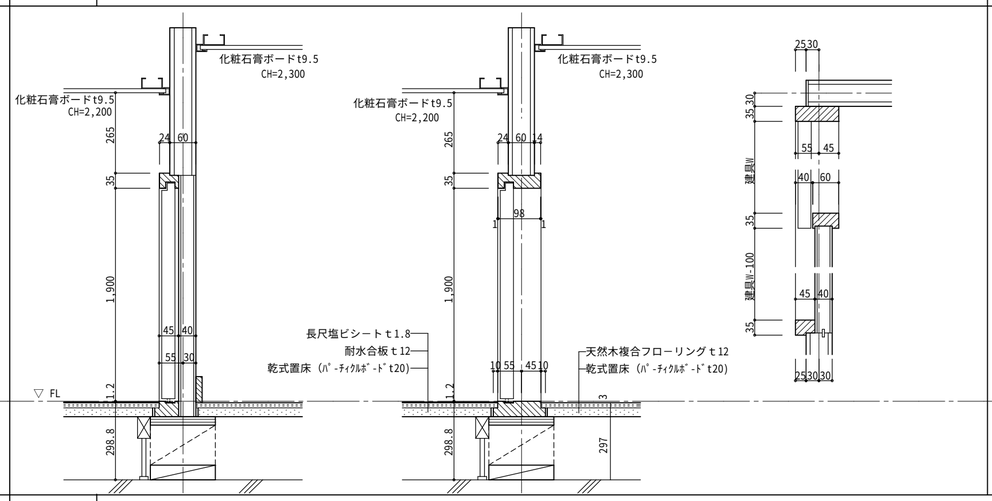
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
64 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	内装パネル詳細図（1）	1：10	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 1150号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町215 TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第90401号 設計 高橋雄一郎

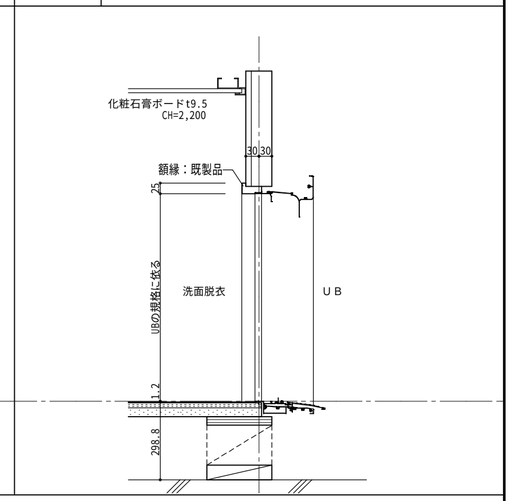
D－54　洗面脱衣　―　ＤＫ　　1：10



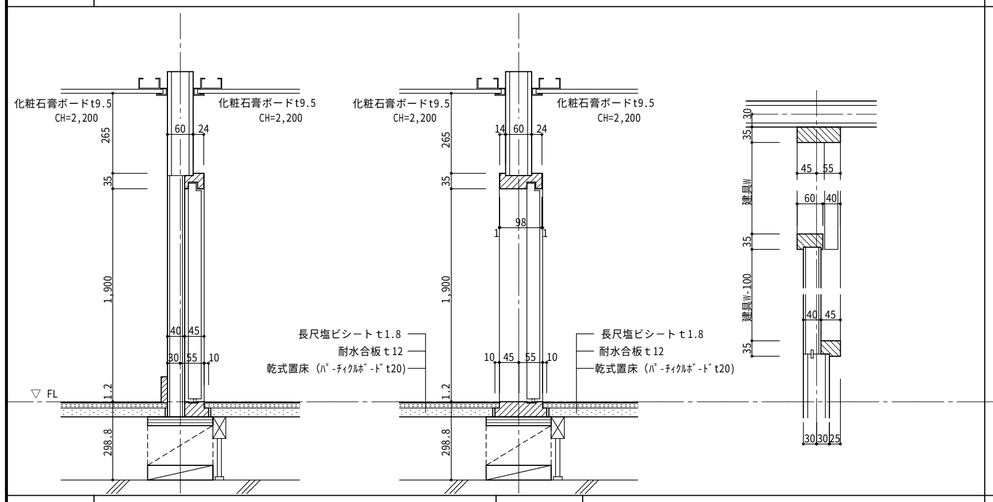
D－55　洗面脱衣・便所　―　ＤＫ　　1：10



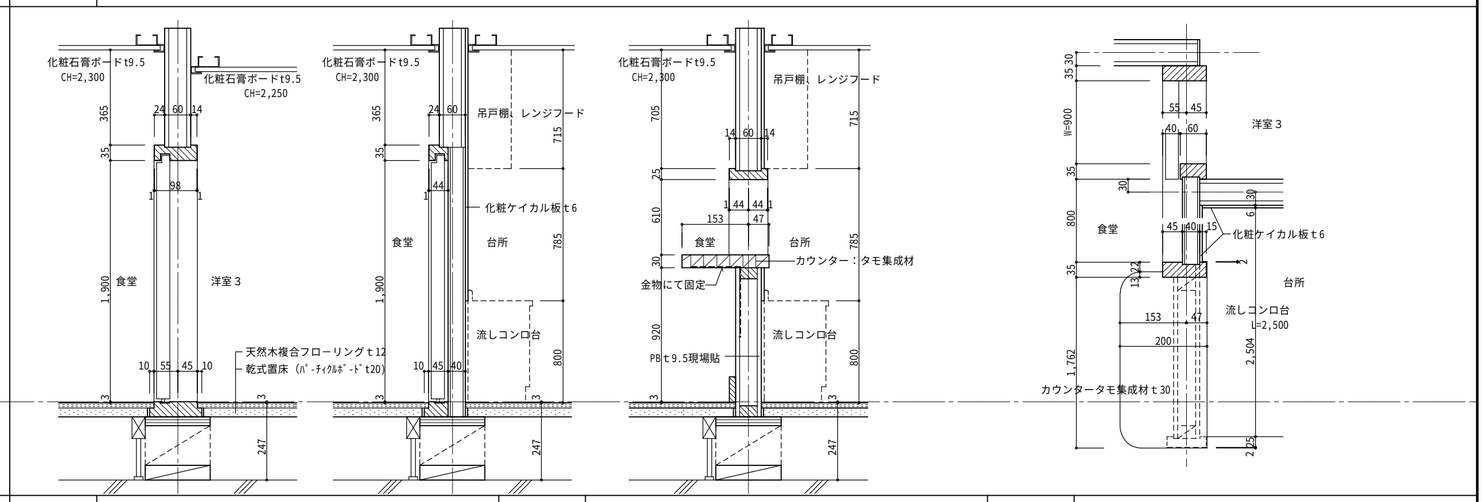
D－56　洗面脱衣　―　ＵＢ　　1：10



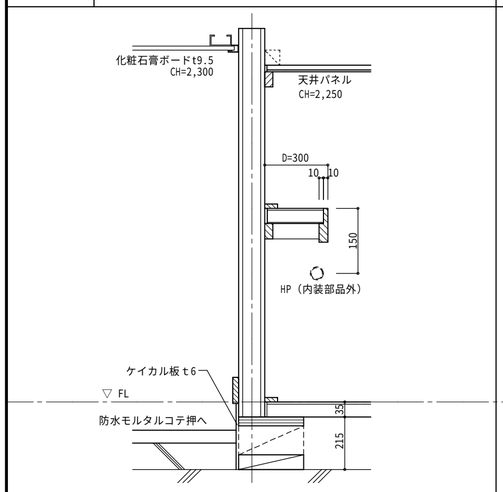
D－57　洗面脱衣　―　便所　　1：10



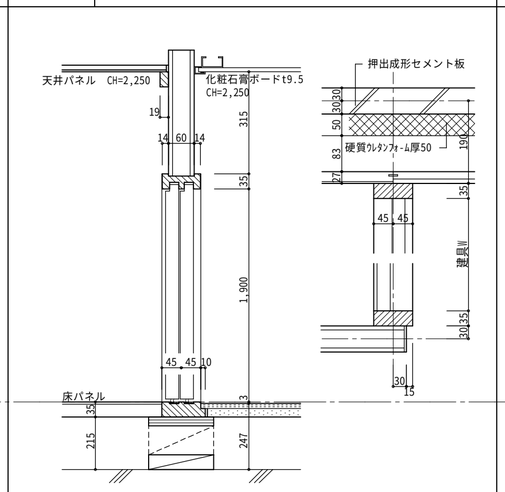
D－58　食堂　―　洋室３・台所　　1：10



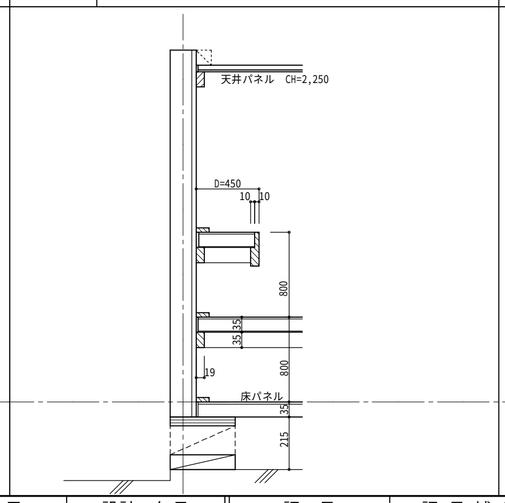
D－59　玄関　―　物入　　1：10



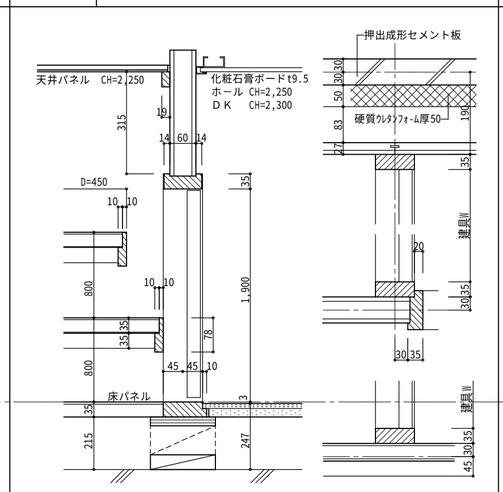
D－60　物入　―　洋室３　　1：10



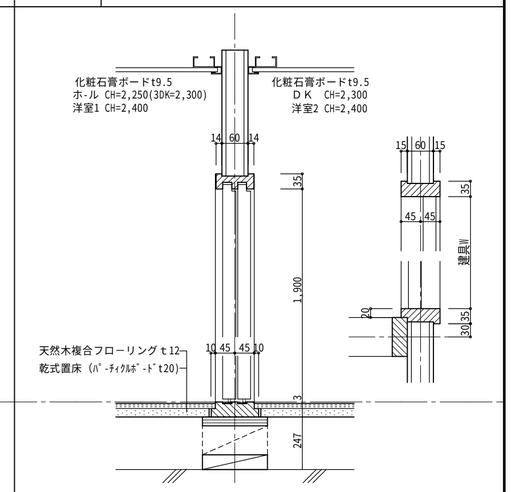
D－61　ＵＢ　―　物入　　1：10



D－62　物入　―　ホール・ＤＫ　　1：10



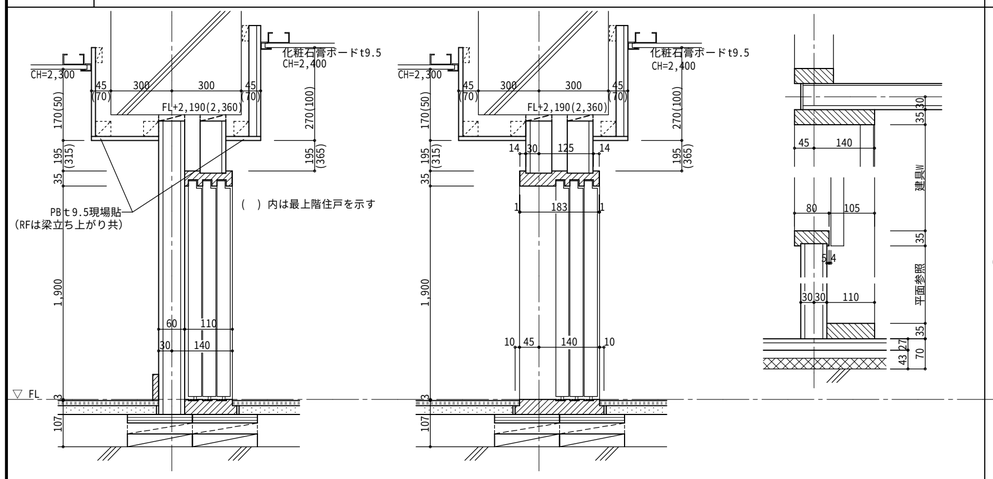
D－63　ホール(洋室１)―食堂(洋室２)　　1：10



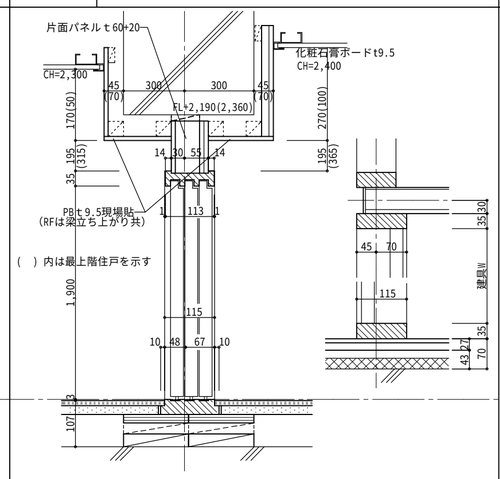
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
６５　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	内装パネル詳細図（２）	１：１０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

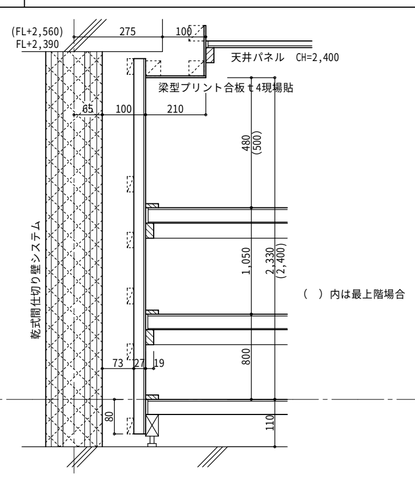
D－64　食　堂　―　洋室１　　１：１０



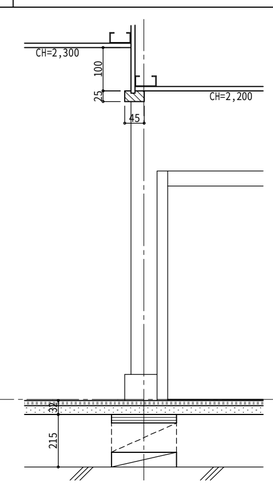
D－65　食　堂　―　洋室１　　１：１０



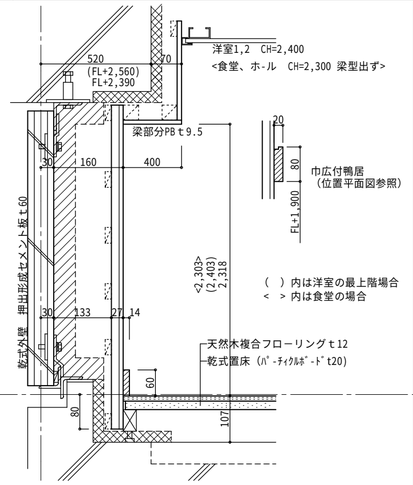
D－66　押入内乾式間仕切り壁面　　１：１０



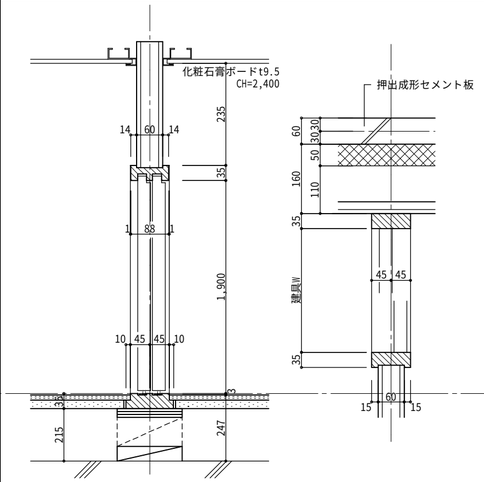
D－67　ＤＫ　―　便所、脱衣入口　　１：１０



D－68　乾式外壁面　　１：１０

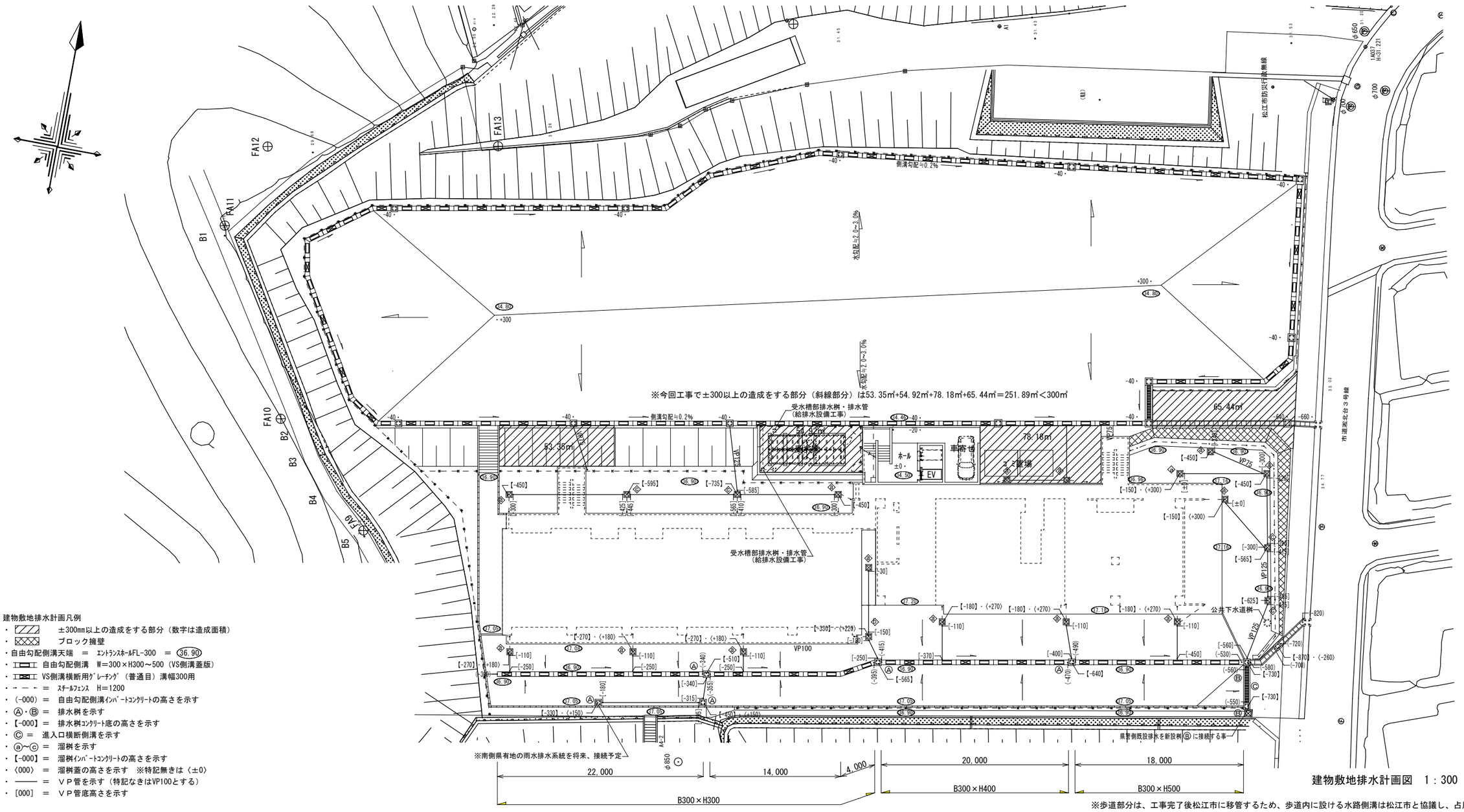


D－69　洋室１　―　洋室２　　１：１０



図面番号	工　事　名	図面種別	縮　尺	設計・年月	課　長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
６６　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	内装パネル詳細図（３）	１：１０	Ｒ６．３				設　計　者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



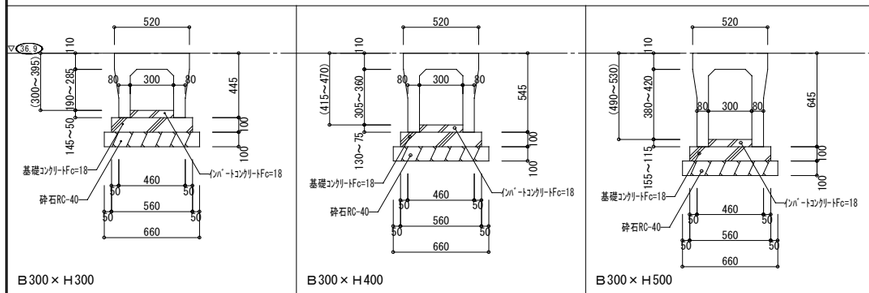
建物敷地排水計画凡例

- ▨ ±300mm以上の造成をする部分（数字は造成面積）
- ▩ ブロック擁壁
- 自由勾配側溝天端 ＝ ｴﾝﾄﾗﾝｽﾎｰﾙFL-300 ＝ (36.90)
- 自由勾配側溝 W=300×H300～500（VS側溝蓋版）
- VS側溝横断用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ（普通目）溝幅300用
- ＝ ｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ H=1200
- (-000) ＝ 自由勾配側溝ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄの高さを示す
- Ⓐ・Ⓑ ＝ 排水桝を示す
- 【-000】＝ 排水桝ｺﾝｸﾘｰﾄ底の高さを示す
- Ⓒ ＝ 進入口横断側溝を示す
- ⓐ～ⓒ ＝ 溜桝を示す
- 【-000】＝ 溜桝ｲﾝﾊﾞｰﾄｺﾝｸﾘｰﾄの高さを示す
- 〈000〉 ＝ 溜桝蓋の高さを示す ※特記無きは〈±0〉
- ——— ＝ ＶＰ管を示す（特記なきはVP100とする）
- ［000］ ＝ ＶＰ管底高さを示す

建物敷地排水計画図 1：300

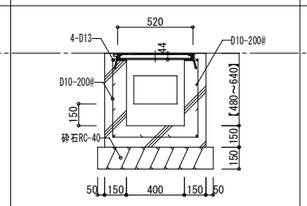
※歩道部分は、工事完了後松江市に移管するため、歩道内に設ける水路側溝は松江市と協議し、占用許可が行える構造とする。

自由勾配側溝 B300×H300～500（9-12-6） 1：30



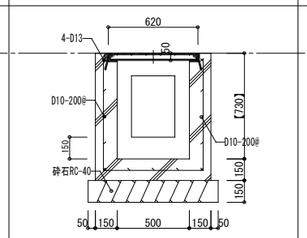
B300×H300　B300×H400　B300×H500

集水桝Ⓐ 1：30



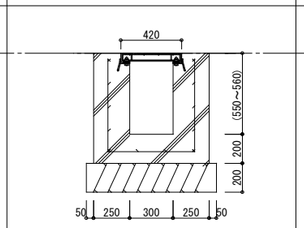
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
・駐車場敷地集水桝① 400×400用に同じ

集水桝Ⓑ 1：30



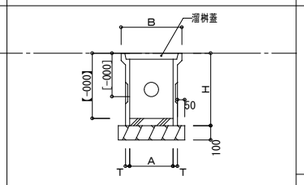
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
・駐車場敷地集水桝③ 500×500用に同じ

進入口横断側溝Ⓒ 1：30



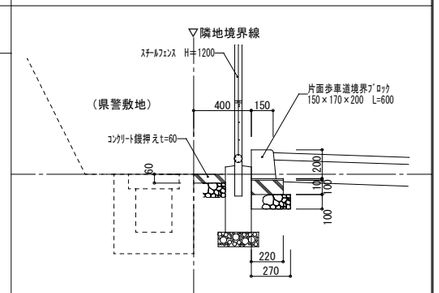
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
・駐車場敷地進入口横断側溝⑥ W400用に同じ

溜桝ⓐ～ⓒ (9-14-1) 1：30



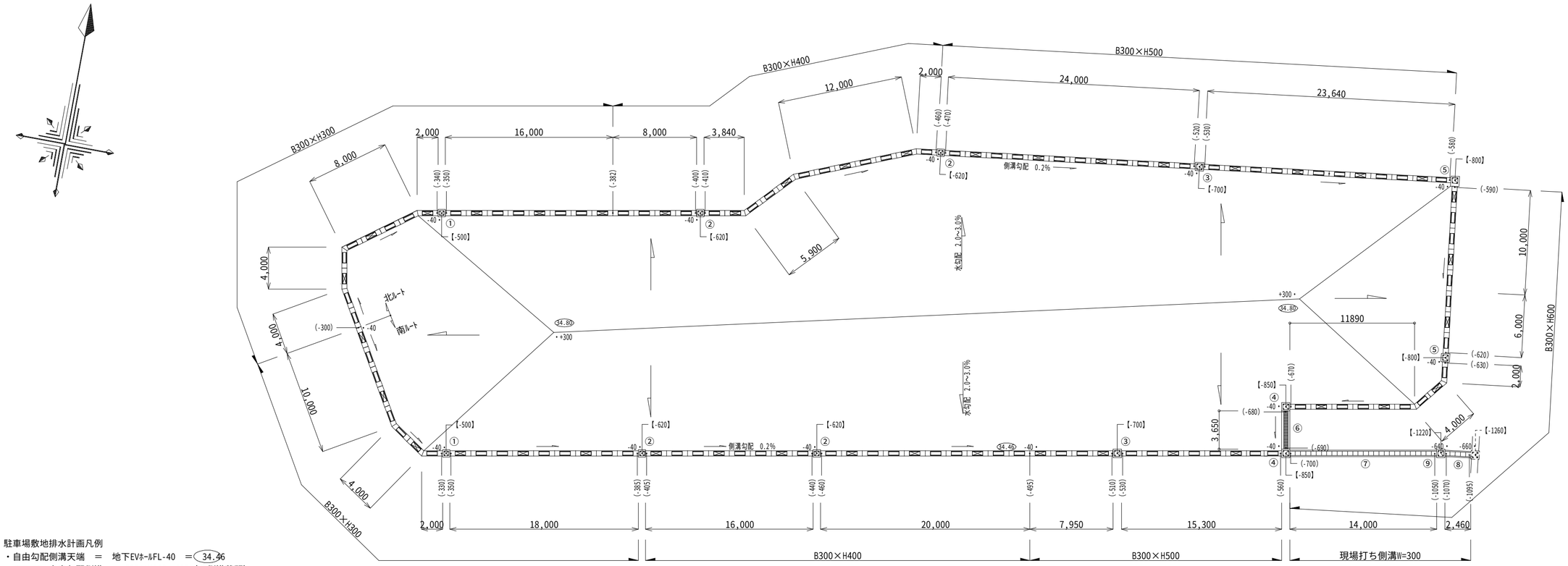
符号	呼称	寸法 A	寸法 B	寸法 H	寸法 T
ⓐ	300	300	420	500	30
ⓑ	350	350	480	600	30
ⓒ	450	450	580	800	30

県警境 歩車道境界ﾌﾞﾛｯｸ 1：30



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課
67 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	建物敷地排水計画図 側溝・桝詳細図	1：300、1：30	R6．3				設計者 一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋 雄一郎

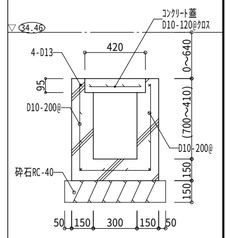


駐車場敷地排水計画図　1：300

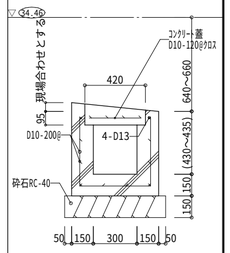
※歩道部分は、工事完了後松江市に移管するため、歩道内に設ける水路側溝は松江市と協議し、占用許可が行える構造とする。

駐車場敷地排水計画凡例
- 自由勾配側溝天端　＝　地下EVﾎｰﾙFL-40　＝（34.46）
- 自由勾配側溝　W＝300×H300～600（VS側溝蓋版）
- VS側溝横断用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ（普通目）溝幅300用
- （-000）＝　自由勾配側溝ｺﾝｸﾘｰﾄの高さを示す
- ①～⑤ ＝　排水桝を示す
- 【-000】＝　排水桝ｺﾝｸﾘｰﾄ底の高さを示す
- ⑥ ＝　進入口横断側溝を示す

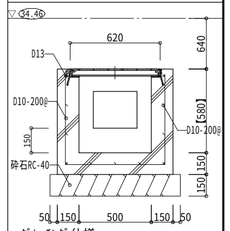
宅地内現場打ち側溝⑦　1：30



歩道内現場打ち側溝⑧　1：30

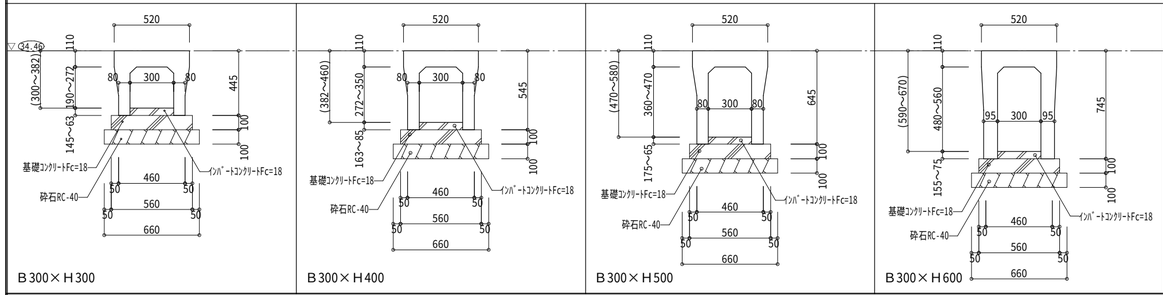


集水桝⑨　1：30

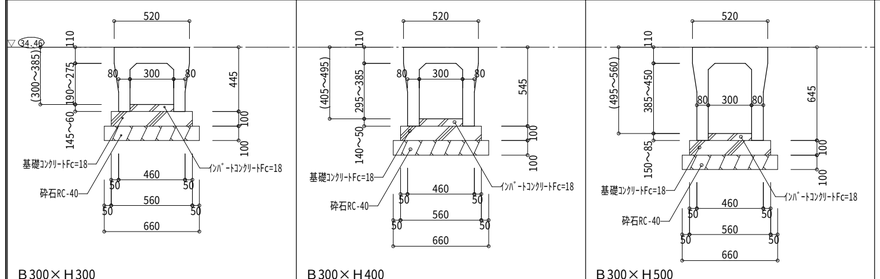


ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 集水桝③　500×500用に同じ
- 但し、適用荷重：T-25とする

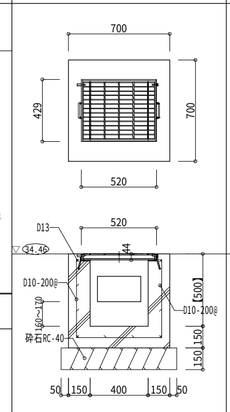
北ルート　自由勾配側溝　B300×H300～600（9-12-6）　1：30



南ルート　自由勾配側溝　B300×H300～600（9-12-6）　1：30

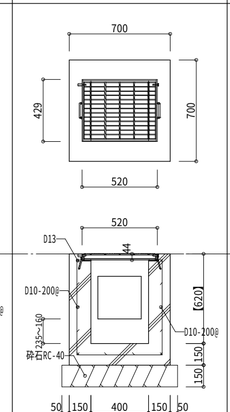


集水桝①　1：30



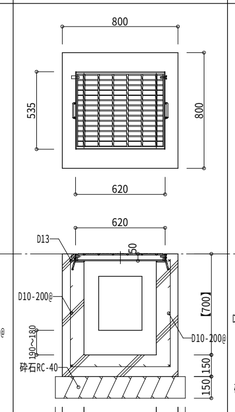
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 集水桝用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　400×400用
- 適用荷重：T-14
- ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　110°開閉式
- 滑り止め模様付
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛めっき
- ｽﾁｰﾙ製受枠（二方受四方枠）
- 脱着ﾋﾟﾝ付

集水桝②　1：30



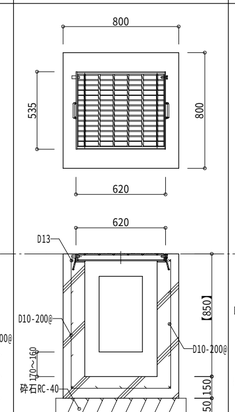
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 集水桝用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　400×400用
- 適用荷重：T-14
- ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　110°開閉式
- 滑り止め模様付
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛めっき
- ｽﾁｰﾙ製受枠（二方受四方枠）
- 脱着ﾋﾟﾝ付

集水桝③　1：30



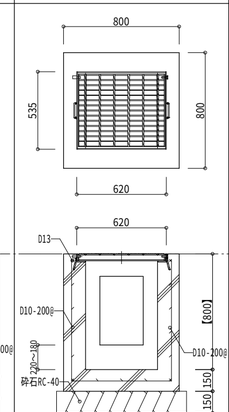
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 集水桝用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　500×500用
- 適用荷重：T-14
- ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　110°開閉式
- 滑り止め模様付
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛めっき
- ｽﾁｰﾙ製受枠（二方受四方枠）
- 脱着ﾋﾟﾝ付

集水桝④　1：30



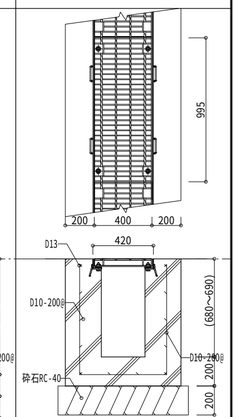
ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 集水桝用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　500×500用
- 適用荷重：T-14
- ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　110°開閉式
- 滑り止め模様付
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛めっき
- ｽﾁｰﾙ製受枠（二方受四方枠）
- 脱着ﾋﾟﾝ付

集水桝⑤　1：30



ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 集水桝用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　500×500用
- 適用荷重：T-14
- ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　110°開閉式
- 滑り止め模様付
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛めっき
- ｽﾁｰﾙ製受枠（二方受四方枠）
- 脱着ﾋﾟﾝ付

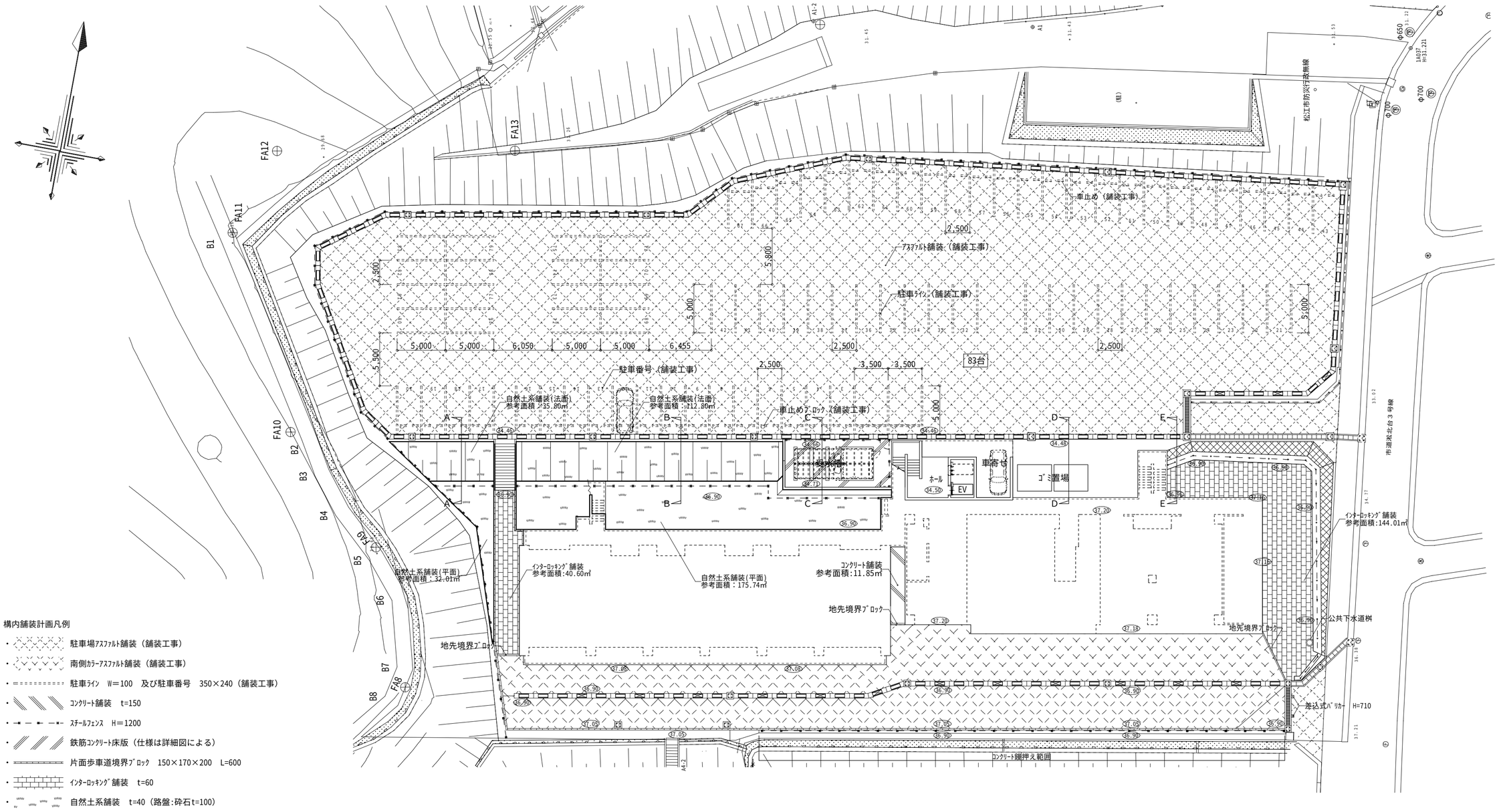
進入口横断側溝⑥　1：30



ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様
- 横断側溝用ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　W400用
- 適用荷重：T-25
- ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ　ﾎﾞﾙﾄ固定式
- 滑り止め模様付
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛めっき
- ｽﾁｰﾙ製受枠

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
68（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	駐車場敷地排水計画図 側溝・桝詳細図	1：300、1：30	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

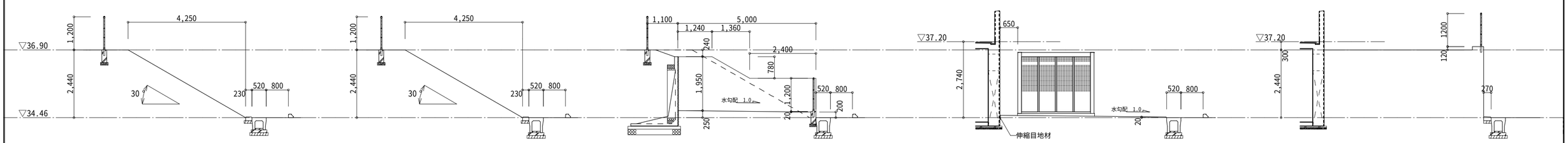
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



構内舗装計画図　1:300

※歩道部分は、工事完了後松江市に移管するため、歩道内に設ける水路側溝は松江市と協議し、占用許可が行える構造とする。

建物敷地及び駐車場敷地段さ断面図　　1：100

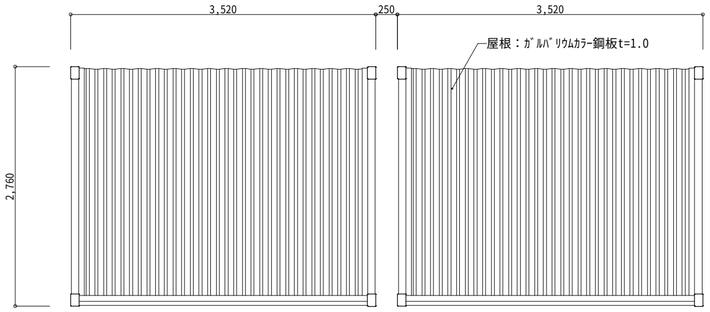


A－A断面図　1:100　　B－B断面図　1:100　　C－C断面図　1:100　　D－D断面図　1:100　　E－E断面図　1:100

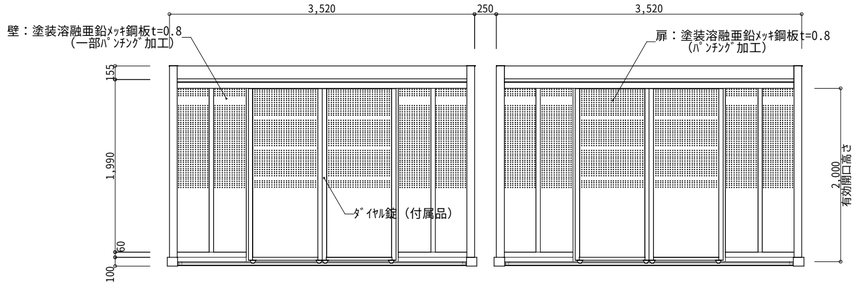
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
69（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	構内舗装平面図 敷地段差断面図	1：300 1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋 雄一郎

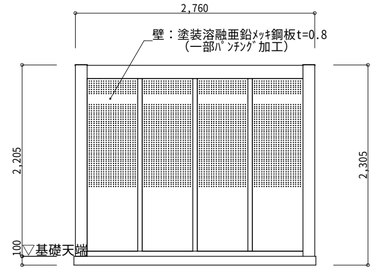
ｺﾞﾐ置場詳細図　　1：50



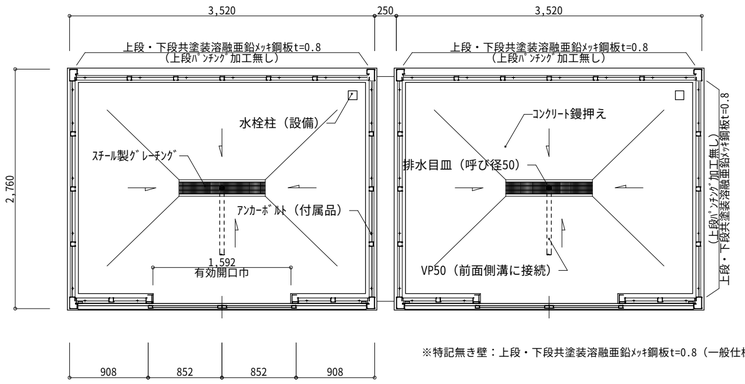
屋根伏図　1：50



正面立面図　1：50



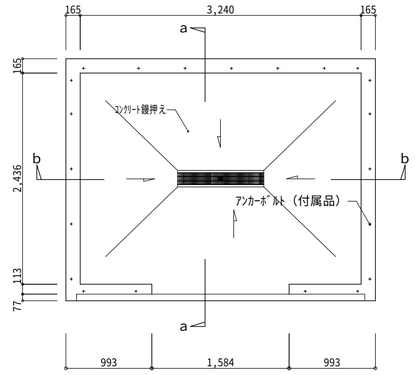
側面立面図　1：50



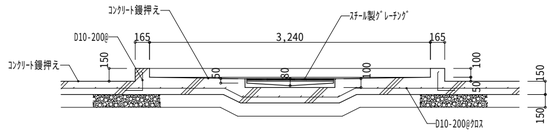
※特記無き壁：上段・下段共塗装溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板t=0.8（一般仕様：上段ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ加工有り）

平面図　1：50

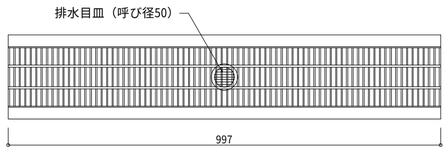
ｺﾞﾐ置場仕様（ﾖﾄﾞｺｳ　ﾀﾞｽﾄﾋﾞｯﾄ　DPHS-3526同等品）×２棟
- 積雪強度　　積雪地用3000N/㎡
- 柱、桁等構造部材　　塗装溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板t=2.3
- 化粧部材　　塗装溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板t=1.0
- 壁、扉ﾊﾟﾈﾙ　　塗装溶融亜鉛ﾒｯｷ鋼板t=0.8
  一部ﾊﾟﾝﾁﾝｸﾞ加工
- 屋根　　ｶﾞﾙﾊﾞﾘｳﾑｶﾗｰ鋼板t=1.0
- 付属品　　ﾀﾞｲﾔﾙ錠、ｱﾝｶｰﾎﾞﾙﾄ



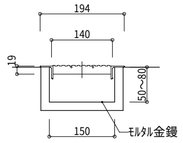
伏図　1:50



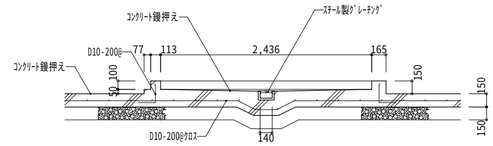
b―b断面図　1:50



ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ詳細図　1:10

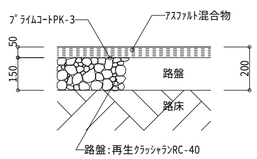


ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ仕様（ｶﾈﾂｳ　ｽﾁｰﾙ製ｸﾞﾚｰﾁﾝｸﾞ
QXHU同等品）×２棟
- 細目滑り止め　歩行用
- 材質：SS400
- 処理：溶融亜鉛ﾒｯｷ

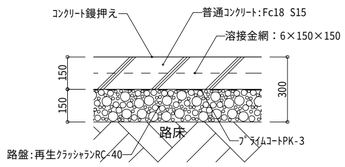


a―a断面図　1:50

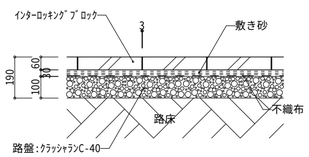
参考図　ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装（9-21-1）・（9-21-5）　1：20



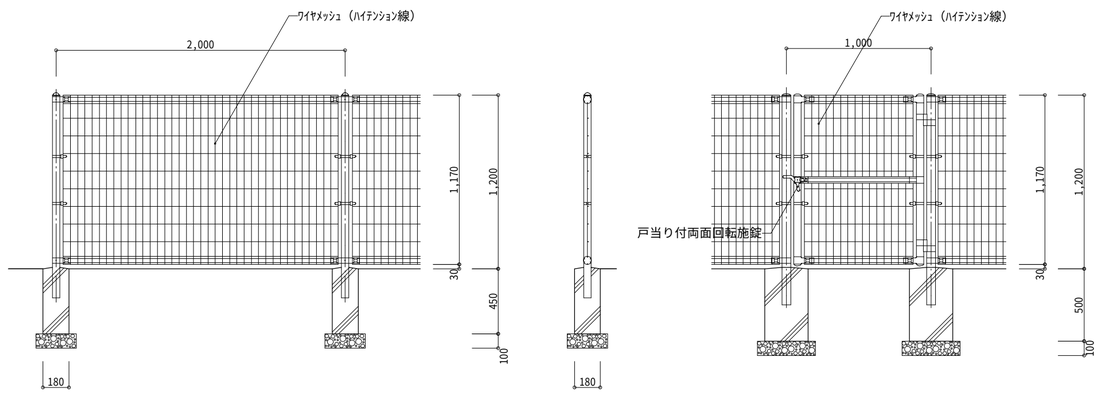
ｺﾝｸﾘｰﾄ舗装（9-21-2）　1：20



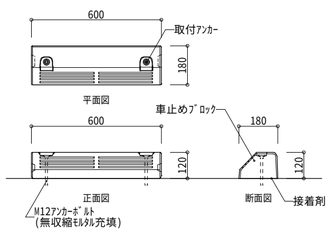
ｲﾝﾀｰﾛｯｷﾝｸﾞ舗装（9-23-2）　1：20



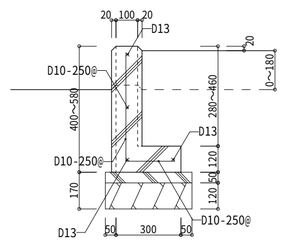
ｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ及びｽﾁｰﾙﾌｪﾝｽ片開き扉詳細図　1：30



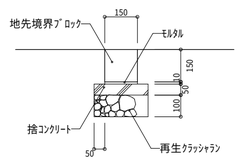
参考図　車止めﾌﾞﾛｯｸ（9-25-1）　1：20



ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁Ａ　1：20

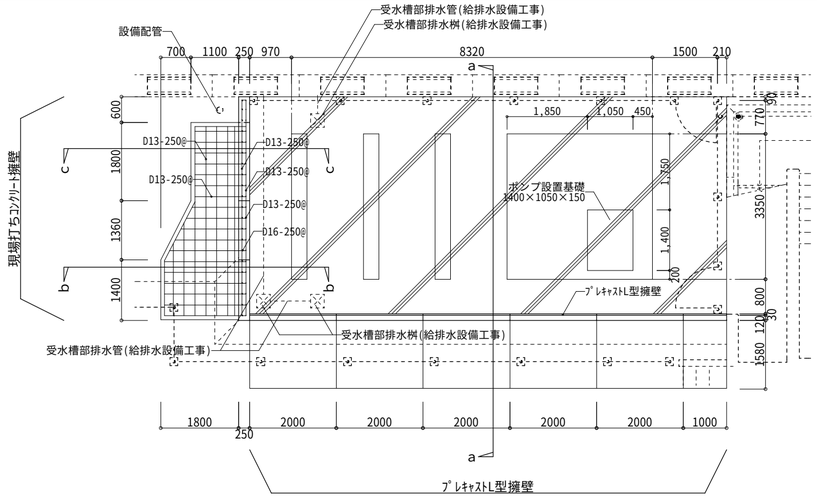


地先境界ﾌﾞﾛｯｸ（9-11-10）　1：20



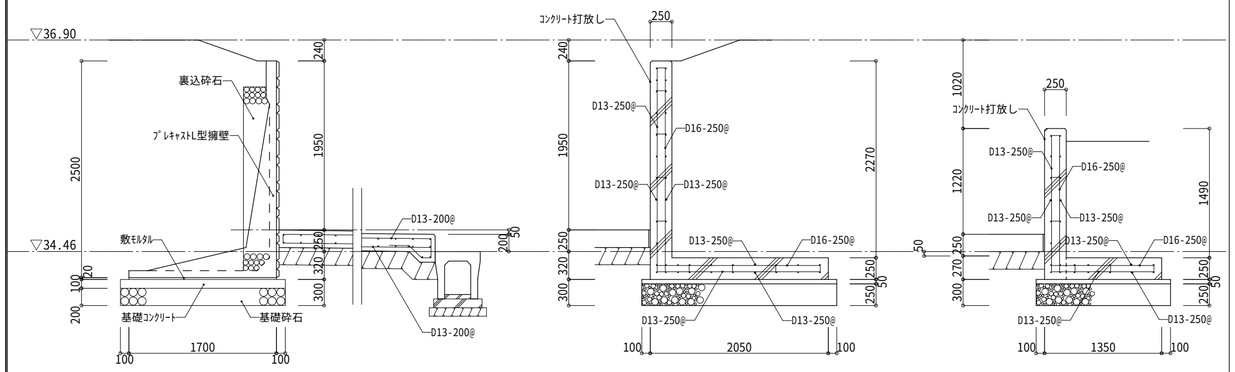
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録　１１５０号
７０　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	ゴミ置場詳細図 外構詳細図１	１：２０ １：３０ １：５０	Ｒ６．３				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

受水槽廻り擁壁詳細図　　1：100、1：50



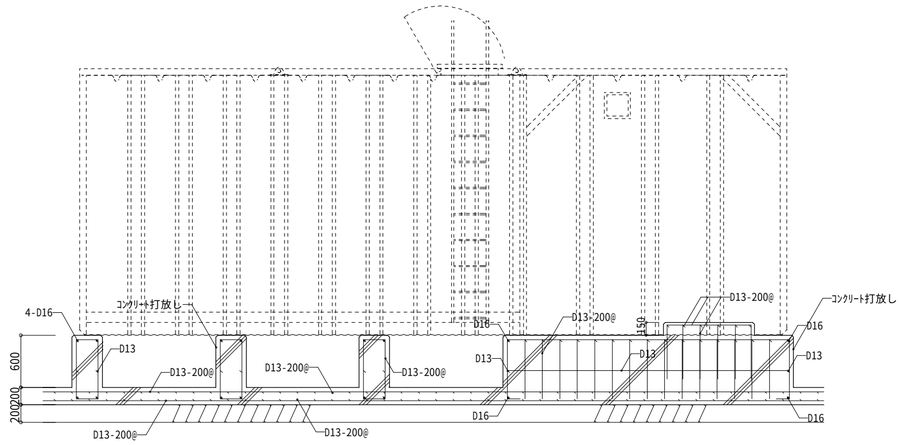
※受水槽部分土工事について
受水槽擁壁工事が施工できる範囲の土工事は、建築土工事の範囲とする。
（掘削高さは、標高34.46m（GL-2440）までとする。）

受水槽廻り平面図　1：100

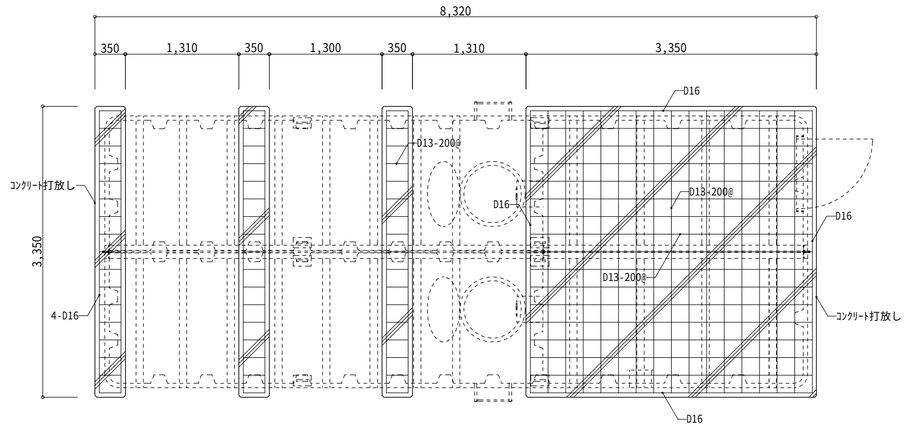


a－a断面図　1:50　　b－b断面図　1:50　　c－c断面図　1:50

受水槽基礎詳細図　　1：50

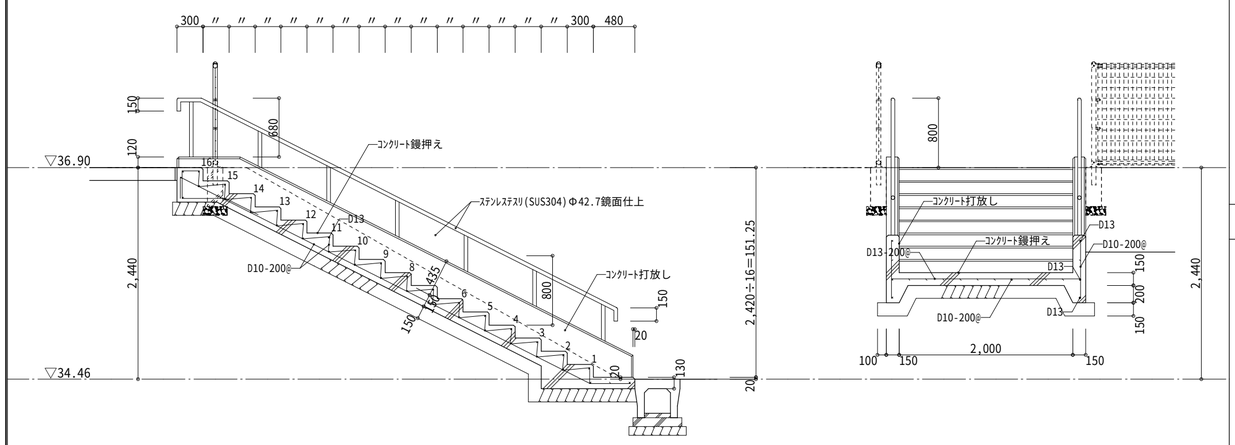


受水槽基礎断面図　1：50

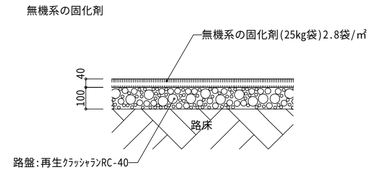


受水槽基礎平面図　1：50

西側外構階段詳細図　　1：50

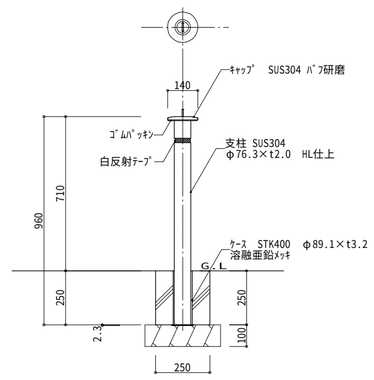


土系舗装　　1：20



ECSテクノ　土系舗装材／ｿｲﾙ舗装　「ｴｺｸﾘｰﾝｿｲﾙ」同等品

差込式バリカー詳細図　　1：20

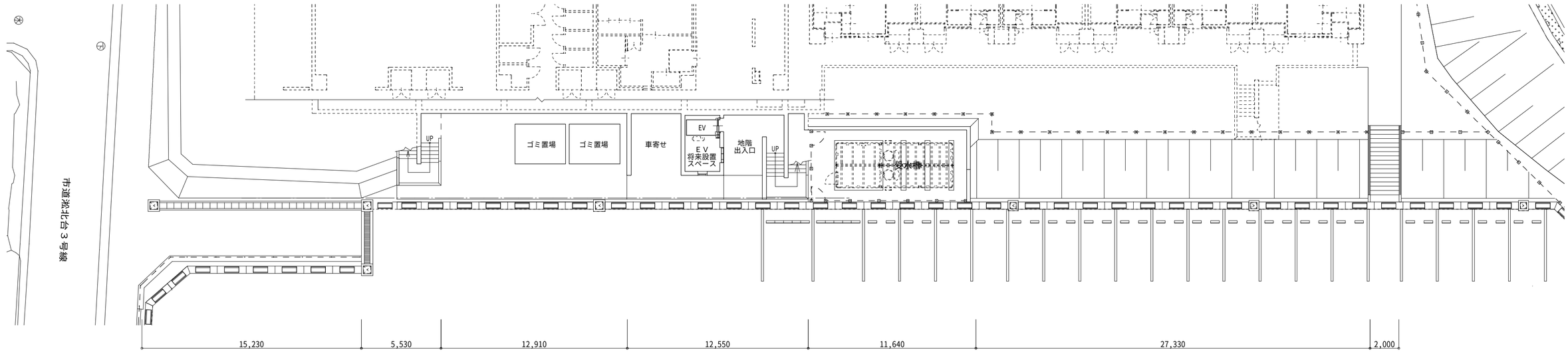


断面図　1:20

帝金株式会社　差込式バリカー　KS11-PK同等品

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	一級建築士事務所登録　1150号
71　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新1号棟）建設（建築）工事	外構詳細図2	1：200	R6．3				設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓	有限会社 真建築設計事務所 島根県松江市雑賀町215 TEL 0852-26-7600 FAX 0852-26-7602 一級建築士登録第9401号　設計　高橋雄一郎

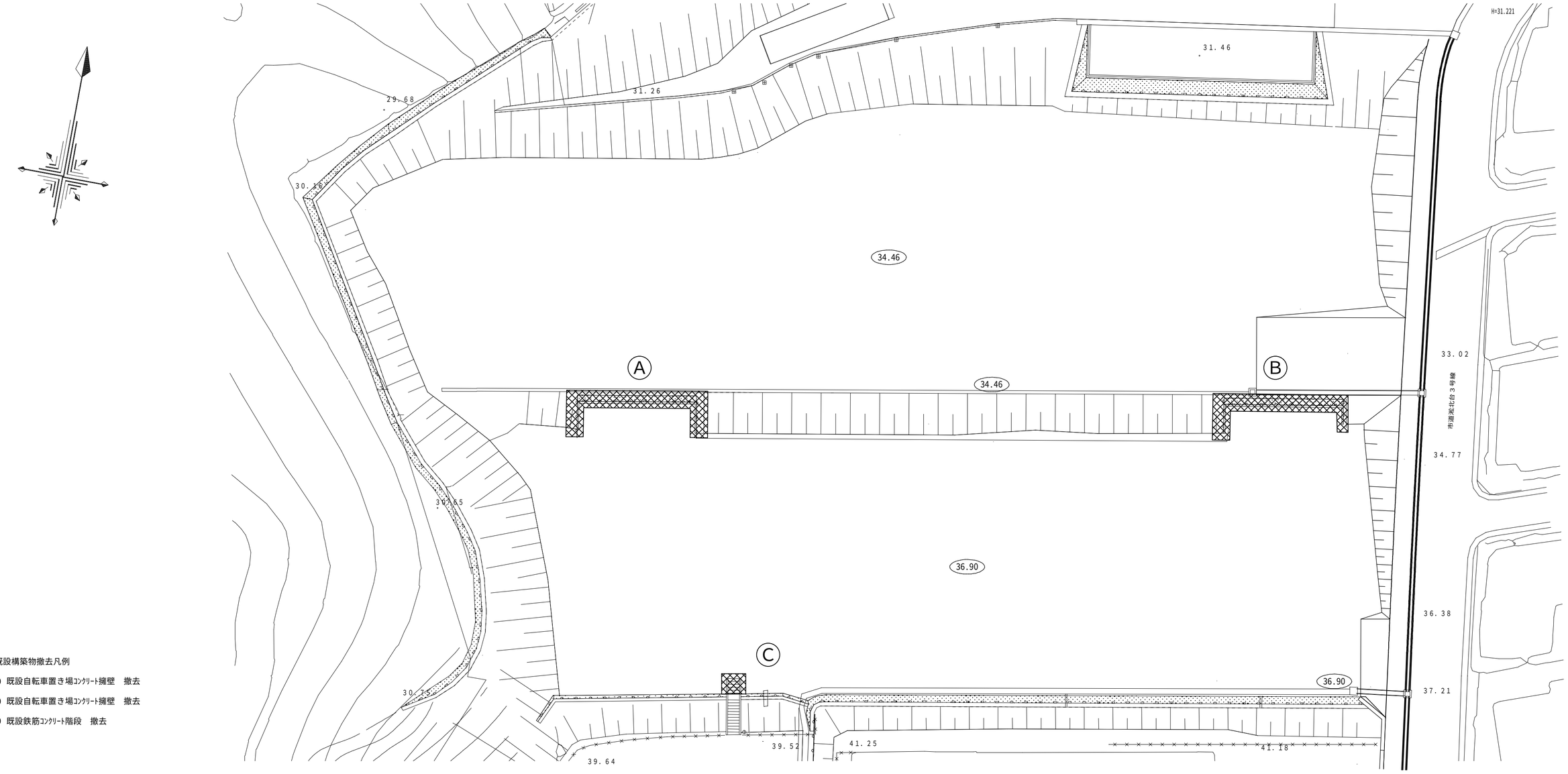
北側立面図　１：２００



平面図　１：２００

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
７２　（９８）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	外構立面図	１：２００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



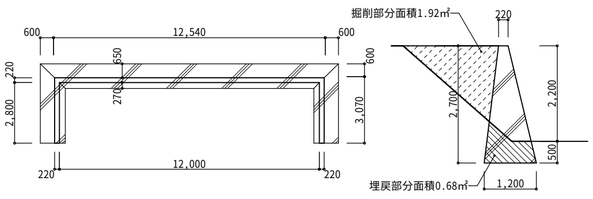
既設構築物撤去凡例

Ⓐ 既設自転車置き場ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁　撤去

Ⓑ 既設自転車置き場ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁　撤去

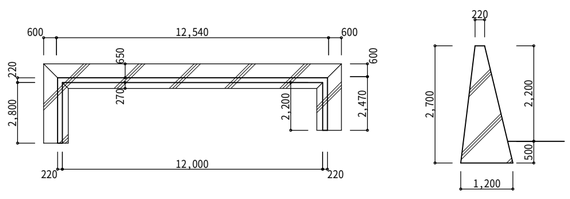
Ⓒ 既設鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ階段　撤去

Ⓐ 既設自転車置き場ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁　撤去図　　１：１００



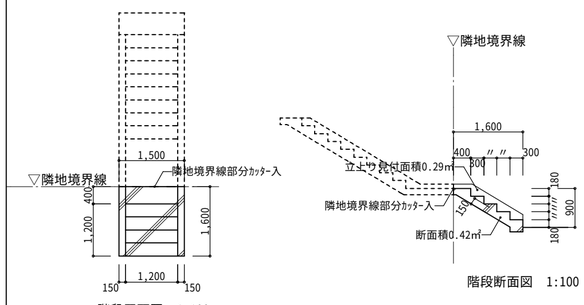
擁壁平面図　1:200　　擁壁断面図　1:100

Ⓑ 既設自転車置き場ｺﾝｸﾘｰﾄ擁壁　撤去図　　１：１００



擁壁平面図　1:200　　擁壁断面図　1:100

Ⓒ 既設鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ階段　撤去図　　１：１００



階段平面図　1:100　　階段断面図　1:100

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
７３　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市浜北台団地新１号棟）建設（建築）工事	既設工作物撤去図	１：３００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

S=1:500

凡例

歩道改修工事部分

主要点座標

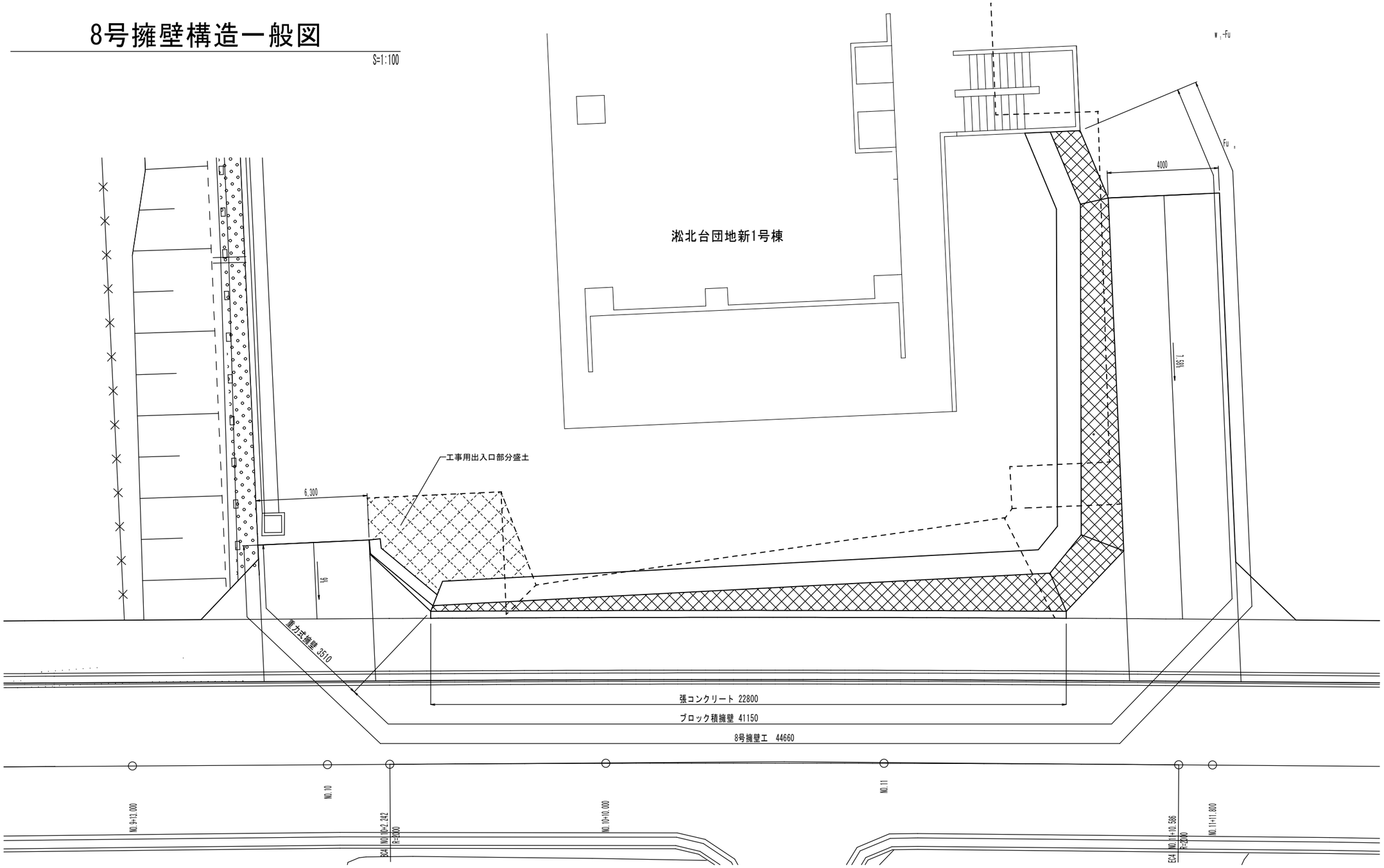
点　名	X座標	Y座標
10A55	-56252.710	80655.501
10A57	-56425.688	80693.072
1A037	-56147.255	80638.726
1A038	-56357.188	80683.063
ST.5	-56183.575	80645.700

図面番号	工　事　名	図面種別	縮　尺	設計・年月	課　長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
74　(98)	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	市道淞北台３号線 計画平面図	1：500	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

8号擁壁構造一般図

S=1:100



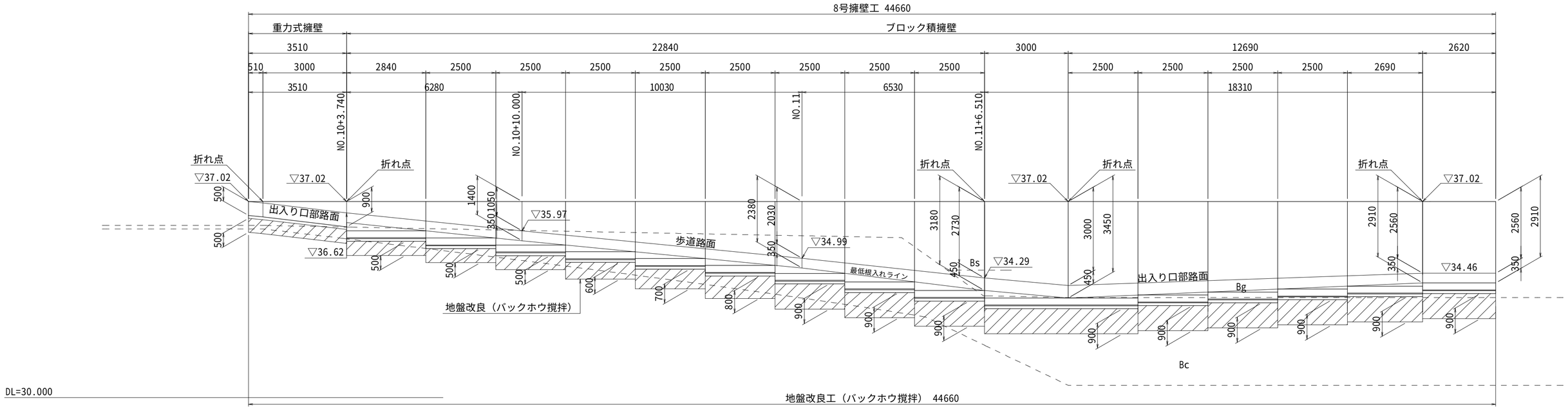
平面図

※施工に当たっては、外構図との整合を図ること。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
75 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造一般図(1) 平面図	１：１００	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

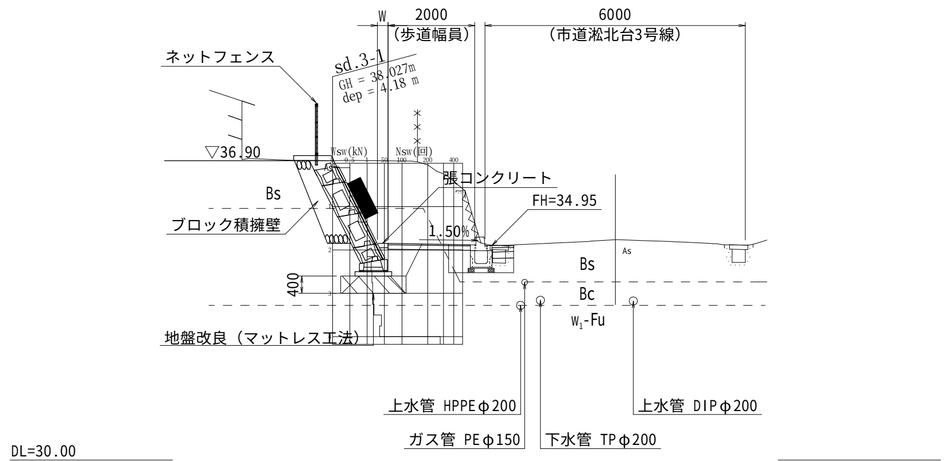
一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

正面図



標準断面図

NO.11



※ブロック積擁壁は、基礎ブロック前面が計画歩道端よりも宅地側となる位置に設置すること。

マットレス工法規格表（参考）

擁壁形式	擁壁高（mm）	基礎厚（mm）	製品基準強度（縦×横kN/m）	製品規格（参考）
ブロック積擁壁	Hmax=3450	t=400	10×20	SS1

※上記規格は「テンサーマットレス工法カタログ」を参考としている。

『地盤改良工（バックホウ撹拌）：重力式擁壁部』
・設計基準強度：130kN/m2　・室内目標強度：260kN/m2　・固化材添加量：80kg/m3（推定）

設計条件（擁壁裏込材）

擁壁裏込材は以下の条件を満たす材料を使用する。
単位体積重量　γ=18KN/m3
内部摩擦角　φ=25°

『注記』

1. 平面図内に示す地物は、計画建物を示す。
2. ブロック積形状は、「盛土等防災マニュアルの解説　令和5年11月」を参考に控え厚50cm以上とする。
3. 固化材添加量は、現場試料を採取して、室内試験により必要添加量を決定すること。

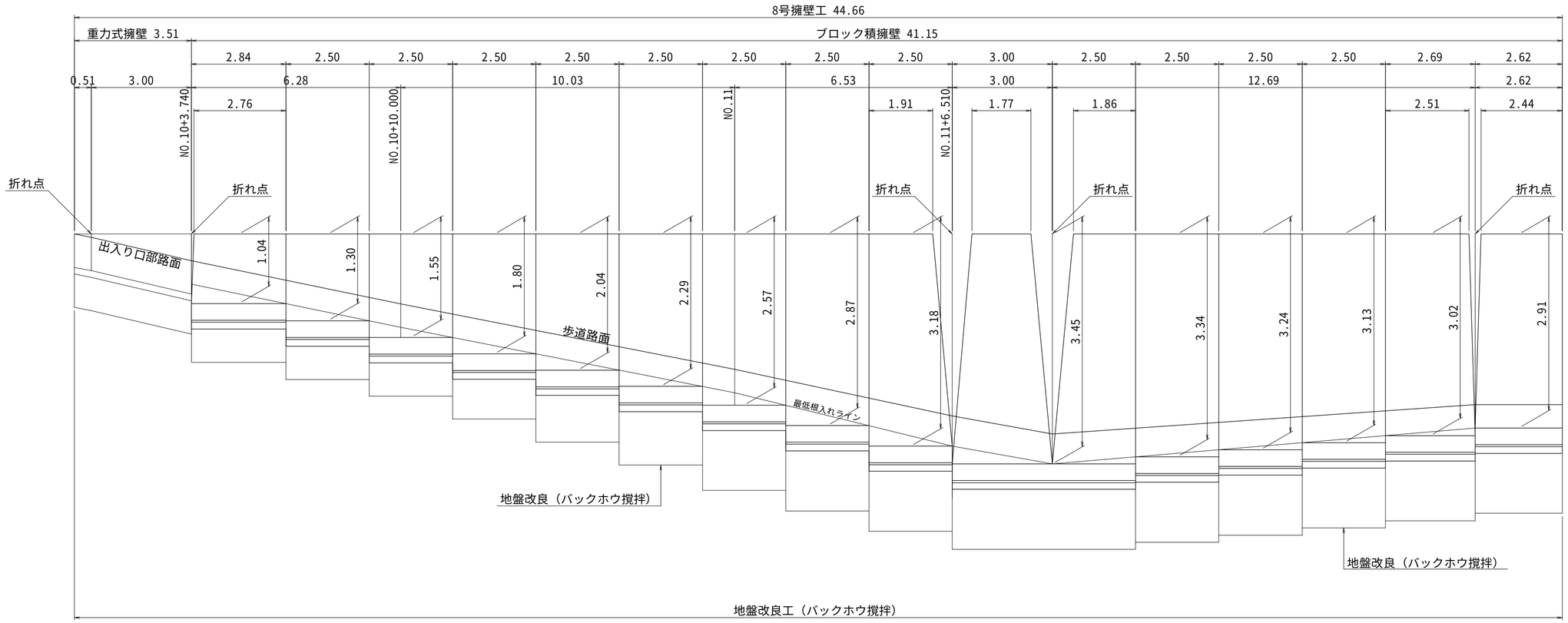
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
76 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造一般図(2) 正面図・標準断面図	1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

8号擁壁構造図（1）

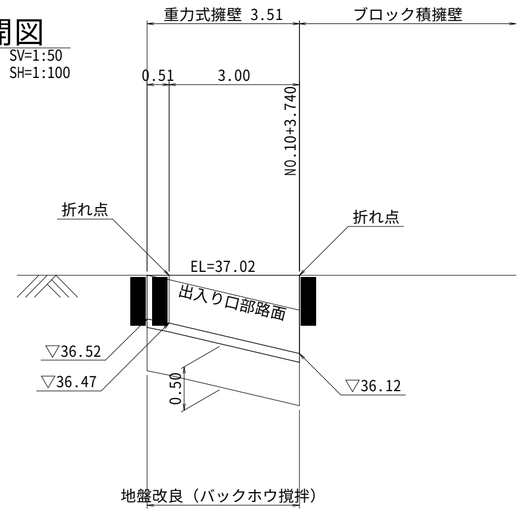
ブロック積擁壁展開図

SV=1:50
SH=1:100



重力式擁壁展開図

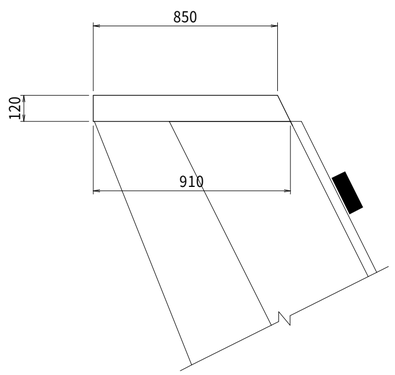
SV=1:50
SH=1:100



平均H={(0.50+0.55)/2×0.51+(0.55+0.90)/2×3.00}/3.51=0.70m

天端コンクリート

S=1:20



DL=30.000

数量表

10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.056
型　枠	一般型枠	m2	2.542
目 地 板	t=10mm	m2	0.106

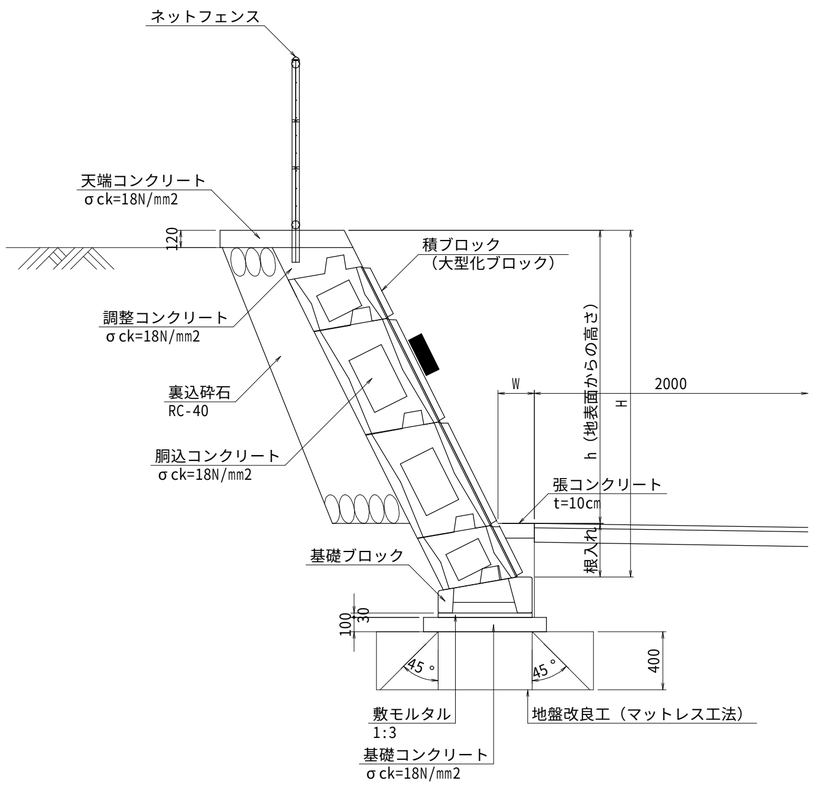
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
77 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造図(1)	SV=1:50 SH=1:100	R６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

8号擁壁構造図（2）

ブロック積擁壁標準断面図

S=1:30

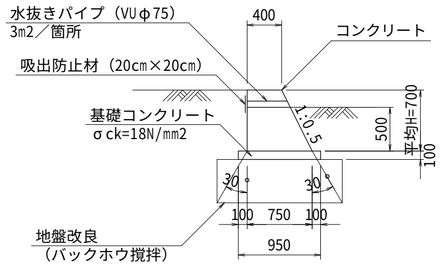


『注記』

1. 擁壁根入れは、h・15/100以上かつ35cm以上とする。
2. 基礎ブロック前面位置が舗装幅員内に入ることは不可であるため、歩道端より宅地側に擁壁を配置し、張コンクリートを設けるものとする。

重力式擁壁標準断面図

S=1:50



数量表

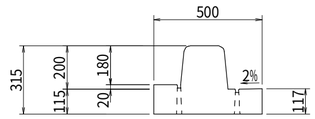
10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	4.025
型　枠	一般型枠	m2	14.826
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.950
同上型枠	均し型枠	m2	2.000
目 地 板	t=10mm	m2	0.403

縁石一体型側溝蓋構造図

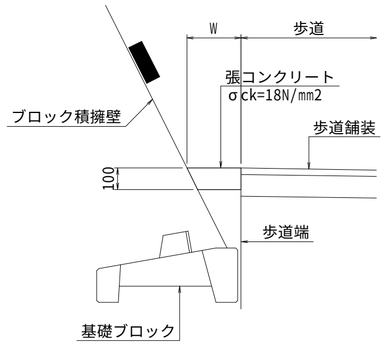
S=1:20

両面スリットタイプ　セミフラット構造



張コンクリート構造図

S=1:20



『注記』

1. 基礎ブロック前面位置が舗装幅員内に入ることは不可であるため、歩道端より宅地側に擁壁を配置し、張コンクリートを設けるものとする。

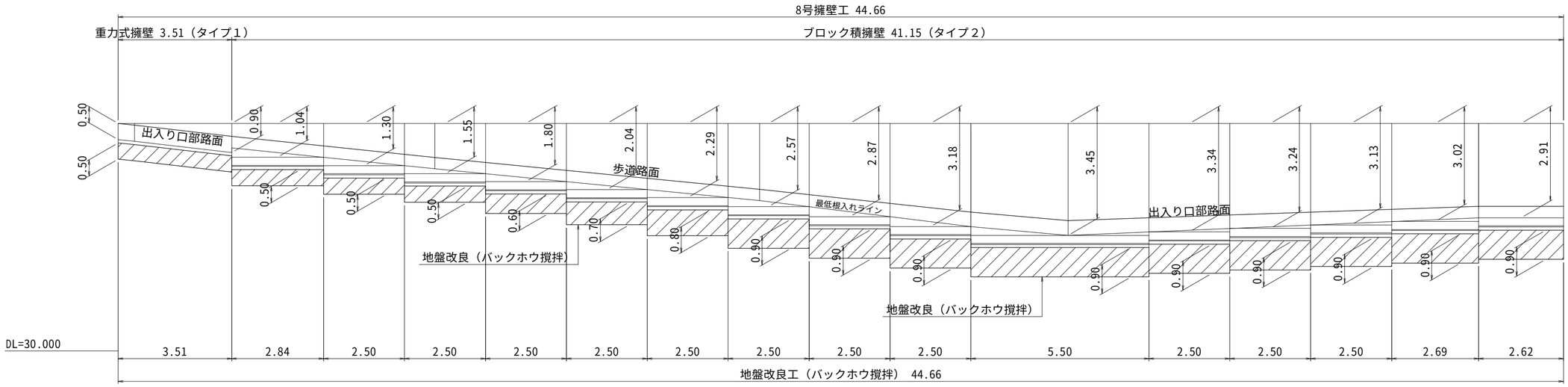
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
78 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造図(2)	1：50 1：30 1：20	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　髙橋雄一郎

8号擁壁構造図（3）

8号擁壁工
S=1:100

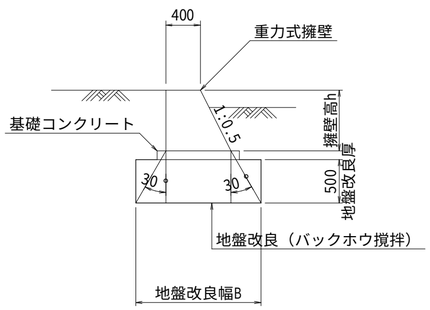
正面図



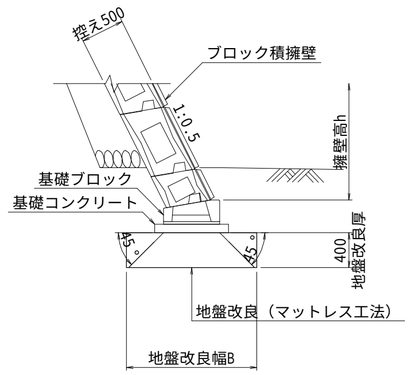
マットレス工法構造図（参考図）
S=1:30

標準断面図
S=1:50

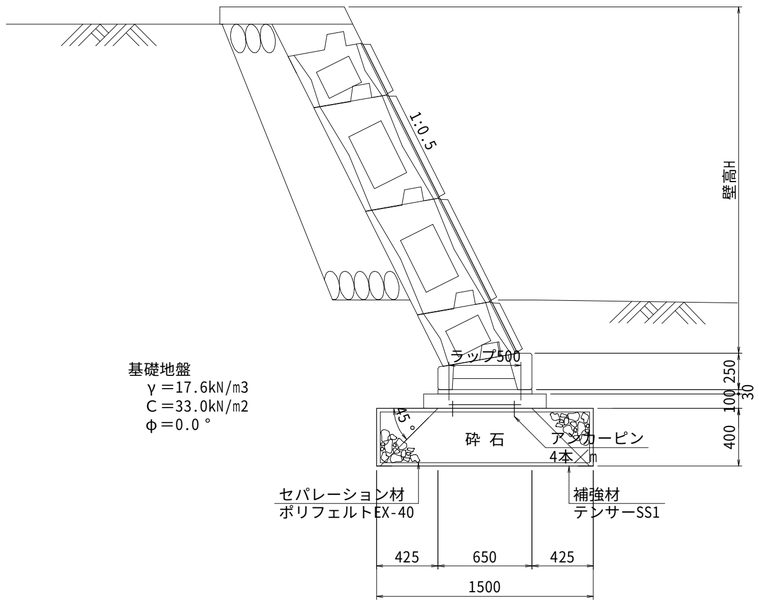
タイプ１



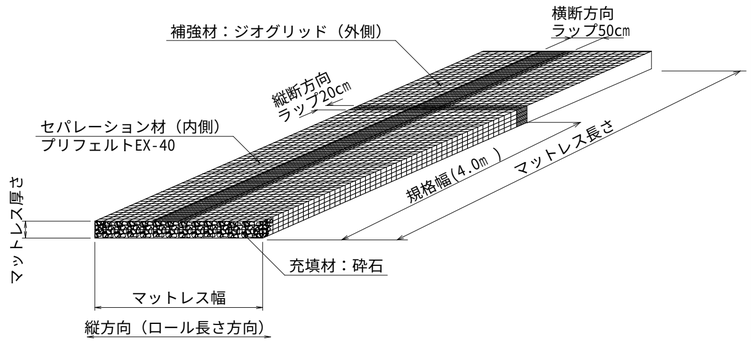
タイプ２



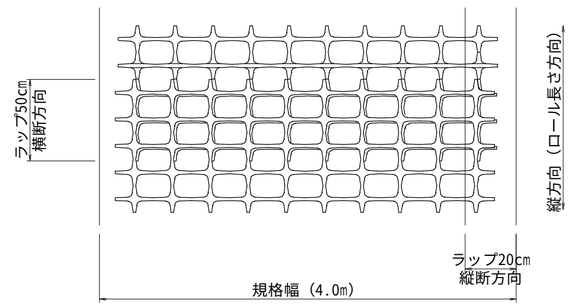
ブロック積擁壁



テンサーマットレス構造模式図



テンサー詳細図（参考図）



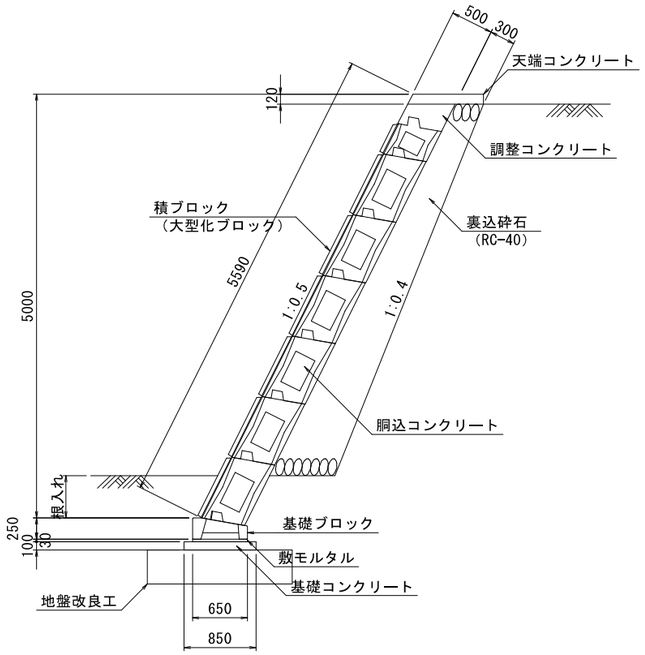
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
７９ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造図(3)	1：100 1：50 1：30	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

8号擁壁構造図（4）

標準断面図

S=1:50



『注記』

1. 擁壁根入れは、h・15/100以上かつ35cm以上とする。

数量表　（10m当り）

名称	規格・寸法	単位	数量
大型ブロック	500 A型 1250x800	個	45
	500 B型 625x800	個	6
	500 C型 1250x400	個	7
	500 D型 625x400	個	2
基礎ブロック	450/500 5分 2500	個	4
調整コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.95
同上型枠		m2	3.90
天端コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.87
同上型枠		m2	2.29
胴込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	17.07
敷モルタル	1:3	m3	0.20
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m2	0.85
同上型枠		m2	2.00
裏込砕石	RC-40	m3	24.42

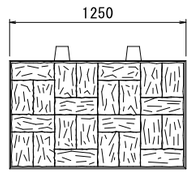
ブロック積擁壁詳細図（参考図）

積ブロック詳細図（参考図）

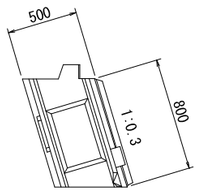
S=1:50

控え500　A型　1250×800

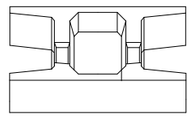
正面図



側面図



平面図



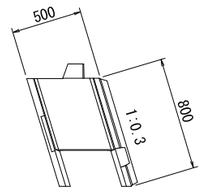
材料表　1個当り

名称	規格	単位	数量	備考
胴込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.320	

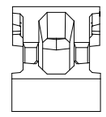
控え500　B型　625×800

正面図

側面図



平面図



材料表　1個当り

名称	規格	単位	数量	備考
胴込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.131	

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
80 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造図(4)	1：50	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

8号擁壁構造図（5）

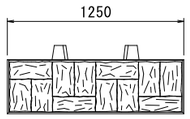
ブロック積擁壁詳細図（参考図）

積ブロック詳細図（参考図）

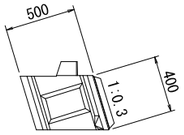
S=1:50

控え500　C型　1250×400

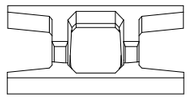
正面図



側面図



平面図

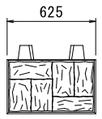


材料表　　1個当り

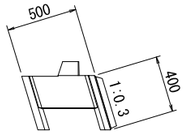
名　　称	規　　格	単位	数　　量	備　　考
胴込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.160	

控え500　D型　625×400

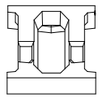
正面図



側面図



平面図

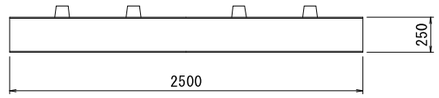


材料表　　1個当り

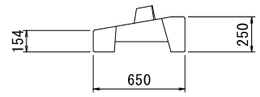
名　　称	規　　格	単位	数　　量	備　　考
胴込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.066	

控え500 5分勾配用

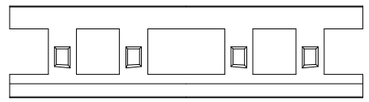
正面図



側面図



平面図



材料表　　1個当り

名　　称	規　　格	単位	数　　量	備　　考
胴込コンクリート	σck=18N/mm2	m3	0.157	

『注記』

1. 計画するブロック積擁壁の前面勾配は1:0.5のため、上図に示す積ブロックを前面1:0.5に傾けて据え付けること。
2. 積ブロック（規格）の配置は、詳細に割付検討を行った上で決定すること。
3. 最小根入れ（h・15/100以上かつ35cm以上）を確保した上で、基礎ブロック底面はレベルに据え付けること。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
81　（98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	8号擁壁構造図(5)	1：50	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

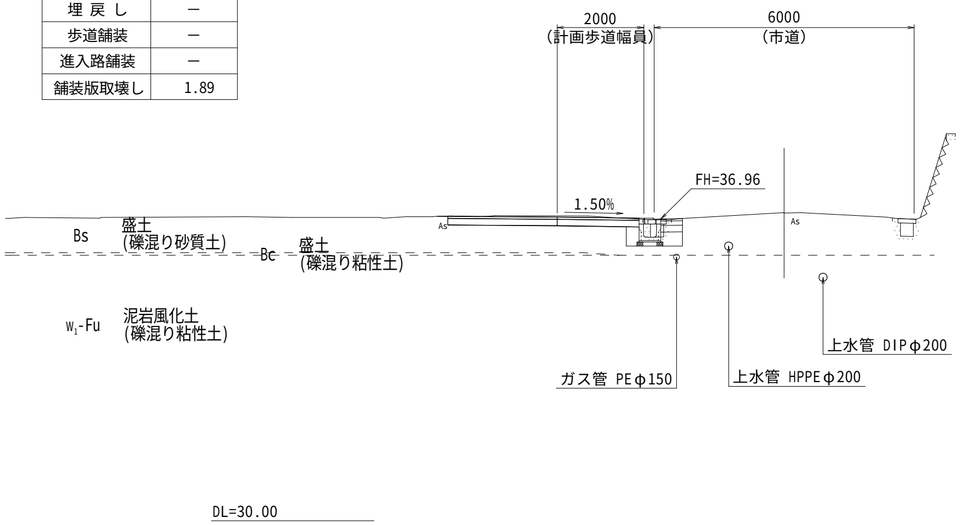
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

横断面図（1）

S=1:100

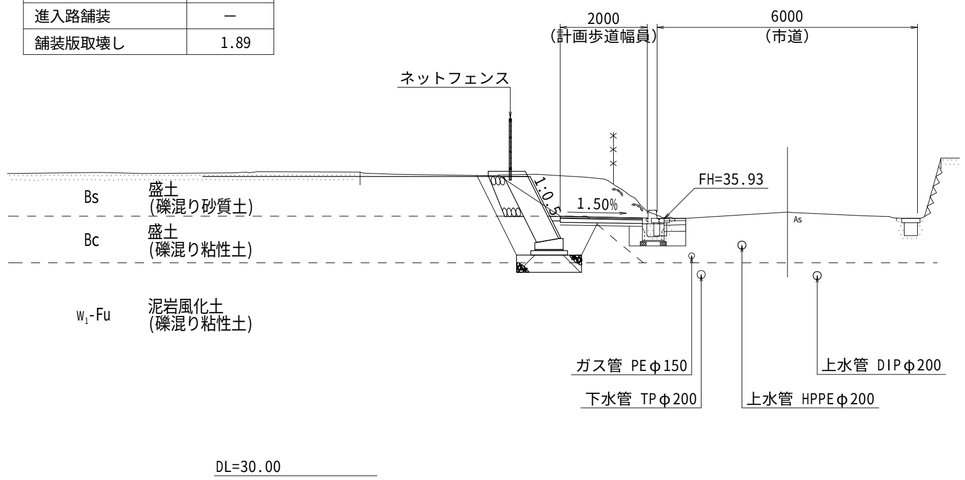
NO.10
GH=37.097

掘　　削	0.4,0.3
床 掘 り	―
埋 戻 し	―
歩道舗装	―
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89



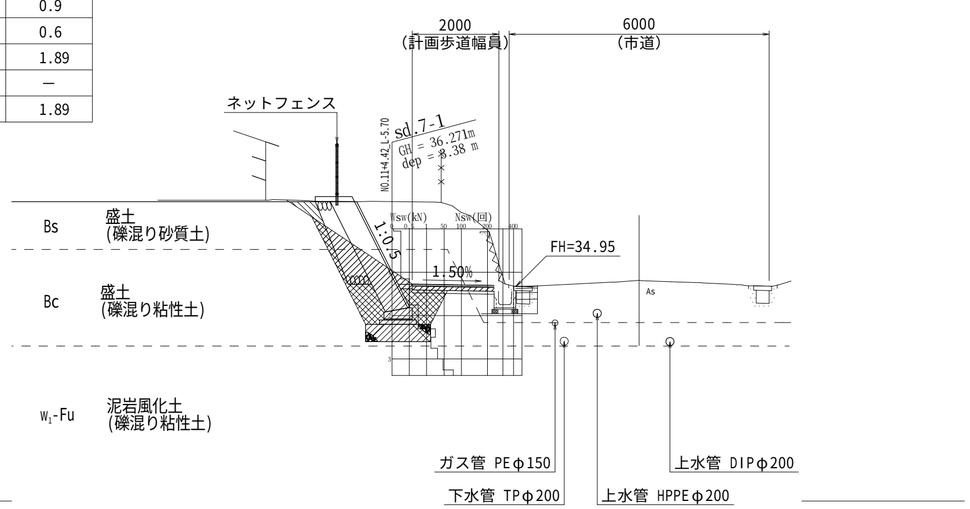
NO.10+10.0
GH=36.079

掘　　削	1.3
床掘り(擁壁工)	2.0
埋戻し(擁壁工良質土)	0.7
埋戻し(擁壁工流用土)	0.5
歩道舗装	1.89
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89



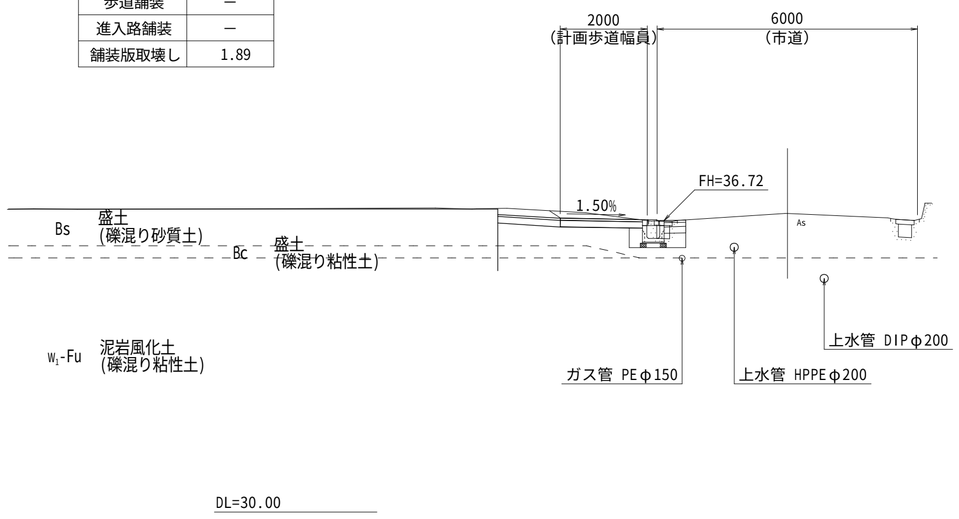
NO.11
GH=35.084

掘　　削	1.5
床掘り(擁壁工)	2.1
埋戻し(擁壁工良質土)	0.9
埋戻し(擁壁工流用土)	0.6
歩道舗装	1.89
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89



BC.4(NO.10+2.242)
GH=36.881

掘　　削	0.5,0.3
床 掘 り	―
埋 戻 し	―
歩道舗装	―
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89

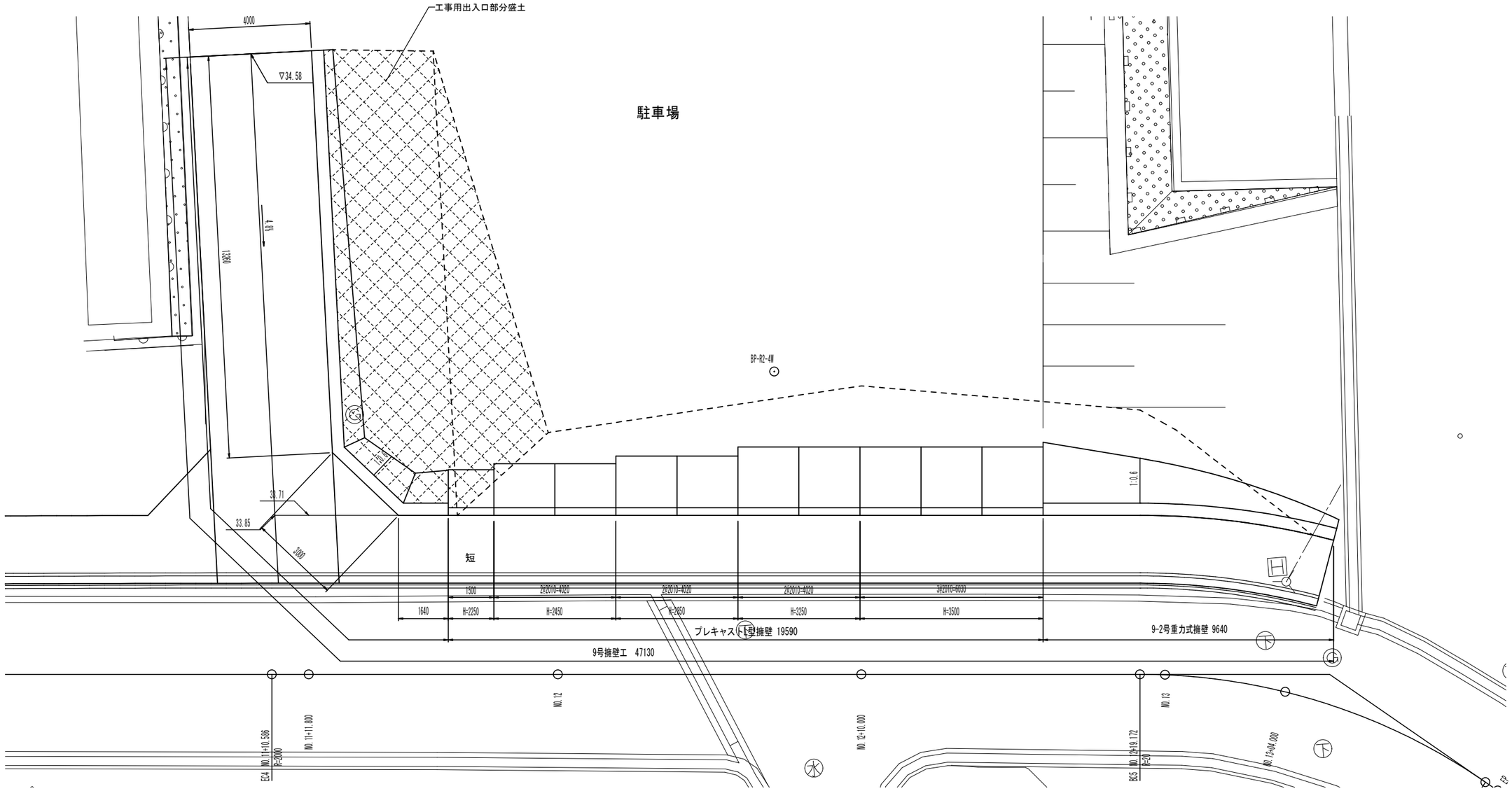


図面番号	工　事　名	図面種別	縮　尺	設計・年月	課　長	課長補佐	担　当　者	島根県総務部営繕課	
82 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	横断面図(1)	1：100	R6．3				設　計　者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

9号擁壁構造一般図

S=1:100



平面図

※施工に当たっては、外構図との整合を図ること。

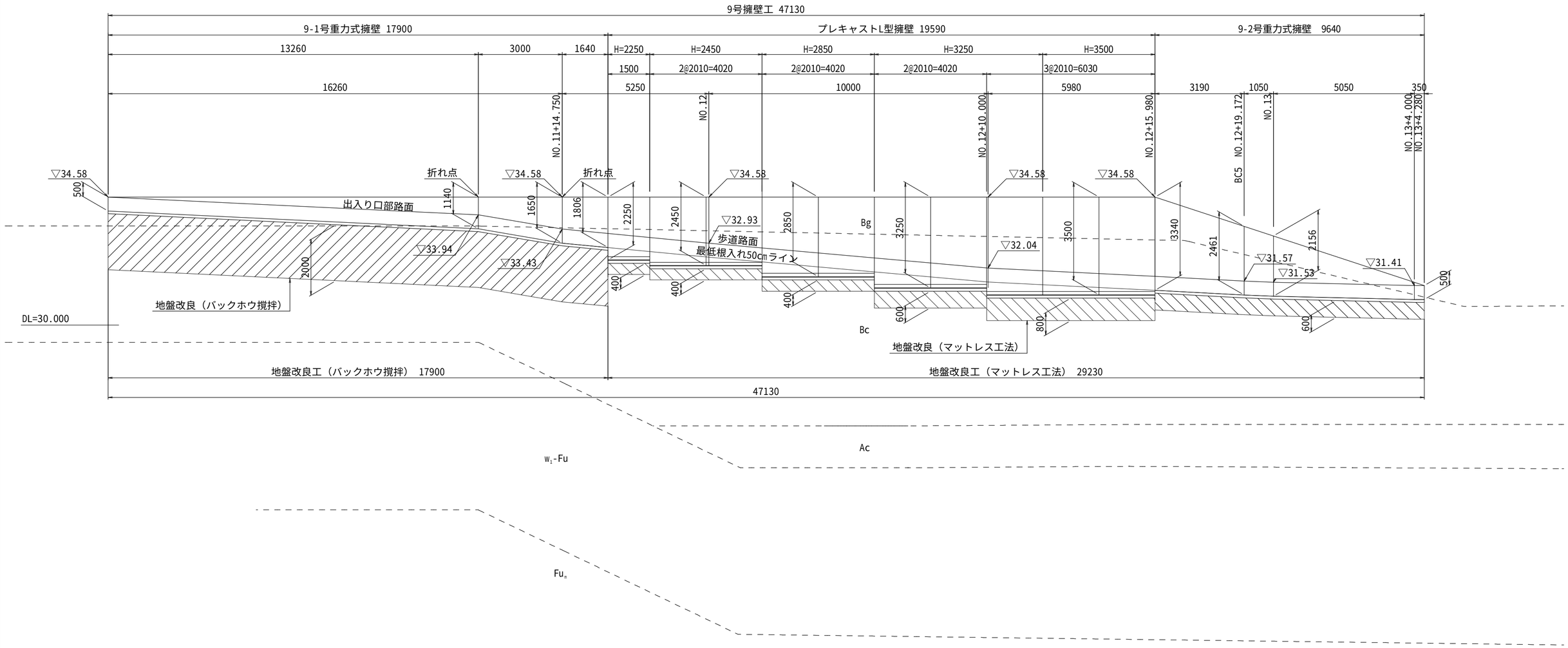
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
８３ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造一般図(1) 平面図	１：１００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代) FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

9号擁壁構造一般図

S=1:100

正面図



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
８４ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造一般図(2) 正面図	１：１００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

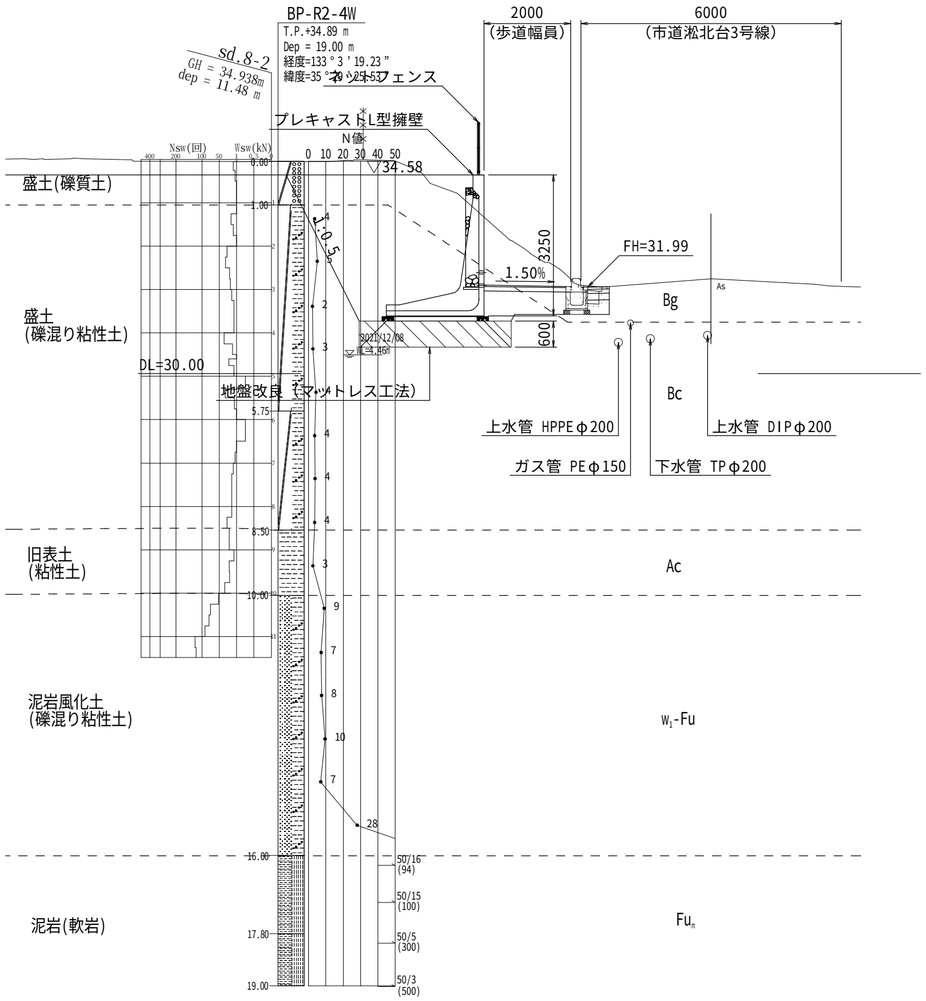
一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 髙橋雄一郎

9号擁壁構造一般図

S=1:100

標準断面図

NO.12+10.0



マットレス工法規格表（参考）

擁壁形式	擁壁高(mm)	基礎厚(mm)	製品基準強度（縦×横kN/m）	製品規格（参考）
プレキャストL型擁壁	H=2250	t=400	10×20	SS1
	H=2450	t=400	10×20	SS1
	H=2850	t=400	10×20	SS1
	H=3250	t=600	17×30	SS2
	H=3500	t=800	17×30	SS2
9-2号重力式擁壁	H=3340	t=600	17×30	SS2

※上記規格は「テンサーマットレス工法カタログ」を参考としている。

『地盤改良工（バックホウ撹拌）：9-1号重力式擁壁部』
・設計基準強度：271kN/m2　・室内目標強度：542kN/m2　・固化材添加量：135kg/m3（推定）

設計条件（擁壁裏込材）

擁壁裏込材は以下の条件を満たすライトサンドを使用する。
単位体積重量　γ=14KN/m3
内部摩擦角　φ=35°

『注記』

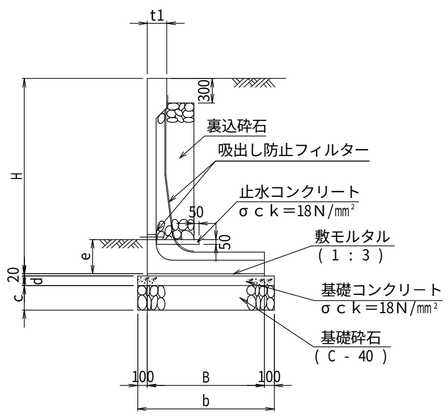
1. 平面図内に示す地物は、計画建物を示す。
2. 固化材添加量は、現場試料を採取して、室内試験により必要添加量を決定すること。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
85 (98)	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造一般図(3) 標準断面図	1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

9号擁壁構造図（１）

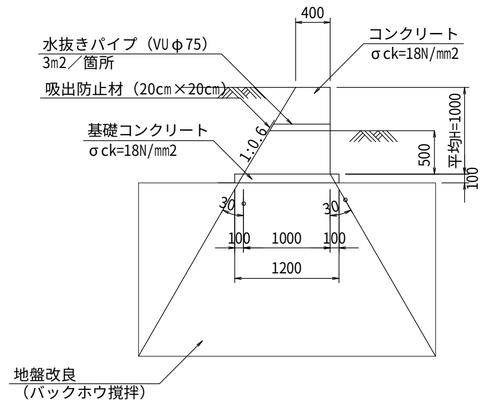
プレキャストL型擁壁標準図（参考図）
（大規模地震動対応）



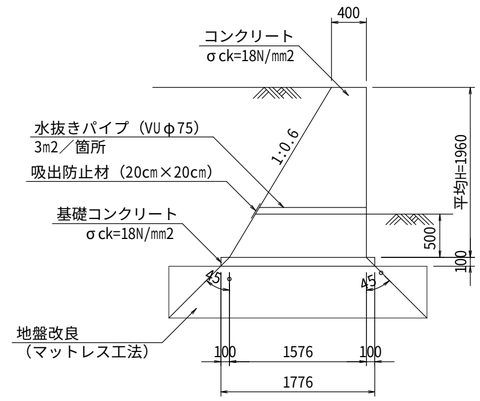
寸法表（mm）

H	B	t１	b	c	d	参考質量（ｋｇ）
2250	1500	200	1700	250	100	2800
2450	1700	250	1900	250	100	3350
2850	1950	250	2150	250	100	4340
3250	2250	250	2450	250	100	5870
3500	2250	250	2450	250	100	6170

9-1号重力式擁壁
S=1:50



9-2号重力式擁壁
S=1:50



材料表

種　別	規　格	単位	全体数量 L=19.590	H=2.250 L=1.500		H=2.450 L=4.020		H=2.850 L=4.020		H=3.250 L=4.020		H=3.500 L=6.030	
				10m当り数量	数　量	10m当り数量	数　量	10m当り数量	数　量	10m当り数量	数　量	10m当り数量	数　量
敷きモルタル	1：3	m³	0.80	0.300	0.05	0.340	0.14	0.390	0.16	0.450	0.18	0.450	0.27
基礎コンクリート	σｃｋ=18N/mm²	m³	4.34	1.700	0.26	1.900	0.76	2.150	0.86	2.450	0.98	2.450	1.48
基礎コン型枠		m²	3.91	2.000	0.30	2.000	0.80	2.000	0.80	2.000	0.80	2.000	1.21
基礎砕石	t=200	m²	43.45	17.000	2.55	19.000	7.64	21.500	8.64	24.500	9.85	24.500	14.77
裏込砕石		m³	11.42	4.665	0.70	5.952	2.39	8.623	3.47	4.579	1.84	5.004	3.02
吸出し防止フィルター	CF-130	m²	6.84	2.250	0.34	2.540	1.02	2.890	1.16	4.142	1.67	4.392	2.65
止水コンクリート	σｃｋ=18N/mm²	m³	0.33	0.220	0.03	0.230	0.09	0.270	0.11	0.098	0.04	0.098	0.06
止水コン型枠		m²	0.98	0.500	0.08	0.500	0.20	0.500	0.20	0.500	0.20	0.500	0.30

数量表
10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	7.000
型　枠	一般型枠	m2	21.660
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.200
同上型枠	均し型枠	m2	2.000
目地板	t=10mm	m2	0.700

数量表
10m当り

名　称	規　格	単位	数　量
コンクリート	σck=18N/mm2	m3	19.365
型　枠	一般型枠	m2	42.454
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	m3	1.776
同上型枠	均し型枠	m2	2.000

数量表

擁壁高	プレキャスト部			
	標準品	規格外短尺	合　計	延　長
H	L=2010	L=1500	(本)	(m)
2250		1	1	1.500
2450	2		2	4.020
2850	2		2	4.020
3250	2		2	4.020
3500	3		3	6.030
合　計	9	1	10	19.590

『注記』

1．プレキャストL型擁壁は、建設大臣認定製品を使用すること。
2．水抜き孔は、3m2に1箇所（φ75mm）の割合で歩道面より上に設けること。
3．増設する水抜き孔は、製造前あるいは出荷前に協議し決定すること。

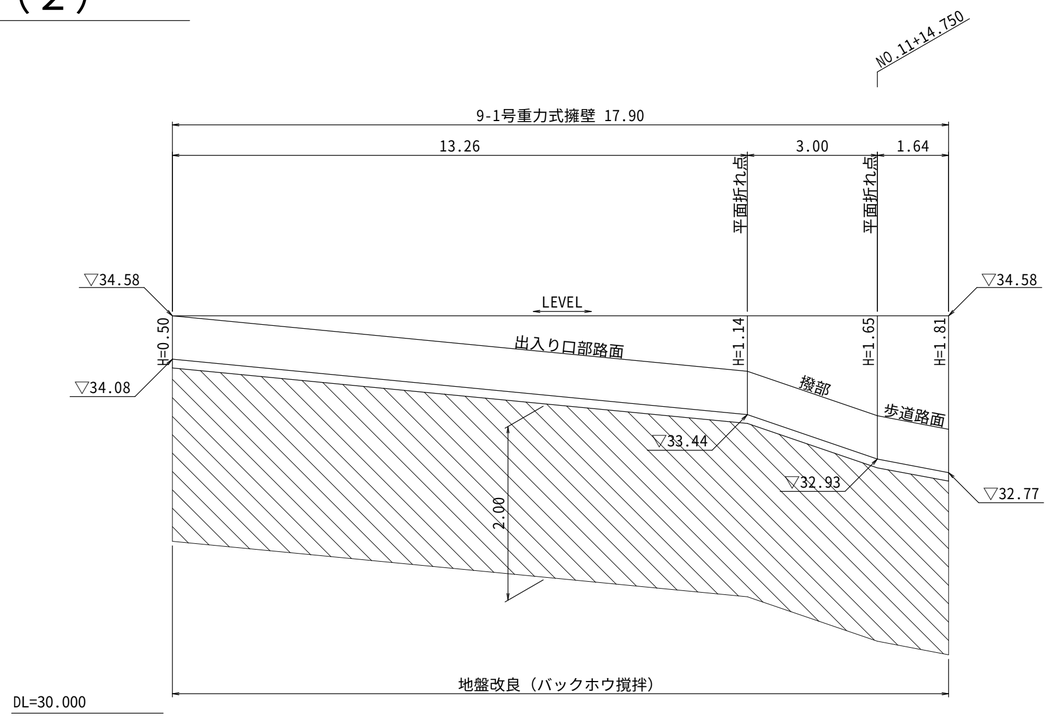
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
８６　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造図(1)	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

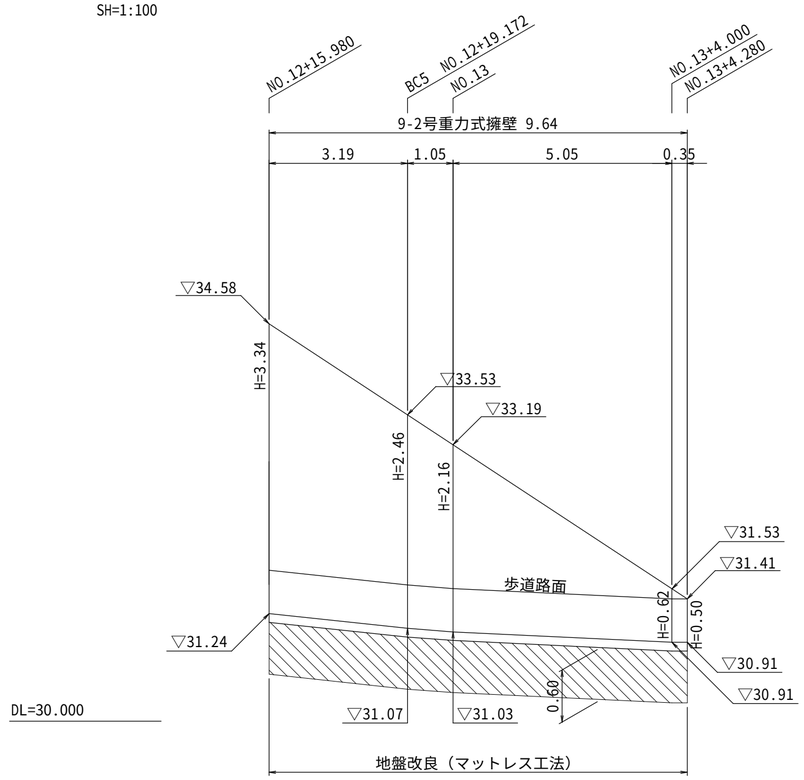
9号擁壁構造図（2）

重力式擁壁展開図

SV=1:50
SH=1:100



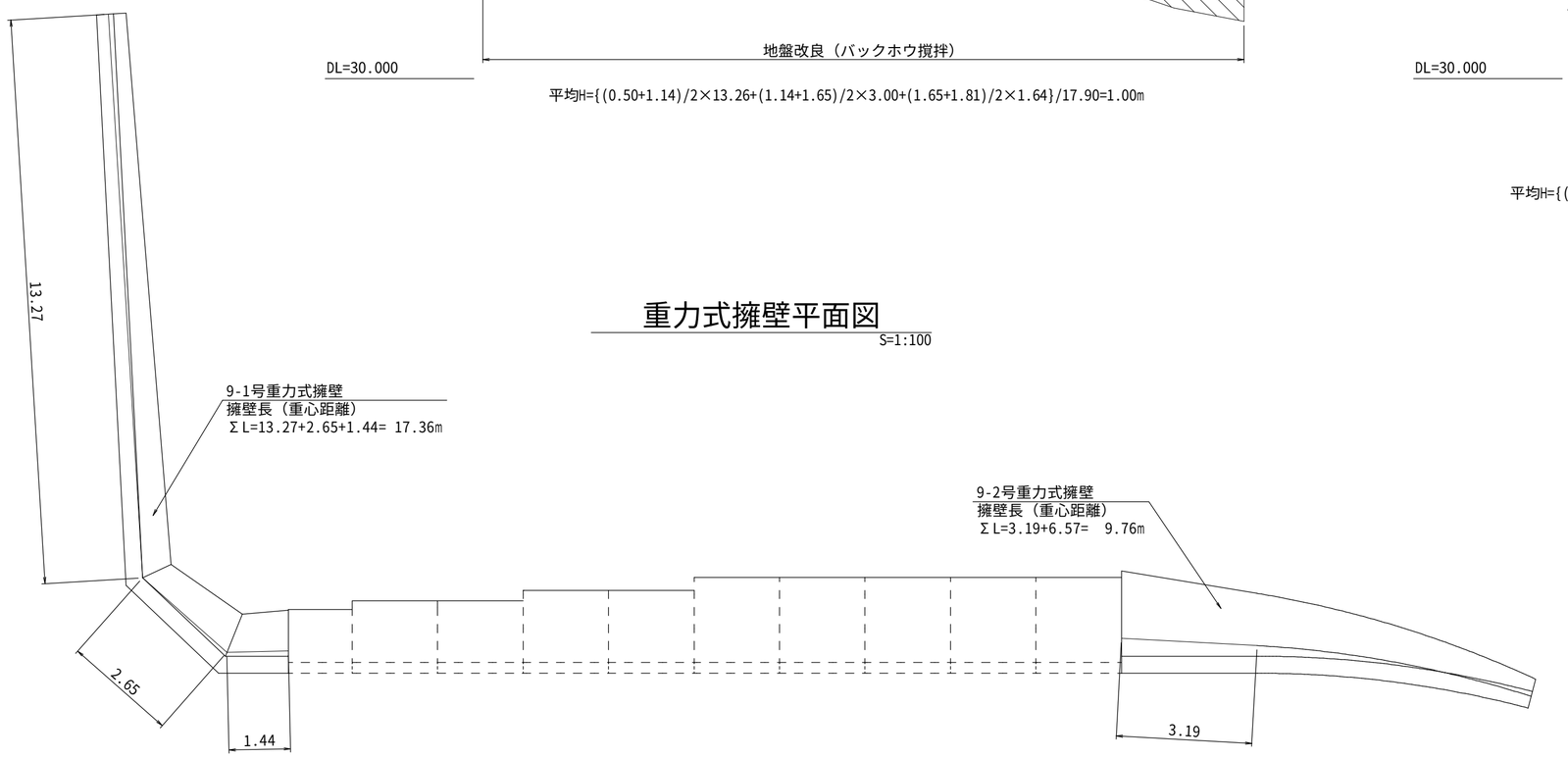
平均H={(0.50+1.14)/2×13.26+(1.14+1.65)/2×3.00+(1.65+1.81)/2×1.64}/17.90=1.00m



平均H={(3.34+2.46)/2×3.19+(2.46+2.16)/2×1.05+(2.16+0.62)/2×5.05+(0.62+0.50)/2×0.35}/9.64=1.96m

重力式擁壁平面図

S=1:100

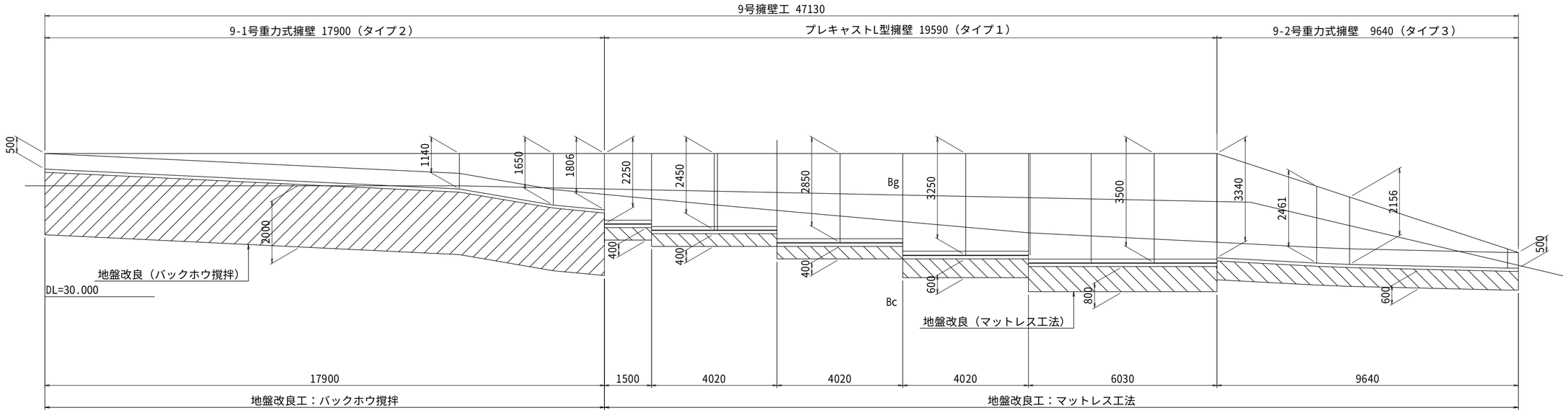


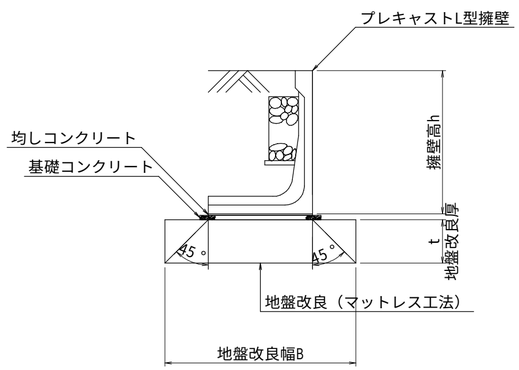
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
87 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造図(2)	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

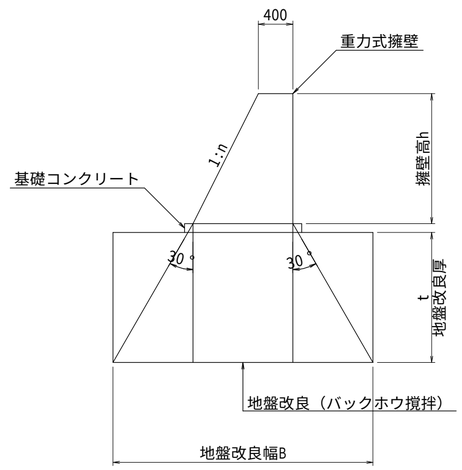
一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代) FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋 雄一郎

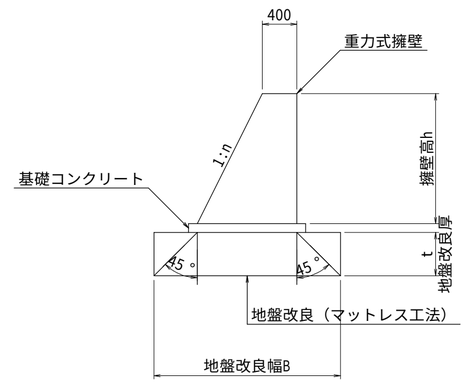
9号擁壁構造図（3）

S=1:100・S=1:50







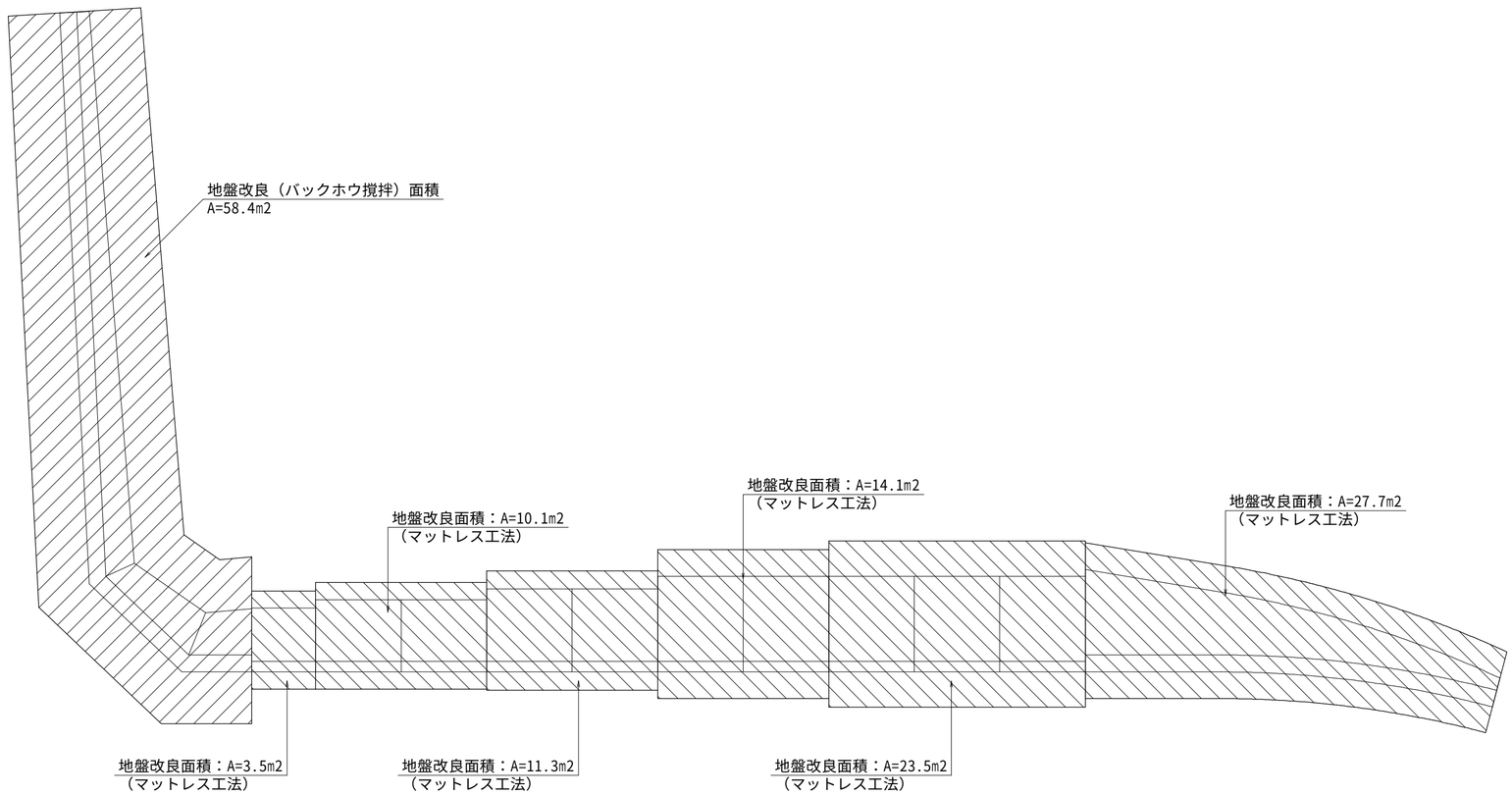


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
８８　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造図(3)	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

9号擁壁構造図（４）

S=1:100



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
８９ （ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造図(4)	１：５０	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600㈹
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

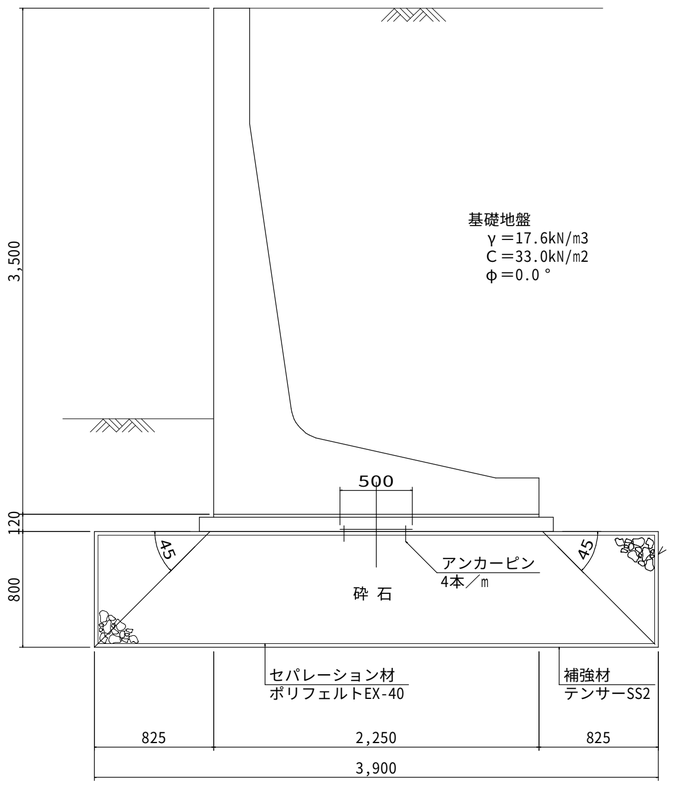
9号擁壁構造図（5）

S=1:30

マットレス工法構造図（参考図）

プレキャストL型擁壁

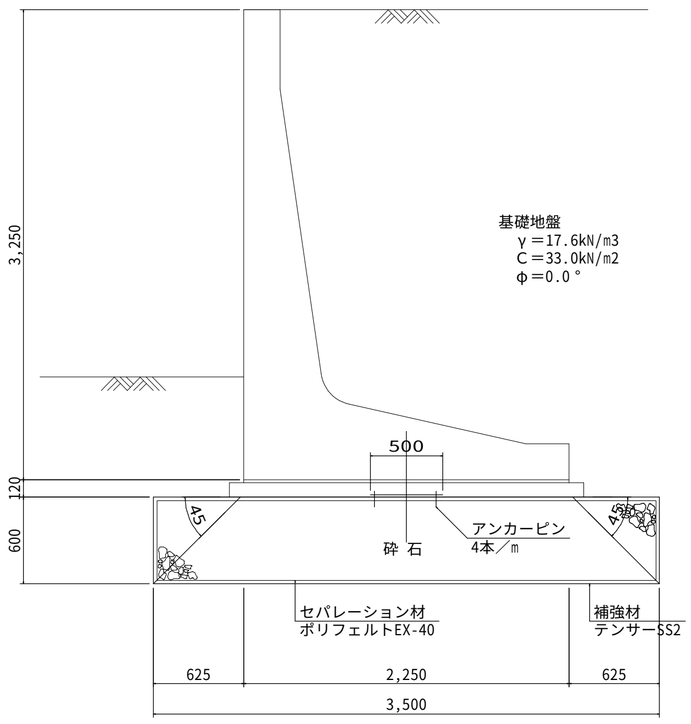
H=3.50



反 力

荷重状態(水位)	q1(kN/m2)	q2(kN/m2)
常時	125.44	9.93
地震時	186.35	0

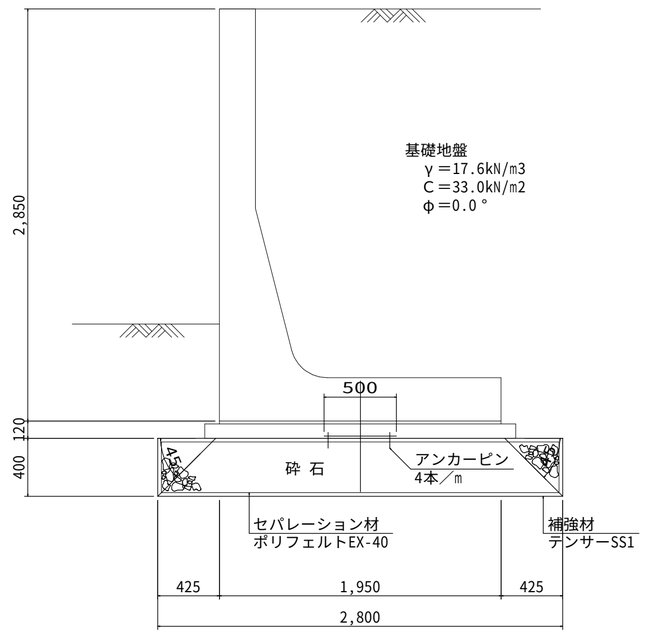
H=3.25



反 力

荷重状態(水位)	q1(kN/m2)	q2(kN/m2)
常時	111.83	15.06
地震時	163.26	4.24

H=2.85



反 力

荷重状態(水位)	q1(kN/m2)	q2(kN/m2)
常時	101.59	10.90
地震時	146.84	1.83

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
90 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造図(5)	1：30	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号 松田 啓

一級建築士事務所登録 １１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５ TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号 設計 高橋雄一郎

マットレス工法構造図（参考図）

9号擁壁構造図（6）

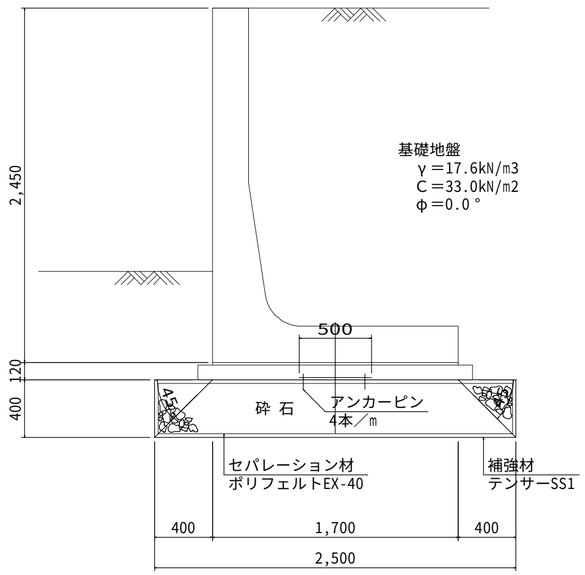
S=1:30

重力式擁壁

プレキャストL型擁壁

9-2号　Hmax=3.34

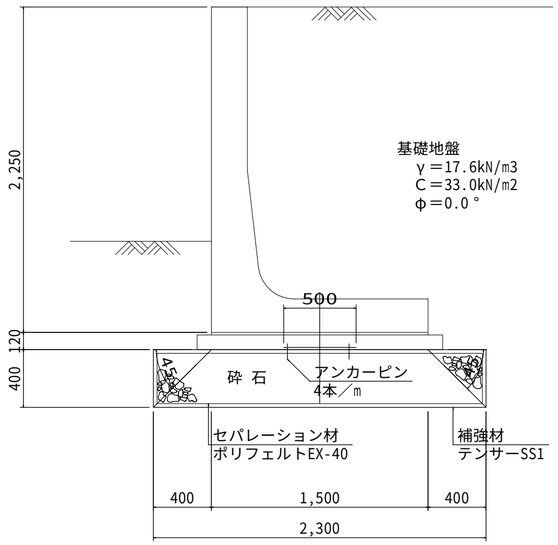
H=2.45



反 力

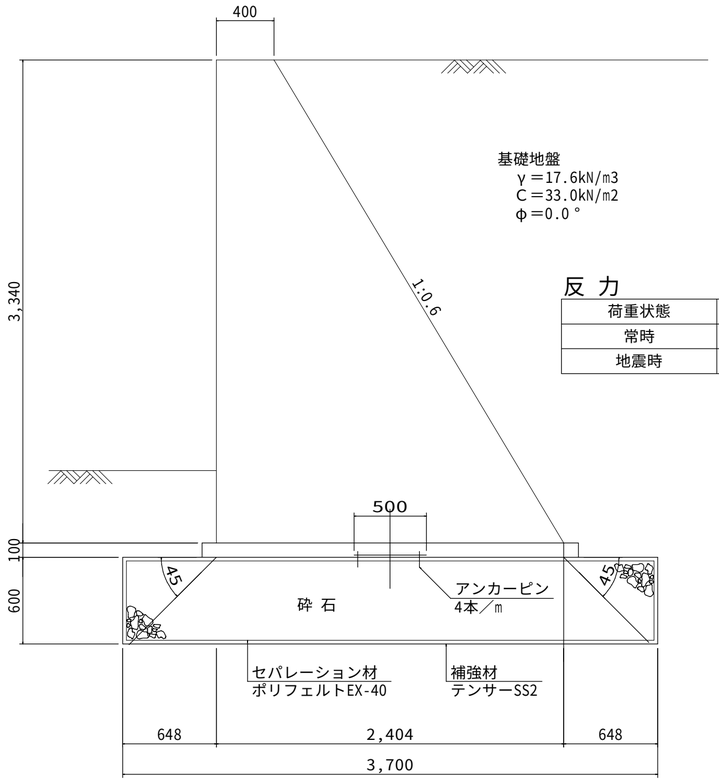
荷重状態(水位)	q1(kN/m2)	q2(kN/m2)
常時	89.51	9.69
地震時	129.07	1.69

H=2.25



反 力

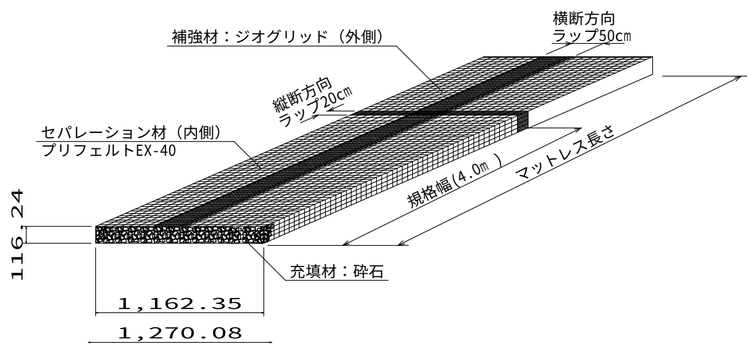
荷重状態(水位)	q1(kN/m2)	q2(kN/m2)
常時	87.73	5.80
地震時	128.62	0



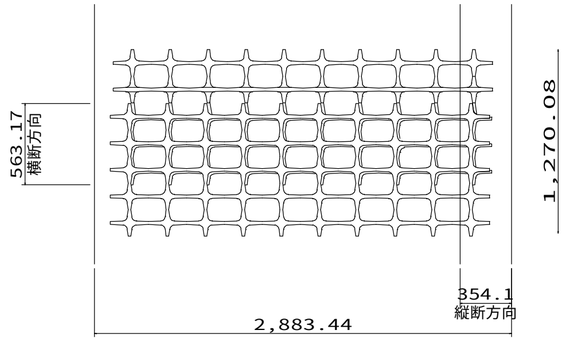
反 力

荷重状態	q1(kN/m2)	q2(kN/m2)
常時	111.390	6.963
地震時	151.261	0

テンサーマットレス構造模式図



テンサー詳細図（参考図）



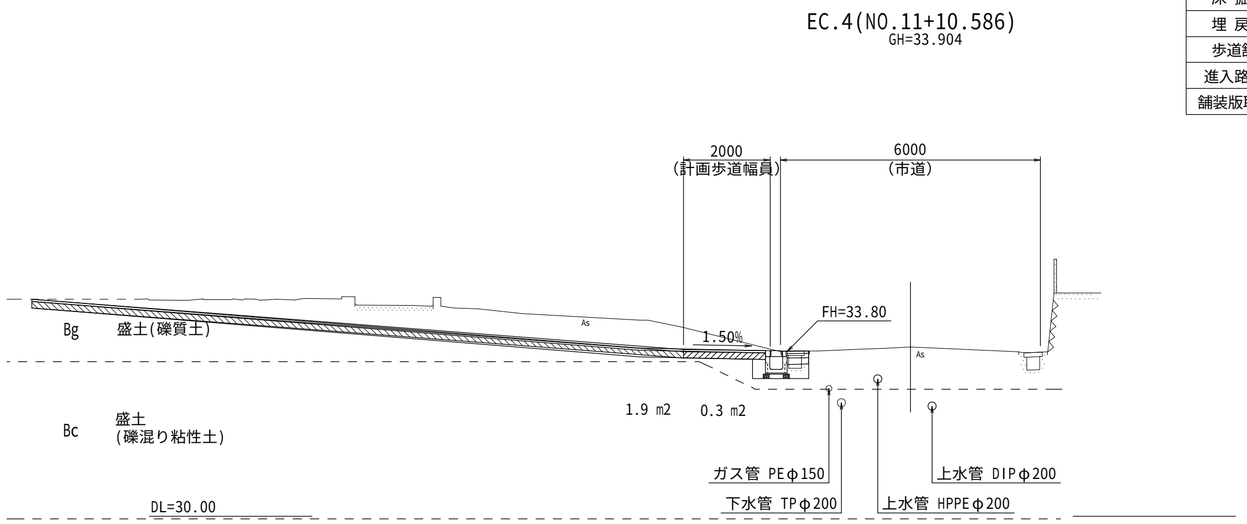
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
91 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	9号擁壁構造図(6)	1：30	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

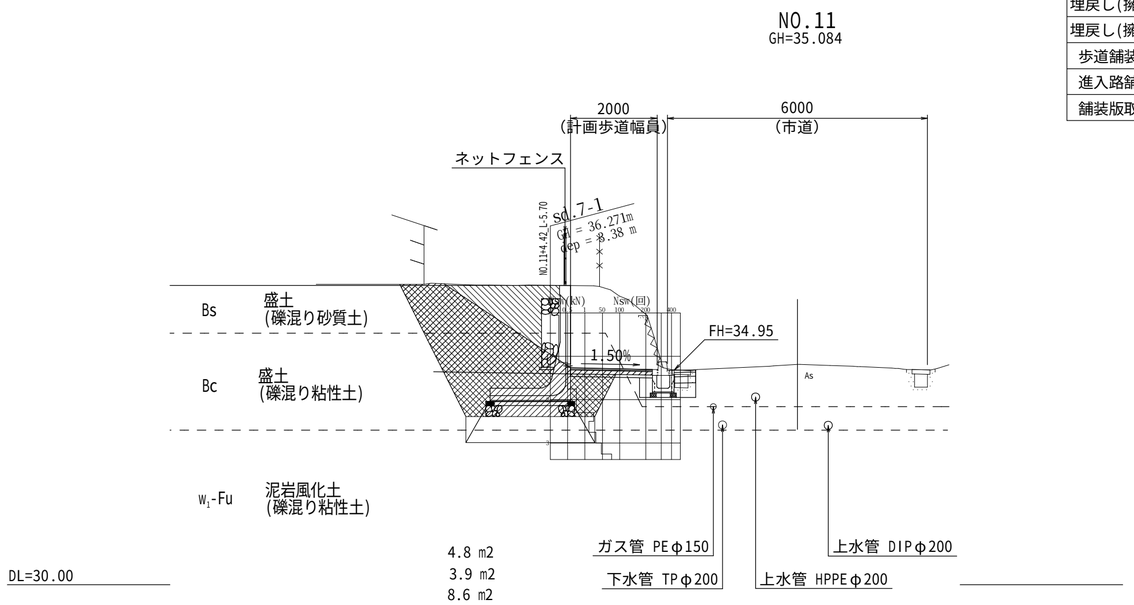
横断面図（1）

S=1:100

掘　　削	1.9,0.3
床 掘 り	ー
埋 戻 し	ー
歩道舗装	ー
進入路舗装	ー
舗装版取壊し	1.89



掘　　削	4.4
床掘り(擁壁工)	3.5
埋戻し(擁壁工ﾗｲﾄｻﾝﾄﾞ)	7.0
埋戻し(擁壁工流用土)	0.7
歩道舗装	1.89
進入路舗装	ー
舗装版取壊し	1.89



『注記』

1. 下埋設物の高さは想定であるため、試掘による確認が必要。
2. 図中の破線は、一次施工時の計画を示す。

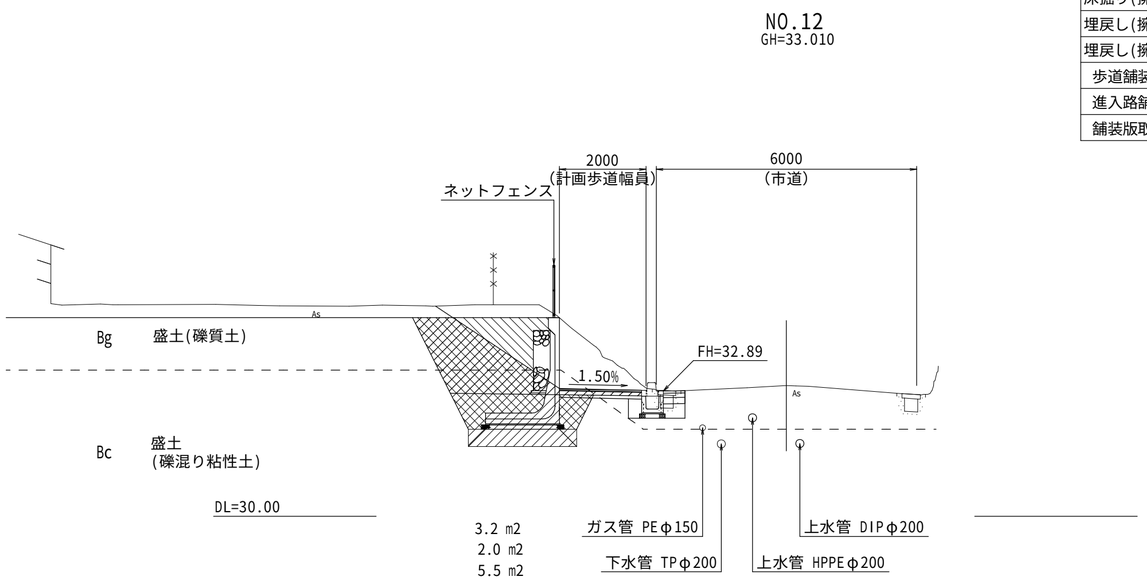
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
92 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	横断面図（1）	1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

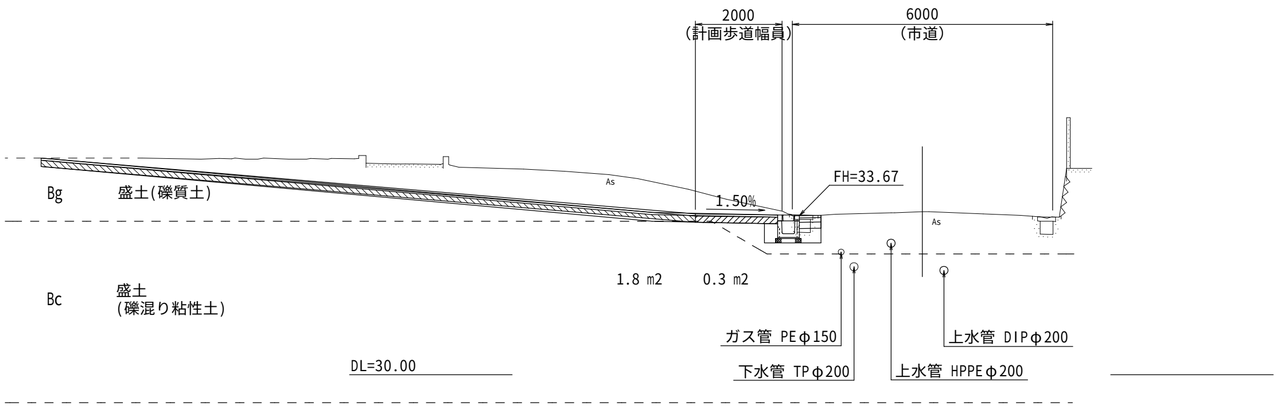
横断面図（2）

S=1:100

掘　　削	3.3
床掘り(擁壁工)	3.3
埋戻し(擁壁工ﾗｲﾄｻﾝﾄﾞ)	5.3
埋戻し(擁壁工流用土)	0.5
歩道舗装	1.89
進入路舗装	ー
舗装版取壊し	1.89



掘　　削	1.8,0.3
床 掘 り	ー
埋 戻 し	ー
歩道舗装	ー
進入路舗装	ー
舗装版取壊し	1.89



『注記』

1. 下埋設物の高さは想定であるため、試掘による確認が必要。
2. 図中の破線は、一次施工時の計画を示す。

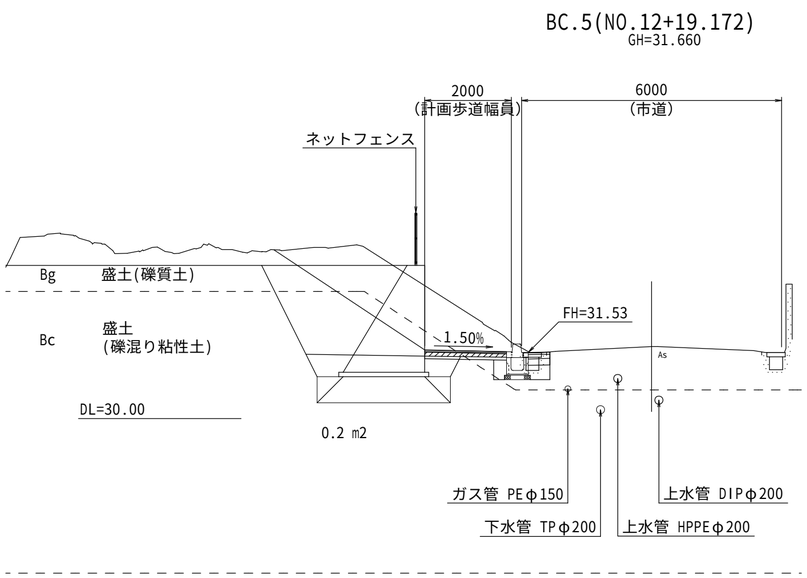
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
93 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	横断面図（2）	1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

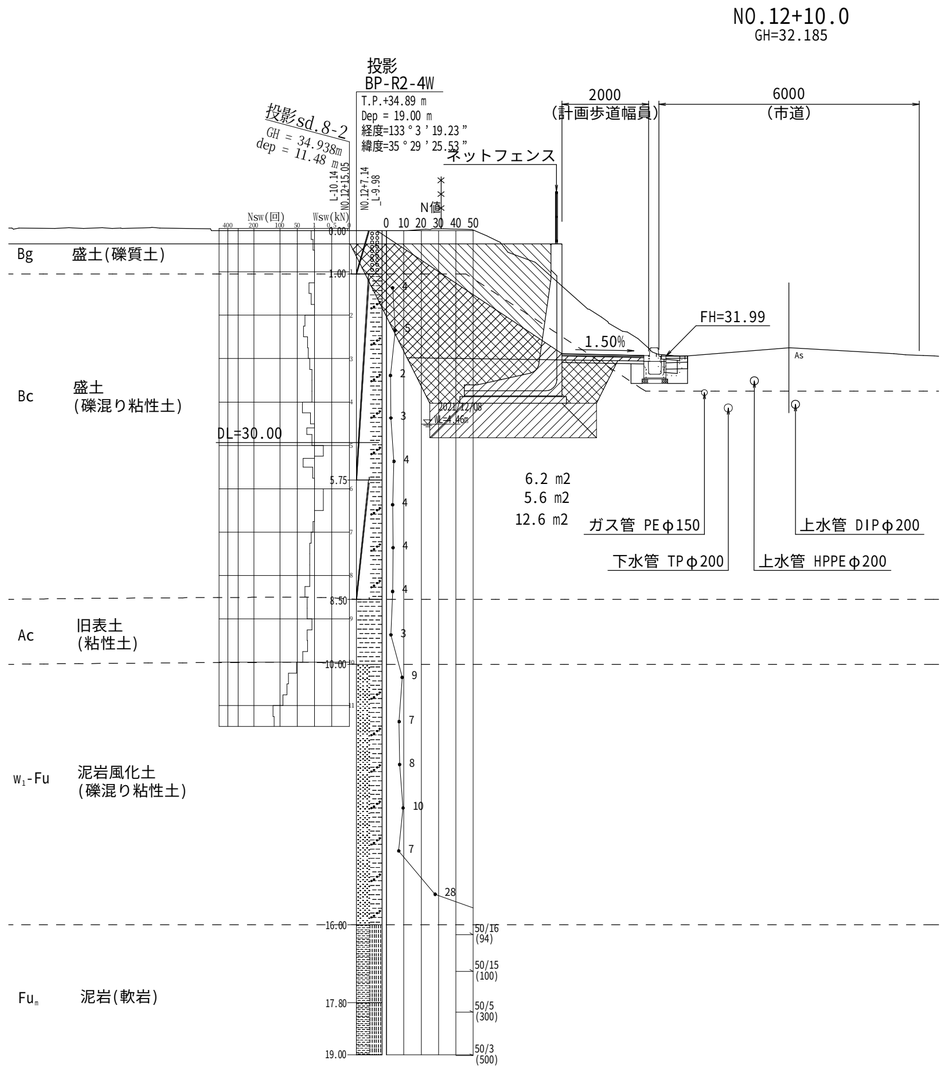
横断面図（3）

S=1:100

掘　　削	0.2
床掘り(擁壁工)	―
埋戻し(擁壁工ﾗｲﾄｻﾝﾄﾞ)	―
埋戻し(擁壁工流用土)	―
歩道舗装	1.89
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89



掘　　削	6.5
床掘り(擁壁工)	7.5
埋戻し(擁壁工ﾗｲﾄｻﾝﾄﾞ)	12.1
埋戻し(擁壁工流用土)	1.0
歩道舗装	1.89
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89



『注記』

1. 下埋設物の高さは想定であるため、試掘による確認が必要。
2. 図中の破線は、一次施工時の計画を示す。

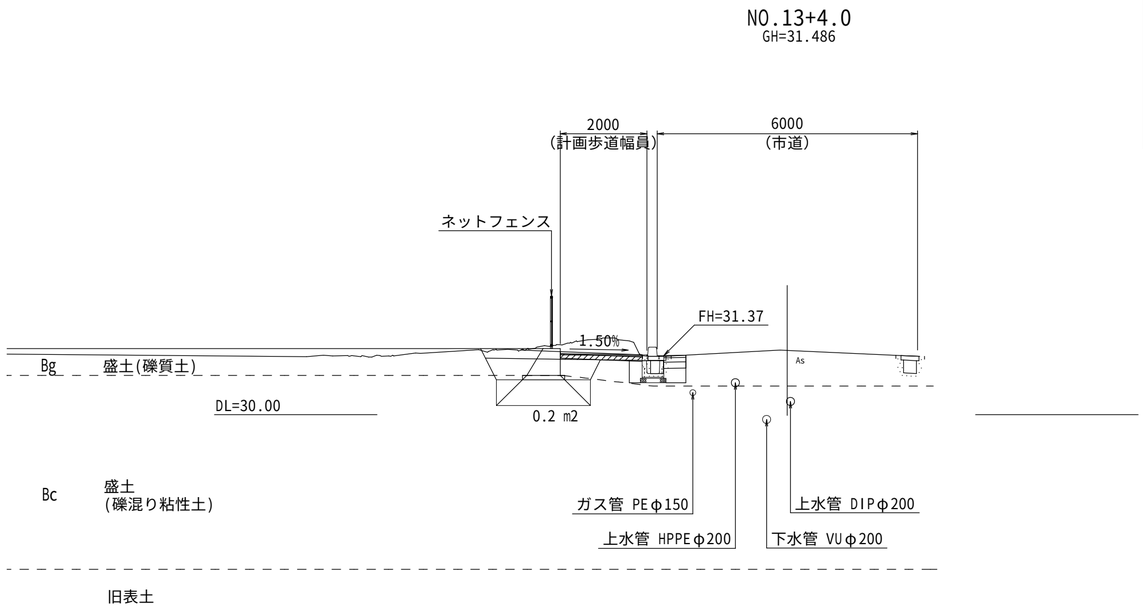
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
94 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	横断面図（3）	1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎

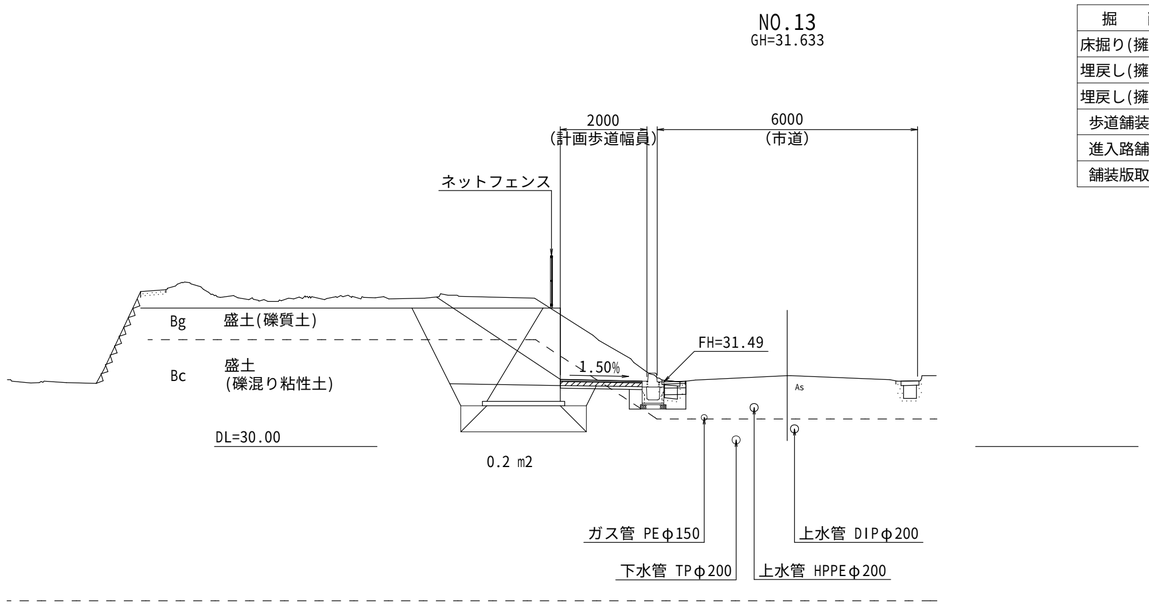
横断面図（4）

S=1:100

掘　　削	0.2
床掘り(擁壁工)	―
埋戻し(擁壁工ﾗｲﾄｻﾝﾄﾞ)	―
埋戻し(擁壁工流用土)	―
歩道舗装	1.89
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89



掘　　削	0.2
床掘り(擁壁工)	―
埋戻し(擁壁工ﾗｲﾄｻﾝﾄﾞ)	―
埋戻し(擁壁工流用土)	―
歩道舗装	1.89
進入路舗装	―
舗装版取壊し	1.89

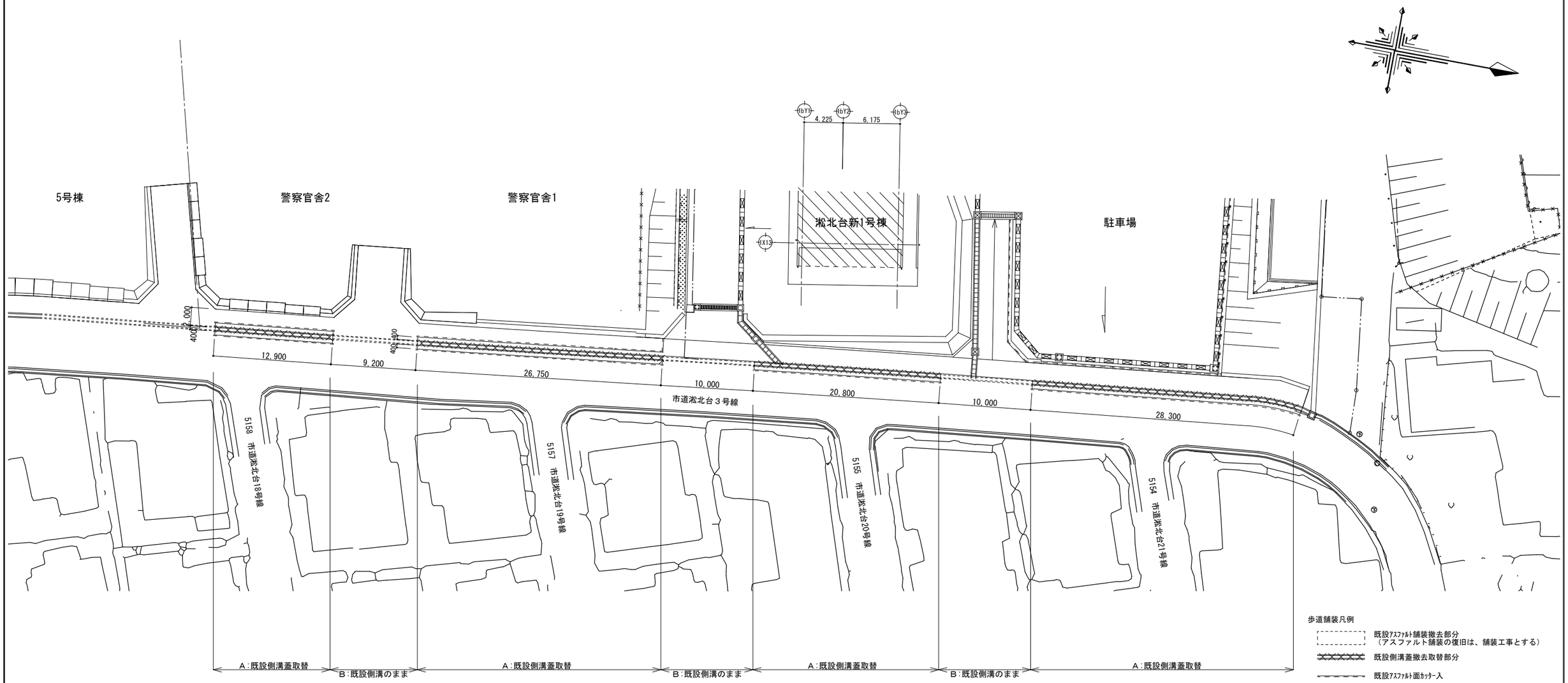


『注記』

1. 下埋設物の高さは想定であるため、試掘による確認が必要。
2. 図中の破線は、一次施工時の計画を示す。

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
95 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	横断面図（4）	1：100	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

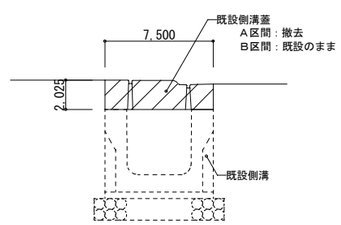
一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



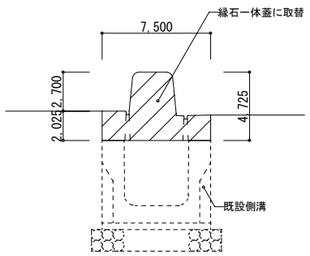
歩道平面図　1:300

※歩道部分は、工事完了後松江市に移管するため、歩道内に設ける水路側溝は松江市と協議し、占用許可が行える構造とする。

既設側溝蓋　1：20

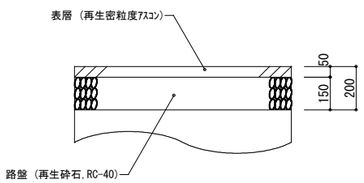


既設側溝蓋取替（Ａ区間）　1：20



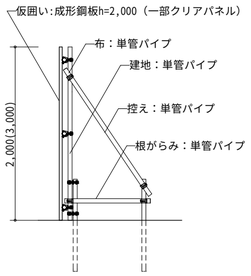
※かんたん側溝縁石一体蓋(H=200)ｽﾘｯﾄﾀｲﾌﾟ
ｾﾐﾌﾗｯﾄ構造(20mm対応)同等品

既設仮ｱｽﾌｧﾙﾄ舗装撤去　1：20

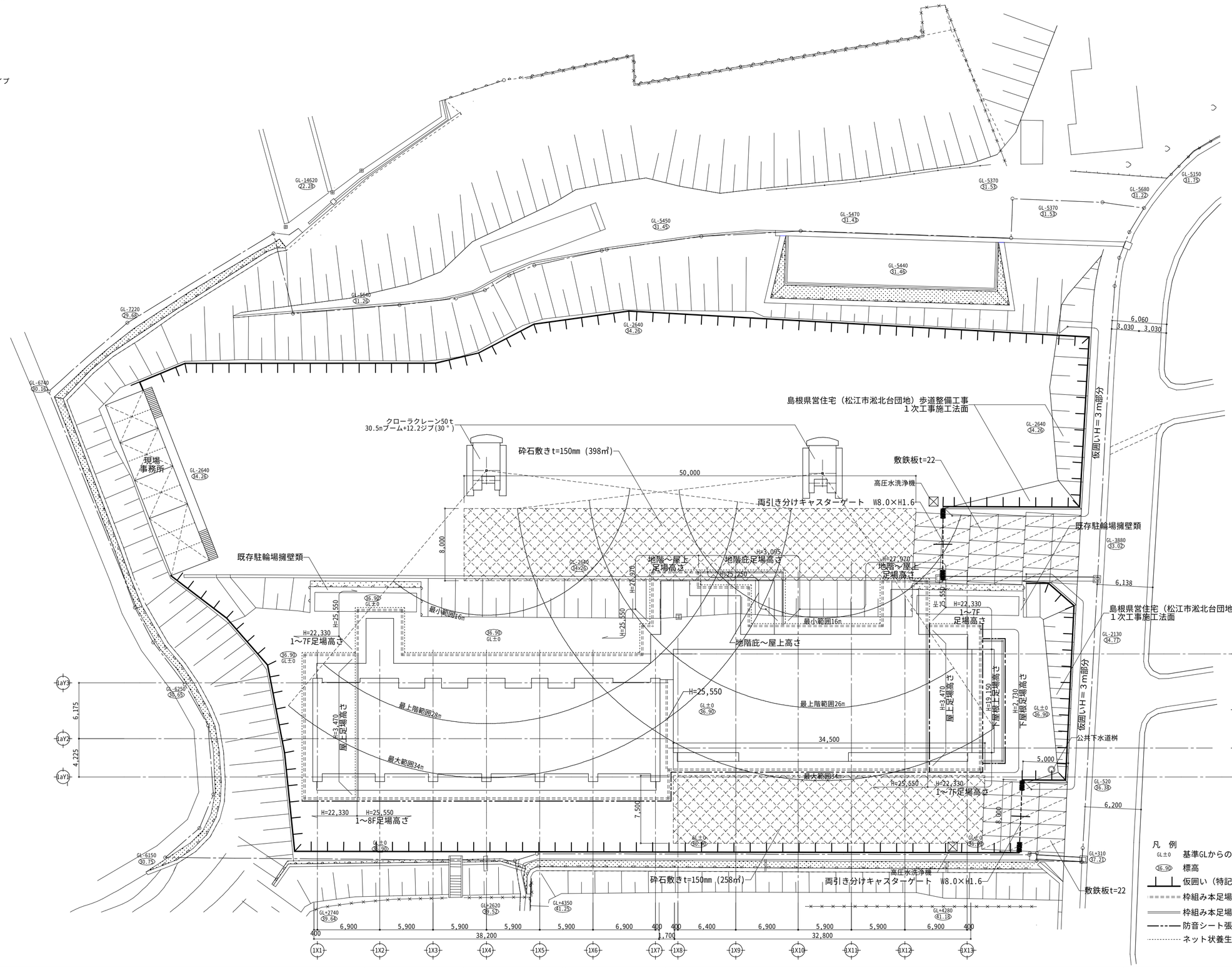


図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
９６　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	歩道平面図	１：３００	Ｒ６．３				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



仮囲い詳細図　1:50

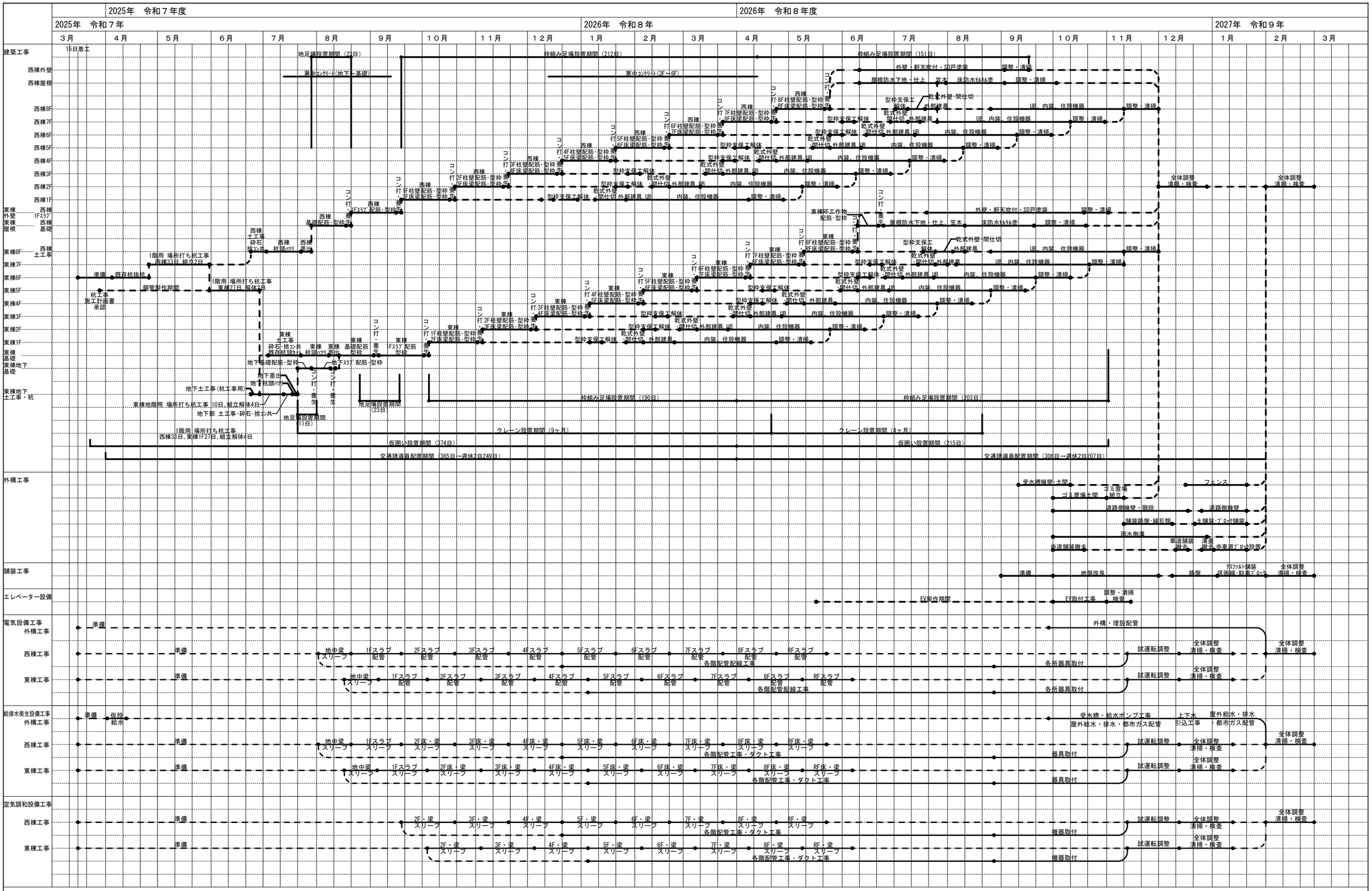


凡　例

GL±0	基準GLからの高さ
36.90	標高
	仮囲い（特記なき部分の高さは２ｍとする）
	枠組み本足場　L1,700×W1,200
	枠組み本足場　L1,700×W900
	防音シート張り
	ネット状養生シート張り

図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者	島根県総務部営繕課	
97 （98）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	既存状況図・仮設図	1：300	R6．3				設計者	一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600 (代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎



図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	課長	課長補佐	担当者
９８　（ 98 ）	島根県営住宅（松江市淞北台団地新１号棟）建設（建築）工事	工程表（参考）	―	Ｒ６．３			

島根県総務部営繕課

設計者　一級建築士登録第315752号　松田　啓

一級建築士事務所登録　１１５０号
有限会社 真建築設計事務所
島根県松江市雑賀町２１５　TEL 0852-26-7600(代)
FAX 0852-26-7602
一級建築士登録第９０４０１号　設計　高橋雄一郎